

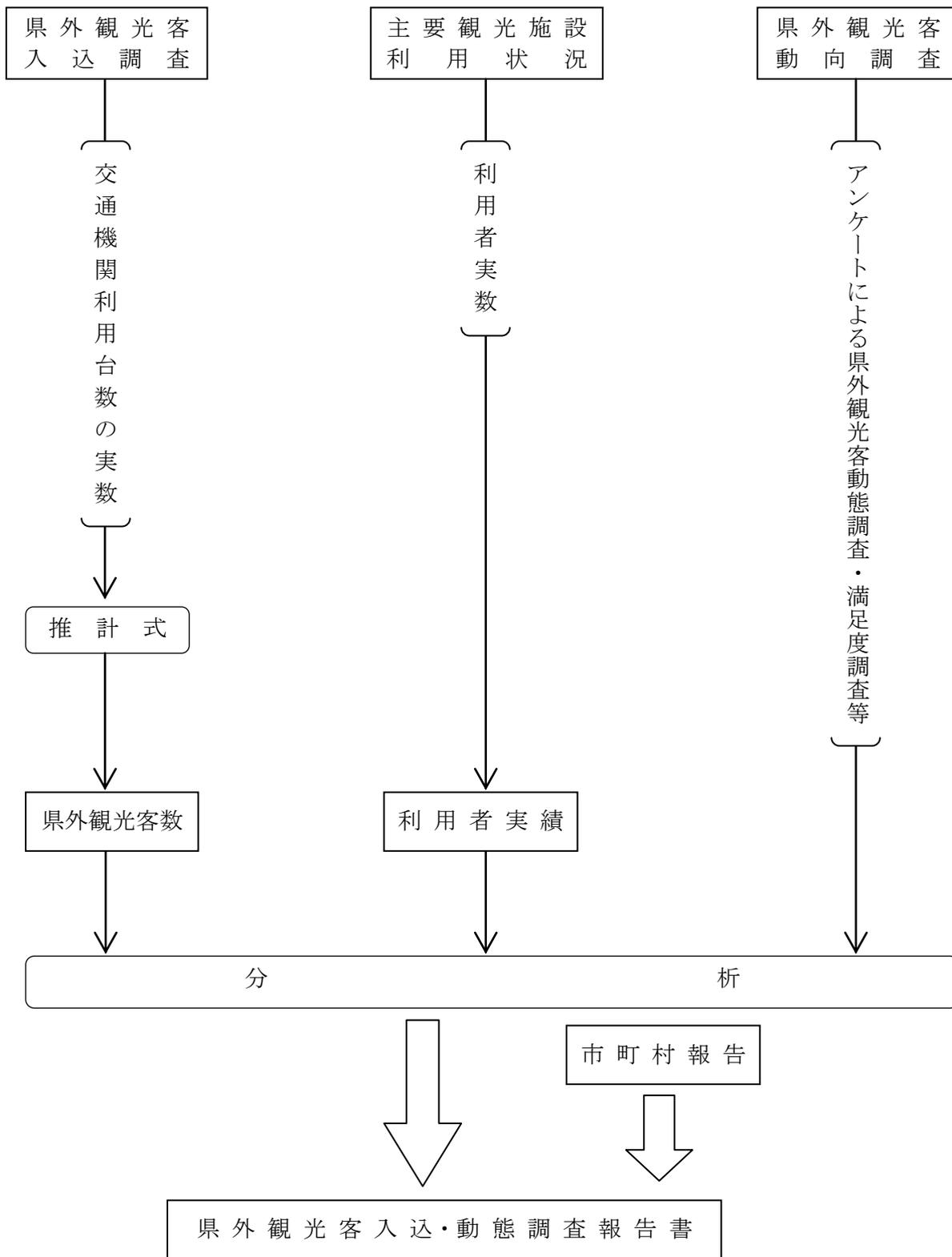
平成 26 年

県外観光客入込・動態調査報告書

平成 27 年 9 月

高知県観光振興部観光政策課

調査方法体系図



はじめに

この調査は、県外観光客の動態を把握し、今後の観光行政に関する諸政策の基礎資料とするため、次の方法により行ったものである。

I 県外観光客入込調査

平成26年1月1日から12月31日までに本県に入り込んだ県外観光客数を交通機関等の調査資料に基づき推計した。

II 主要観光施設等利用状況

平成26年の主要観光施設等における県内・県外観光客の利用状況を、各施設からの報告に基づき取りまとめた。

III 県外観光客動態調査

県内の観光地を訪れた観光客を対象に、四季別に年4回、各調査地とも1季節ごと100人に対し、直接聞き取り調査を実施した。

アンケート調査地（10ヵ所）

室戸岬、モネの庭、龍河洞、アンパンマンミュージアム、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川観光開発遊覧船乗場、足摺岬

IV お客様の声アンケート

「お客様の声アンケートはがき」を県内137の観光施設等に設置して、観光客の満足度調査を実施した。

V おもてなしの宿アンケート

「おもてなしの宿アンケートはがき」を県内44の宿泊施設に設置して、宿泊客の満足度調査を実施した。

VI プロスポーツキャンプ調査

県内で行われたプロ野球の阪神タイガース、オリックス・バファローズ、埼玉西武ライオンズのキャンプ、プレシーズンマッチ、サッカーJリーグのアルビレックス新潟、徳島ヴォルティス、カタレ富山のキャンプ、プレシーズンマッチ、プロゴルフトーナメントのカシオワールドオープン、PRGRレディースカップの観戦客を対象に、直接聞き取り調査を実施した。

VII 観光動態調査ルート分析

県外観光客動態調査のデータを基に、観光客の周遊ルートを分析した。

VIII 参考資料（市町村報告分のみ掲載）

平成26年に県内で実施されたイベント・祭りの入込数及びキャンプ場・海水浴場・市場・温泉施設の利用状況を、各市町村からの報告に基づき取りまとめた。

目 次

I 県外観光客入込調査

1 概 要	1
2 展 望	2
3 調 査 結 果	3
交通機関別入込状況	3
交通機関別観光客占有率の推移	3
交通機関別観光客の推移	3
(参考資料) 県外観光客の推移と主な出来事	4

II 主要観光施設等利用状況

1 概 要	5
(1) 観光施設利用状況	5
(2) ゴルフ場利用状況	6
(3) 有料道路利用状況	6
(4) 有料駐車場利用状況	6
2 施設等利用実績	7
(参 考) 四国3県の施設入込状況	13

III 県外観光客動態調査

概 要	14
1 年代別入込割合	16
2 日帰り客と宿泊客割合	18
3 発地ブロック別入込割合	21
4 旅行日数	26
5 旅行形態別旅行目的割合	29
6 入込利用交通機関割合	31
7 旅行形態割合	32

8	宿泊施設割合	34
9	県内消費額	37
	(参 考) 県外観光客1人あたりの県内消費額及び経済波及効果	38
10	宿泊地域割合	43
11	調査地別割合 (旅行目的割合)	45
	(旅行形態割合)	47
	(過去来県回数別割合)	48
	(動機割合)	49
12	総括	51
	観光客アンケート調査票	54

IV お客様の声アンケート

	概 要	57
1	「お客様の声」 回答者	58
2	「お客様の声」 満足度	62
	(参 考) 意見の抜粋	74

V おもてなしの宿アンケート

	概 要	82
1	「おもてなしの宿」 回答者	83
2	「おもてなしの宿」 満足度	87
	(参 考) 意見の抜粋	91

VI プロスポーツキャンプ等調査

1	調査の概要	97
2	年代	102
3	日帰り客と宿泊客	111
4	出発地	114
5	旅行形態	120

6	入込利用交通機関	124
7	県内消費額	126
8	県内客・県外客	130
9	立寄観光スポット	131

VII 観光動態調査ルート分析

1	はじめに	132
2	立寄市町村割合	133
2-1	発地別立寄市町村割合	135
2-2	年代別立寄市町村割合	137
2-3	旅行形態別立寄市町村割合	138
2-4	旅行目的別立寄市町村割合	139
3	周遊ルート分析	141
3-1	発地別周遊ルート	144
3-2	旅行形態別周遊ルート	158

VIII 参考資料（市町村報告分）

1	祭り・イベントの入込状況	169
2	道の駅・朝市・市場利用状況	171
3	キャンプ場・海水浴場利用状況	172
4	温泉施設利用状況	173

I 県外観光客入込調査

1 概要

- (1) 平成 26 年に高知県を訪れた県外観光客入込数は、最繁忙期である 8 月及び行楽シーズンの 10 月の連休に台風が襲来したことによる入込数の減や、平成 25 年 10 月に開催した「ねんりんピック」の反動減により、対前年比 98.5%、59 千人減の 4,013 千人と推計され、昨年度に比べ減少とはなかったが、2 年連続で県外観光客数 400 万人を達成した。

この結果は、観光客の嗜好を反映し、「食」を前面に押し出した『「リョーマの休日～高知家の食卓」キャンペーン』の実施や「龍馬パスポート」によるリピーターの確保及び周遊の促進などの施策に官民が一体となって取り組んだことの効果と考えられる。

- (2) 交通機関別入込数では、全体的に昨年よりも入込数が減少している。

入込数が大きい乗用車利用者が対前年比 99.0%で 27,514 人の減少となり、観光バスについても、対前年比 97.3%、23,037 人の減少となっている。

これは、高速道路の割引の一部廃止または割引率の低下による減少や、団体型旅行から個人型旅行へのシフトが要因と考えられる。

また、自動車による入込のうち、乗用車利用者が全体の 65.8%、観光バスが 20.3%となっている。

航空機による入込については、102.1%、2,256 人の増加となっているが、これは一昨年の 3 月 31 日から就航した F D A の高知一名古屋線の、1－3 月期の入込数が純増したことによる増加であると考えられる。

- (3) 観光施設では、利用者数第 1 位は高知城懐徳館で、251,775 人の入込となり、前年比 96.4%と減少している。これは、昨年最繁忙期の 8 月に台風が直撃し、入込客数が減少したことが最大の要因と考えられる。

第 2 位は高知県立美術館で、216,308 人となっており、前年比 103.4%と増加している。

また、「高知県立坂本龍馬記念館」「アンパンマンミュージアム」といった比較的利用者数の多い施設では前年比で減少となっており、台風の影響が非常に大きかったことが考えられる。

昨年の主要観光施設の入込について、全体的に減少している中、「西島園芸団地」については 129,227 人となっており、前年比 117.1%と大きな伸長をみせた。

- (4) 県内平均消費額は、26,796 円であり、前年と比較して 277 円の減少（対前年比 99.0%）となった。

内訳は、「飲食費」が前年比で 330 円の増加、入場料を含む「その他」が 72 円の増加、「宿泊費」が 19 円増加し、「土産代」が 473 円、「交通費」が 225 円減少となっている。

なお、県外観光客の総消費額については、入込客数及び一人当たりの消費額ともに前年より減少しているため、前年と比較して 2,712 百万円減（前年比 97.5%）となった。

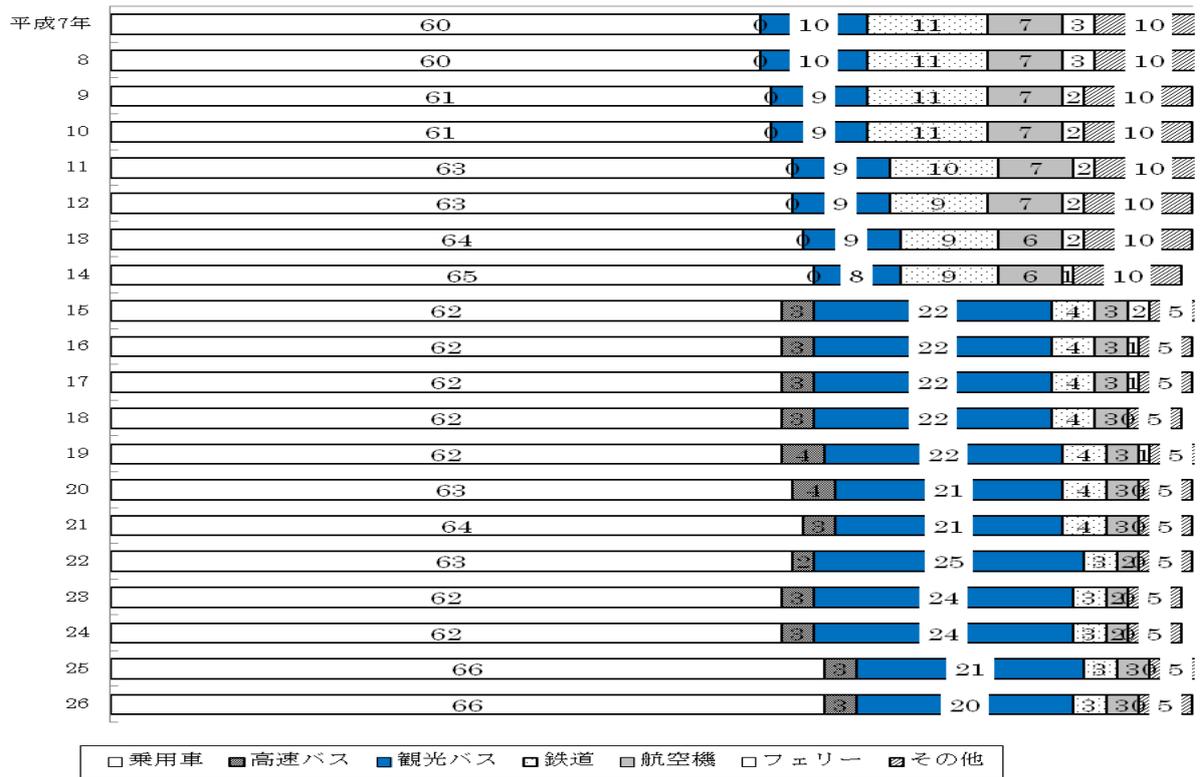
2 展 望

平成 27 年は、引き続き、官民協働で「食」を前面に押し出した、観光キャンペーン「リョーマの休日～高知家の食卓～」を展開するとともに、地域が一体となった戦略的な観光地づくりを進め、さらに国際観光の抜本強化を図ることにより、第 2 期産業振興計画の 4 年後（平成 27 年度末）の目標、県外観光客入込数 400 万人以上、観光総消費額 1,100 億円以上の定着を目指していく。

3 調査結果

・交通機関別入込状況

(表1-1) 交通機関別観光客占有率の推移 (%)



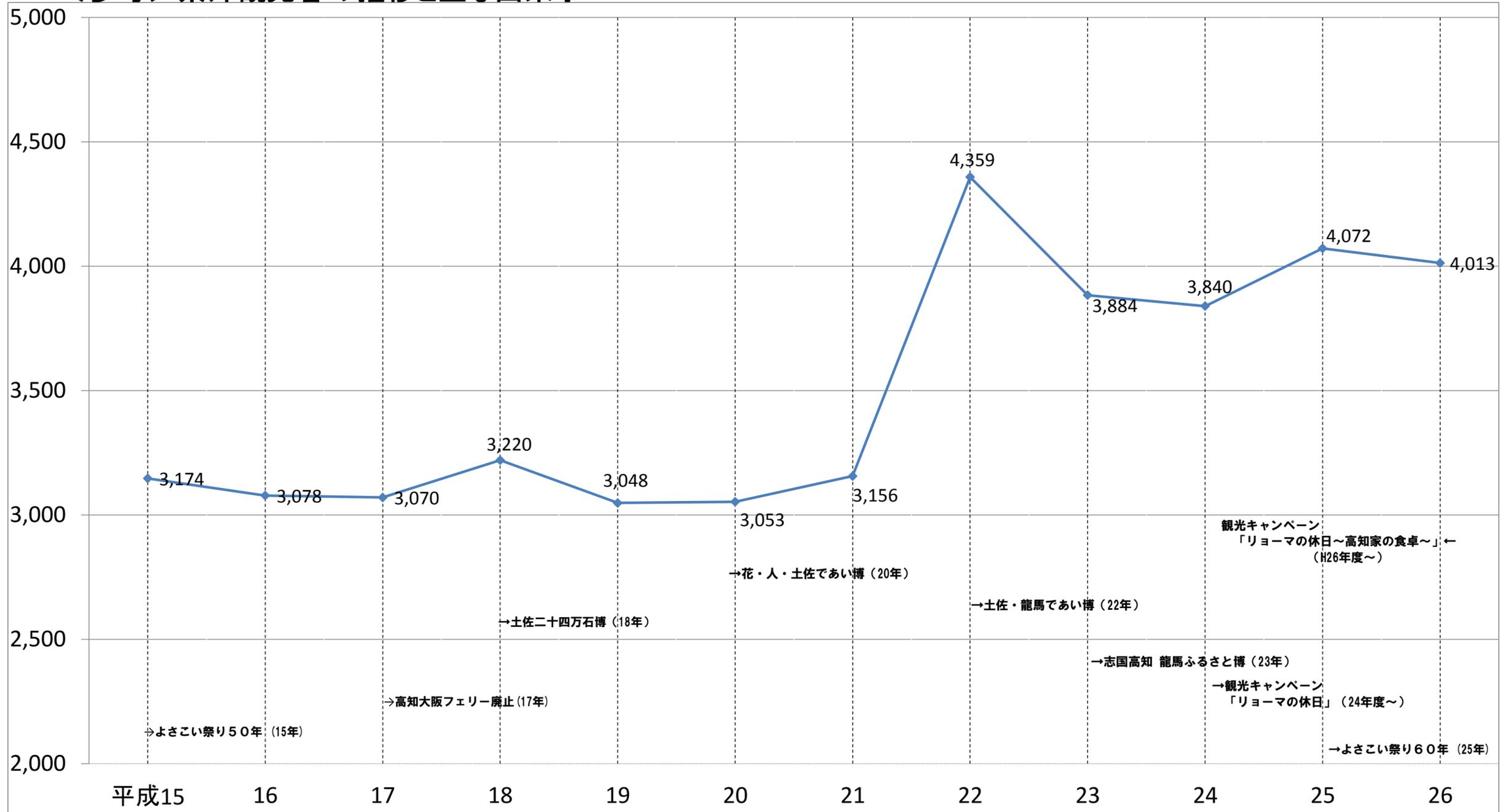
	乗用車	高速バス	観光バス	鉄道	航空機	フェリー	その他	合計
平成7年	2,908		486	541	332	134	484	4,885
8	3,038		499	568	339	128	503	5,075
9	3,143		487	576	347	124	515	5,192
10	3,115		450	553	347	117	504	5,086
11	3,138		425	475	345	96	492	4,971
12	3,169		430	462	349	112	497	5,019
13	3,222		434	457	328	109	500	5,050
14	3,380		434	451	319	67	512	5,163
15	1,944	92	688	138	82	56	150	3,150
16	1,906	101	673	132	95	25	146	3,078
17	1,898	104	670	135	93	24	146	3,070
18	1,998	111	706	135	102	16	154	3,222
19	1,885	108	666	133	95	16	145	3,048
20	1,914	111	642	135	91	15	145	3,053
21	2,012	103	674	122	81	14	150	3,156
22	2,737	108	1,080	120	93	13	208	4,359
23	2,412	110	947	120	96	12	186	3,884
24	2,481	112	827	121	102	11	186	3,840
25	2,670	115	839	123	109	11	205	4,072
26	2,642	114	816	122	112	10	197	4,013

※平成15年分より推計手法を見直している。

平成14年以前は高速バス利用は「その他」に計上していた。

平成23年からその他に航空機チャーター便と客船を加えている。

＜参考＞県外観光客の推移と主な出来事



(千人)

Ⅱ 主要観光施設等利用状況

1 概要

(1) 観光施設利用状況（県内・県外利用者合計）

県内主要観光施設（64施設）の年間総利用者数は、
約2,435千人、対前年比 92.7% 約193千人の減となっている。

<利用者数上位施設>

	施設名称	H26年	H25年	前年比
①	高知城懐徳館	251,775	261,264	96.37%
②	高知県立美術館	216,308	209,151	100.49%
③	高知県立のいち動物公園	148,513	153,806	96.56%
④	高知県立坂本龍馬記念館	146,996	165,309	88.92%
⑤	高知県立牧野植物園	136,499	161,523	84.51%

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

<利用者数の前年からの増加率上位施設>

	施設名称	H26年	H25年	前年比	増加数
①	大方あかつき館 上林暁文学館	2,525	1,671	151.11%	854
②	絵金蔵	10,796	7,663	140.88%	3,133
③	高知県立歴史民俗資料館	25,186	19,247	130.86%	5,939
④	香南市サイクリングターミナル 宿泊以外	2,162	1,781	121.39%	381
⑤	大原富枝文学館	1,158	976	118.65%	182

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

※西土佐観光協会カヌー館については、集計方法が変更となっているため、順位付けはしていません。

<利用者数の前年からの増加数上位施設>

	施設名称	H26年	H25年	前年比	前年差
①	西島園芸団地	129,227	110,328	117.13%	18,899
②	高知県立歴史民俗資料館	25,186	19,247	130.86%	5,939
③	絵金蔵	10,796	7,663	140.88%	3,133
④	いの町紙の博物館	24,844	22,169	112.07%	2,675
⑤	雲の上の温泉	55,105	52,909	104.15%	2,196

※西土佐観光協会カヌー館については、集計方法が変更となっているため、順位付けはしていません。

(2) ゴルフ場利用状況

年間での主要ゴルフ場の利用者数は約 462 千人、対前年比 97.7%、約 11 千人の減となった。これは、高南カントリークラブ廃業（H26 年 5 月）が影響したものと考えられる。

(3) 有料道路利用状況

高知自動車道の通行台数は、約 8,913 千台、対前年比 93.5%、約 622 千台の減となっている。要因としては、高速道路料金割引の平日割引廃止及び休日割引縮小に伴い、交通量が減少したと考えられる。

(自動二輪車～特大車のすべてを含む。県内 6 か所の I C から出た車の台数の合計)

(4) 有料駐車場利用状況

	有料駐車場別	H26年	H25年	前年比
①	桂浜	187,132台	203,571台	91.92%
②	高知公園	2,978台	3,172台	93.88%
③	龍河洞	319台	371台	85.98%

平成26年 月別観光施設利用実績

名称	月	1		2		3		4		5		6	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
1 キラメッセ室戸 鯨館 (室戸市)	月計	398	84.0	290	93.2	481	104.3	325	71.1	620	78.9	293	80.7
	累計	398	84.0	688	87.6	1,169	93.8	1,494	87.7	2,114	84.9	2,407	84.4
2 室戸ドルフィンセンター (室戸市)	月計	1,620	176.1	808	106.5	1,322	146.7	1,392	48.7	3,757	63.7	1,241	82.8
	累計	1,620	176.1	2,428	144.6	3,750	145.3	5,142	94.5	8,899	78.5	10,140	79.0
3 中岡慎太郎館 (北川村)	月計	403	125.9	282	76.0	503	69.3	460	80.0	974	106.6	496	117.3
	累計	403	125.9	685	99.1	1,188	83.8	1,648	82.7	2,622	90.2	3,118	93.7
4 モネの庭マルモッタン (北川村)	月計	682	138.6	56	(前年0)	5,855	93.7	5,435	71.7	13,429	96.5	6,147	111.2
	累計	682	138.6	738	150.0	6,593	97.8	12,028	84.0	25,457	90.1	31,604	93.6
5 安芸市立書道美術館 (安芸市)	月計	336	254.5	242	94.5	292	120.7	195	171.1	248	169.9	701	104.8
	累計	336	254.5	578	149.0	870	138.1	1,065	143.1	1,313	147.5	2,014	129.2
6 安芸市歴史民俗資料館 (安芸市)	月計	126	86.9	496	91.3	693	90.4	339	97.1	357	118.2	206	106.7
	累計	126	86.9	622	90.4	1,315	90.4	1,654	91.7	2,011	95.5	2,217	96.4
7 内原野陶芸館 (安芸市)	月計	736	104.4	843	105.2	919	98.3	3,661	517.1	1,010	97.8	650	100.8
	累計	736	104.4	1,579	104.8	2,498	102.3	6,159	195.6	7,169	171.4	7,819	162.0
8 アクトランド(H26年秋オープン予定) (旧龍馬歴史館) (香南市)	月計	—	(前年0)	—	(前年0)	—	(前年0)	—	(前年0)	—	(前年0)	—	(前年0)
	累計	—	(前年0)	—	(前年0)	—	(前年0)	—	(前年0)	—	(前年0)	—	(前年0)
9 高知県立のいち動物公園 (香南市)	月計	12,540	128.6	7,590	87.4	13,548	90.6	15,273	92.8	24,063	93.8	5,968	93.9
	累計	12,540	128.6	20,130	109.2	33,678	100.9	48,951	98.2	73,014	96.7	78,982	96.5
10 香南市サイクリングターミナル 宿泊以外 (香南市)	月計	150	153.1	86	82.7	281	124.9	144	90.6	318	113.6	155	246.0
	累計	150	153.1	236	116.8	517	121.1	661	112.8	979	113.0	1,134	122.1
11 絵金蔵 (香南市)	月計	429	(前年0)	404	(前年0)	628	91.7	543	71.0	4,463	470.8	364	43.5
	累計	429	(前年0)	833	(前年0)	1,461	213.3	2,004	138.2	6,467	269.7	6,831	211.2
12 月見山こどもの森 (香南市)	月計	1,242	96.1	1,243	89.7	2,337	85.8	1,588	94.0	2,306	120.4	1,220	136.5
	累計	1,242	96.1	2,485	92.8	4,822	89.3	6,410	90.4	8,716	96.8	9,936	100.4
13 龍河洞 (香美市)	月計	5,028	113.0	3,490	84.9	8,401	108.1	6,499	84.7	13,876	102.0	5,608	91.7
	累計	5,028	113.0	8,518	99.5	16,919	103.6	23,418	97.5	37,294	99.2	42,902	98.1
14 アンパンマンミュージアム (香美市)	月計	11,051	100.0	6,623	74.2	13,467	99.0	9,484	77.6	16,711	91.6	7,961	101.7
	累計	11,051	100.0	17,674	88.5	31,141	92.8	40,625	88.7	57,336	89.5	65,297	90.9
15 吉井勇記念館 (香美市)	月計	40	166.7	23	82.1	70	95.9	91	227.5	114	200.0	100	117.6
	累計	40	166.7	63	121.2	133	106.4	224	135.8	338	152.3	438	142.7
16 西島園芸団地 (南国市)	月計	10,209	122.0	14,303	106.4	23,152	137.9	15,305	118.5	21,354	121.7	8,076	108.6
	累計	10,209	122.0	24,512	112.4	47,664	123.5	62,969	122.2	84,323	122.1	92,399	120.8
17 高知県立歴史民俗資料館 (南国市)	月計	1,985	(前年0)	1,542	(前年0)	2,420	(前年0)	1,961	82.1	4,636	95.7	1,446	101.8
	累計	1,985	(前年0)	3,527	(前年0)	5,947	(前年0)	7,908	331.2	12,544	173.5	13,990	161.7
18 ゆとりすとパークおおとよ ハーブ園(大豊町)	月計	327	168.6	229	100.9	289	57.9	785	58.1	2,980	85.7	707	147.6
	累計	327	168.6	556	132.1	845	91.8	1,630	71.8	4,610	80.2	5,317	85.4
19 大原富枝文学館 (本山町)	月計	60	240.0	41	292.9	41	66.1	137	125.7	98	59.8	197	729.6
	累計	60	240.0	101	259.0	142	140.6	279	132.9	377	100.8	574	143.1
20 高知県立牧野植物園 (高知市)	月計	6,028	113.2	8,800	57.4	16,957	63.7	16,298	71.0	22,739	98.5	6,768	82.5
	累計	6,028	113.2	14,828	71.8	31,785	67.2	48,083	68.5	70,822	75.9	77,590	76.4
21 高知城懐徳館 (高知市)	月計	16,081	104.6	12,305	80.7	29,535	106.4	25,000	98.3	30,661	95.1	16,020	101.8
	累計	16,081	104.6	28,386	92.7	57,921	99.2	82,921	99.0	113,582	97.9	129,602	98.4
22 高知県立文学館 (高知市)	月計	1,365	59.9	1,828	85.0	3,583	166.3	3,210	127.7	2,690	66.3	2,109	80.0
	累計	1,365	59.9	3,193	72.1	6,776	102.9	9,986	109.8	12,676	96.3	14,785	93.6
23 高知県立美術館 (高知市)	月計	18,635	104.1	25,305	85.1	44,570	178.6	16,192	395.7	7,828	24.4	2,706	30.0
	累計	18,635	104.1	43,940	92.2	88,510	121.9	104,702	136.5	112,530	103.5	115,236	97.8
24 高知市立自由民権記念館 (高知市)	月計	578	165.6	705	110.5	933	125.1	676	106.5	820	129.7	395	64.4
	累計	578	165.6	1,283	130.0	2,216	127.9	2,892	122.1	3,712	123.7	4,107	113.7
25 高知市立龍馬の生まれたまち 記念館 (高知市)	月計	2,800	96.0	2,534	76.3	4,070	101.2	3,636	103.8	4,788	82.0	2,500	71.9
	累計	2,800	96.0	5,334	85.5	9,404	91.7	13,040	94.8	17,828	91.0	20,328	88.1
26 高知県立坂本龍馬記念館 (高知市)	月計	8,229	82.2	7,274	71.6	12,568	87.1	12,386	98.3	20,449	105.4	9,136	88.5
	累計	8,229	82.2	15,503	76.9	28,071	81.1	40,457	85.7	60,906	91.5	70,042	91.1
27 桂浜水族館 (高知市)	月計	5,928	121.5	3,095	84.7	6,855	108.8	6,319	90.4	12,317	111.5	4,569	99.7
	累計	5,928	121.5	9,023	105.8	15,878	107.0	22,197	101.7	34,514	105.0	39,083	104.4
28 桂浜公園駐車場 単位:台数 (高知市)	月計	12,069	104.1	8,457	77.3	17,850	102.2	15,544	85.8	23,461	98.3	11,403	92.9
	累計	12,069	104.1	20,526	91.1	38,376	95.9	53,920	92.8	77,381	94.4	88,784	94.2
29 土佐山内家宝物資料館 (高知市)	月計	832	113.0	1,199	79.2	1,483	133.4	939	123.7	1,259	116.7	715	106.2
	累計	832	113.0	2,031	90.3	3,514	104.6	4,453	108.1	5,712	109.9	6,427	109.5
30 「龍馬伝」幕末志士社中 (高知市)	月計	5,242	84.1	4,253	63.2	7,823	108.3	3,298	54.6	7,906	163.4	3,183	84.4
	累計	5,242	84.1	9,495	73.2	17,318	85.8	20,616	78.6	28,522	91.8	31,705	91.0
31 いの町紙の博物館 (いの町)	月計	1,050	107.3	1,081	139.5	1,276	81.9	1,427	66.4	2,215	93.6	1,655	88.1
	累計	1,050	107.3	2,131	121.5	3,407	102.9	4,834	88.5	7,049	90.1	8,704	89.7
32 土佐和紙工芸村 (いの町)	月計	5,650	96.0	4,872	91.5	7,137	87.4	6,879	89.3	9,294	105.0	6,042	90.3
	累計	5,650	96.0	10,522	93.9	17,659	91.1	24,538	90.6	33,832	94.2	39,874	93.6
33 仁淀川観光遊覧船 (日高村)	月計	3	15.8	40	400.0	144	117.1	281	163.4	515	74.4	339	308.2
	累計	3	15.8	43	148.3	187	123.0	468	144.4	983	96.8	1,322	117.4
34 佐川地質館 (佐川町)	月計	772	163.6	617	113.0	970	86.9	808	125.1	1,411	100.0	843	94.5
	累計	772	163.6	1,389	136.4	2,359	110.5	3,167	113.9	4,578	109.2	5,421	106.6
35 青山文庫 (佐川町)	月計	179	78.9	223	82.9	495	134.1	281	133.2	524	207.1	302	114.4
	累計	179	78.9	402	81.0	897	103.7	1,178	109.5	1,702	128.1	2,004	125.8
36 横倉山自然の森博物館 (越知町)	月計	230	57.1	697	192.5	563	155.1	389	64.9	685	70.1	231	35.6
	累計	230	57.1	927	121.2	1,490	132.1	1,879	108.8	2,564	94.8	2,795	83.4
37 梶原人の歴史民俗資料館(まろうど館) (梶原町)	月計	173	178.4	281	(前年0)	460	(前年0)	217	17.5	567	55.2	341	59.9
	累計	173	178.4	454	468.0	914	942.3	1,131	84.5	1,698	71.7	2,039	69.4
38 ウェル花夢 (四万十町)	月計	47	100.0	26	83.9	99	230.2	92	23.1	727	102.8	172	139.8
	累計	47	100.0	73	93.6	172	142.1	264	50.8	991	80.8	1,163	86.1
39 海洋堂ホビー館 四万十 (四万十町)	月計	3,336	77.3	1,766	(前年0)	3,158	49.8	2,847	35.2	7,379	65.9	2,345	65.4
	累計	3,336	77.3	5,102	118.3	8,260	77.5	11,107	59.3	18,486	61.8	20,831	62.2
40 海洋堂かつば館 (四万十町)	月計	1,839	45.9	756	62.7	1,367	35.7	1,383	29.3	2,791	50.7		
	累計	1,839	45.9	2,595	49.8	3,962	43.8	5,345	38.8	8,136	42.2	8,136</	

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
359	58.9	848	53.1	449	89.6	292	70.9	395	98.8	262	92.6
2,766	79.9	3,614	71.5	4,063	73.1	4,355	72.9	4,750	74.6	5,012	75.3
2,123	74.6	5,044	72.3	2,075	102.6	1,208	84.0	1,188	82.4	859	108.2
12,263	78.2	17,307	76.4	19,382	78.5	20,590	78.8	21,778	79.0	22,637	79.8
451	85.9	576	65.8	507	94.6	657	145.4	541	71.7	261	90.3
3,569	92.6	4,145	87.7	4,652	88.4	5,309	92.9	5,850	90.4	6,111	90.4
5,010	118.7	2,558	42.5	5,169	126.1	3,233	104.1	3,110	105.2	3,579	186.1
36,614	96.4	39,172	89.0	44,341	92.2	47,574	92.9	50,684	93.6	54,263	96.7
815	113.4	380	81.9	149	156.8	176	147.9	185	148.0	225	69.2
2,829	124.2	3,209	117.0	3,358	118.4	3,534	119.6	3,719	120.7	3,944	115.8
243	142.1	193	110.9	293	132.0	208	91.2	347	110.2	150	72.8
2,460	99.6	2,653	100.3	2,946	102.8	3,154	101.9	3,501	102.7	3,651	101.0
811	107.3	912	94.9	530	110.9	974	112.6	657	24.6	462	106.0
8,630	154.6	9,542	145.8	10,072	143.4	11,046	140.1	11,703	110.8	12,165	110.6
—	(前年0)	—	(前年0)		(前年0)		(前年0)		(前年0)		(前年0)
—	(前年0)	—	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)
5,493	108.0	9,685	99.0	15,003	101.2	16,135	88.7	19,020	103.4	4,195	74.1
84,475	97.2	94,160	97.3	109,163	97.9	125,298	96.6	144,318	97.4	148,513	96.6
90	86.5	178	83.6	215	202.8	172	118.6	275	184.6	98	72.6
1,224	118.5	1,402	112.5	1,617	119.6	1,789	119.5	2,064	125.4	2,162	121.4
856	102.9	812	91.2	580	88.7	584	89.7	769	78.7	364	85.6
7,687	189.1	8,499	171.5	9,079	161.8	9,663	154.3	10,432	144.1	10,796	140.9
1,043	83.8	166	15.3	1,024	81.7	1,320	72.4	1,467	105.7	830	83.9
10,979	98.5	11,145	91.1	12,169	90.3	13,489	88.1	14,956	89.6	15,786	89.3
10,446	92.5	20,426	67.1	9,959	95.3	6,563	86.9	8,751	116.3	5,392	102.7
53,348	97.0	73,774	86.3	83,733	87.3	90,296	87.3	99,047	89.2	104,439	89.9
12,702	102.8	21,681	80.8	11,416	81.9	7,458	75.4	10,682	98.5	7,022	82.4
77,999	92.6	99,680	89.7	111,096	88.9	118,554	87.9	129,236	88.7	136,258	88.3
192	304.8	135	38.4	68	43.3	171	123.0	177	74.1	36	58.1
630	170.3	765	106.0	833	94.8	1,004	98.6	1,181	94.0	1,217	92.3
6,519	100.7	9,609	123.7	6,360	136.2	4,925	96.7	5,604	78.5	3,811	141.2
98,918	119.2	108,527	119.6	114,887	120.4	119,812	119.2	125,416	116.5	129,227	117.1
2,866	280.7	2,724	87.9	787	78.6	1,782	97.8	2,310	91.6	727	64.3
16,856	174.2	19,580	153.3	20,367	147.9	22,149	142.0	24,459	135.0	25,186	130.9
979	91.8	1,101	41.7	1,256	69.7	844	61.5	2,173	87.1	90	39.1
6,296	86.3	7,397	74.5	8,653	73.8	9,497	72.5	11,670	74.8	11,760	74.3
73	173.8	56	72.7	79	47.3	206	185.6	127	83.6	43	165.4
647	146.0	703	135.2	782	113.8	988	123.8	1,115	117.4	1,158	118.6
5,136	83.8	7,700	78.5	9,330	77.2	15,059	117.5	18,716	129.1	2,968	63.5
82,726	76.8	90,426	77.0	99,756	77.0	114,815	80.7	133,531	85.1	136,499	84.5
17,777	108.8	27,571	86.3	22,831	103.8	18,965	88.4	23,754	102.2	11,275	77.7
147,379	99.5	174,950	97.2	197,781	97.9	216,746	97.0	240,500	97.5	251,775	96.4
4,041	161.2	6,427	66.2	3,778	55.5	1,613	70.8	1,494	66.9	1,283	158.2
18,826	102.9	25,253	90.2	29,031	83.4	30,644	82.6	32,138	81.7	33,421	83.3
3,351	26.6	40,633	194.1	20,165	164.1	17,365	92.7	12,351	90.5	7,207	54.7
118,587	91.0	159,220	105.2	179,385	109.6	196,750	107.9	209,101	106.7	216,308	103.4
486	73.2	776	64.8	589	83.3	974	81.2	1,067	79.2	318	52.3
4,593	107.4	5,369	98.1	5,958	96.4	6,932	93.9	7,999	91.6	8,317	89.1
3,477	98.2	5,605	73.7	3,404	91.1	3,457	87.5	5,000	116.1	2,761	98.2
23,805	89.4	29,410	85.9	32,814	86.4	36,271	86.5	41,271	89.3	44,032	89.8
10,627	86.1	20,393	75.8	11,652	94.5	12,356	89.0	13,944	95.2	7,982	96.7
80,669	90.4	101,062	87.0	112,714	87.7	125,070	87.8	139,014	88.5	146,996	88.9
6,079	79.0	14,796	82.9	6,561	96.4	3,814	65.4	5,663	119.4	3,727	94.9
45,162	100.0	59,958	95.2	66,519	95.3	70,333	93.0	75,996	94.6	79,723	94.6
14,635	86.3	24,033	75.3	18,714	97.5	14,079	92.4	17,668	110.7	9,219	91.6
103,419	93.0	127,452	89.1	146,166	90.1	160,245	90.3	177,913	91.9	187,132	91.9
628	78.4	909	77.1	858	98.8	800	92.9	974	128.3	366	82.6
7,055	105.7	7,964	101.4	8,822	101.2	9,622	100.4	10,596	102.5	10,962	101.7
3,079	73.0	3,721	51.8	3,914	75.8	3,519	81.8	4,493	96.2	3,106	56.5
34,784	89.1	38,505	83.3	42,419	82.5	45,938	82.5	50,431	83.5	53,537	81.3
1,704	77.9	1,887	84.1	1,819	96.7	3,496	108.9	4,873	230.1	2,361	286.5
10,408	87.5	12,295	87.0	14,114	88.1	17,610	91.6	22,483	105.3	24,844	112.1
7,350	96.0	9,642	89.0	7,814	95.6	5,971	90.4	7,889	99.5	5,921	95.6
47,224	93.9	56,866	93.1	64,680	93.4	70,651	93.1	78,540	93.7	84,461	93.8
541	112.7	54	7.2	413	145.4	280	129.0	504	176.2	95	97.9
1,863	116.0	1,917	81.3	2,330	88.2	2,610	91.3	3,114	99.0	3,209	99.0
869	106.4	1,461	84.7	650	86.6	1,066	83.1	1,057	82.5	549	100.0
6,290	106.6	7,751	101.7	8,401	100.3	9,467	98.0	10,524	96.2	11,073	96.4
320	118.1	242	70.3	269	149.4	314	49.8	549	149.2	326	213.1
2,324	124.7	2,566	116.2	2,835	118.7	3,149	104.3	3,698	109.2	4,024	113.7
457	94.4	649	44.7	377	33.2	422	40.2	644	70.5	147	138.7
3,252	84.8	3,901	73.8	4,278	66.6	4,700	62.9	5,344	63.7	5,491	64.7
442	77.1	354	41.8	1,050	83.2	462	55.7	474	65.1	111	70.7
2,481	70.7	2,835	65.1	3,885	69.2	4,347	67.4	4,821	67.2	4,932	67.3
750	84.7	1,534	52.2	685	112.5	193	68.4	111	104.7	25	61.0
1,913	85.6	3,447	66.6	4,132	71.5	4,325	71.3	4,436	71.9	4,461	71.8
4,419	75.0	9,860	67.8	3,790	71.3	2,453	70.6	3,545	96.4	1,103	83.9
25,250	64.1	35,110	65.1	38,900	65.6	41,353	65.9	44,898	67.6	46,001	67.9
2,700	87.5	6,790	90.6	2,447	84.9	1,644	84.0	2,187	104.1	737	119.8
10,836	44.5	17,626	55.3	20,073	57.8	21,717	59.2	23,904	61.6	24,641	62.5

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
41 大方あかつき館 上林暁文学館 (黒潮町)	月計	44	440.0	101	10100.0	355	3550.0	173	1081.3	212	353.3	236	156.3
	累計	44	440.0	145	1318.2	500	2381.0	673	1818.9	885	912.4	1,121	452.0
42 とまろっと (四万十市)	月計	189	124.3	91	85.8	469	189.1	957	74.6	1,744	108.6	547	97.2
	累計	189	124.3	280	108.5	749	148.0	1,706	95.4	3,450	101.6	3,997	101.0
43 かわらっこ(受付者のみ) (四万十市)	月計	1	100.0	6	54.5	96	70.6	165	40.6	873	64.8	67	55.4
	累計	1	100.0	7	58.3	103	69.6	268	48.4	1,141	60.0	1,208	59.7
44 四万十川学遊館 (四万十市)	月計	400	117.3	296	90.0	599	77.3	794	123.5	1,770	109.1	1,139	120.9
	累計	400	117.3	696	103.9	1,295	89.6	2,089	100.0	3,859	104.0	4,998	107.4
45 四万十川観光開発 (四万十市)	月計	1,506	63.2	2,045	92.6	4,117	74.2	5,611	107.8	5,040	99.8	4,915	138.8
	累計	1,506	63.2	3,551	77.3	7,668	75.6	13,279	86.5	18,319	89.8	23,234	97.1
46 西土佐観光協会カヌー館 (四万十市)	月計	650	82.8	940	121.3	1,770	104.1	1,720	69.1	2,630	104.4	920	68.1
	累計	650	82.8	1,590	101.9	3,360	103.1	5,080	88.3	7,710	93.2	8,630	89.7
47 四万十市立郷土資料館 (四万十市)	月計	317	115.3	214	93.0	621	101.1	397	107.9	560	112.7	248	121.6
	累計	317	115.3	531	105.1	1,152	102.9	1,549	104.2	2,109	106.3	2,357	107.7
48 竜串海中観光 (土佐清水市)	月計	399	69.8	278	47.1	598	111.6	291	43.5	1,318	78.5	566	179.7
	累計	399	69.8	677	58.3	1,275	75.1	1,566	66.2	2,884	71.3	3,450	79.1
49 高知県立足摺海洋館 (土佐清水市)	月計	3,167	113.3	3,236	86.9	4,015	102.5	2,888	75.6	6,293	105.2	2,350	104.4
	累計	3,167	113.3	6,403	98.3	10,418	99.8	13,306	93.3	19,599	96.9	21,949	97.6
50 足摺海底館 (土佐清水市)	月計	2,162	92.2	1,392	57.0	2,835	87.1	3,163	85.7	5,219	92.5	2,457	133.5
	累計	2,162	92.2	3,554	74.3	6,389	79.5	9,552	81.4	14,771	85.0	17,228	89.7
51 ジョン万次郎資料館 (土佐清水市)	月計	573	93.0	303	77.3	806	92.8	803	71.6	1,310	89.4	926	182.6
	累計	573	93.0	876	86.9	1,682	89.6	2,485	82.9	3,795	85.0	4,721	95.0
52 大月エコツアーキャンプ場 (大月町)	月計	1	14.3	0		14	14.1	12	27.3	252	153.7	22	31.4
	累計	1	14.3	1	6.3	15	13.0	27	17.0	279	86.4	301	76.6
53 竜ヶ浜キャンプ場 (大月町)	月計	0		0		0		0		157	82.6	5	#DIV/0!
	累計	0		0		0		0		157	79.3	162	81.8
54 オーベルジュ土佐山 (温泉利用者・高知市)	月計	1,955	105.5	1,520	106.7	1,830	110.3	1,290	108.6	1,667	109.1	1,789	127.2
	累計	1,955	105.5	3,475	106.0	5,305	107.5	6,595	107.7	8,262	108.0	10,051	111.0
55 中津渓谷 ゆの森 (温泉利用者・仁淀川町)	月計	2,501	85.1	1,961	88.1	2,202	79.2	2,231	106.2	2,825	94.3	1,733	99.3
	累計	2,501	85.1	4,462	86.4	6,664	83.9	8,895	88.6	11,720	89.9	13,453	91.0
56 安居渓谷 宝来荘 (食事利用者・仁淀川町)	月計	89	189.4	11	35.5	44	55.7	107	113.8	230	120.4	81	75.0
	累計	89	189.4	100	128.2	144	91.7	251	100.0	481	108.8	562	102.2
57 雲の上の温泉 (温泉利用者・梶原町)	月計	4,583	186.3	3,120	3029.1	4,736	101.3	4,346	92.0	6,105	107.9	3,611	93.3
	累計	4,583	186.3	7,703	300.5	12,439	171.8	16,785	140.3	22,890	129.9	26,501	123.3
58 黒潮本陣 (温泉利用者・中土佐町)	月計	4,056	90.9	2,620	94.3	3,330	107.1	2,662	91.4	3,753	104.7	2,515	103.1
	累計	4,056	90.9	6,676	92.2	10,006	96.7	12,668	95.5	16,421	97.5	18,936	98.2
59 足摺テルメ (温泉利用者・土佐清水市)	月計	1,210	82.1	1,220	104.0	1,098	114.3	1,070	100.1	1,533	98.9	849	92.1
	累計	1,210	82.1	2,430	91.8	3,528	97.8	4,598	98.3	6,131	98.5	6,980	97.6
60 土佐市宇佐ホエールウォッチング 4/20～10/31(土佐市)	月計	休業	(前年0)	休業	(前年0)	休業	(前年0)	31	22.1	481	100.0	144	156.5
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	31	22.1	512	82.4	656	92.0
61 大方町遊漁船主会 4月～10月(黒潮町)	月計	休業	(前年0)	休業	(前年0)	休業	(前年0)	0		234	81.8	174	378.3
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0		234	67.6	408	104.1
62 窪津 定置網観光 4月～10月(土佐清水市)	月計	休業	(前年0)	休業	(前年0)	休業	(前年0)	13	81.3	0		0	
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	13	81.3	13	40.6	13	40.6
63 窪津 ホエールウォッチング (土佐清水市)	月計	休業	(前年0)	休業	(前年0)	休業	(前年0)	0		13	20.0	0	
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0		13	10.4	13	9.9
64 足摺ホエールウォッチング 7月～10月(土佐清水市)	月計	休業	(前年0)	休業	(前年0)	休業	(前年0)	休業	(前年0)	休業	(前年0)		
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	0.0
既存施設計	月計	162,231	104.0	144,059	86.5	266,130	105.1	210,443	91.5	316,559	91.7	138,604	91.5
	累計	162,231	104.0	306,290	95.0	572,420	99.4	782,863	97.1	1,099,422	95.5	1,238,026	95.1

【総計】

東部 (室戸市～香美市)	月計	34,781	116.5	22,476	85.5	48,797	97.0	45,429	87.9	82,246	98.3	31,110	98.8
	累計	34,781	116.5	57,257	102.0	106,054	99.6	151,483	95.8	233,729	96.7	264,839	96.9
中部 (南国市～中土佐町)	月計	111,609	105.3	108,913	85.8	195,316	112.2	142,635	98.9	194,258	90.7	89,556	88.3
	累計	111,609	105.3	220,522	94.7	415,838	102.1	558,473	101.3	752,731	98.3	842,287	97.2
西部 (四万十町～土佐清水市)	月計	15,841	78.7	12,670	95.8	22,017	76.2	22,379	65.5	40,055	85.0	17,938	96.7
	累計	15,841	78.7	28,511	85.5	50,528	81.2	72,907	75.6	112,962	78.7	130,900	80.7
合計	月計	162,231	104.0	144,059	86.5	266,130	105.1	210,443	91.5	316,559	91.7	138,604	91.5
	累計	162,231	104.0	306,290	95.0	572,420	99.4	782,863	97.1	1,099,422	95.5	1,238,026	95.1

○入場無料施設

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
ジオパークインフォメーションセンター (室戸市)	月計	635	81.6	498	79.2	873	99.3	1,109	106.4	1,659	113.6	1,014	139.5
	累計	635	81.6	1,133	80.5	2,006	87.8	3,115	93.6	4,774	99.7	5,788	104.9
よさこい情報交流館 (高知市)	月計	2,446	(前年0)	3,259	(前年0)	4,304	#DIV/0!	3,751	89.0	4,904	53.3	3,586	54.8
	累計	2,446	(前年0)	5,705	(前年0)	10,009	#DIV/0!	13,760	326.5	18,664	139.1	22,250	111.5
ひろめ市場 (高知市)	月計	159,000	93.5	157,000	87.2	237,000	94.8	169,000	84.5	201,000	68.9	187,000	83.4
	累計	159,000	93.5	316,000	90.3	553,000	92.2	722,000	90.3	923,000	84.5	1,110,000	84.3
わんぱくこうち (高知市)	月計	27,200	120.4	18,500	96.6	29,700	103.1	24,750	76.4	35,400	118.0	19,650	141.9
	累計	27,200	120.4	45,700	109.5	75,400	106.9	100,150	97.3	135,550	102.0	155,200	105.7
旧浜口家住宅 (佐川町)	月計	460	(前年0)	775	(前年0)	2,387	(前年0)	1,395	#DIV/0!	1,458	#DIV/0!	1,209	#DIV/0!
	累計	460	(前年0)	1,235	(前年0)	3,622	(前年0)	5,017	#DIV/0!	6,475	#DIV/0!	7,684	#DIV/0!
合計	月計	189,741	111.1	180,032	99.7	274,264	109.3	200,005	99.5	244,421	83.3	212,459	94.5
	累計	189,741	111.1	369,773	105.2	644,037	106.9	844,042	105.1	1,088,463	99.3	1,300,922	98.4

(参考)

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
竹林寺 (高知市)	月計	61,784	105.1	10,957	83.3	20,552	116.5	28,056	164.8	77,502	364.7	19,604	154.5
	累計	61,784	105.1	72,741	101.1	93,293	104.1	121,349	113.8	198,851	155.5	218,455	155.4

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
155	103.3	462	74.0	202	78.0	325	157.0	181	156.0	79	117.9
1,276	320.6	1,738	170.1	1,940	151.4	2,265	152.2	2,446	152.5	2,525	151.1
2,440	108.0	3,957	69.5	1,676	98.1	760	70.2	626	93.4	506	123.7
6,437	103.5	10,394	87.3	12,070	88.6	12,830	87.3	13,456	87.5	13,962	88.5
1,165	68.5	1,184	28.6	928	112.2	158	77.1	63	165.8	0	
2,373	63.7	3,557	45.2	4,485	51.6	4,643	52.2	4,706	52.7	4,706	52.6
1,088	75.5	2,407	83.4	990	90.7	544	75.8	625	75.9	449	133.6
6,086	99.9	8,493	94.6	9,483	94.2	10,027	92.9	10,652	91.7	11,101	92.9
3,338	77.3	2,647	84.6	4,787	133.1	2,659	67.5	4,542	83.6	2,396	82.9
26,572	94.0	29,219	93.1	34,006	97.2	36,665	94.2	41,207	92.9	43,603	92.3
2,860	75.3	2,830	37.2	2,400	70.4	1,130	82.8	1,100	114.0	540	81.8
11,490	85.6	14,320	68.1	16,720	68.4	17,850	69.2	18,950	70.8	19,490	71.1
200	59.7	418	89.3	334	116.4	278	90.0	332	123.0	212	101.0
2,557	101.3	2,975	99.5	3,309	100.9	3,587	100.0	3,919	101.6	4,131	101.6
477	73.7	819	35.3	640	146.1	359	68.5	547	105.0	191	38.8
3,927	78.4	4,746	64.8	5,386	69.3	5,745	69.3	6,292	71.4	6,483	69.7
3,490	80.8	9,497	87.8	3,945	99.3	1,793	69.0	4,706	223.5	2,879	84.7
25,439	94.9	34,936	92.9	38,881	93.5	40,674	92.0	45,380	98.0	48,259	97.1
2,904	95.7	5,496	63.4	3,253	126.8	1,439	70.4	2,631	108.0	1,595	75.3
20,132	90.5	25,628	82.9	28,881	86.3	30,320	85.3	32,951	86.8	34,546	86.2
603	60.9	1,293	66.4	621	49.2	1,150	144.1	769	102.4	471	98.1
5,324	89.3	6,617	83.7	7,238	78.9	8,388	84.1	9,157	85.4	9,628	86.0
522	92.1	774	54.7	248	114.3	48	28.6	17	850.0	4	66.7
823	85.7	1,597	67.3	1,845	71.2	1,893	68.6	1,910	69.2	1,914	69.2
297	69.2	598	82.4	145	140.8	33	1650.0	0		0	
459	73.2	1,057	78.1	1,202	82.6	1,235	84.7	1,235	84.7	1,235	84.7
1,324	97.1	1,107	62.4	1,434	99.0	1,059	79.5	1,448	107.7	1,516	91.4
11,375	109.2	12,482	102.4	13,916	102.0	14,975	100.0	16,423	100.6	17,939	99.8
1,869	90.4	2,525	66.0	1,984	95.1	1,969	105.2	3,239	120.9	2,070	97.3
15,322	90.9	17,847	86.3	19,831	87.1	21,800	88.5	25,039	91.7	27,109	92.1
166	79.4	60	13.9	153	78.9	168	144.8	1,238	105.4	38	41.8
728	95.9	788	66.2	941	68.0	1,109	73.9	2,347	87.7	2,385	86.2
4,479	92.1	6,600	77.4	5,109	98.5	3,886	83.6	4,689	106.0	3,841	101.9
30,980	117.6	37,580	107.7	42,689	106.5	46,575	104.2	51,264	104.3	55,105	104.2
2,364	92.6	3,774	88.5	3,674	117.6	1,982	79.5	2,823	108.5	2,584	86.4
21,300	97.6	25,074	96.1	28,748	98.4	30,730	96.9	33,553	97.8	36,137	96.9
1,531	91.8	2,755	84.4	1,100	87.8	887	93.1	924	96.0	967	78.0
8,511	96.5	11,266	93.2	12,366	92.7	13,253	92.8	14,177	93.0	15,144	91.8
477	127.2	680	48.2	397	143.3	116	483.3				
1,133	104.1	1,813	72.5	2,210	79.6	2,326	83.1	2,326	83.1	2,326	83.1
432	110.2	286	32.0	172	238.9	121	183.3				
840	107.1	1,126	67.1	1,298	74.2	1,419	78.2	1,419	78.2	1,419	78.2
0		0		6	#DIV/0!	0					
13	27.7	13	27.7	19	40.4	19	40.4	19	40.4	19	40.4
16	106.7	53	165.6	2	#DIV/0!	0					
29	19.9	82	46.1	84	47.2	84	47.2	84	47.2	84	47.2
0		0		0		0		0		0	
172,136	89.2	312,343	81.2	211,229	98.3	176,074	88.5	215,235	103.8	110,331	86.8
1,410,162	94.3	1,722,505	91.6	1,933,734	92.3	2,109,808	92.0	2,325,043	93.0	2,435,374	92.7

40,634	99.6	63,594	73.4	47,437	96.1	39,151	87.0	47,564	98.7	23,735	93.8
305,473	97.2	369,067	92.1	416,504	92.5	455,655	92.0	503,219	92.6	526,954	92.7
102,115	87.8	195,089	89.4	135,421	99.9	120,949	90.8	144,765	104.7	74,442	85.0
944,402	96.1	1,139,491	94.8	1,274,912	95.4	1,395,861	94.9	1,540,626	95.8	1,615,068	95.2
29,387	81.7	53,660	67.4	28,371	95.0	15,974	77.2	22,906	109.2	12,154	85.1
160,287	80.9	213,947	77.0	242,318	78.8	258,292	78.7	281,198	80.5	293,352	80.7
172,136	89.2	312,343	81.2	211,229	98.3	176,074	88.5	215,235	103.8	110,331	86.8
1,410,162	94.3	1,722,505	91.6	1,933,734	92.3	2,109,808	92.0	2,325,043	93.0	2,435,374	92.7

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
841	117.1	881	76.9	830	110.1	763	105.1	697	100.6	528	90.1
6,629	106.3	7,510	101.8	8,340	102.5	9,103	102.8	9,800	102.6	10,328	101.9
3,538	73.1	12,177	81.8	4,483	106.2	5,084	106.3	4,750	90.0	2,463	100.9
25,788	104.0	37,965	95.7	42,448	96.7	47,532	97.6	52,282	96.9	54,745	97.1
202,000	89.8	265,000	84.0	210,000	86.1	192,000	88.5	223,000	101.4	162,000	81.7
1,312,000	85.1	1,577,000	84.9	1,787,000	85.1	1,979,000	85.4	2,202,000	86.8	2,364,000	86.4
17,750	106.6	24,950	127.6	25,400	113.4	23,150	107.9	24,550	107.4	11,900	76.3
172,950	105.8	197,900	108.1	223,300	108.7	246,450	108.6	271,000	108.5	282,900	106.6
1,091	#DIV/0!	1,074	#DIV/0!	1,058	190.6	1,591	117.3	1,295	98.9	1,496	88.9
8,775	#DIV/0!	9,849	#DIV/0!	10,907	1965.2	12,498	654.0	13,793	428.4	15,289	311.8
225,220	99.8	304,082	96.0	241,771	98.6	222,588	101.6	254,292	114.5	178,387	89.0
1,526,142	98.6	1,830,224	98.2	2,071,995	98.2	2,294,583	98.6	2,548,875	99.9	2,727,262	99.1

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
17,081	166.3	9,238	85.6	10,536	76.6	17,193	122.6	47,128	309.5	9,689	84.7
235,536	156.2	244,774	151.5	255,310	145.6	272,503	143.9	319,631	156.2	329,320	152.4

平成26年 月別交通機関利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比 (%)										
JR(土讃線)	月計	84,779	99.7	82,572	106.8	111,042	109.1	76,520	89.8	88,311	101.3	75,290	103.9
	累計	84,779	99.7	167,351	103.1	278,393	105.4	354,913	101.6	443,224	101.5	518,514	101.9
航空機	月計	49,348	111.1	49,057	102.6	59,230	105.8	46,834	98.6	54,746	103.1	48,252	100.9
	累計	49,348	111.1	98,405	106.7	157,635	106.3	204,469	104.5	259,215	104.2	307,467	103.7
宿毛フェリー	月計	1,805	116.6	1,332	105.6	1,872	96.7	1,648	96.2	2,883	98.9	1,212	92.3
	累計	1,805	116.6	3,137	111.7	5,009	105.6	6,657	103.1	9,540	101.8	10,752	100.6
交通機関 計	月計	135,932	103.7	132,961	105.2	172,144	107.8	125,002	93.0	145,940	101.9	124,754	102.6
	累計	135,932	103.7	268,893	104.5	441,037	105.7	566,039	102.6	711,979	102.5	836,733	102.5

平成26年 月別ゴルフ場利用実績 単位:人

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
黒潮 カントリークラブ	月計	5,842	88.9	5,339	84.0	7,538	92.9	7,758	93.9	8,821	93.8	5,905	95.0
	累計	5,842	88.9	11,181	86.5	18,719	89.0	26,477	90.4	35,298	91.2	41,203	91.7
土佐 カントリークラブ	月計	6,007	101.8	4,759	100.9	5,745	114.1	6,439	104.1	7,727	111.3	5,762	102.6
	累計	6,007	101.8	10,766	101.4	16,511	105.5	22,950	105.1	30,677	106.6	36,439	106.0
錦山 カントリークラブ	月計	2,854	101.7	2,336	106.1	3,495	97.7	4,081	97.8	4,119	102.3	2,952	97.5
	累計	2,854	101.7	5,190	103.7	8,685	101.2	12,766	100.1	16,885	100.6	19,837	100.1
パシフィック ゴルフクラブ	月計	2,871	89.4	2,210	84.4	3,047	93.1	3,129	108.0	3,763	112.6	3,027	96.3
	累計	2,871	89.4	5,081	87.2	8,128	89.3	11,257	93.8	15,020	97.9	18,047	97.6
高知 ゴルフクラブ	月計	2,759	106.9	2,061	102.2	2,975	100.3	2,718	89.1	3,472	97.2	2,742	92.5
	累計	2,759	106.9	4,820	104.8	7,795	103.1	10,513	99.0	13,985	98.6	16,727	97.5
グリーンフィール ゴルフクラブ	月計	3,483	137.5	3,241	113.0	4,197	107.0	4,732	102.4	5,375	108.4	4,241	99.7
	累計	3,483	137.5	6,724	124.5	10,921	117.1	15,653	112.3	21,028	111.3	25,269	109.1
土佐ユートピア カントリークラブ	月計	3,066	111.0	2,282	108.2	2,635	93.3	2,989	108.8	3,715	117.4	2,673	100.3
	累計	3,066	111.0	5,348	109.8	7,983	103.7	10,972	105.1	14,687	107.9	17,360	106.7
土佐山田 ゴルフ倶楽部	月計	3,355	95.6	3,007	96.2	3,871	89.3	4,109	110.0	4,771	103.0	4,495	108.8
	累計	3,355	95.6	6,362	95.9	10,233	93.3	14,342	97.5	19,113	98.8	23,608	100.6
四万十 カントリークラブ	月計	1,795	104.6	1,620	117.5	1,676	103.0	2,068	101.7	2,510	117.3	1,780	106.3
	累計	1,795	104.6	3,415	110.3	5,091	107.8	7,159	106.0	9,669	108.7	11,449	108.3
高南 カントリークラブ	月計	1,371	86.9	913	68.3	1,195	67.8	737	42.5	0		0	
	累計	1,371	86.9	2,284	78.4	3,479	74.4	4,216	65.8	4,216	49.5	4,216	41.7
スカイベイ ゴルフクラブ	月計	2,892	96.0	2,183	95.3	2,439	96.1	2,651	104.7	3,596	119.9	2,920	100.0
	累計	2,892	96.0	5,075	95.7	7,514	95.9	10,165	98.0	13,761	102.9	16,681	102.4
計	月計	36,295	100.3	29,951	96.6	38,813	97.1	41,411	98.7	47,869	101.2	36,497	95.5
	累計	36,295	100.3	66,246	98.6	105,059	98.0	146,470	98.2	194,339	98.9	230,836	98.4

平成26年 月別有料道路利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6		
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比	
高知 自動車道	大豊インター	月計	47,213	94.1	44,988	108.7	53,408	103.2	43,981	90.5	50,900	93.4	43,736	94.2
		累計	47,213	94.1	92,201	100.7	145,609	101.6	189,590	98.8	240,490	97.6	284,226	97.1
	南国インター	月計	122,570	102.4	108,797	96.4	143,070	101.8	116,777	92.1	136,243	97.3	114,921	94.7
		累計	122,570	102.4	231,367	105.7	374,437	104.2	491,214	101.0	627,457	100.2	742,378	99.3
	高知インター	月計	243,294	103.0	211,746	96.7	272,551	102.8	221,897	91.8	255,311	96.2	220,789	94.4
		累計	243,294	103.0	455,040	100.0	727,591	101.0	949,488	98.7	1,204,799	98.2	1,425,588	97.6
	伊野インター	月計	110,702	100.1	100,480	98.8	123,677	100.7	98,790	91.3	109,903	93.4	98,735	91.7
		累計	110,702	100.1	211,182	99.5	334,859	100.0	433,649	97.8	543,552	96.9	642,287	96.1
	土佐インター	月計	69,947	100.9	63,653	106.2	76,584	104.6	60,839	89.6	69,786	94.0	61,920	92.8
		累計	69,947	100.9	133,600	103.3	210,184	103.8	271,023	100.2	340,809	98.9	402,729	97.9
	真崎東インター	月計	167,778	99.3	149,456	97.4	188,501	103.1	150,693	91.7	185,139	98.2	152,936	95.0
		累計	167,778	99.3	317,234	98.4	505,735	100.1	656,428	98.0	841,567	98.1	994,503	97.6
	計	月計	761,504	100.9	679,120	98.7	857,791	102.6	692,977	91.5	807,282	96.1	693,037	94.0
		累計	761,504	100.9	1,440,624	99.8	2,298,415	100.8	2,991,392	98.5	3,798,674	98.0	4,491,711	97.4

平成26年 月別駐車場利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比										
高知公園駐車場 (県外バス)	月計	149	102.8	195	65.4	348	111.2	341	127.7	258	108.4	344	104.6
	累計	149	102.8	344	77.7	692	91.5	1,033	101.0	1,291	102.4	1,635	102.8
龍河洞駐車場 (県外バス)	月計	21	131.3	25	73.5	25	89.3	28	82.4	29	126.1	35	89.7
	累計	21	131.3	46	92.0	71	91.0	99	88.4	128	94.8	163	93.7
桂浜駐車場 (全 車)	月計	12,069	104.1	8,457	77.3	17,850	102.2	15,544	85.8	23,461	98.3	11,403	92.9
	累計	12,069	104.1	20,526	91.1	38,376	95.9	53,920	92.8	77,381	94.4	88,784	94.2
計	月計	12,239	104.1	8,677	77.0	18,223	102.4	15,913	86.4	23,748	98.4	11,782	93.2
	累計	12,239	104.1	20,916	90.8	39,139	95.9	55,052	92.9	78,800	94.5	90,582	94.3

7	前 年 比 (%)	8	前 年 比 (%)	9	前 年 比 (%)	10	前 年 比 (%)	11	前 年 比 (%)	12	前 年 比 (%)
81,540	96.7	92,808	84.8	89,598	108.5	71,110	90.2	86,201	103.2	95,275	104.9
600,054	101.1	692,862	98.6	782,460	99.6	853,570	98.8	939,771	99.2	1,035,046	99.7
53,591	99.8	67,640	103.1	56,398	101.1	61,272	99.9	62,852	99.8	55,778	100.5
361,058	103.1	428,698	103.1	485,096	102.8	546,368	102.5	609,220	102.2	664,998	102.1
1,683	81.6	3,313	81.4	2,970	133.9	1,410	81.6	2,053	105.1	1,805	89.8
12,435	97.5	15,748	93.6	18,718	98.3	20,128	96.9	22,181	97.6	23,986	97.0
136,814	97.7	163,761	91.4	148,966	105.9	133,792	94.3	151,106	101.8	152,858	103.1
973,547	101.8	1,137,308	100.2	1,286,274	100.8	1,420,066	100.1	1,571,172	100.3	1,724,030	100.5

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
5,118	89.1	4,227	73.3	6,402	96.1	7,807	112.2	6,203	90.4	7,763	96.9
46,321	91.4	50,548	89.6	56,950	90.3	64,757	92.4	70,960	92.3	78,723	92.7
5,855	103.7	4,281	85.0	6,080	105.3	6,060	108.5	7,249	105.7	6,429	104.3
42,294	105.6	46,575	103.3	52,655	103.6	58,715	104.1	65,964	104.2	72,393	104.2
3,254	99.2	2,630	94.3	3,591	105.1	3,717	100.7	4,346	97.2	3,908	103.8
23,091	100.0	25,721	99.4	29,312	100.0	33,029	100.1	37,375	99.8	41,283	100.1
2,816	96.8	2,702	100.0	3,084	100.7	3,445	115.6	4,076	104.2	3,495	93.0
20,863	97.5	23,565	97.8	26,649	98.1	30,094	99.8	34,170	100.3	37,665	99.6
3,050	92.5	1,905	72.3	3,161	101.0	3,484	100.9	3,626	97.3	3,458	100.7
19,777	96.7	21,682	93.9	24,843	94.8	28,327	95.5	31,953	95.7	35,411	96.2
4,029	110.4	3,645	98.6	4,972	119.1	4,727	110.6	5,028	106.2	4,276	105.0
29,298	109.3	32,943	108.0	37,915	109.4	42,642	109.5	47,670	109.1	51,946	108.8
2,591	108.4	2,554	105.2	2,957	109.9	2,693	120.3	3,333	107.5	3,084	90.0
19,951	106.9	22,505	106.7	25,462	107.1	28,155	108.2	31,488	108.1	34,572	106.2
4,428	103.3	3,473	85.2	4,565	102.5	4,202	115.8	4,798	106.1	4,204	108.3
28,036	101.0	31,509	99.0	36,074	99.4	40,276	100.9	45,074	101.4	49,278	102.0
2,085	115.4	1,722	83.5	2,023	111.9	1,903	98.9	2,412	117.8	2,216	104.5
13,534	109.4	15,256	105.7	17,279	106.4	19,182	105.6	21,594	106.8	23,810	106.6
4,216	35.7	4,216	31.3	4,216	28.1	4,216	25.4	4,216	23.4	4,216	21.7
2,640	107.5	2,011	87.1	2,965	105.9	2,700	102.7	2,964	108.3	3,018	95.4
19,321	103.1	21,332	101.3	24,297	101.9	26,997	101.9	29,961	102.5	32,979	101.8
35,866	96.5	29,150	82.9	39,800	100.7	40,738	104.6	44,035	99.1	41,851	96.9
266,702	98.1	295,852	96.4	335,652	96.9	376,390	97.7	420,425	97.8	462,276	97.7

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
47,236	86.7	51,038	82.6	50,210	95.3	48,023	95.8	50,329	92.6	46,683	83.3
331,462	95.5	382,500	93.5	432,710	93.7	480,733	93.9	531,062	93.8	577,745	92.9
121,906	91.9	128,318	85.0	123,480	97.3	118,637	92.5	128,518	95.0	117,527	91.4
864,284	98.2	992,602	96.3	1,116,082	96.4	1,234,719	96.0	1,363,237	95.9	1,480,764	95.5
229,922	90.6	245,121	84.0	234,156	94.1	223,900	90.1	239,407	94.2	225,459	89.0
1,655,510	96.5	1,900,631	94.7	2,134,787	94.6	2,358,687	94.2	2,598,094	94.2	2,823,553	93.8
103,768	89.2	107,590	82.1	105,057	93.1	102,068	89.6	105,763	91.8	102,440	89.4
746,055	95.1	853,645	93.2	958,702	93.2	1,060,770	92.8	1,166,533	92.7	1,268,973	92.5
63,404	87.6	67,849	85.4	63,501	91.3	61,473	87.8	64,955	90.8	63,271	86.5
466,133	96.4	533,982	94.8	597,483	94.4	658,956	93.8	723,911	93.5	787,182	92.9
161,805	91.0	176,736	81.8	166,217	93.3	152,004	89.6	165,442	94.1	157,862	87.3
1,156,308	96.6	1,333,044	94.4	1,499,261	94.2	1,651,265	93.8	1,816,707	93.8	1,974,569	93.3
728,041	90.2	776,652	83.4	742,621	94.1	706,105	90.5	754,414	93.6	713,242	88.4
5,219,752	96.3	5,996,404	94.4	6,739,025	94.4	7,445,130	94.0	8,199,544	93.9	8,912,786	93.5

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
166	85.6	146	75.6	188	88.7	234	70.7	447	97.0	162	84.8
1,801	101.0	1,947	98.5	2,135	97.5	2,369	94.0	2,816	94.5	2,978	93.9
31	93.9	8	66.7	22	84.6	28	59.6	50	75.8	17	130.8
194	93.7	202	92.2	224	91.4	252	86.3	302	84.4	319	86.0
14,635	86.3	24,033	75.3	18,714	97.5	14,079	92.4	17,668	110.7	9,219	91.6
103,419	93.0	127,452	89.1	146,166	90.1	160,245	90.3	177,913	91.9	187,132	91.9
14,832	86.4	24,187	75.3	18,924	97.4	14,341	91.8	18,165	110.2	9,398	91.5
105,414	93.1	129,601	89.2	148,525	90.2	162,866	90.3	181,031	92.0	190,429	91.9

(参 考)

四国3県の施設入込状況

単位：千人

県	施設名	年	平成26年	平成25年	対前年比 (%)
徳島県	渦の道		510	490	104.1%
	あすたむらんど		430	440	97.7%
	吉野川ハイウェイオアシス		1,000	960	104.2%
	祖谷のかずら橋		310	330	93.9%
香川県	栗林公園		610	601	101.5%
	屋島		473	413	114.5%
	琴平		2,897	2,564	113.0%
	小豆島		1,053	1,126	93.5%
愛媛県	松山城ロープウェイリフト		1,114	993	112.2%
	道後温泉本館及び別館		1,103	1,042	105.9%
	とべ動物園		496	495	100.2%
	マイントピア別子		491	492	99.8%
	愛媛県総合科学博物館		240	215	111.6%

Ⅲ 県外観光客動態調査

1 概要

● はじめに

本調査は、観光施策の基礎資料とすることを目的に高知県内の観光地 10 地区で四季ごとにアンケートを実施し、結果をとりまとめた。

調査精度の均一化を図るため、委託事業者の調査員(2名)による対面聞き取り方式のアンケート調査を実施。時間帯も 10 時から 17 時まで偏りがないように調整しながら調査している。あわせて 1 グループに 1 名(1 回答)を徹底した。

なお、暦年調査のため、四季別データは冬春夏秋の順で表示した。

● 調査場所 (10 ヶ所)

室戸岬、モネの庭、アンパンマンミュージアム、龍河洞、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川観光開発遊覧船乗場、足摺岬

● 調査時期

- ・ 冬期：平成 25 年 12 月 21 日～平成 26 年 1 月 12 日
- ・ 春期：平成 26 年 5 月 3 日～平成 26 年 5 月 17 日
- ・ 夏期：平成 26 年 7 月 19 日～平成 26 年 8 月 31 日
- ・ 秋期：平成 26 年 10 月 4 日～平成 26 年 11 月 22 日

※冬期のモネの庭、夏期のモネの庭、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、秋期のモネの庭、龍河洞、室戸岬、アンパンマンミュージアムでは、1 日で十分なサンプル数を得ることができず、2 日間調査を行っている。

● 平成 26 年度観光統計調査の特徴

県内旅行日数は前年と同じ 2.1 日。

日帰り客と宿泊客の割合（P18：表 3-1）は、「3泊4日」が 0.3 ポイント増の 5.9%、「5泊6日以上」が 0.2 ポイント増の 3.2%、「1泊2日」が 0.1 ポイント増の 38.3%、「2泊3日」が 0.3 ポイント減の 16.6%、「4泊5日」が 0.3 ポイント減の 1.9%、「日帰り」が横ばいの 34.1%となっている。結果的に、県内旅行の平均日数（P26：図 5-1）は前年と同じ 2.1 日となっている。

近畿からの入込割合が増加。

発地ブロック別入込割合（P21：表 4-1）では、近畿からの旅行者が増加しており、「近畿」からの旅行者は、前年に比べて 0.4 ポイント増加している。

また、ブロック別・近畿（P24：図 4-4）入込割合を見ると、兵庫県からの旅行者が 4.4 ポイントの増加となっている。

平均消費額は 277 円の減少。

県内平均消費額（P37：図 10-1）は、26,796 円で、前年比 277 円の減少となっている。その内訳（P37：参考 13）を見ると、「飲食費」が前年比で 330 円、入場料を含む「その他」が 72 円、「宿泊費」が 19 円増加し、「土産代」が 473 円、「交通費」が 225 円減少となっている。

また、年代別消費額費目別割合（P42：表 10-4）を前年と比べると、50代が 3,474 円増加しているのが目立って多くなっている。

旅行形態は「家族」が増加。

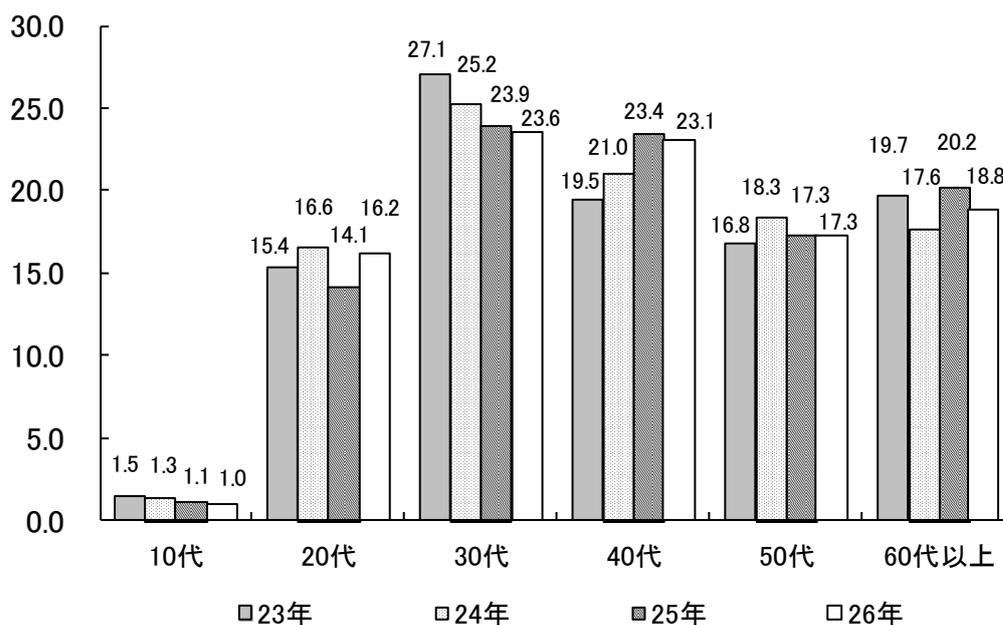
年代別旅行形態割合（P32：表 8-1）が、前年と比較すると「家族」が全体で 1.2 ポイント増加し、「その他」が 0.8 ポイント減少となっている。年代別に見ると、「家族」が 30 代以上の年代で増加している。

1 年代別入込割合

(表 2-1) 年代別旅行者割合(上段:件 下段:%) [26 年、過去 3 年間]

年代	年		23年	24年	25年	26年	対前年比 26年/25年
			(n=2929)	(n=2869)	(n=2873)	(n=2883)	
10 代			44	38	31	29	90.9%
			1.5	1.3	1.1	1.0	
20 代			452	476	404	466	114.9%
			15.4	16.6	14.1	16.2	
30 代			794	722	688	680	98.7%
			27.1	25.2	23.9	23.6	
40 代			570	601	672	666	98.7%
			19.5	21.0	23.4	23.1	
50 代			492	526	497	500	100.0%
			16.8	18.3	17.3	17.3	
60代以上			577	506	581	542	93.1%
			19.7	17.6	20.2	18.8	

(図 2-2) 年代別旅行者割合(%) [26 年、過去 3 年間]



(参考 1) 年代別性別旅行者割合(上段:件 下段:%) [26 年、過去 2 年間]

年代	平成24年 (n=2869)		平成25年 (n=2873)		平成26年 (n=2883)	
	男	女	男	女	男	女
10 代	23	15	20	11	11	18
	60.5	39.5	64.5	35.5	37.9	62.1
20 代	269	207	213	191	227	239
	56.5	43.5	52.7	47.3	48.7	51.3
30 代	442	280	364	324	377	303
	61.2	38.8	52.9	47.1	55.4	44.6
40 代	392	209	384	288	401	265
	65.2	34.8	57.1	42.9	60.2	39.8
50 代	329	197	276	221	318	182
	62.6	37.4	55.5	44.5	63.6	36.4
60代以上	335	171	320	261	342	200
	66.2	33.8	55.1	44.9	63.1	36.9
計	1790	1079	1577	1296	1676	1207
	62.4	37.6	54.9	45.1	58.1	41.9

年代別旅行者割合をみると、前年と比べ 20 代が増加し、10 代、30 代、40 代、60 代以上が減少し、50 代が横ばいとなっている。

平成 26 年の年代別割合をみると、30 代が 23.6%と最も多く、次いで 40 代が 23.1%、60 代以上が 18.8%となっている。

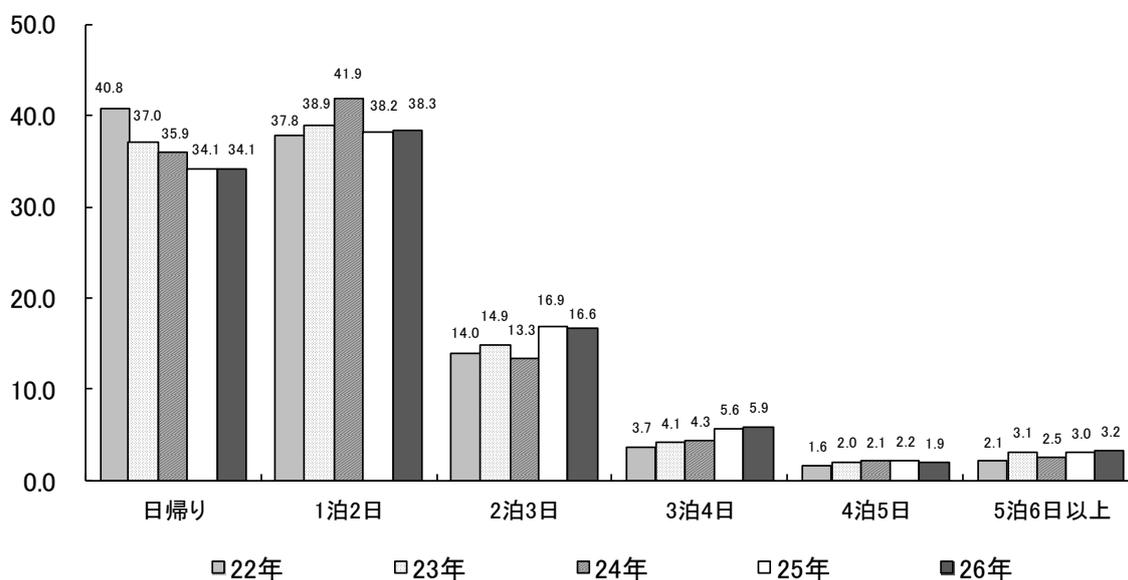
男女比は、男性が 58.1%、女性が 41.9%となっており、男性の割合が前年調査から 3.2 ポイント増加している。年代別にみると男性の割合が、30 代以上の年代で増加している。

2 日帰り客と宿泊客割合

(表 3-1) 年次別日帰り客・宿泊客割合(上段:件 下段:%) [26年、過去4年間]

年	旅行日数					
	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
22年 (n=2967)	1212	1123	415	109	47	61
	40.8	37.8	14.0	3.7	1.6	2.1
23年 (n=2929)	1084	1140	437	119	58	91
	37.0	38.9	14.9	4.1	2.0	3.1
24年 (n=2869)	1029	1201	381	125	61	72
	35.9	41.9	13.3	4.3	2.1	2.5
25年 (n=2873)	981	1096	486	162	62	86
	34.1	38.2	16.9	5.6	2.2	3.0
26年 (n=2883)	984	1104	478	169	54	94
	34.1	38.3	16.6	5.9	1.9	3.2

(図 3-2) 年次別日帰り客・宿泊客割合(%) [26年、過去4年間]



(表 3-3) 四季別日帰り客・宿泊客割合(上段:件 下段:%) [26 年、25 年]

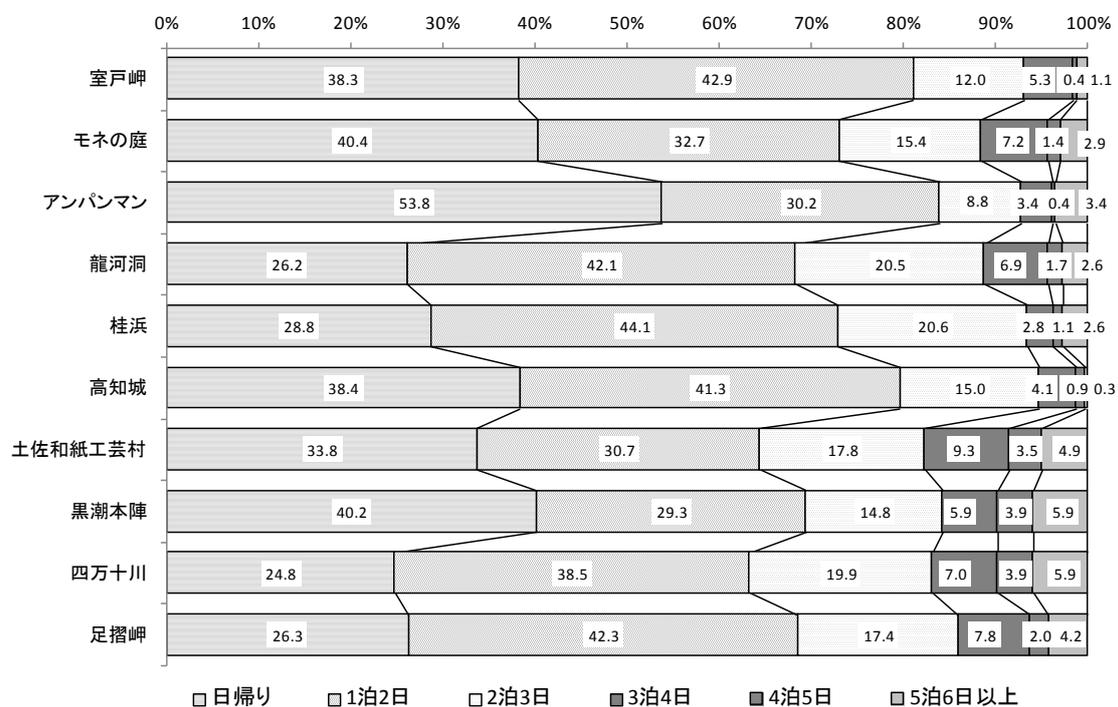
		日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
冬	25年	174	237	123	46	30	26
		27.4	37.3	19.3	7.2	4.7	4.1
	26年	178	234	118	56	21	44
		27.3	36.0	18.1	8.6	3.2	6.8
春	25年	301	298	108	22	3	8
		40.7	40.2	14.6	3.0	0.4	1.1
	26年	313	291	114	39	8	13
		40.2	37.4	14.7	5.0	1.0	1.7
夏	25年	216	318	145	57	18	35
		27.4	40.3	18.4	7.2	2.3	4.4
	26年	222	267	136	46	21	28
		30.8	37.1	18.9	6.4	2.9	3.9
秋	25年	290	243	110	37	11	17
		41.0	34.3	15.5	5.2	1.6	2.4
	26年	271	312	110	28	4	9
		36.9	42.5	15.0	3.8	0.6	1.2

日帰り客と宿泊客の割合を平成 22 年の調査から通してみると、「3泊4日」、「5泊6日以上」旅行の割合は過去最大となっている。

前年と比べると、「3泊4日」が 0.3 ポイント、「5泊6日以上」が 0.2 ポイント、「1泊2日」が 0.1 ポイント増加し、「2泊3日」、「4泊5日」が 0.3 ポイント減少しており、「日帰り」が横ばいとなっている。

四季別データを前年と比べると、冬期は「5泊6日以上」が 2.7 ポイント増加し、「1泊2日」が 1.3 ポイント減少となっている。春期は「3泊4日」が 2.0 ポイント増加し、「1泊2日」が 2.8 ポイント減少している。夏期は「日帰り」が 3.4 ポイント増加し、「1泊2日」が 3.2 ポイント減少している。秋期は「1泊2日」が 8.2 ポイント増加し、「日帰り」が 4.1 ポイント減少となっている。

(参考 2) 調査地別日帰り客・宿泊客割合(%) [26 年]



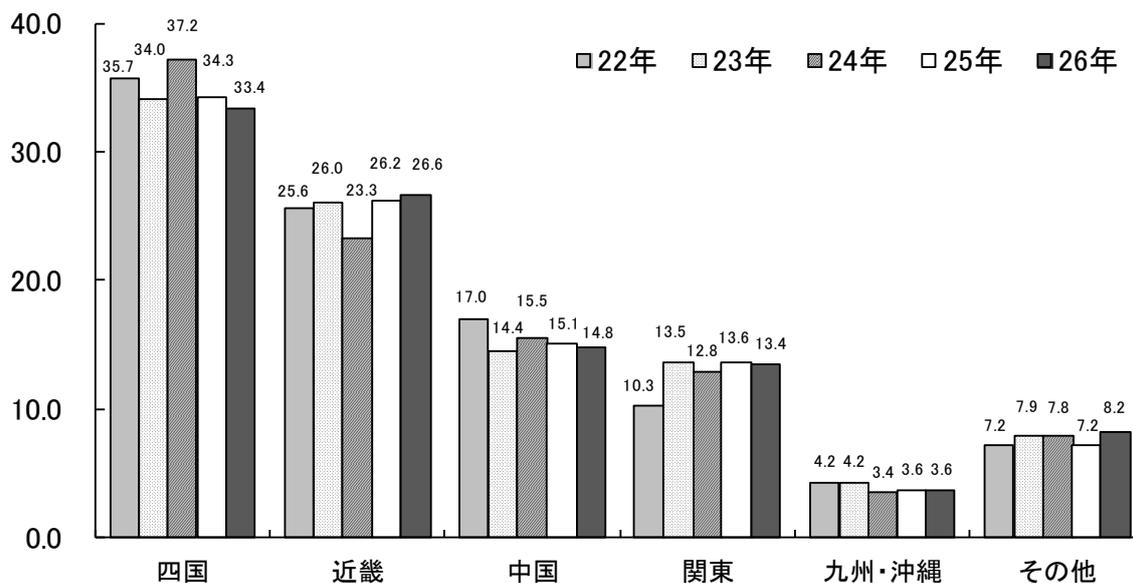
調査地別で日帰り客と宿泊客の割合（参考 2）をみると、アンパンマンミュージアムでは「日帰り」の割合が半数を超え、53.8%を占めている。一方で四万十川、龍河洞、足摺岬、桂浜では、「日帰り」が 20%台と目立って少なくなっており、四万十川、土佐和紙工芸村、龍河洞、足摺岬、黒潮本陣では「2泊3日」以上の割合が合わせて 30%以上となっている。

3 発地ブロック別入込割合

(表 4-1) 発地ブロック別入込割合(上段:件 下段:%) [26年、過去4年間]

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	その他
22年 (n=2967)	1059 35.7	759 25.6	505 17.0	306 10.3	124 4.2	214 7.2
23年 (n=2929)	995 34.0	762 26.0	423 14.4	395 13.5	124 4.2	230 7.9
24年 (n=2869)	1066 37.2	669 23.3	446 15.5	368 12.8	97 3.4	223 7.8
25年 (n=2873)	985 34.3	754 26.2	435 15.1	392 13.6	102 3.6	205 7.2
26年 (n=2883)	962 33.4	766 26.6	428 14.8	387 13.4	105 3.6	235 8.2

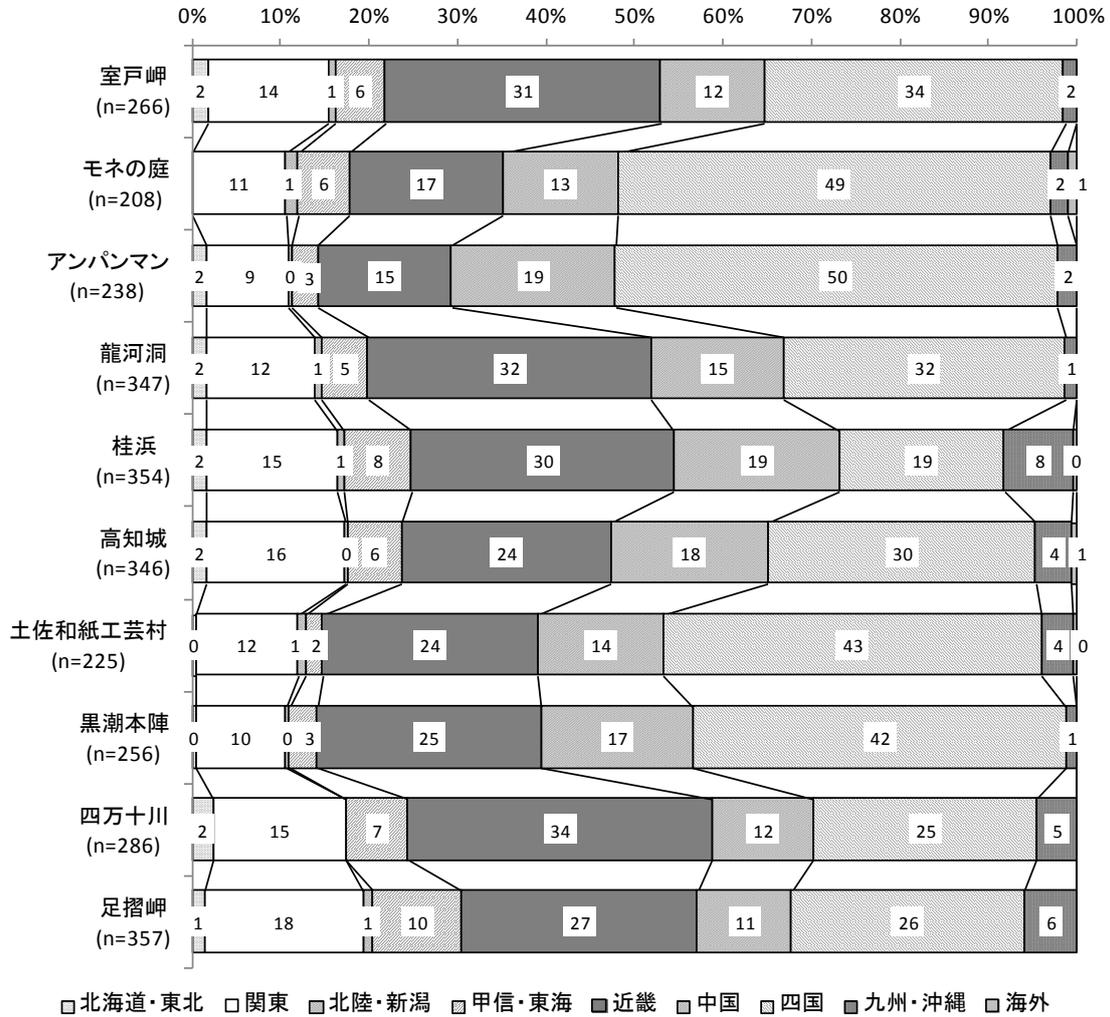
(図 4-2) 発地ブロック別入込割合(%) [26年、過去4年間]



(参考 3) 発地ブロック別入込割合(上段:件 下段:%) [26 年、過去 4 年間 全地区データ]

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	甲信・東海	北陸・新潟	東北	北海道	海外
22年	1059	759	505	306	124	165	26	16	7	0
(n=2967)	35.7	25.6	17.0	10.3	4.2	5.6	0.9	0.5	0.2	0.0
23年	995	762	423	395	124	157	27	21	20	5
(n=2929)	34.0	26.0	14.4	13.5	4.2	5.4	0.9	0.7	0.7	0.2
24年	1066	669	446	368	97	154	32	20	17	0
(n=2869)	37.2	23.3	15.5	12.8	3.4	5.4	1.1	0.7	0.6	0.0
25年	985	754	435	392	102	134	32	22	16	1
(n=2873)	34.3	26.2	15.1	13.6	3.6	4.7	1.1	0.8	0.6	0.0
26年	962	766	428	387	105	168	20	22	19	6
(n=2883)	33.4	26.6	14.8	13.4	3.6	5.8	0.7	0.8	0.7	0.2

(参考 4) 調査地別発地ブロック別入込割合(%) [26 年]



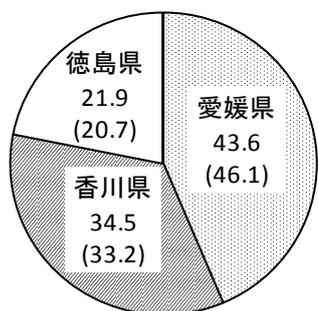
発地ブロック別入込割合を平成 22 年度の調査から通してみると、増加傾向にあった近畿からの旅行者の割合が過去最高の 26.6%となっている（P22：参考 3）。

前年と比べると、近畿が 0.4 ポイント増加し、四国が 0.9 ポイント、中国が 0.3 ポイント、関東が 0.2 ポイント減少し、九州・沖縄が横ばいとなっている。

調査地別での入込割合を発地ブロック別でみると（P22：参考 4）、四国からの入込はアンパンマンミュージアムが 50%、モネの庭が 49%と半数を占めている。四国・中国・近畿の近隣 3 ブロック合計で占める割合をみると、アンパンマンミュージアム、黒潮本陣が 84%、土佐和紙工芸村が 81%と多くなっている。人口の多い関東・近畿ブロック合計では、四万十川が 49%と最も多く、次いで室戸、桂浜、足摺岬が 45%、龍河洞が 44%と続いている。

なお、調査地別の入込割合（P25：参考 5）では、四国が 6 地点、近畿が 4 地点で一位となっている。同二位は、近畿が 5 地点、四国が 4 地点、中国が 2 地点となっている（桂浜の二位は、中国と四国が同数）。

(図 4-3) ブロック別・四国(%)

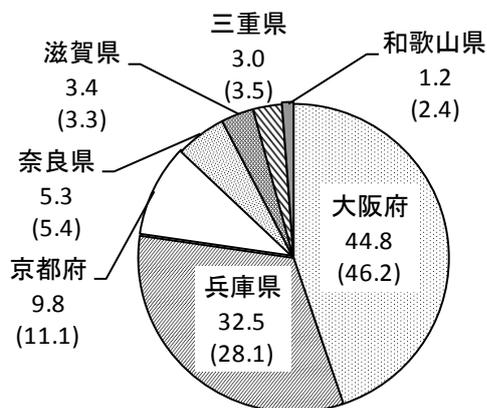


()内の数値は 25 年

前年と比べ、香川が 1.3 ポイント、徳島が 1.2 ポイント増加、愛媛が 2.5 ポイント減少となっている。

愛媛は全体の入込割合で一位、また 4 つの調査地において入込割合の一位となっている。香川は全体の三位、龍河洞、モネの庭で一位となっている。徳島は全体の五位、室戸岬で一位となっている (P25 : 参考 5)。

(図 4-4) ブロック別・近畿(%)

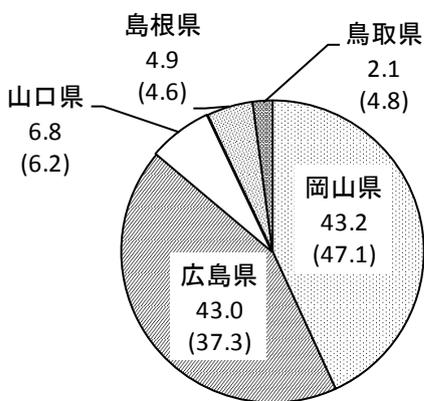


()内の数値は 25 年

前年と比べ、兵庫が 4.4 ポイント、滋賀が 0.1 ポイント増加、大阪が 1.4 ポイント、京都が 1.3 ポイント、和歌山が 1.2 ポイント、三重が 0.5 ポイント、奈良が 0.1 ポイント減少となっている。大阪と兵庫の 2 府県で 77.3%と、近畿ブロックの約四分の三を占めている。

大阪は全体の入込割合で二位、3 つの調査地で一位、2 つの調査地で二位となっている。兵庫は全体の四位、調査地別では龍河洞、桂浜などで多くなっている (P25 : 参考 5)。

(図 4-5) ブロック別・中国(%)



()内の数値は 25 年

前年と比べ、広島が 5.7 ポイント、山口が 0.6 ポイント、島根が 0.3 ポイント増加、岡山が 3.9 ポイント、鳥取が 2.7 ポイント減少となっている。岡山と広島の 2 県で 86.2%と、中国ブロックの大半を占めている。

岡山は全体の入込割合で七位、桂浜、龍河洞などで多くなっている。広島は全体の八位、桂浜、高知城、黒潮本陣などで多くなっている (P25 : 参考 5)。

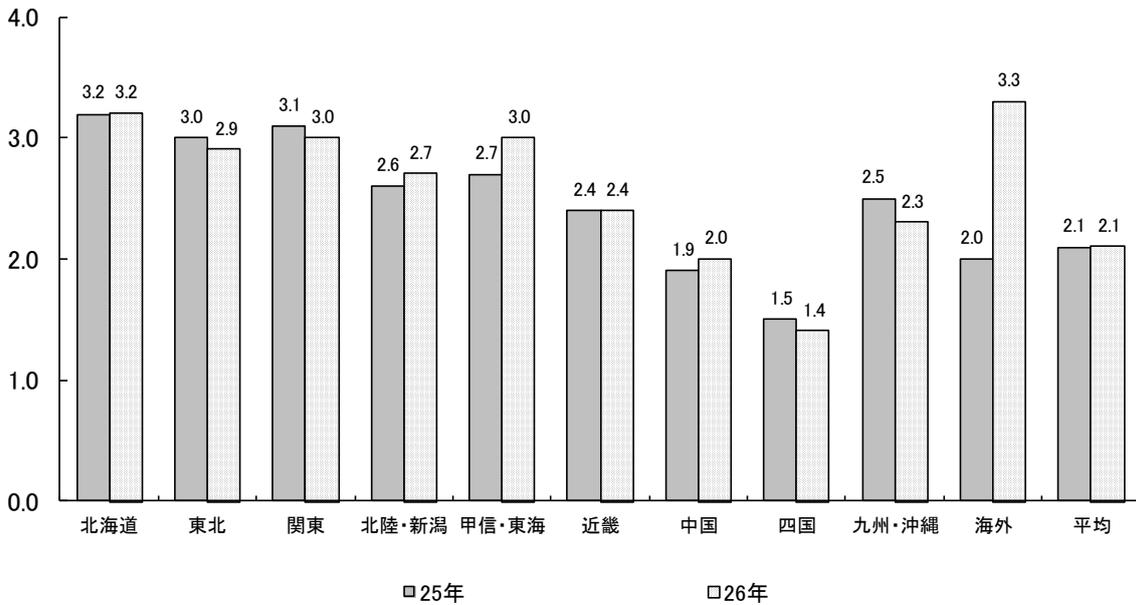
(参考5) 調査地別発地都道府県入込割合(件) [26年]

調査地		室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬	全体	順位
県外合計		266	208	238	347	354	346	225	256	286	357	2883	-
北海道・東北	北海道	1	0	3	3	3	3	1	0	3	2	19	
	青森県	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	
	岩手県	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
	宮城県	2	0	0	2	0	1	0	0	1	0	6	
	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	
	山形県	2	0	0	1	0	2	0	0	0	0	5	
	福島県	0	0	0	0	2	0	0	0	2	2	6	
北海道・東北 計		5	0	4	6	6	6	1	1	7	5	41	-
関東	茨城県	3	0	1	0	1	2	1	2	2	1	13	
	栃木県	2	1	0	0	1	1	0	0	1	2	8	
	群馬県	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0	5	
	埼玉県	6	1	1	6	11	7	2	1	2	4	41	
	千葉県	3	2	4	8	4	5	1	2	7	11	47	
	東京都	18	13	12	19	25	22	13	13	21	34	190	6
	神奈川県	4	5	4	9	7	16	9	8	9	12	83	10
関東 計		36	22	22	42	52	54	26	26	43	64	387	-
北陸・新潟	新潟県	0	0	1	1	0	1	0	0	0	2	5	
	富山県	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4	
	石川県	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	4	
	福井県	0	1	0	2	2	0	1	1	0	0	7	
北陸・新潟 計		2	3	1	3	3	1	2	1	0	4	20	-
甲信・東海	山梨県	1	0	2	0	0	1	0	0	1	4	9	
	長野県	3	2	2	0	4	2	0	0	1	1	15	
	岐阜県	3	2	0	0	3	2	1	3	1	6	21	
	静岡県	2	1	1	4	2	2	1	1	3	3	20	
	愛知県	6	7	2	14	18	14	2	4	14	22	103	9
甲信・東海 計		15	12	7	18	27	21	4	8	20	36	168	-
近畿	三重県	3	1	1	5	6	3	0	0	2	2	23	
	滋賀県	1	0	1	4	4	2	0	3	5	6	26	
	京都府	5	4	3	14	15	4	6	9	3	12	75	11
	大阪府	39	19	15	44	38	31	28	28	52	49	343	2
	兵庫県	28	9	13	38	36	32	20	23	28	22	249	4
	奈良県	6	3	2	5	4	8	1	1	7	4	41	
	和歌山県	1	0	1	1	2	2	0	1	1	0	9	
近畿 計		83	36	36	111	105	82	55	65	98	95	766	-
中国	鳥取県	0	0	1	0	2	4	0	0	0	2	9	
	島根県	1	0	1	3	6	7	1	0	1	1	21	
	岡山県	16	14	24	26	30	23	9	21	8	14	185	7
	広島県	11	11	15	19	24	23	17	23	22	19	184	8
	山口県	3	2	3	4	4	4	5	0	2	2	29	
中国 計		31	27	44	52	66	61	32	44	33	38	428	-
四国	徳島県	45	23	25	28	14	31	9	12	6	18	211	5
	香川県	26	40	39	48	25	30	31	42	18	33	332	3
	愛媛県	19	39	55	34	27	44	56	54	48	43	419	1
四国 計		90	102	119	110	66	105	96	108	72	94	962	-
九州・沖縄	福岡県	3	2	1	2	11	7	6	1	6	12	51	
	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	4	
	長崎県	0	0	1	0	2	0	1	0	0	1	5	
	熊本県	0	0	0	0	4	3	0	0	2	1	10	
	大分県	1	2	3	0	6	1	0	1	3	4	21	
	宮崎県	0	0	0	2	3	1	1	0	0	1	8	
	鹿児島県	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	5	
沖縄県	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1		
九州・沖縄 計		4	4	5	5	28	14	8	3	13	21	105	-
海外		0	2	0	0	1	2	1	0	0	0	6	-
高知県		134	192	162	53	46	54	175	144	114	43	1117	-

4 旅行日数

4.1 発地ブロック別県内旅行日数

(図 5-1) 発地ブロック別県内旅行日数(日) [26 年、25 年]



26 年の県内旅行日数の平均は、前年と同じ 2.1 日となった。発地ブロック別にみると、北陸・新潟、甲信・東海、中国で増加、東北、関東、四国、九州・沖縄で減少、北海道、近畿で横ばいとなっている（海外の項目は少数のため、分析項目としては不適当と判断し除外して比較している）。

入込上位 11 位までの都道府県別に県内旅行日数の割合をみると（参考 6）、東京は「2泊3日」が多く、神奈川、愛知、近畿（京都・大阪・兵庫）、広島は「1泊2日」が多く、岡山は「日帰り」と「1泊2日」がともに4割以上、四国は「日帰り」が大半を占めている。

都道府県別の旅行日数割合を前年と比べてみると（P27：参考 8）、京都の「1泊2日」、東京の「2泊3日」が大きく増加し、一方、愛知の「1泊2日」が大きく減少している。

(参考 6) 発地別県内旅行日数割合(%) [26 年 上位 11 位まで]

	東京都	神奈川県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	徳島県	香川県	愛媛県
日帰り	4.2	7.2	5.8	12.0	13.1	15.7	46.5	26.6	69.7	64.8	74.2
1泊2日	29.0	37.4	35.9	53.4	45.8	56.2	41.6	51.1	25.6	28.0	23.9
2泊3日	35.8	28.9	30.1	20.0	25.3	20.5	7.0	13.6	2.8	5.1	1.5
3泊4日	17.9	12.1	12.6	5.3	7.3	6.0	3.8	4.9	1.4	1.5	0.2
4泊5日	4.7	4.8	4.9	4.0	4.4	0.4	0.0	1.6	0.5	0.6	0.0
5泊6日以上	8.4	9.6	10.7	5.3	4.1	1.2	1.1	2.2	0.0	0.0	0.2

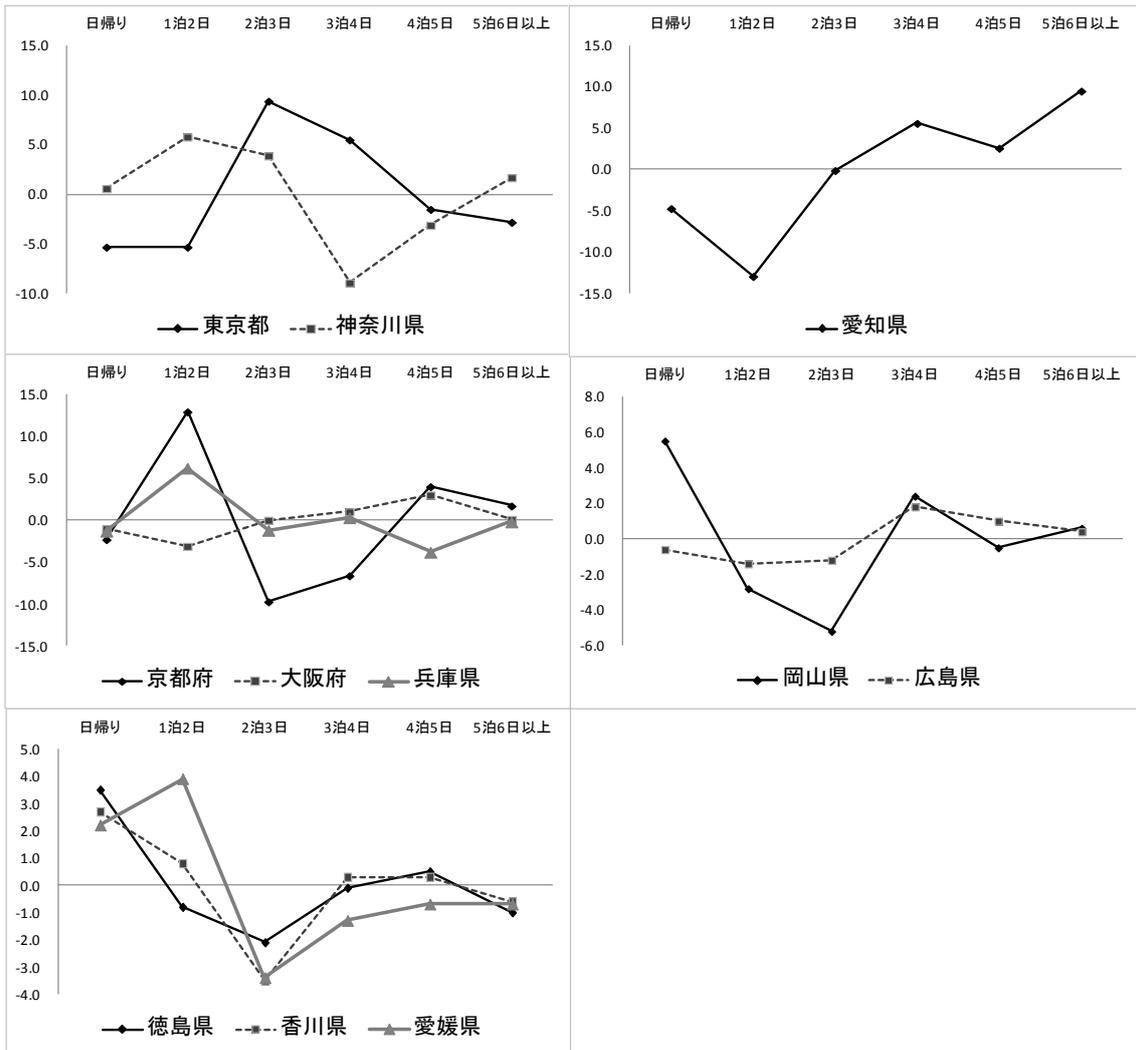
(参考 7) 発地別県内旅行日数割合(%) [25 年 上位 11 位まで]

	東京都	神奈川県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	徳島県	香川県	愛媛県
日帰り	9.5	6.6	10.5	14.3	14.1	17.0	41.0	27.2	66.2	62.1	72.0
1泊2日	34.3	31.6	48.8	40.5	48.9	50.0	44.4	52.5	26.4	27.2	20.0
2泊3日	26.4	25.0	30.2	29.7	25.3	21.7	12.2	14.8	4.9	8.6	4.9
3泊4日	12.4	21.0	7.0	11.9	6.3	5.7	1.4	3.1	1.5	1.2	1.5
4泊5日	6.2	7.9	2.3	0.0	1.4	4.2	0.5	0.6	0.0	0.3	0.7
5泊6日以上	11.2	7.9	1.2	3.6	4.0	1.4	0.5	1.8	1.0	0.6	0.9

(参考 8) 発地別県内旅行日数割合(%) [26 年と 25 年の差]

	東京都	神奈川県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	徳島県	香川県	愛媛県
日帰り	-5.3	0.6	-4.7	-2.3	-1.0	-1.3	5.5	-0.6	3.5	2.7	2.2
1泊2日	-5.3	5.8	-12.9	12.9	-3.1	6.2	-2.8	-1.4	-0.8	0.8	3.9
2泊3日	9.4	3.9	-0.1	-9.7	0.0	-1.2	-5.2	-1.2	-2.1	-3.5	-3.4
3泊4日	5.5	-8.9	5.6	-6.6	1.0	0.3	2.4	1.8	-0.1	0.3	-1.3
4泊5日	-1.5	-3.1	2.6	4.0	3.0	-3.8	-0.5	1.0	0.5	0.3	-0.7
5泊6日以上	-2.8	1.7	9.5	1.7	0.1	-0.2	0.6	0.4	-1.0	-0.6	-0.7

(参考 9) 発地別県内旅行日数割合(%) [26 年と 25 年の差]



4.2 年代別旅行日数

(表 5-2) 年代別県内旅行日数〔加重平均〕(日)〔26年、過去4年間〕

年代 \ 年	22年	23年	24年	25年	26年
10代	2.0	2.1	2.7	2.0	2.9
20代	1.9	2.1	2.0	2.1	2.1
30代	2.0	2.0	2.0	2.2	2.1
40代	2.0	2.1	2.1	2.2	2.2
50代	1.8	1.9	1.9	2.0	2.1
60代以上	1.9	2.1	2.0	2.1	2.0
全体	1.9	2.0	2.0	2.1	2.1

年代別の県内旅行日数は、前年と比べ、10代で0.9日、50代で0.1日増加しており、30代、60代以上で0.1日減少し、20代、40代で横ばいとなっている。

5 旅行形態別旅行目的割合

(表 6-1) 旅行形態別旅行目的割合(%) [26 年、過去 2 年間]

		自然見物 ・町歩き	名所旧跡 観光施設	休養・慰安	食べ物	神仏 霊場巡り	その他
1人	24年 (n=262)	14.9	21.4	3.4	1.9	4.6	53.8
	25年 (n=275)	25.5	11.6	3.3	5.1	8.0	46.5
	26年 (n=283)	19.1	17.7	3.2	5.6	9.5	44.9
家族	24年 (n=1842)	17.1	34.5	7.1	10.1	3.3	27.9
	25年 (n=1969)	22.1	31.4	5.7	13.3	2.9	24.6
	26年 (n=2010)	17.2	35.4	3.5	16.4	3.4	24.1
友人 知人	24年 (n=588)	18.9	22.6	9.4	11.2	1.5	36.4
	25年 (n=532)	27.1	19.7	4.7	19.2	2.4	26.9
	26年 (n=535)	19.6	23.7	4.9	24.1	2.6	25.1
団体	24年 (n=79)	8.9	25.3	15.2	5.1	0.0	45.5
	25年 (n=58)	24.1	20.7	6.9	10.3	6.9	31.1
	26年 (n=39)	17.9	33.3	7.7	30.7	0.0	10.4
その他	24年 (n=98)	18.4	19.4	6.1	17.4	1.0	37.7
	25年 (n=39)	10.3	10.2	7.7	25.6	2.6	43.6
	26年 (n=17)	5.9	11.7	5.9	23.5	5.9	47.1
全体	24年 (n=2869)	17.1	30.1	7.4	9.7	2.9	32.8
	25年 (n=2873)	23.2	26.9	5.4	13.7	3.4	27.4
	26年 (n=2884)	17.7	31.3	3.8	17.0	3.9	26.3

旅行目的の全体割合をみると、「名所旧跡」が前年から 4.4 ポイント増加の 31.3%と最も多く、次いで「自然見物」が 5.5 ポイント減少の 17.7%、「食べ物」が 3.3 ポイント増加の 17.0%となっており、その他の項目では、「帰省・仕事」が 2.9 ポイント増加の 12.7%、「なんとなく（ドライブを含む）」が 0.2 ポイント増加の 5.7% (P30：参考 10) となっている。

旅行形態別に旅行目的を前年と比べると、“一人旅”では、「名所旧跡」が 6.1 ポイント増加し、「自然見物」が 6.4 ポイント減少となっている。“家族旅行”と“友人・知人との旅行”では、「名所旧跡」が 4.0 ポイント増加となり、“団体”では、「食べ物」が 20.4 ポイント増加となっている。

(参考 10) 旅行形態別旅行目的割合(%) [26 年、過去 2 年間 全項目]

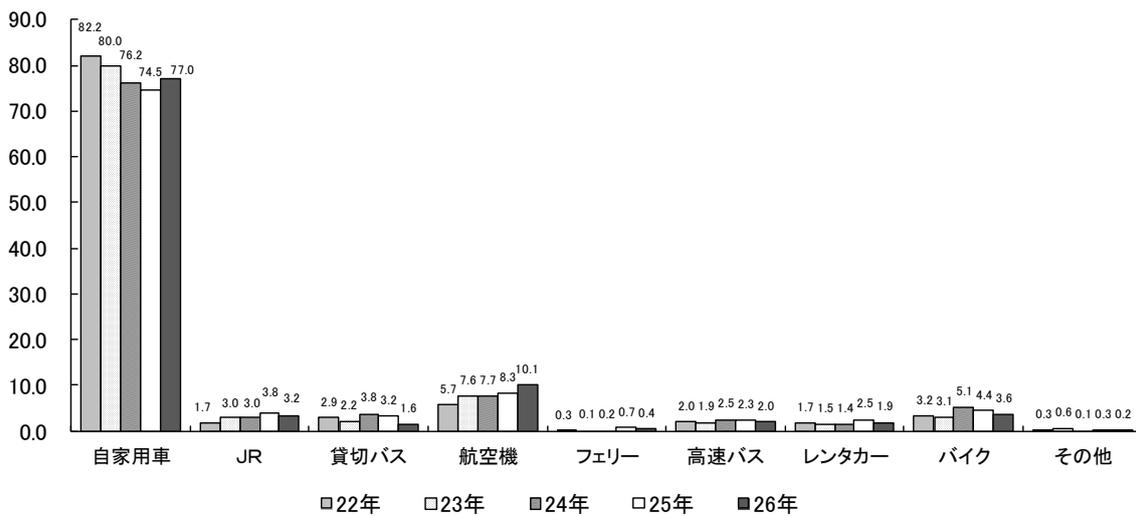
		自然見物 ・町歩き	休養・慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏 霊場巡り	買い物	名所旧跡 観光施設	なんとなく	帰省・仕事	その他
1人	24年	14.9	3.4	5.3	2.3	1.1	1.9	4.6	0.0	21.4	17.6	21.0	6.5
	25年	25.5	3.3	4.3	4.0	4.3	5.1	8.0	0.4	11.6	11.6	18.6	3.3
	26年	19.1	3.2	1.1	5.3	0.7	5.6	9.5	1.8	17.7	11.3	22.2	2.5
家族	24年	17.1	7.1	4.2	2.3	0.2	10.1	3.3	2.2	34.5	6.3	9.9	2.8
	25年	22.1	5.7	2.4	4.4	0.6	13.3	2.9	1.6	31.4	3.5	10.5	1.6
	26年	17.2	3.5	1.1	2.7	0.2	16.4	3.4	2.4	35.4	3.5	13.4	0.8
友人 知人	24年	18.9	9.4	5.9	3.1	1.4	11.2	1.5	1.0	22.6	15.1	5.3	4.6
	25年	27.1	4.7	4.9	5.6	0.9	19.2	2.4	0.6	19.7	9.8	3.0	2.1
	26年	19.6	4.9	1.3	5.1	1.1	24.1	2.6	1.1	23.7	11.2	4.7	0.6
団体	24年	8.9	15.2	1.3	1.3	2.5	5.1	0.0	1.2	25.3	12.7	20.2	6.3
	25年	24.1	6.9	5.2	3.5	17.2	10.3	6.9	0.0	20.7	0.0	1.7	3.5
	26年	17.9	7.7	2.6	2.6	0.0	30.7	0.0	0.0	33.3	2.6	2.6	0.0
その他	24年	18.4	6.1	11.2	3.1	1.0	17.4	1.0	0.0	19.4	16.3	1.0	5.1
	25年	10.3	7.7	2.6	2.6	5.1	25.6	2.6	0.0	10.2	12.8	20.5	0.0
	26年	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	23.5	5.9	0.0	11.7	5.9	35.3	5.9
全体	24年	17.1	7.4	4.8	2.4	0.6	9.7	2.9	1.6	30.1	9.7	10.0	3.7
	25年	23.2	5.4	3.1	4.6	1.4	13.7	3.4	1.2	26.9	5.5	9.8	1.8
	26年	17.7	3.8	1.1	3.4	0.4	17.0	3.9	2.1	31.3	5.7	12.7	0.9

6 入込利用交通機関割合

(表 7-1) 入込利用交通機関別割合(上段:件 下段:%) [26 年、過去 4 年間]

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他
22年 (n=2967)	2439 82.2	51 1.7	87 2.9	168 5.7	8 0.3	60 2.0	49 1.7	95 3.2	10 0.3
23年 (n=2929)	2344 80.0	86 3.0	65 2.2	221 7.6	4 0.1	56 1.9	45 1.5	91 3.1	17 0.6
24年 (n=2869)	2186 76.2	86 3.0	108 3.8	222 7.7	5 0.2	70 2.5	41 1.4	147 5.1	4 0.1
25年 (n=2873)	2140 74.5	110 3.8	91 3.2	239 8.3	19 0.7	66 2.3	73 2.5	127 4.4	8 0.3
26年 (n=2883)	2220 77.0	94 3.2	46 1.6	291 10.1	12 0.4	57 2.0	54 1.9	103 3.6	6 0.2

(図 7-2) 入込利用交通機関別割合(%) [26 年、過去 4 年間]



主要観光地における入込利用交通機関は、前年と比べ、「自家用車」が 2.5 ポイント増加の 77.0%となり大半を占めている。一方で、「航空機」が 1.8 ポイント増加の 10.1%、「貸切バス」が 1.6 ポイント減少の 1.6%、「バイク」が 0.8 ポイント減少の 3.6%、「JR」が 0.6 ポイント減少の 3.2%、「レンタカー」が 0.6 ポイント減少の 1.9%となっている。

7 旅行形態割合

(表 8-1) 年代別旅行形態割合(%) [26 年、25 年]

		1人	家族	友人知人	団体	その他
10 代	25年 (n=31)	9.7	80.6	6.5	3.2	0.0
	26年 (n=29)	10.3	72.4	17.3	0.0	0.0
20 代	25年 (n=404)	10.1	37.1	47.8	1.5	3.5
	26年 (n=466)	10.7	36.7	51.5	1.1	0.0
30 代	25年 (n=688)	9.6	70.8	16.0	1.6	2.0
	26年 (n=680)	8.1	71.0	19.0	1.2	0.7
40 代	25年 (n=672)	10.3	74.3	12.8	1.9	0.7
	26年 (n=666)	10.1	77.9	10.4	1.2	0.4
50 代	25年 (n=497)	10.9	74.2	13.9	1.0	0.0
	26年 (n=501)	10.8	78.0	7.8	2.4	1.0
60代以上	25年 (n=581)	7.2	75.6	12.4	3.8	1.0
	26年 (n=542)	10.0	78.4	9.8	1.1	0.7
全 体	25年 (n=2873)	9.6	68.5	18.5	2.0	1.4
	26年 (n=2884)	9.8	69.7	18.5	1.4	0.6

(表 8-2) 年代別同行者数割合(%) [26 年、25 年]

		1人	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上
10 代	25年 (n=31)	9.7	38.7	35.5	9.7	6.4
	26年 (n=29)	10.3	41.4	48.3	0.0	0.0
20 代	25年 (n=404)	10.2	70.0	14.6	4.5	0.7
	26年 (n=466)	10.7	73.0	11.8	3.6	0.9
30 代	25年 (n=688)	9.6	54.9	28.9	5.7	0.9
	26年 (n=680)	8.1	56.6	27.6	6.8	0.9
40 代	25年 (n=672)	10.3	56.3	26.9	5.8	0.7
	26年 (n=666)	10.1	52.8	30.2	5.7	1.2
50 代	25年 (n=497)	10.9	65.4	17.1	6.0	0.6
	26年 (n=500)	10.8	65.6	16.6	5.4	1.6
60代以上	25年 (n=581)	7.2	62.7	14.8	11.2	4.1
	26年 (n=542)	9.9	65.7	15.9	7.0	1.5
全 体	25年 (n=2873)	9.6	60.6	21.6	6.7	1.5
	26年 (n=2883)	9.8	61.5	21.7	5.8	1.2

(参考 11) 年代別旅行形態・同行者数割合(件) [26 年]

	1人	家族				友人知人				団体				その他			
		2~3人	4~5人	6~10人	11人以上												
10代	3	9	12			3	2										
20代	50	128	32	10	1	209	23	6	2	3			1	1			
30代	55	272	175	34	2	107	12	8	2	1	1	4	2	5			
40代	67	294	188	34	3	55	11	3		3	1		4		1	1	1
50代	54	297	76	15	3	28	4	7		2	1	4	5	2	2	1	
60代以上	54	324	69	31	1	29	16	6	2			1	1	4	3		1

(参考 12) 年代別旅行形態・同行者数割合(%) [26 年と 25 年の差]

	1人	家族				友人知人				団体				その他			
		2~3人	4~5人	6~10人	11人以上												
10代	0.7	-1.2	5.9	-9.7	-3.2	3.9	6.9							-3.2			
20代	0.6	3.0	-2.5	-1.1	0.2	3.3	0.2	0.0	0.2	0.1	-0.5	0.2	-0.3	-3.5			
30代	-1.5	0.8	-1.3	0.6	0.1	2.4	0.0	0.3	0.3	-0.3	0.0	0.2	-0.3	-1.2			-0.1
40代	-0.2	-1.2	4.0	0.5	0.5	-1.7	-0.6	-0.1		0.0	-0.1	-0.4	-0.1	-0.4	0.0	0.0	0.2
50代	-0.1	1.7	2.5	-1.0	0.6	-2.3	-3.6	-0.2		0.4	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	
60代以上	2.7	5.0	-0.4	-1.7	-0.2	-1.9	1.2	-1.6	-0.3	-0.3	0.2	-0.7	-1.8	0.2		-0.2	-0.3

※ 各年代ごとに合計 100%になるよう割合を算出し、26 年の割合から 25 年の割合を差し引いたもの。

旅行形態割合は前年と比べ、全体では「家族」が 1.2 ポイント増加の 69.7%、「1人」が 0.2 ポイント増加の 9.8%となり、「その他」が 0.8 ポイント減少の 0.6%、「団体」が 0.6 ポイント減少の 1.4%となり、「友人知人」が横ばいとなっている。

同行者数割合は前年と比べ、全体では「2~3人」が 0.9 ポイント増加の 61.5%、「1人」が 0.2 ポイント増加の 9.8%、「4~5人」が 0.1 ポイント増加の 21.7%となり、「6~10人」が 0.9 ポイント減少の 5.8%、「11人以上」が 0.3 ポイント減少の 1.2%となっている。

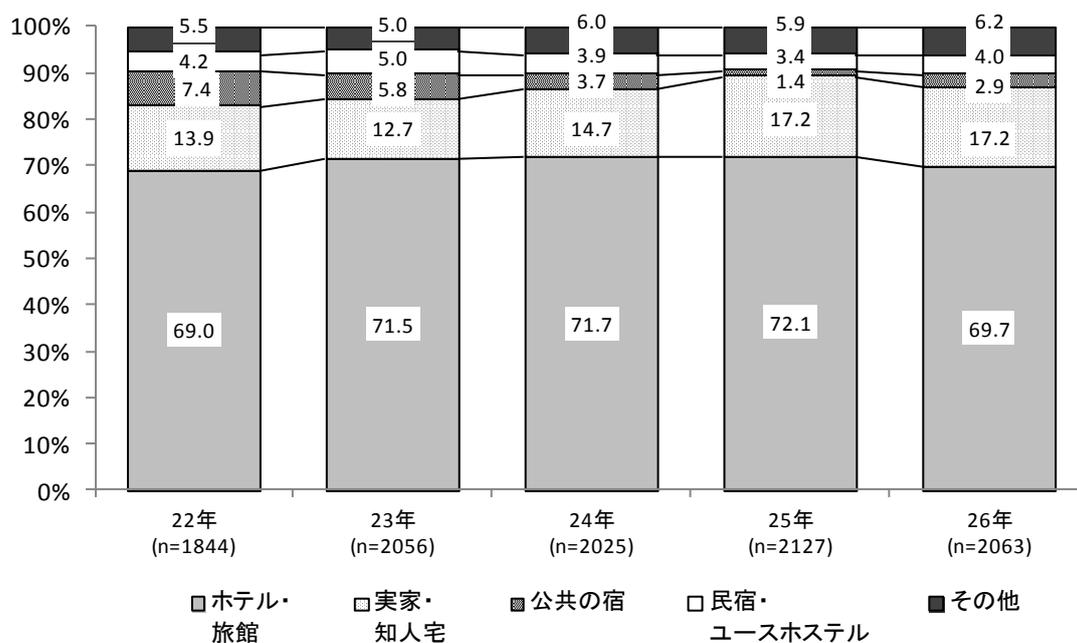
年代別に旅行形態と同行者数の関係を見ると(参考 11)、10代では「4~5人」の家族旅行が大半を占め、20代で多い組み合わせは「2~3人」の友人知人との旅行、または「2~3人」の家族旅行となっている。30代は「2~3人」の家族旅行が多く、次に「4~5人」の家族旅行、「2~3人」の友人知人との旅行と続いている。40代は「2~3人」、「4~5人」の家族旅行が大半、50代と60代以上は「2~3人」の家族旅行が大半を占めている。

前年との差をみると、10代の「4~5人」の友人知人との旅行が 6.9 ポイント、家族旅行が 5.9 ポイント増加、60代以上の「2~3人」の家族旅行が 5.0 ポイント増加している。一方で、10代の「6~10人」の家族旅行が 9.7 ポイント減少、20代の「2~3人」のその他旅行が 3.5 ポイント減少となっている。

8 宿泊施設割合

8.1 年間

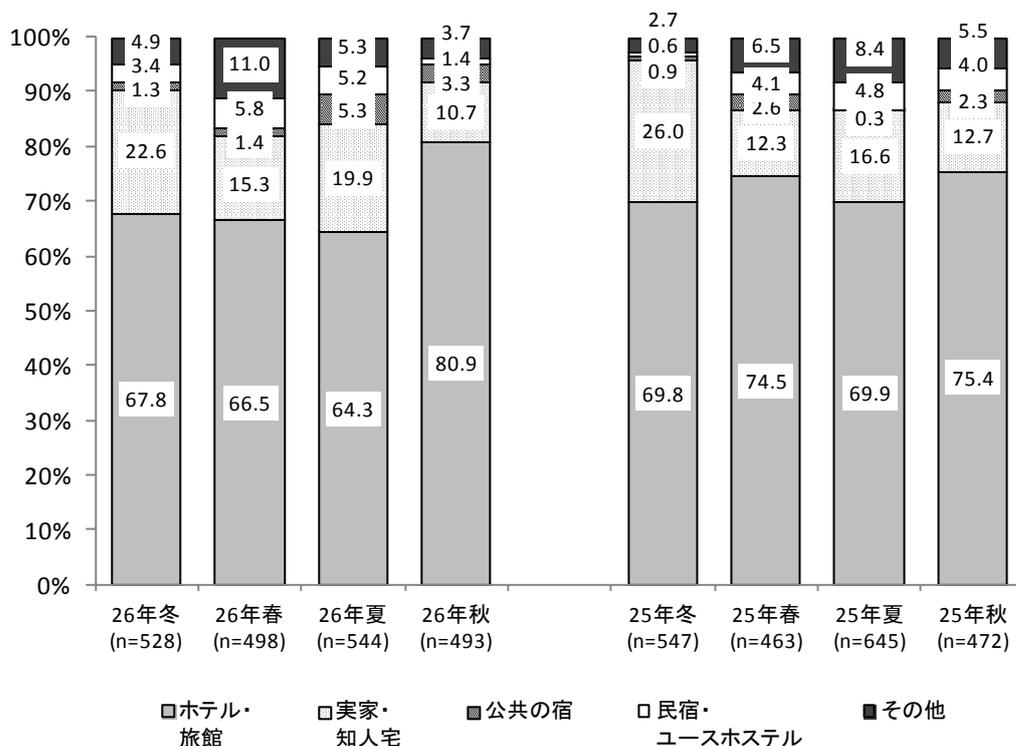
(図 9-1) 県内利用宿泊施設割合(%) [26 年、過去 4 年間]



県内で利用された宿泊施設の割合は、「ホテル・旅館」が 69.7%で最も多くなった。次いで「実家・知人宅」が 17.2%、「民宿・ユースホステル」が 4.0%、「公共の宿」が 2.9%、「その他」が 6.2%となっている。

8.2 四季別

(図 9-2) 四季別県内利用宿泊施設割合(%) [26 年、25 年]



四季別県内利用宿泊施設の割合をみると、「ホテル・旅館」の占める割合が年間を通じて最も多くなっている。

前年と比べると、冬期は「民宿・ユースホステル」の割合が 2.8 ポイント、「その他」が 2.2 ポイント増加、「実家・知人宅」が 3.4 ポイント、「ホテル・旅館」が 2.0 ポイント減少している。

春期は「その他」が 4.5 ポイント、「実家・知人宅」が 3.0 ポイント増加、「ホテル・旅館」が 8.0 ポイント、「公共の宿」が 1.2 ポイント減少している。

夏期は「公共の宿」が 5.0 ポイント、「実家・知人宅」が 3.3 ポイント増加、「ホテル・旅館」が 5.6 ポイント、「その他」が 3.1 ポイント減少している。

秋期は「ホテル・旅館」が 5.5 ポイント、「公共の宿」が 1.0 ポイント増加し、「民宿・ユースホステル」が 2.6 ポイント、「実家・知人宅」が 2.0 ポイント減少している。

8.3 年代別宿泊施設割合

(表 9-3) 年代別県内利用宿泊施設割合(%) [26 年、25 年]

		ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
10 代	25年 (n=19)	68.4	21.1	0.0	0.0	10.5
	26年 (n=20)	35.0	55.0	0.0	5.0	5.0
20 代	25年 (n=292)	69.9	24.3	0.0	1.4	4.4
	26年 (n=333)	66.4	21.3	2.4	4.5	5.4
30 代	25年 (n=508)	70.3	18.9	0.8	3.1	6.9
	26年 (n=474)	65.6	21.1	2.7	3.6	7.0
40 代	25年 (n=527)	71.2	17.1	0.2	4.3	7.2
	26年 (n=507)	69.0	17.4	1.6	4.7	7.3
50 代	25年 (n=343)	73.5	17.2	0.9	4.3	4.1
	26年 (n=358)	74.6	13.1	3.9	3.4	5.0
60代以上	25年 (n=438)	76.0	10.5	5.0	3.2	5.3
	26年 (n=371)	76.0	10.5	4.3	3.5	5.7

年代別利用宿泊施設割合を前年と比べると、「ホテル・旅館」の割合は、10代が33.4ポイント、30代が4.7ポイント減少している。「実家・知人宅」は、10代が33.9ポイント、30代が2.2ポイント増加している。「公共の宿」は50代が3.0ポイント、40代が1.4ポイント増加している。「民宿・ユースホステル」は、20代が3.1ポイント増加し、50代が0.9ポイント減少している。

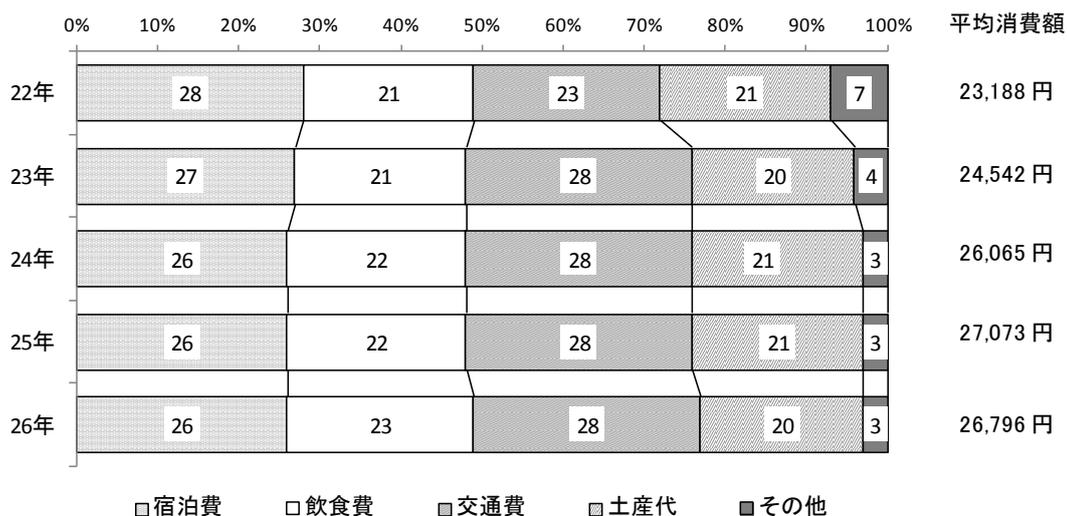
サンプル数の少ない10代を除く年代では、前年比で10ポイント以上の増減はなく、前年と同様の傾向となっている。

9 県内消費額

9.1 県内消費額費目別割合・平均消費額

9.1.1 年間

(図 10-1) 県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [26 年、過去 4 年間]



(参考 13) 県内平均消費額費目別内訳(円) [26 年、過去 2 年間]

	宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他
24年	6,679	5,858	7,315	5,458	755
25年	7,028	5,923	7,608	5,683	831
26年	7,047	6,253	7,383	5,210	903

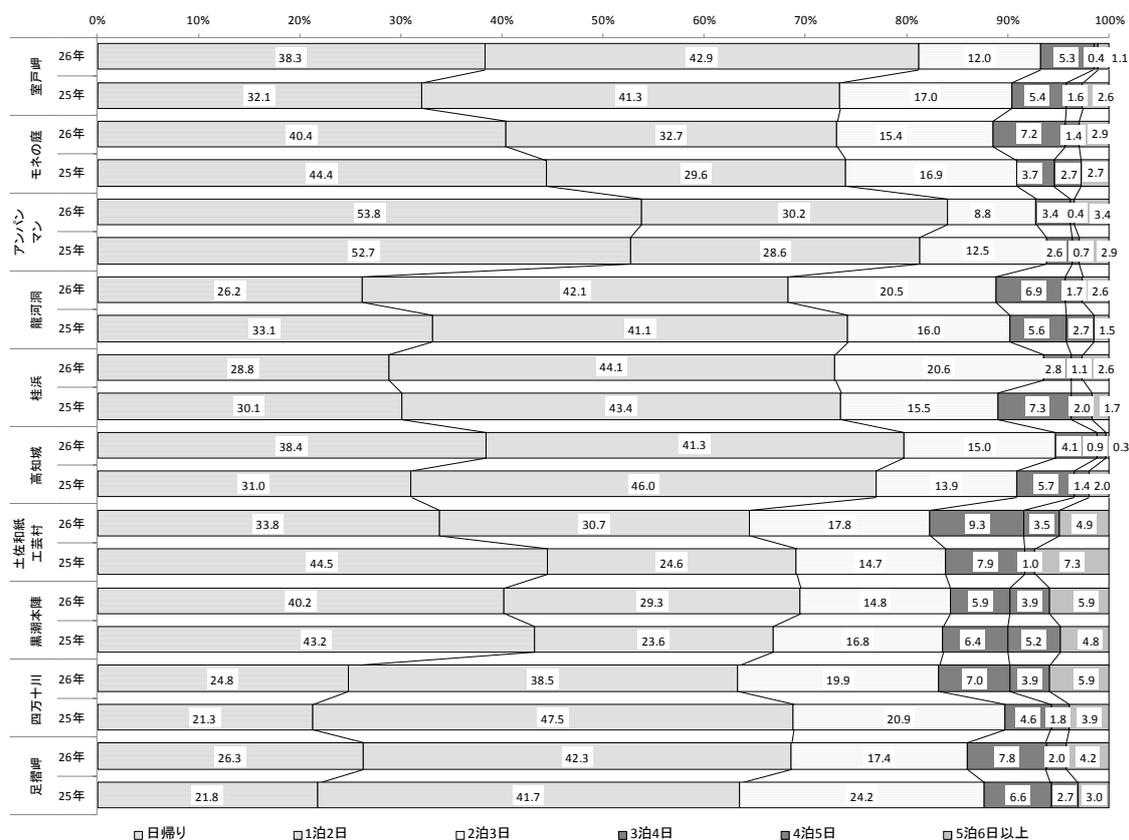
県内消費額の年間平均金額は、前年と比べ 277 円の減少の 26,796 円となっている。費目別で見ると、「宿泊費」、「飲食費」が最高となっている。割合を前年と比べた場合は、いずれの費目もほぼ横ばいで大きな変化はなかった。

費目別の平均消費額(参考 13)をみると、「飲食費」が 330 円、「その他」が 72 円、「宿泊費」が 19 円増加し、「土産代」が 473 円、「交通費」が 225 円減少となっている。

(参考 14) 調査地別県内平均消費額(円) [26 年、25 年]

調査地	室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬
25年	26,304	24,196	23,245	25,557	30,178	27,978	22,312	23,729	33,001	31,864
26年	24,837	23,903	20,551	29,782	29,109	27,794	24,668	21,413	31,556	29,908
前年との差	▲ 1,467	▲ 293	▲ 2,694	4,225	▲ 1,069	▲ 184	2,356	▲ 2,316	▲ 1,445	▲ 1,956

(参考 15) 調査地別日帰り客・宿泊客割合(%) [26 年、25 年]



調査地別の年間平均消費額は(参考 14)、「四万十川」が 31,556 円で最も高く、「アンパンマンミュージアム」が 20,551 円で最も低くなった。

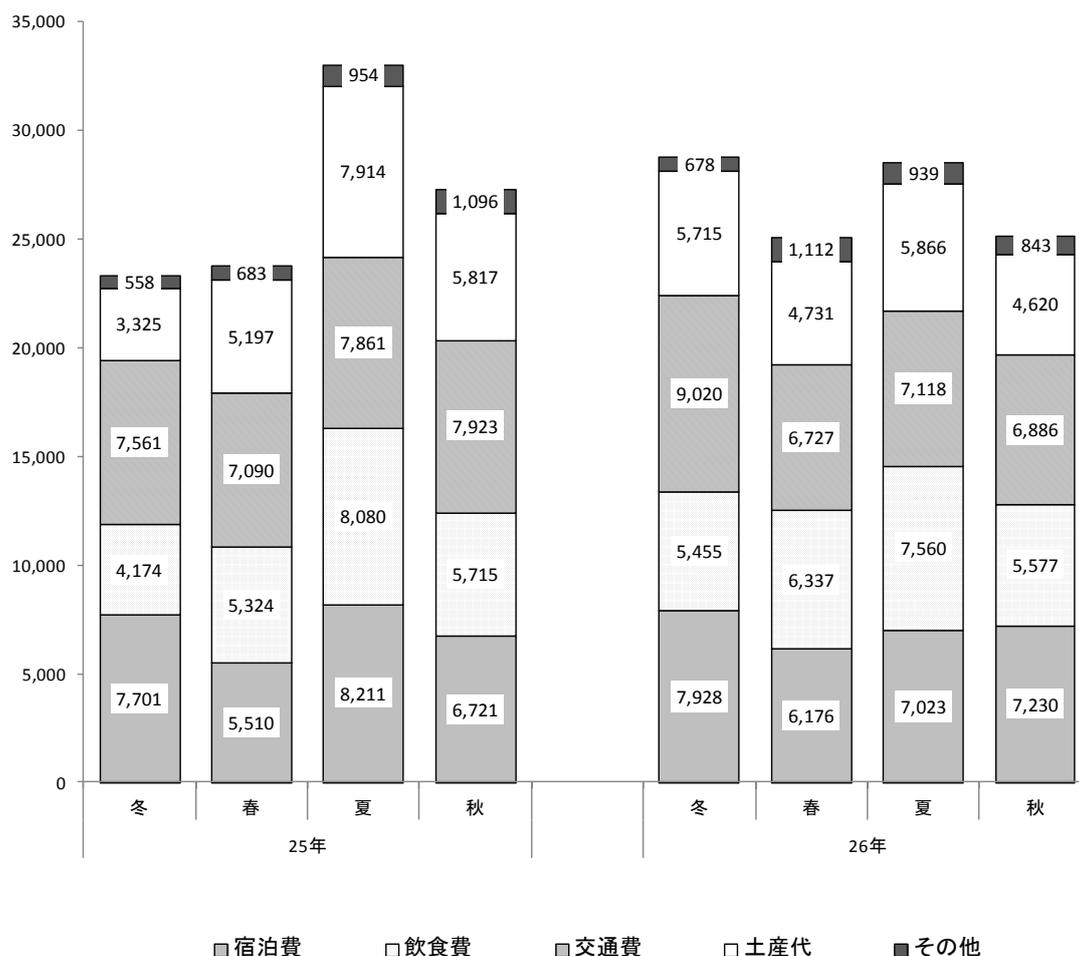
前年と比べると、「土佐和紙工芸村」と「龍河洞」は日帰り客の割合が減少し、宿泊客が増加している(参考 15)。それが、平均消費額を引き上げた要因になっていると思われる。

9.1.2 四季別

(表 10-2) 四季別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [26 年、25 年]

		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均消費額	前年差
冬	25年	33	18	32	14	2	23,319	5,477円
	26年	28	19	31	20	2	28,796	
春	25年	23	22	30	22	3	23,804	1,279円
	26年	25	25	27	19	4	25,083	
夏	25年	25	24	24	24	3	33,020	▲ 4,514円
	26年	25	26	25	21	3	28,506	
秋	25年	25	21	29	21	4	27,272	▲ 2,116円
	26年	29	22	28	18	3	25,156	

(図 10-3) 四季別県内消費額費目別平均消費額(円) [26 年、25 年]



四季別の平均消費額を前年と比べると、冬期は5,477円、春期は1,279円増加し、夏期は4,514円、秋期は2,116円減少している。

それぞれの費目で割合が最も多くなった時期は、「交通費」が冬期、「その他」が春期、「飲食費」と「土産代」が夏期、「宿泊費」が秋期となっている。また、それぞれの費目の消費額が最も高くなった時期は、「宿泊費」、「交通費」が冬期、「その他」が春期、「飲食費」、「土産代」が夏期となっている。

9.2 年代別費目割合・平均消費額

(表 10-4) 年代別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [26 年、25 年]

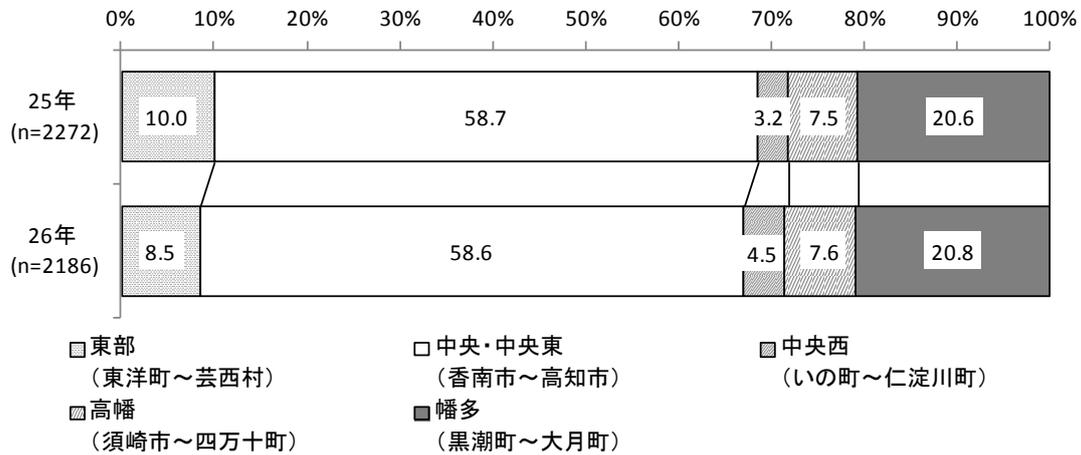
		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均金額	前年差
10 代	25年	25	21	26	20	9	22,200円	▲ 2,452円
	26年	18	19	41	20	2	19,748円	
20 代	25年	22	23	32	19	4	24,297円	▲ 828円
	26年	27	22	31	16	4	23,469円	
30 代	25年	25	23	28	20	3	27,682円	▲ 2,901円
	26年	25	24	28	19	4	24,782円	
40 代	25年	27	22	28	19	3	27,722円	392円
	26年	26	24	28	19	3	28,114円	
50 代	25年	27	21	27	23	3	25,526円	3,474円
	26年	27	25	27	18	3	29,000円	
60代以上	25年	28	19	27	24	2	29,298円	▲ 236円
	26年	28	21	25	23	3	29,062円	

年代別の平均消費額は、前年と比べると 50 代が 3,474 円増加しているのが目立っている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」は 20 代が増加、10 代、40 代が減少、その他の年代が横ばいとなっている。「飲食費」は 30 代以上が増加、20 代以下が減少している。「交通費」は 10 代が増加、20 代と 60 代が減少、その他の年代で横ばいとなっている。「土産代」は 10 代、40 代で横ばいとなり、その他の年代で減少している。「その他」は 30 代と 60 代以上が増加、10 代が減少、その他の年代で横ばいとなっている。

10 宿泊地域割合

(図 11-1) 県内宿泊地域割合(%) [26 年、25 年]



県内での宿泊地域の割合は、前年と比べ、「中央・中央東」が 0.1 ポイント減少の 58.6% で最も多くなっている。次いで「幡多」が 0.2 ポイント増加の 20.8%、「東部」が 1.5 ポイント減少の 8.5%、「高幡」が 0.1 ポイント増加の 7.6%、「中央西」が 1.3 ポイント増加の 4.5%となっている。

(表 11-2) 調査地別県内宿泊地域割合(%) [26 年]

	東部	中央東	中央	中央西	高幡	幡多
室戸岬	27.8	10.2	51.3	2.7	4.3	3.7
モネの庭	41.3	6.8	45.8	2.3	2.3	1.5
アンパンマン	8.5	13.7	60.7	5.1	6.0	6.0
龍河洞	6.2	13.4	67.4	3.6	4.3	5.1
桂浜	6.5	5.7	73.9	3.2	3.2	7.5
高知城	3.0	3.4	79.7	2.5	4.2	7.2
土佐和紙工芸村	2.4	1.2	57.0	26.1	7.9	5.4
黒潮本陣	2.2	2.8	41.6	5.1	28.1	20.2
四万十川	1.2	1.6	26.8	0.8	9.3	60.3
足摺岬	4.5	2.2	31.1	1.7	8.4	52.1
全体	8.5	5.7	52.9	4.5	7.6	20.8

※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

(表 11-3)調査地別県内利用宿泊施設割合(%) [26 年]

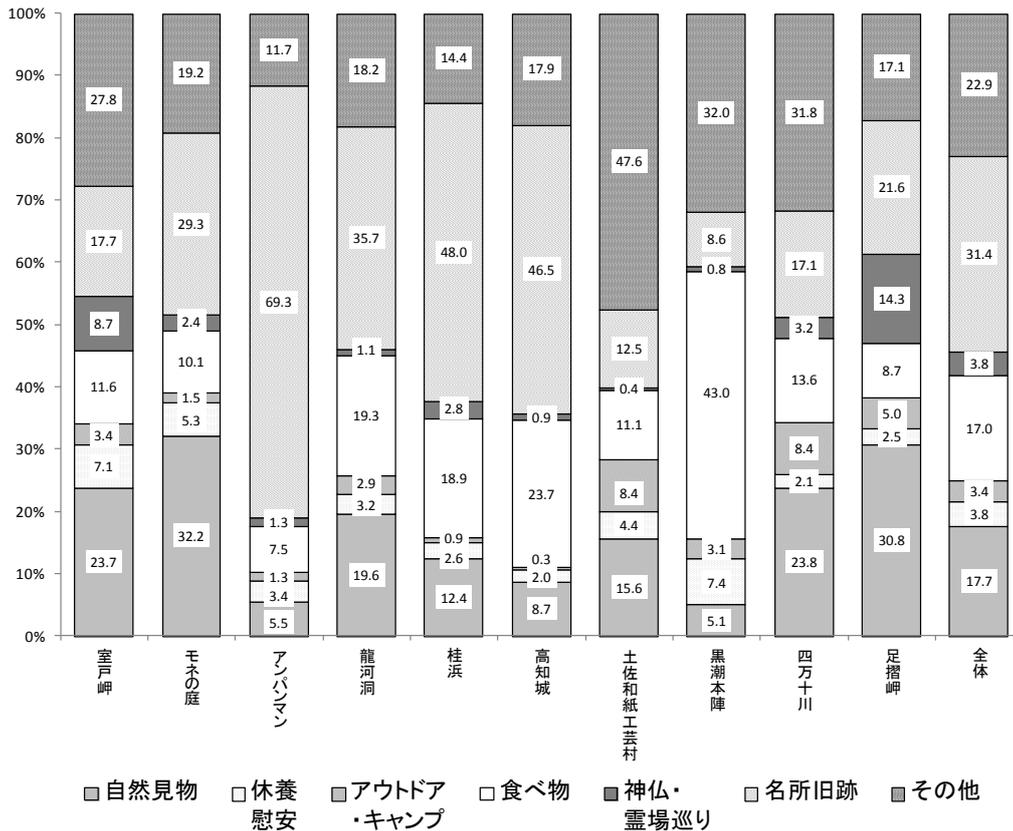
	ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ ユースホステル	その他
室戸岬	78.2	12.9	1.2	1.8	5.9
モネの庭	69.8	23.0	3.6	1.4	2.2
アンパンマン	71.9	20.2	7.0	0.9	0.0
龍河洞	69.2	18.3	0.4	5.1	7.0
桂浜	85.5	8.8	1.1	1.9	2.7
高知城	84.5	8.8	2.7	0.9	3.1
土佐和紙工芸村	49.7	32.1	3.0	5.5	9.7
黒潮本陣	46.7	31.7	7.8	3.6	10.2
四万十川	64.1	21.0	2.0	5.6	7.3
足摺岬	67.9	9.3	3.7	8.7	10.4
全体	69.7	17.2	2.9	4.0	6.2

※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

11 調査地別割合

11.1 旅行目的割合

(図 12-1) 調査地別旅行目的割合(%) [26 年]



(表 12-2) 調査地別旅行目的割合(%) [26 年]

	自然見物	休養慰安	アウトドア・キャンプ	食べ物	神仏・霊場巡り	名所旧跡	その他
室戸岬	23.7	7.1	3.4	11.6	8.7	17.7	27.8
モネの庭	32.2	5.3	1.5	10.1	2.4	29.3	19.2
アンパンマン	5.5	3.4	1.3	7.5	1.3	69.3	11.7
龍河洞	19.6	3.2	2.9	19.3	1.1	35.7	18.2
桂浜	12.4	2.6	0.9	18.9	2.8	48.0	14.4
高知城	8.7	2.0	0.3	23.7	0.9	46.5	17.9
土佐和紙工芸村	15.6	4.4	8.4	11.1	0.4	12.5	47.6
黒潮本陣	5.1	7.4	3.1	43.0	0.8	8.6	32.0
四万十川	23.8	2.1	8.4	13.6	3.2	17.1	31.8
足摺岬	30.8	2.5	5.0	8.7	14.3	21.6	17.1
全体	17.7	3.8	3.4	17.0	3.8	31.4	22.9

※背景色+太字は調査地ごとの上位2位まで。

「室戸岬」、「土佐和紙工芸村」、「四万十川」は“その他”が最も多く、次いで“自然見物”が多くなっている。「室戸岬」はドライブの際に、「土佐和紙工芸村」と「四万十川」は帰省・知人訪問の際に、調査地点を訪れた旅行者が比較的多く見られる。

「モネの庭」は“自然見物”が最も多く、次いで“名所旧跡”が多くなっている。“自然見物”では室戸岬、“名所旧跡”では高知市内の観光施設と合わせて訪問する旅行者が多く見られる。

「アンパンマンミュージアム」と「龍河洞」は“名所旧跡”が最も多く、調査地点周辺や高知市内の観光施設と合わせて訪問する旅行者が多数見られる。

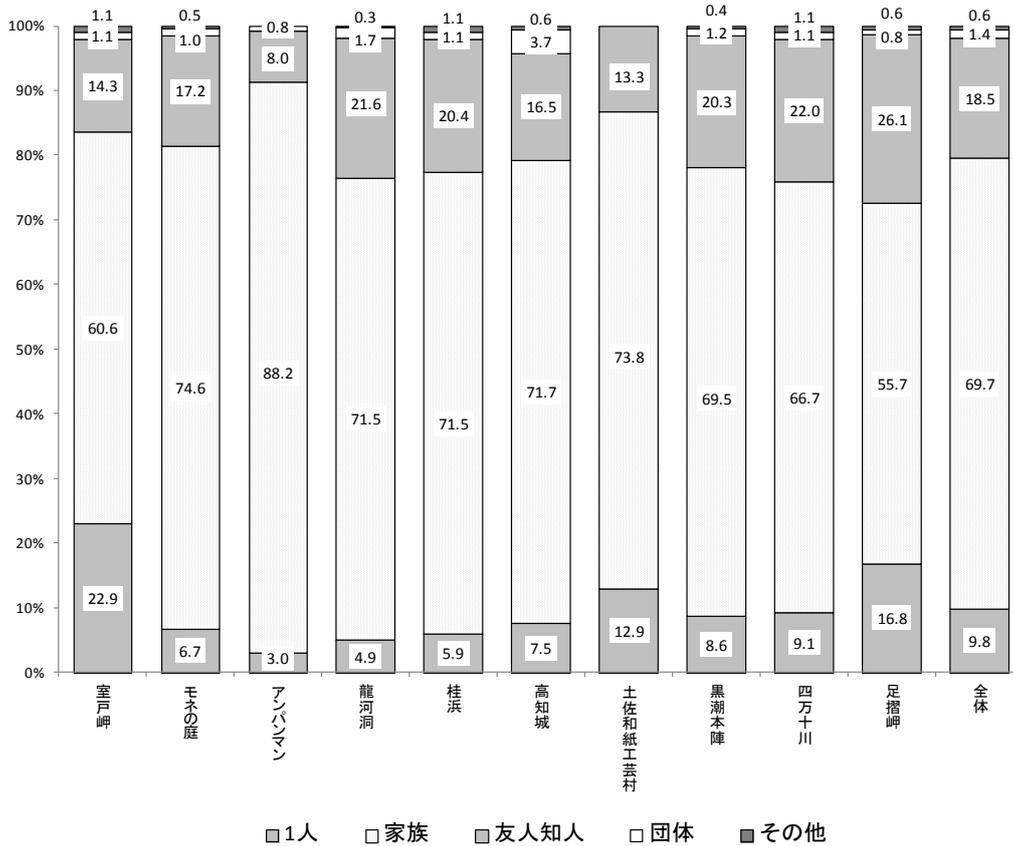
高知市内の「桂浜」と「高知城」は“名所旧跡”が半数近くを占めて最も多く、次いで“食べ物”が多くなっている。ひろめ市場や日曜市、桂浜周辺の主要観光施設などと合わせて訪問する旅行者が多数見られる。

「黒潮本陣」は“食べ物”が4割以上を占めて最も多く、“その他”も帰省・知人訪問の際に訪れた旅行者を中心に3割以上を占めている。

「足摺岬」は「モネの庭」と同様に“自然見物”と“名所旧跡”が多くなっているが、“神仏・霊場巡り”も多く、金剛福寺の巡礼と合わせて訪問する旅行者が多数見られる。

11.2 旅行形態割合

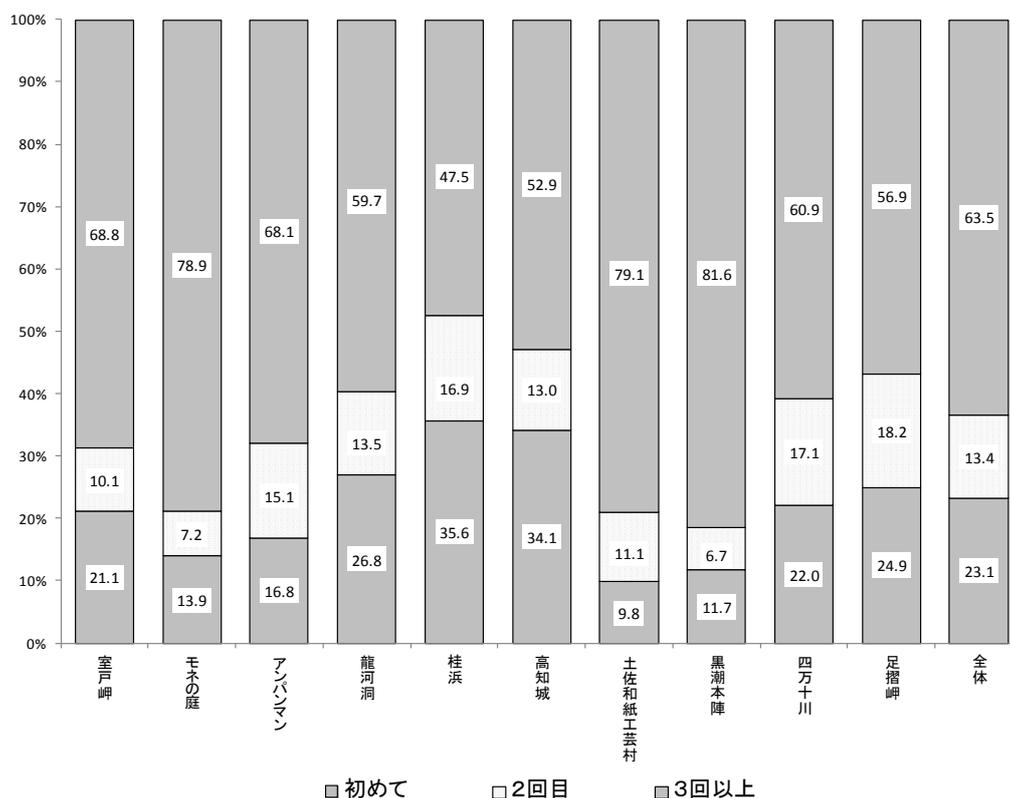
(図 12-3) 調査地別旅行形態割合(%) [26 年]



調査地別の旅行形態割合を項目別にみると、「1人」は室戸岬で20%を超え、足摺岬、土佐和紙工芸村で10%を超えている。「家族」は全ての調査地で最も多い旅行形態となっており、特にアンパンマンミュージアムが88.2%と群を抜いて多く、モネの庭、土佐和紙工芸村が続いている。「友人知人」は足摺岬、四万十川、龍河洞、桂浜、黒潮本陣で20%を超えており、「団体」は高知城が最も多くなっている。

11.3 過去来県回数割合

(図 12-4) 調査地別過去来県回数割合(%) [26 年]



(参考 16) 過去来県回数割合(%) [26 年、過去 3 年間]

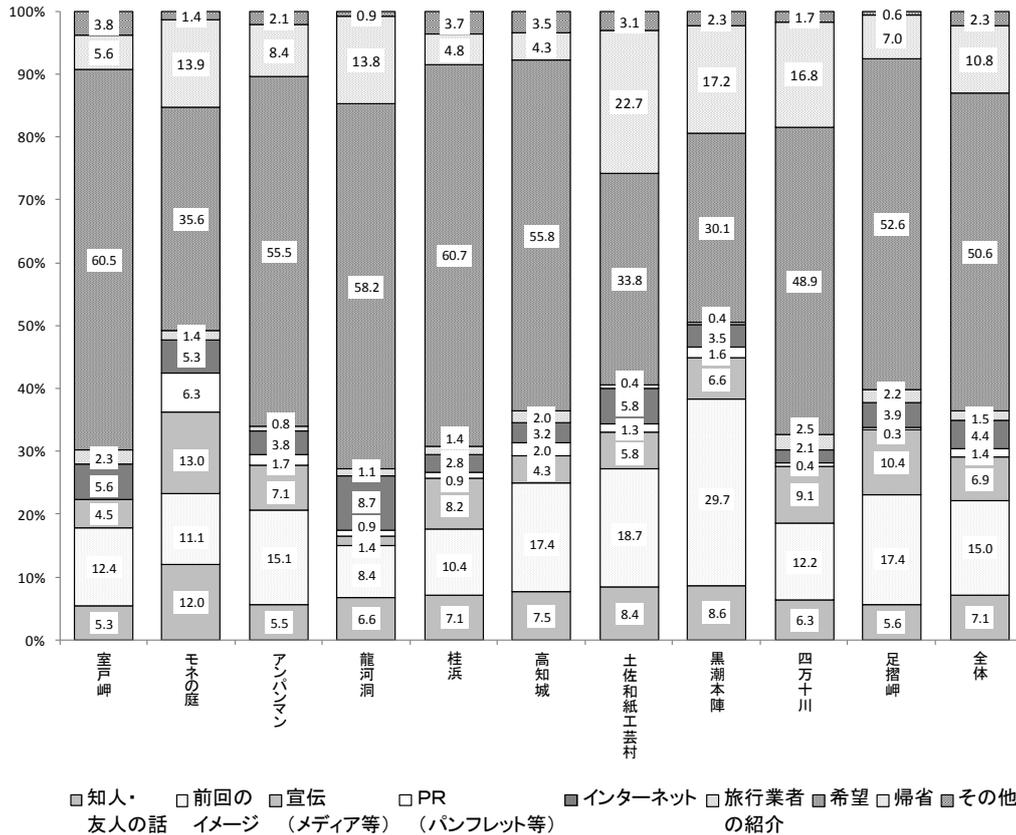
	初めて	2回目	3回以上
23年	24.8	15.1	60.1
24年	24.3	15.3	60.4
25年	24.5	14.7	60.8
26年	23.1	13.4	63.5

全体の過去来県回数は、「初めて」の旅行者が 23.1%、「2回目」が 13.4%、「3回以上」が 63.5%となっている。平成 23 年度の調査から通してみると（参考 16）、「3回以上」の割合は過去最高となり、前年と比べると 2.7 ポイント増加している。「初めて」は 1.4 ポイント減少、「2回目」は 1.3 ポイント減少となっている。

項目別で割合の多い調査地は、「初めて」は桂浜と高知城が 3 割を超えており、「2回目」は足摺岬と四万十川など、「3回以上」は黒潮本陣、モネの庭、土佐和紙工芸村が 8 割近くを占めている。

11.4 動機割合

(図 12-5) 調査地別動機割合(%) [26年]



(表 12-6) 調査地別動機割合(%) [26年]

	知人・友人の話	前回のイメージ	宣伝(メディア等)	PR(パンフレット等)	インターネット	旅行者の紹介	希望	帰省	その他
室戸岬	5.3	12.4	4.5	0.0	5.6	2.3	60.5	5.6	3.8
モネの庭	12.0	11.1	13.0	6.3	5.3	1.4	35.6	13.9	1.4
アンパンマン	5.5	15.1	7.1	1.7	3.8	0.8	55.5	8.4	2.1
龍河洞	6.6	8.4	1.4	0.9	8.7	1.1	58.2	13.8	0.9
桂浜	7.1	10.4	8.2	0.9	2.8	1.4	60.7	4.8	3.7
高知城	7.5	17.4	4.3	2.0	3.2	2.0	55.8	4.3	3.5
土佐和紙工芸村	8.4	18.7	5.8	1.3	5.8	0.4	33.8	22.7	3.1
黒潮本陣	8.6	29.7	6.6	1.6	3.5	0.4	30.1	17.2	2.3
四万十川	6.3	12.2	9.1	0.4	2.1	2.5	48.9	16.8	1.7
足摺岬	5.6	17.4	10.4	0.3	3.9	2.2	52.6	7.0	0.6
全体	7.1	15.0	6.9	1.4	4.4	1.5	50.6	10.8	2.3

※ 背景色+太字は動機ごとの上位2位まで。

全体の動機割合は、「本人・家族の希望」が50.6%と最も多くおよそ半数を占めている。次いで「前回のイメージ」が15.0%、「帰省」が10.8%、「知人・友人の話」が7.1%となっている。

項目別で割合が多かった調査地をみると、「知人・友人の話」はモネの庭や黒潮本陣、「前回のイメージ」は黒潮本陣や土佐和紙工芸村、「宣伝（メディア等）」はモネの庭や足摺岬、「PR（パンフレット等）」はモネの庭や高知城、「インターネット」は龍河洞や土佐和紙工芸村、「旅行業者の紹介」は四万十川や室戸岬、「本人・家族の希望」は桂浜や室戸岬、「帰省」は土佐和紙工芸村や黒潮本陣となっている。

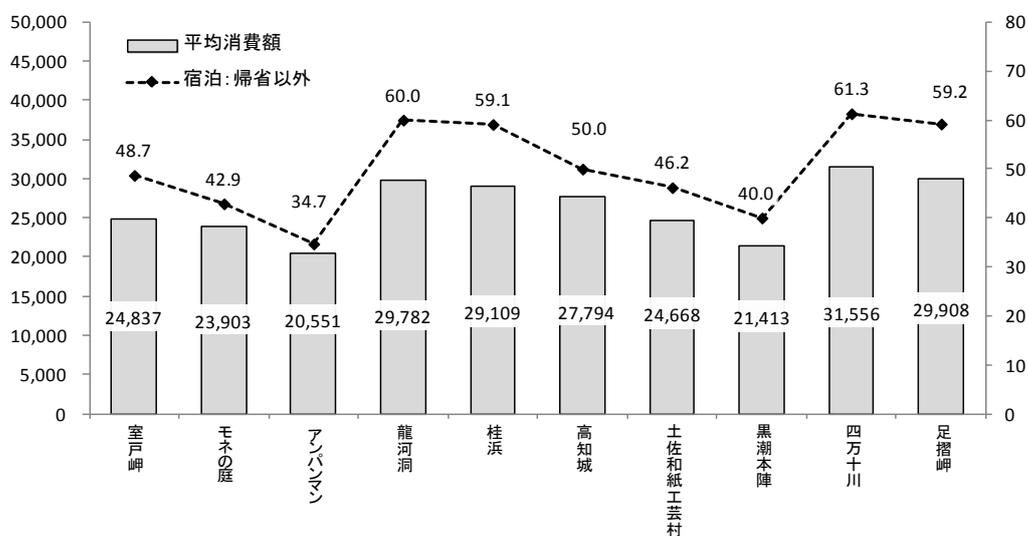
12 総括

次年度の観光客の国内動向は、北陸新幹線の開通により北陸地方、大河ドラマにより中国地方に注目が集まると推察される。そのような厳しい状況において、高知県観光がさらなる発展を遂げるためには、以下のような課題が挙げられる。この総括では、調査で得られた分析結果と、旅行者の声などを参考にまとめている

1. 旅行者の宿泊割合

帰省以外の目的で来県した旅行者の県内宿泊割合と平均消費額の関連を見ると(参考17)、ほぼ正の相互関係があることが分かる。アンパンマンミュージアムは平均消費額が20,551円、宿泊割合が34.7%とともに際立って低くなっている。それに対して、四万十川は平均消費額が31,556円、宿泊割合が61.3%と最も高くなっている。このことから、県内平均消費額を増加させるためには、いかに宿泊割合(旅行日数)を増加させるかが課題となる。

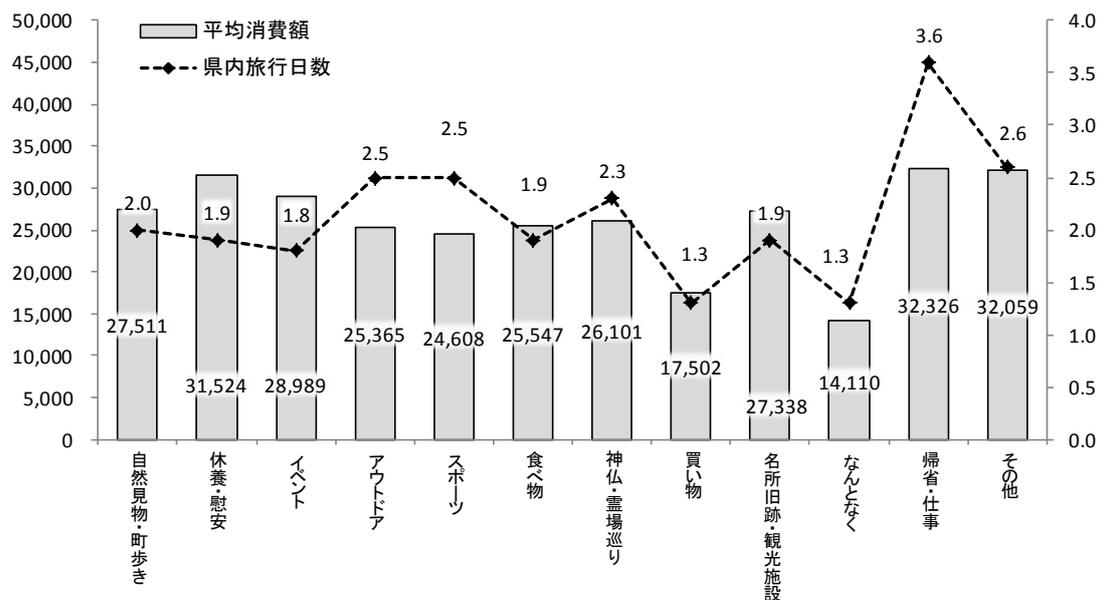
(参考17) 調査地別県内平均消費額(円)、帰省以外の県内宿泊割合(%) [26年]



高知県には恵まれた自然環境がある。いの町の土佐和紙工芸村や四万十市の四万十川観光遊覧船乗場での調査では、カヌーやサーフィンに参加した旅行者から、その楽しさを感じたこととして聞くことがあった。そのような旅行者は毎年同じ時期に高知県を訪れるリピーターになっているケースも多い。また、高知県には春から初秋にかけて、川や海で旅行者が体験できる体験型観光メニューが豊富に揃っている。また年間を通じて楽しめるサイクリングやキャンプもある。

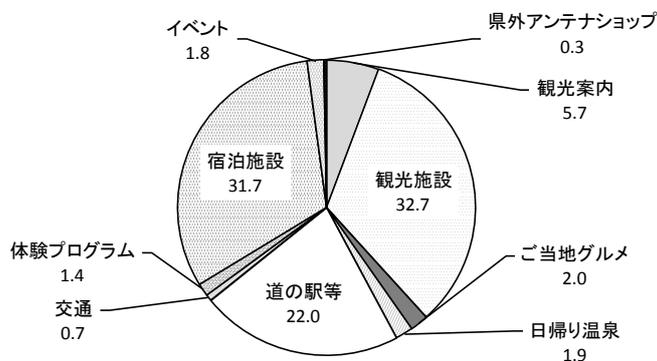
アウトドアやスポーツを目的とした旅行者の県内旅行日数を見ると（参考 18）、ともに 2.5 日になっている。先述したような体験型観光メニューを活用し、リピーター及び長く滞在する旅行者を増加させることは、全国のトレンド（観光ブーム）に影響されず、県内消費額を増加させる有効策の一つと考えられる。

（参考 18）旅行目的別県内平均消費額(円)、県内旅行日数[加重平均](日) [26 年]



ちなみに、県外に在住する龍馬パスポートユーザーが利用した観光施設テーマ割合を見ると（参考 19）、体験プログラムの割合は 1.4%に留まっており、新たな需要の掘り起こしが十分に可能であると推測できる。

（参考 19）利用施設テーマ割合(%) [26 年 県外利用者のみ]



さらには、「高知龍馬マラソン」「四万十川ウルトラマラソン」「四万十ドラゴンライド」などのスポーツイベントに参加する旅行者、プロゴルフやプロ野球、Jリーグなどのスポーツ・キャンプ観戦を目的に訪れた旅行者にも、県内観光地の周遊を促す取り組みを実施していくことが、旅行日数と県内消費額の増加につながると思われる。

2. 食資源の有効活用

対面調査時において、「ご当地井や地元の食のPRが弱く、情報が得られない」、「県東部では食事に困る」など、旅行中の食事処や食資源についての情報不足に対する声が多かった。その反面、旅行目的割合で“食べ物”が全体の17.0%を占めており（P29：表6-1）、カツオのタタキや柚子など「高知にはおいしいものがたくさんあって、わざわざ高知に食べに来た」という旅行の動機付けとなっている声も聞かれた。

先述した旅行者の不満を解消すると同時に、高知の豊富な食資源を消費動向に結びつけるためには、旅行中に現地で得られる飲食店等の情報提供が課題となる。

3. 地域の観光情報拠点

前項で記述した、食事処や食資源の情報以外にも、「県内各地で案内板の整備をすすめてほしい」、「イベントを各地で開催しているが、その情報を効果的に宣伝してほしい」といった観光情報全般の提供について改善を求める声が根強くある。

入込交通機関の大半を車が占めているため（P31：図7-2）、集客力が強く利便性も高いサービスエリアや道の駅は、それぞれの地域における情報拠点として活用できる。この情報拠点には、旅行者のニーズや旅行形態に合わせ、細やかな情報提供ができる観光コンシェルジュのようなスタッフを目立つ場所に配置することで、「食・宿・人とのふれあい」といった旅先での楽しみをそれぞれの地域でPRすることが可能になる。

27年度に開催される「高知家・まるごと東部博」や、県外からさまざまな参加者が集う「高知龍馬マラソン」などのスポーツイベントは、観光振興の観点から見逃せない機会であることは間違いない。このような主要なイベント開催時には、「また高知に来たい」、「少し足を延ばしてみようか」と思ってもらうためにも、情報拠点で積極的に情報提供を行う必要があると考えられる。

併せて、2020年に東京オリンピック（夏季）・パラリンピックが開催予定で、その前後には外国人旅行者のインバウンドが期待できる。今後、高知県も本格的な受け入れ準備が求められる。観光情報拠点を中心とした観光案内板の外国語表記、外国語の観光パンフレットなどは、早期かつ優先的に取り組むべき課題と思われる。

Q6. 今回のご旅行の企画・手配について教えてください。

1. 自分で旅行プランを立てて、宿泊・交通機関なども自分で手配した
2. 旅行プランを決めて、宿泊や高知への往復には旅行代理店のフリープランを使っている
3. 旅行代理店でコースが決められている添乗員付きの旅行プランを使っている

Q7. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒にの旅行ですか。 ※子供や乳幼児も含む

- () 人
- 2人以上の場合
→ 1. 家族 2. 友人 3. 職場・学校等の団体旅行 4. その他

Q8. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。 ※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない
2. 知っている → 1回目の人数 () 人、2回目の人数 () 人
3回目の人数 () 人、4回目以上の人数 () 人

Q9. (県外にお住まいの方のみお答えください)

あなたは、高知県の訪問が何回目ですか。

1. はじめて
2. 2回目
3. 3回目以上

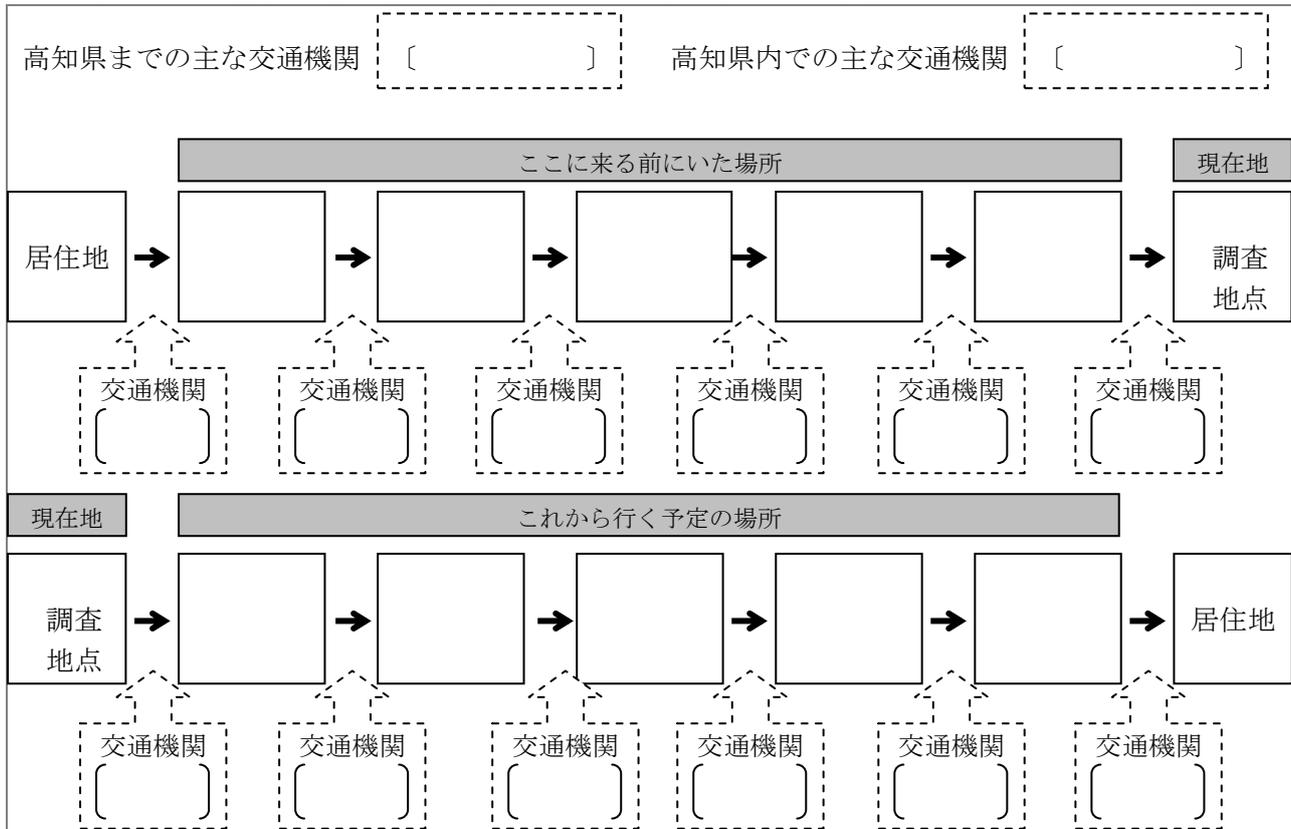
Q10. (県外にお住まいの方のみお答えください)

ご一緒のみなさん全員の、高知県の訪問が何回目かご存じですか。 ※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない
2. 知っている → 1回目の人数 () 人、2回目の人数 () 人
3回目の人数 () 人、4回目以上の人数 () 人

Q11. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。 ※観光地は一覧表より、交通機関は下表より番号をお選び下さい。

また、この県に訪れる前・後に立ち寄った(立ち寄る予定の)都道府県があれば記入下さい。



【表】交通機関

- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|---------------|-----------|
| ① J R 新幹線 | ② J R 在来線 | ③ 私鉄・地下鉄 | ④ モノレール | ⑤ -1 貸切バス |
| ⑤ -2 観光バス (MY遊バス等含む) | ⑥ 高速バス | ⑦ 市内バス・路線バス | | |
| ⑧ 路面電車 | ⑨ タクシー・ハイヤー | ⑩ レンタカー | ⑪ 自家用車、社用・公用車 | |
| ⑫ 飛行機 | ⑬ フェリー | ⑭ バイク | ⑮ その他 | |

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入ください

【表】 交通機関

① J R 新幹線 ② J R 在来線 ③ 私鉄・地下鉄 ④ モノレール ⑤ -1 貸切バス
 ⑤ -2 観光バス (MY遊バス等含む) ⑥ 高速バス ⑦ 市内バス・路線バス
 ⑧ 路面電車 ⑨ タクシー・ハイヤー ⑩ レンタカー ⑪ 自家用車、社用・公用車
 ⑫ 飛行機 ⑬ フェリー ⑭ バイク ⑮ その他

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
- ※ 今回の旅行がバック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択
- ※ ←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用		使用費用	
①交通費	(県内分)	円	(県外分)	円
②宿泊費	(県内分)	円		
③土産代	(県内分)	円		
④飲食費	(県内分)	円		
⑤入場料	(県内分)	円		
⑥その他	(県内分)	円		
⑦バック料金				円
			<input type="checkbox"/> 県内分のみ もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む	

Q13. ご意見・ご感想（他県と比べて良い点、悪い点等もお聞かせください）

- ※ 冬期は特に、この季節に高知へ来られた理由、高知の魅力など（冬季対策の参考意見として）をお聞かせください

※調査票コード
1. 観_共通_日

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
			:	

IV お客様の声アンケート

●概要

県内 137 の観光施設等に設置及び配布していただいている「お客様の声アンケートはがき」の返信を、平成 26 年 3 月～平成 27 年 2 月の期間で集計し、報告書にまとめたものです。

返信総数 1122 通 （春 382 件、夏 273 件、秋 254 件、冬 213 件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の合計が 100%にならない場合がある。

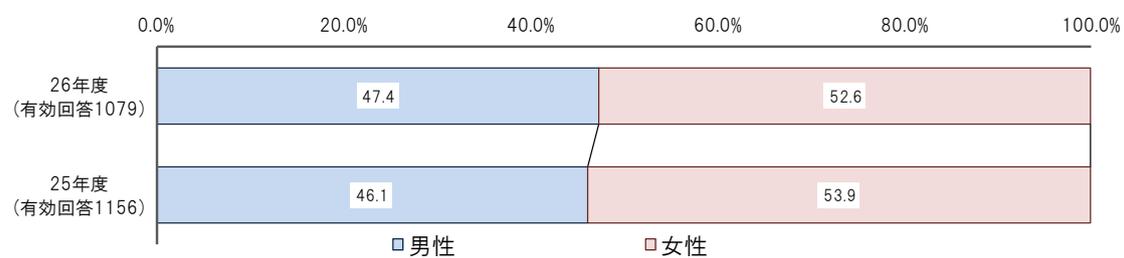
また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100%以上になる場合がある。

1. 「お客様の声」回答者

1-1. 男女別割合

回答者男女別割合

	男性	女性	未回答	合計
26年度	511	568	43	1122
25年度	533	623	35	1191

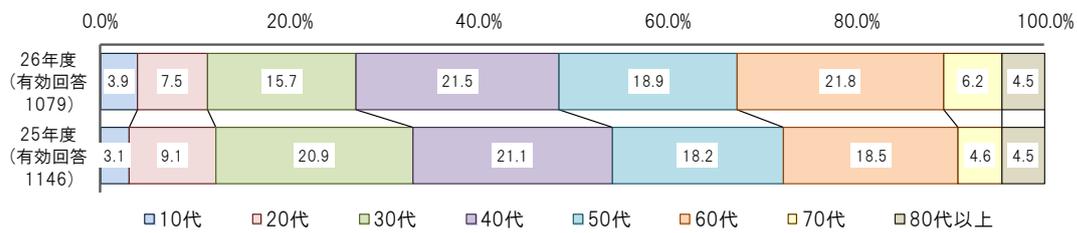


返信されたアンケートハガキの男女別割合は、男性 511 件(47.4%)、女性 568 件(52.6%)と女性の割合が多くなった。

1-2. 年代別割合

回答者年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
26年度	42	81	169	232	204	235	67	49	43	1122
25年度	35	104	240	242	208	212	53	52	45	1191



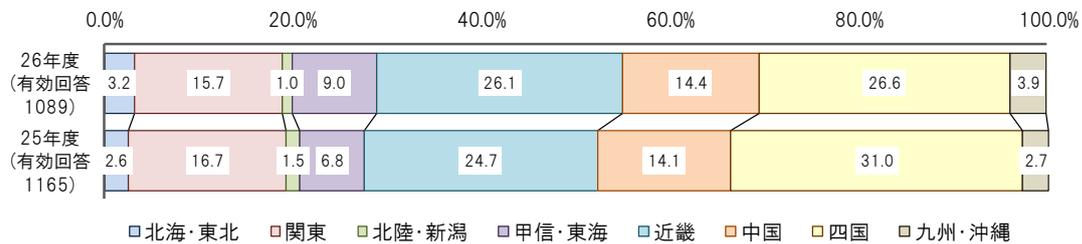
年代別割合は、60代が235件(21.8%)と最も多く、次いで40代が232件(21.5%)、50代が204件(18.9%)、30代が169件(15.7%)となっており、その他の年代は10%以下となっている。

前年度と比べると、60代が3.3ポイント、70代以上が1.6ポイント増加し、30代が5.2ポイント、20代が1.6ポイントの減少となっている。

1-3. 出発地

出発地ブロック別割合

	北海・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
26年度	35	171	11	98	284	157	290	43	33	1122
25年度	30	194	18	79	288	164	361	31	26	1191



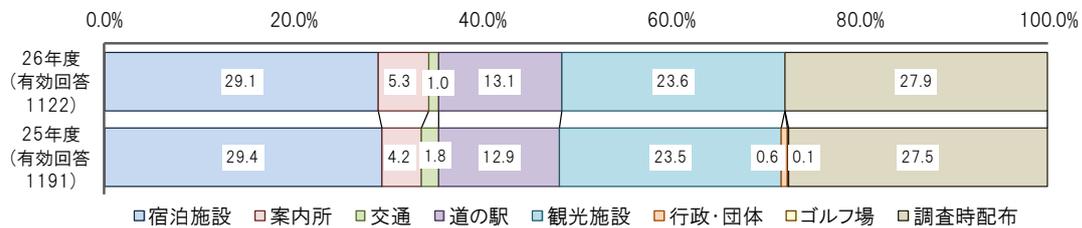
出発地ブロック割合は、四国が 290 件で(26.6%)と最も多く、次いで近畿が 284 件(26.1%)、関東が 171 件(15.7%)、中国が 157 件(14.4%)と続いており、その他の出発地ブロックは10%以下となっている。

前年度と比べると、甲信・東海が 2.2 ポイント、近畿が 1.4 ポイント増加し、四国が 4.4 ポイント、関東が 1.0 ポイント減少となっている。

1-4. 返信されたハガキの設置箇所

ハガキ設置箇所別返信割合

	宿泊施設	案内所	交通	道の駅	観光施設	行政・団体	ゴルフ場	調査時配布	合計
26年度	327	59	11	147	265	0	0	313	1122
25年度	350	50	21	154	280	7	1	328	1191



返信されたハガキは、宿泊施設が 327 件(29.1%)と最も多く、次いで調査時配布が 313 件(27.9%)、観光施設が 265 件(23.6%)、道の駅が 147 件(13.1%)と続いており、その他の設置箇所からの返信は 10%以下となっている。

宿泊施設、観光施設からは年間を通し、安定した返信数があったが、ゴルフ場などの一般企業や行政・団体からの返信がない為、更なる協力を得られるような工夫も必要と思われる。

2. 「お客様の声」満足度

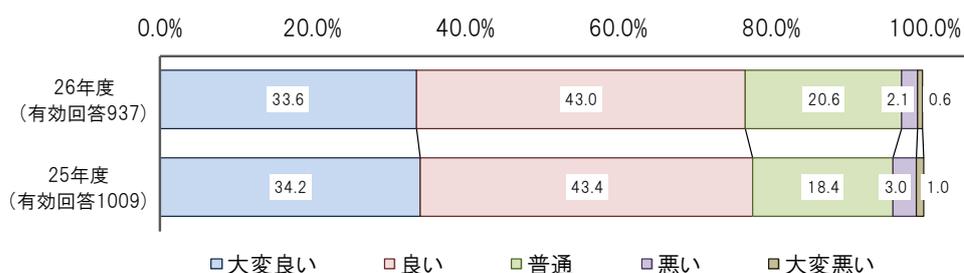
* 平均点数について

5=大変満足、4=満足、3=やや満足、2=やや不満、1=不満 として算出している。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなっている。(グラフには未回答は含まない)

2-1. 宿泊先の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
26年度	315	403	193	20	6	185	1122	4.07
25年度	345	438	186	30	10	182	1191	4.07

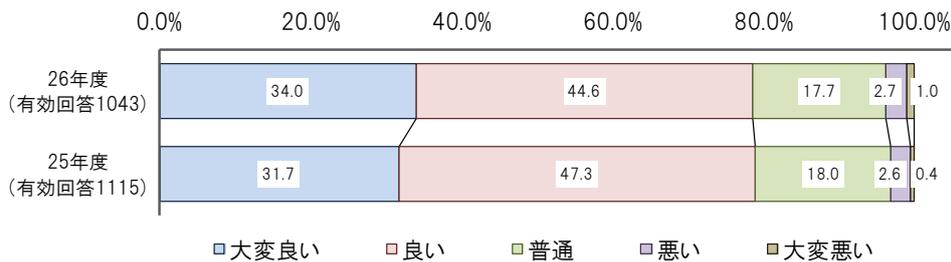


宿泊先の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計718件(76.6%)、“普通”の回答が193件(20.6%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計26件(2.7%)となっている。平均点は前年と同様の4.07点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「フロントや従業員が上品な対応をしてくれた」、「駐車場まで傘をさして出迎えてくれた」、「部屋や大浴場が非常にキレイだった」などといった理由を挙げており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「清掃に対する気配りが足りない」、「設備が古く、洗面台から水漏れがあった」、「ほこりと髪の毛が落ちていた」などのご指摘があった。

2-2. 食事処・料理店の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
26年度	355	465	185	28	10	79	1122	4.08
25年度	354	527	201	29	4	76	1191	4.07

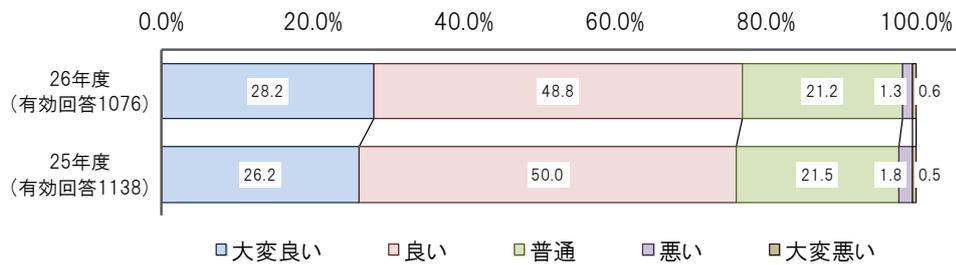


食事処・料理店の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計820件(78.6%)、“普通”の回答が185件(17.7%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計38件(3.7%)となっている。平均点は前年と比べ、0.01ポイント増加の4.08点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「美味しく食べられるように工夫してくれている」、「高知ならではの料理や珍しい日本酒が多く味わえ、おいしかった」、「店主の接客が良かった」などといった理由を挙げており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「スタッフの接客態度が良くなかった」、「料理が出てくるのが遅かった」、「飲食店が少ない」、「禁煙の店が少ない」などのご指摘があった。

2-3. 観光施設の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
26年度	303	525	228	14	6	46	1122	4.03
25年度	298	569	245	20	6	53	1191	4.00

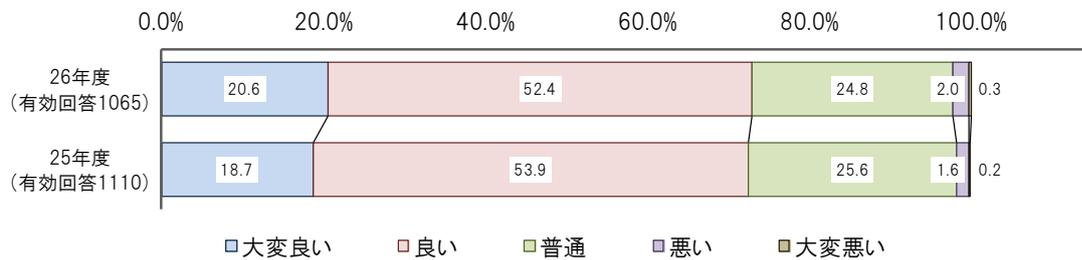


観光施設の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 828 件(77.0%)、“普通”の回答が 228 件(21.2%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 20 件(1.9%)となっている。平均点は前年と比べ、0.03 ポイント増加の 4.03 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「説明板などが充実している」、「案内が親切だった」、「展示作品が豊富で良く維持管理されている」などといった理由を挙げており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「バリアフリーになってない」、「内容が薄い割に料金が安い」、「さびれた印象だった」などのご指摘があった。

2-4. 観光施設の美化の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
26年度	219	558	264	21	3	57	1122	3.91
25年度	208	598	284	18	2	81	1191	3.89

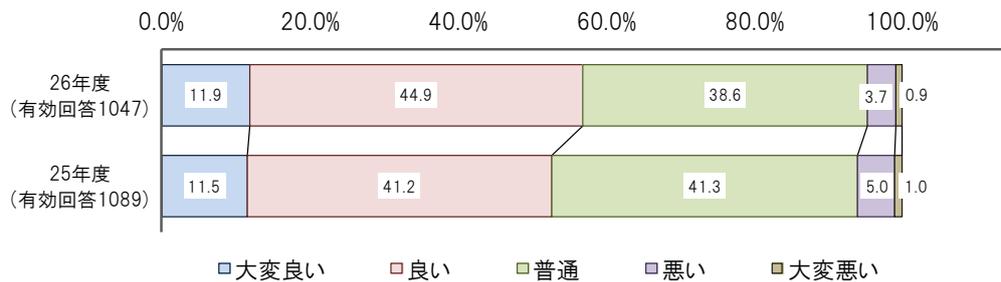


観光施設の美化の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 777 件 (73.0%)、“普通”の回答が 264 件 (24.8%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 24 件 (2.3%)となっている。平均点は前年と比べ、0.02 ポイント増加の 3.91 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「ゴミ一つ落ちていなくて、とても気持ち良かった」、「どこに行っても嫌な思いはしなかった」などといった理由を挙げており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「施設が古く、トイレも汚かった」、「施設周辺の除草がされていない」などのご指摘があった。

2-5. 公衆トイレの快適性についての満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
26年度	125	470	404	39	9	75	1122	3.63
25年度	125	449	450	54	11	102	1191	3.57

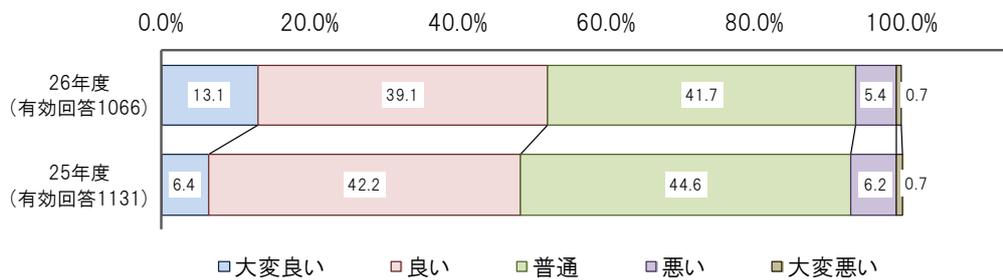


公衆トイレの快適性についての満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 595 件 (56.8%)、“普通”の回答が 404 件 (38.6%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 48 件 (4.6%) となっている。平均点は前年と比べ、0.06 ポイント増加の 3.63 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「清潔にされており、気持ち良く利用できた」、「清掃している人の写真が貼ってあった」、「オムツ替えがしやすかった」などといった理由を挙げており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「洋式が少ない」、「電気が割れたままだった」、「鍵が壊れていた」、「悪臭を感じた」などのご指摘があった。

2-6. 案内標識の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
26年度	140	417	444	58	7	56	1122	3.59
25年度	72	477	504	70	8	60	1191	3.47

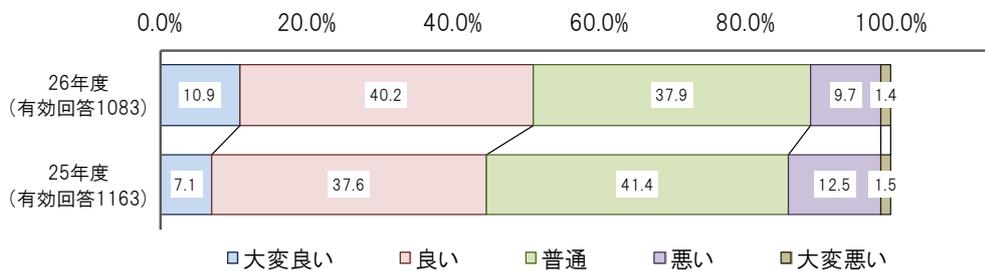


案内標識の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 557 件 (52.2%)、“普通”の回答が 444 件 (41.7%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 65 件 (6.1%)となっている。平均点は前年と比べ、0.12 ポイント増加の 3.59 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「アルファベットの標識が分かりやすく便利だった。自分の位置を伝えるのにも役立った」、「初めてでも分かりやすく、迷わず行けた」などといった理由を挙げており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「高知市内から出ると道路標識が少ない」、「ずいぶん先の表示が紛らわしい」、「距離が分からない」、「看板が進行方向からは見えない位置にあった」などのご指摘があった。

2-7. 高知の道の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
26年度	118	435	410	105	15	39	1122	3.49
25年度	83	437	481	145	17	28	1191	3.36

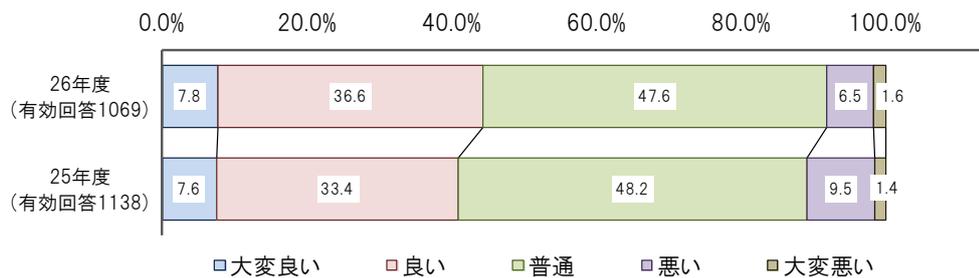


高知の道の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 553 件(51.1%)、“普通”の回答が 410 件(37.9%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 120 件(11.1%)となっている。平均点は前年と比べ、0.13 ポイント増加の 3.49 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「無料区間は大変助かる」、「自動車道ができて、旅行に行く回数が増えた」、「年々、全体的に良くなっていると感じる」などといった理由を挙げており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「道が狭くて危険を感じた」、「照明の暗いトンネルがあり怖かった」、「路面電車との並走は規則が分からず運転しにくかった」、「舗装状態が悪い」などのご指摘があった。

2-8. 交通マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
26年度	83	391	509	69	17	53	1122	3.42
25年度	86	380	548	108	16	53	1191	3.36

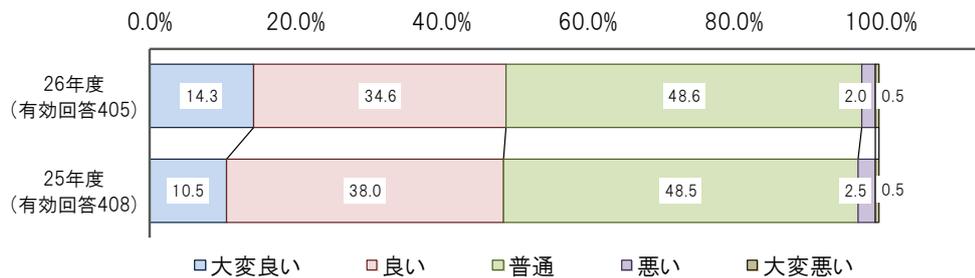


交通マナーの満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計474件(44.4%)、“普通”の回答が509件(47.6%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計86件(8.1%)となっている。平均点は前年と比べ、0.06ポイント増加の3.42点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「優先的に通らせてくれた」、「走行車、駐車車両ともにマナーが良かった」、「快適に走れた」などといった理由を挙げており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「信号無視が多い」、「スピードを出し過ぎている車や、逆に遅すぎる車が出て怖かった」、「自転車のマナーが悪い」、「ウィンカーを出さない」、「大きい車に幅寄せされた」などのご指摘があった。

2-9. タクシーの接客マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
26年度	58	140	197	8	2	717	1122	3.60
25年度	43	155	198	10	2	783	1191	3.56



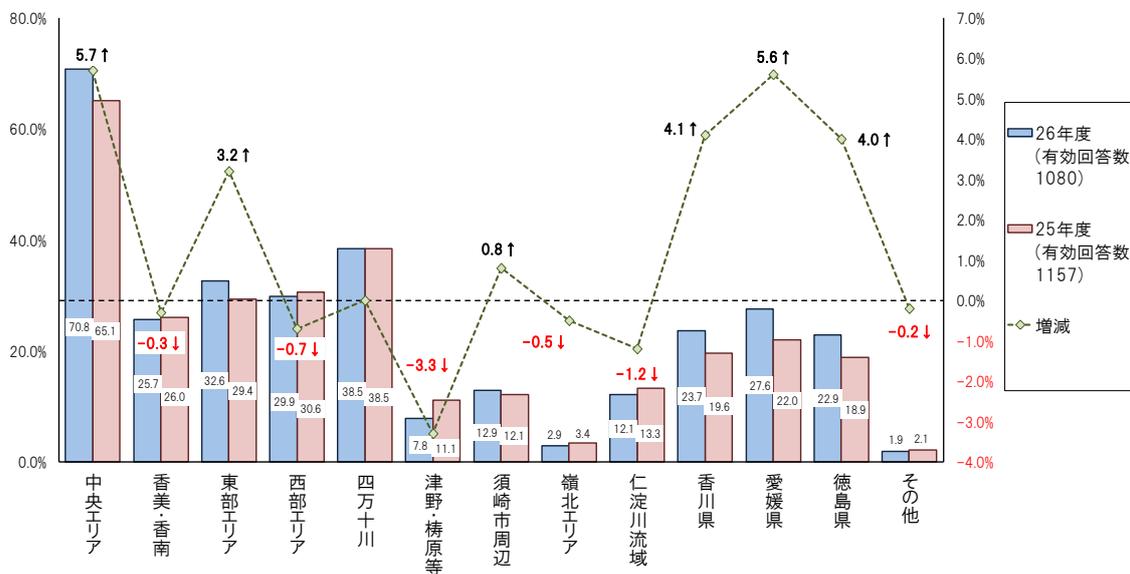
タクシーの接客マナーでは、“大変良い”と“良い”の回答が合計 198 件(48.9%)、“普通”の回答が 197 件(48.6%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 10 件(2.5%)となっている。平均点は前年と比べ、0.04 ポイント増加の 3.60 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「いろいろな観光情報を教えてもらった」、「近くなのに感じが良かった」、「会話が楽しかった」などといった理由を挙げており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「運転が荒い」、「寄って来て付きまとわれた。仕方なく乗ったら説教をされた」などのご指摘があった。

3-1. お客様が訪れた地域

	中央エリア	香美・香南	東部エリア	西部エリア	四万十川	津野・梶原等	須崎市周辺	嶺北エリア	仁淀川流域	香川県	愛媛県	徳島県	その他	未回答
26年度	765	278	352	323	416	84	139	32	131	256	298	247	20	42
25年度	753	301	340	354	445	128	140	39	154	227	254	219	24	34

(複数回答あり)



お客様が訪れた地域は、「中央エリア」が765件(70.8%)と最も多く、次いで「四万十川」、「東部エリア」、「西部エリア」、「香美・香南」となっている。

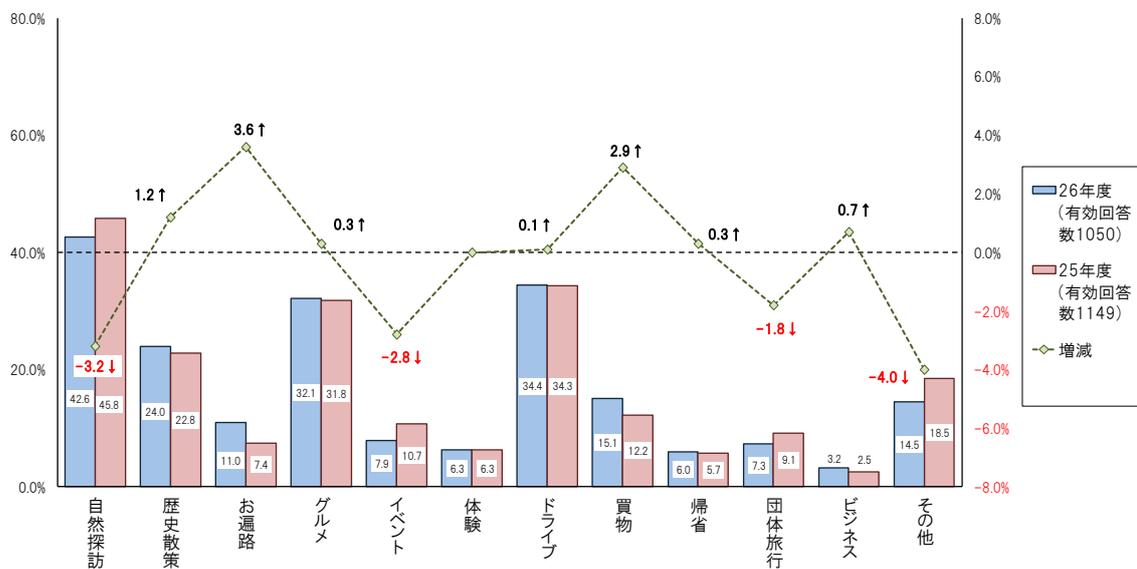
前年と比べ、「中央エリア」が5.7ポイント増加、「東部エリア」が3.2ポイント増加となっている。

四国他3県は前年と比べ、愛媛県が298件(27.6%)の5.6ポイント増加、香川県が256件(23.7%)の4.1ポイント増加、徳島県が247件(22.9%)の4.0ポイント増加となっている。

3-2. 旅行の目的

	自然探訪	歴史散策	お遍路	グルメ	イベント	体験	ドライブ	買物	帰省	団体旅行	ビジネス	その他	未回答
26年度	447	252	115	337	83	66	361	159	63	77	34	152	72
25年度	526	262	85	365	123	72	394	140	66	104	29	212	42

(複数回答あり)



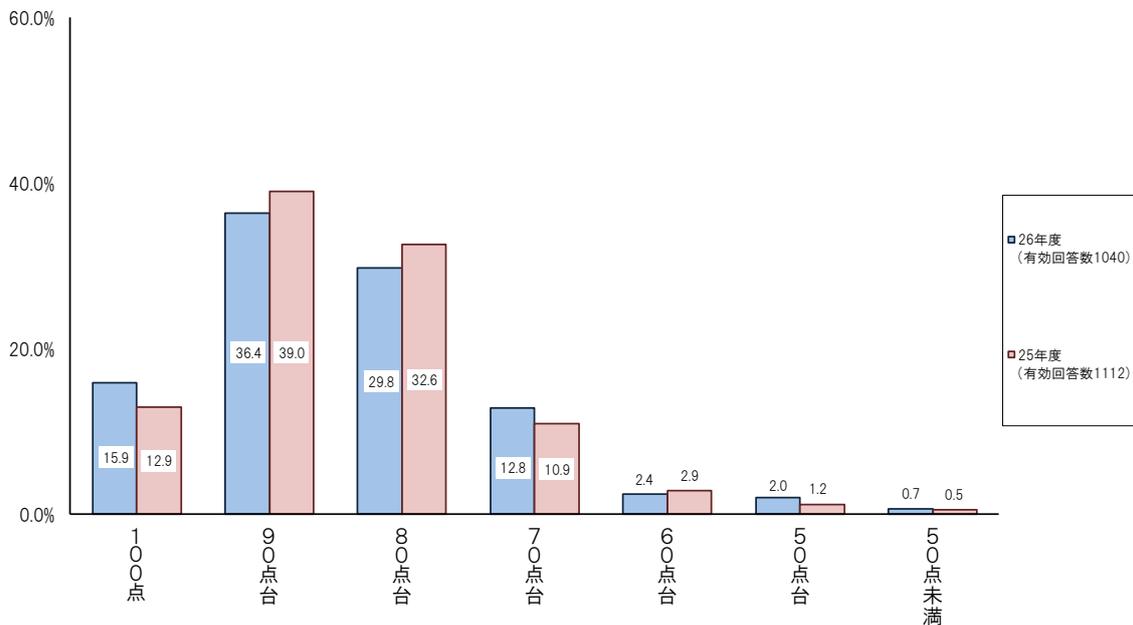
旅行の目的は、「自然探訪」が447件(42.6%)と最も多く、次いで「ドライブ」、「グルメ」、「歴史散策」となっている。

前年と比べ、「お遍路」が3.6ポイント増加、「買物」が2.9ポイント増加、「歴史散策」が1.2ポイント増加となっている。

今後、本県を訪れる観光客の自然や食への期待に応えると共に、高知自動車道の延長や公共交通機関の充実、龍馬パスポートなどの企画やイベントを長期にわたり行う事が高知県再訪の一因になるとと思われる。

3-3. 旅行の満足度点数

	100点	90点台	80点台	70点台	60点台	50点台	50点未満	未回答	合計	平均点数
26年度	165	379	310	133	25	21	7	82	1122	85.4
25年度	144	434	362	121	32	13	6	79	1191	85.6



旅行の満足度の点数は、90点台が379件(36.4%)と最も多く、次いで80点台が310件(29.8%)、100点が165件(15.9%)、70点台が133件(12.8%)と続いている。

前年と比べ、100点が3.0ポイント増加、90点台が2.6ポイント、80点台が2.8ポイント減少しており、平均点は85.4点と0.2ポイント減少となっている。

高評価をしたお客様の中には、「人柄、自然、食べ物が良い」、「高知が好きで何度も来ている」といった好意的な意見が多くあった。

50点未満の低評価をされた方は、前年度より0.2ポイント増加となっている。交通マナーや高知の道に対する不満が挙げられている。

お客様の声満足度(参考:P4~12)の各項目に挙げられている意見のように、各施設での対応向上、観光施設の設備充実などもリピーターを増やすための対策の一つとして重要と思われる。

<観光施設>

- 日曜市は、道いっぱい色々な店が並んでいて良かった。他にはないので、また行きたいと思った。
- モネの庭の手入れが大変行き届いていて感動しました。すごく素敵な時間を過ごせました。
- 他県の市場が観光客向けにキレイになっていますが、ひろめ市場は現状維持してほしい。高知の人と触れあえるのも楽しみの一つです。
- ひろめ市場を見に行くはずが、日曜市の方が面白く、今度はこれを目的にゆっくりと訪ねたいと思った。
- 4歳と1歳の子どもにも自然に触れさせたくて、新幹線と飛行機にも乗る為、高知県を選びました。四万十川は高知市から遠く、仁淀川に行きましたが、とても水質がきれい子どもは生き物探しに満足していました。
- 仁淀川町の花桃を初めて見ました。すばらしい。元気なうちは毎年行きたい。奈良の吉野の桜に負けないすばらしさ。
- 久しぶりに高知県に行きました。目当ては龍河洞の冒険ツアーです。最高でした。子どもも大喜びでとても心に残っているようです。ひろめ市場のカツオのたたきもおいしかったです。自然豊かで街も美しく、何回も来たいと思いました。今度は宿でゆっくりしたいと思いました。
- 牧野植物園の夜咲く花を見て来ました。詳しい解説やクイズのプレゼントが楽しかったです。また、昼間も行きましたが、名札と説明が各木にあり、大変勉強になりました。
- 桜とお城に重点を置き、旅行に来ました。特にお城は説明をしてくれるガイドの方たちが勉強されていて、何を聞いても答えが返ってきました。とても良かったです。
- アンパンマンミュージアムを見学に、沖縄から子どもを連れて初の電車旅行でした。アンパンマン列車にも乗り、美味しい刺身と、四国をととても楽しめました。
- 道の駅キラメッセ室戸には、野菜や果物など、新鮮でおいしそうな物や珍しい物があるので、いつも必ず利用します。大変満足です。
- 桂浜、竜串海岸、四万十川の川下り、どれもとてもきれいで素晴らしかったです。高知がこんなにいいところとは思いませんでした。おもてなしの心がある街でした。お遍路だけのイメージがふっとびました。
- 桂浜がとてもきれいでした。天気も良く、波も穏やかで、砂浜にゴミもなく本当にいやされました。
- 初めて、見残し海岸をグラスボートで訪れました。ボートの乗り方も現地で知る事ができ、素晴らしい体験になりました。もっと上手にPRをすれば、訪問者が増えると思いますよ。
- 室戸ジオパークのガイドさんと受付の女性は熱心で感じが良かった。各地でガイドさんが増えている気がするが、やっぱり知らない土地で、地元の話が聞けるのはありがたい。

- 有名な観光地も良いですが、高知といえば山の景色が素晴らしい。360度の展望で澄んだ空がとてもきれいでした。
- 牧野植物園に初めて行きました。広大な敷地にたくさんの植物があり、もう一度来なければ見つけない感動の日でした。
- △ 坂本龍馬の像は良かったのですが、夕方到着したので暗かった。ライトアップされていると良いと思う。
- △ アンパンマンミュージアムの土産で、高知オリジナルの物があれば良かったと思います。
- △ 公衆トイレの整備が県内でも進んでいるところと、そうではないところがあり、少し利用しにくいと感じました。
- △ ひろめ市場を楽しみにしていたのに、混んで座れなくて残念でした。昼も夜もリベンジした。もっと席を確保するシステムが欲しい。
- △ 空港の駐車料金を最初の30分ぐらい無料にしてほしい。
- △ 公衆トイレに和式が多く、腰が悪い自分にはとても辛かった。
- △ 土日に工場見学ができる企業が、調べても馬路のゆずジュースしかありませんでした。他県に比べると少ないので、もっと頑張って欲しいと思います。
- △ 年末年始休みの施設が多すぎます。美術館、奈半利駅の物産館が開いてなかったのが残念でした。年末の土日くらいは開館して欲しいです。

<交通>

- 土電一日乗車券500円大変便利でした。また、使いたいと思います。
- 路面電車に乗りました。バスに比べ、路線も分かりやすく旅行者でも利用しやすい。ぜひ今後も路面電車を残してください。
- 今回は車で行きましたが、電気鉄道に乗ってみたいので、電車でゆっくり四万十川のほうまで行きたいと思っています。
- 高知自動車道が増え快適でした。早く全通していただけるように希望します。無料区間も助かります。
- パスポートやMY遊バス一日券など、とても良く考えていて、利用していてもお得感がありました。
- △ 路面バスの乗り方が分からなかった。ごちゃごちゃしていて良く分からなかった。
- △ 車の数に道路整備が追いついていない感じです。
- △ 高速道路がもっと伸びて、東西がつながってほしい。
- △ 帰り道、桂浜の渋滞に巻き込まれました。シャトルバスがあるはずなのに、なぜ渋滞になるのでしょうか。
- △ 足摺岬でシャトルバスに乗る際、強制なのに料金を払うのはおかしいと思う。駐車料金として払う方が納得できます。
- △ 歩道を自転車が走っていて危ない。自転車のマナーが悪いです。
- △ 高知駅発のオプションツアー(小型バス)があれば良いと思います。それと、最近はどこへ行っても、65歳以上の割引がありますが、高知にはなかったです。

- △ 高速道路などができれば発展するだろうが、今の素朴感はなくなる気がします。
- △ お寺の案内標識は、分かりやすい所と分かりにくい所があった。新しい道が多く、ナビと違う所が多々あるので、早めに分岐点に案内があると良い。
- △ MY遊バスは五台山への唯一の公共交通機関です。行かれる方は少ないと思いますが、便数が多いと助かります。
- △ アルファベットの道路標識の目的が分かりません。運転していると気になります。ガイドブック、パンフレット、カーナビにも表示して欲しい。
- △ 細い道が多いので、太い道からの合流地点に何か表示があればいいと思います。
- △ タクシーのマナー違反がひどすぎます。色々な県を旅したが、高知のタクシー運転手は最悪でした。ぼったくられ、説教されて楽しいはずの時間が台無しになりました。宿泊した市内の旅館は、他のホテルに研修に行かれてはどうかと思うほどで、2度と高知に行きたくないなので、次回は他県に行きます。
- △ ひろめ市場近くの商店街アーケード下は、自転車乗り入れ禁止の看板が出ているにも関わらず、ほとんどの人が乗ったまま、すごいスピードで走り抜けており、感じが悪いです。危険でマナーが悪いです。
- △ 身障者用の観光パンフレット等があれば助かります。特に宿。龍馬パスポートは楽しい企画で、また高知を訪れます。
- △ カーナビは広い道ばかり案内して、例えば足摺岬の西、東の道は案内してくれないので、標識等で海岸線の地図を表示してほしいです。
- △ 駐車場について、もっと多く無料駐車場を開放してほしいです。有料の駐車場は県外ナンバーで観光目的の場合は半額にしてほしいです。
- △ お遍路で、高知から愛媛に行きました。高知県はお寺の1つ1つの距離表示や案内が不十分だと感じました。もっと細かく案内があったほうが分かりやすく、時間的なロスもなく遍路旅ができると思います。
- △ 某交通バスの運転手の対応に失望するとともに不快感を持ちました。桂浜へと向かっていましたが、子どもがバスに酔い戻してしまいました。運転手は雑巾を貸してくれる気配もなく、声掛けすらしてくれませんでした。当方が全て清掃しご迷惑のないようにしましたが、観光路線でもある公共交通にも関わらず、冷たい対応に残念な思い出になりました。
- △ レンタカーで移動しましたが、地元の軽自動車の急ハンドル、急ウィンカー後の右折左折には驚きました。あと、ガソリン代金が少し高いです。
- △ JRとバスの乗り継ぎが悪く不便を感じました。うまく調整して利用しやすくしてください。

<食>

- 高知は食べものやお酒がとても美味しいです。野菜がすごくきれいな事に感動しました。お店の人も良い人ばかりで本当にいい所だと思います。
- 食事は地元の食材を使ったものが多く、大変満足しました。特にゆずを使った料理は美味しかったです。鯖すしもおいしかったです。

- 魚が新鮮で、なおかつ、薫焼き体験もできる場所があって良かったです。またやってみたくて思いました。市場が多いのも楽しく屋台もあって、ますます高知が好きになりました。
- ご飯が全部おいしくて、昨年の戻りカツオが忘れられませんでした。どうしても両親に食べさせてあげたくて、今年も訪れました。名古屋小牧空港からの便（FDA）があり、とても便利で嬉しいです。機内でゆずジュースがもらえたのもポイント高いです。次回は夏に来たいです。
- 高知の美味しいものを他県にもっとアピールしたら良いと思います。食べ物だけはどこの県より勝っていると思います。特に、カツオの良さに関東の人は驚くでしょう
- ゴルフ観戦で訪れましたが、ホテルも最高で、何より食べ物がおいしかったです。絶対にまた旅行に来たいです。
- 雨の日でも、ひろめ市場は大勢の人たちで大変にぎわっていました。カツオのタタキは、今まで食べたことのない絶品でした。
- 農家レストラン、民宿をよく利用しています。夕食には何品もおいしいご馳走が出て、大満足でした。高知は食べ物が何でもおいしいので、知人にも薦められます。
- △ 食事処が喫煙可能な所が多く、せっかく美味しいものを食べても不快な気分になってしまいます。分煙を望みます。
- △ 鰹や文旦など、良い素材なのに料理に工夫のない店が多い。仁淀川流域、須崎市周辺で出会った人はとても親切なのに、昼食はがっかりする事が多かった。土地の素材を活かした美味しい料理を食べたかった。
- △ 四国一周をしましたが、観光地での昼食にがっかりしてしまった。価格が高かった。
- △ 南国市のあたりや、大原富枝文学館の周辺にもう少し食事処を増やして欲しいです。
- △ 市内にある人気の市場に3回行きましたが、時間をずらして行ったとしても座って食べられたことがないです。地元の人なのか、ずっと飲んでいて全く席をゆずってくれませんか。高いお金を出して立ち食いはおかしいと思います。席を増やすなど対策をして欲しいです。

<情報・PR>

- 四万十市を訪れた際、現地で食べ歩きガイドブックを入手できて、地元の人しか知らないような良いお店に行けてとても嬉しかったです。
- 宿泊先のパンフレットを取り寄せたら、近辺の地図はもちろん観光地パンフレットやクーポンまで送って下さり、郷土愛をすごく感じました。期待通りの満点の旅行になりました。またゆっくり行きたいです。
- 観光ガイドブックに力を入れていることは分かった。大変便利、かつ次回も行ってみようと思わせる製作力でした。
- 「リョーマの休日」のフリーペーパーが観光ガイド代わりに使えて、とても便利でした。

- 今回は龍馬パスポートの店を追いかけてまわった旅でした。自然が豊かな西部で色々見られて楽しかった。日帰りや一泊プランで、龍馬パスポートツアーを企画して欲しい。
- ここ3年間ほど、龍馬パスポートを利用して高知県内を観光しています。高知県の観光への取り組みは素晴らしいと思います。まだまだ行っていない場所もあるので、また旅行計画を立てて、行きたいと思います。
- ホテルでスターウォッチングに参加しました。足摺展望台から見た、星、人工衛星、灯台の光に感激しました。外国人にも教えてあげたら良いですね。
- 県をあげての龍馬パスポートで町おこしはとても素晴らしいと思いました。高知にはたくさんの方の歴史上の人物、有名な文学者の出身地であることを知り、驚きました。小学校教諭をしているので、子どもたちに高知の良さを伝えたいと思います。
- 道の駅でスタンプラリーの情報を知り、2日間で10ヶ所を周りました。どこの施設もフリーペーパーが充実しており、その情報を元に、非常に楽しめました。とても洒落ているので他県も見習ってほしいです。
- △ 旅行会社にもパンフレットを常備してほしい。
- △ 素晴らしい自然、歴史があるが、それらの情報発信やアクセスの利便性がなかなか改善されないように思います。
- △ 土佐打ち刃物の情報がガイドブックにあまり載っていない。
- △ 外国人向け観光サイトと協力し、誘致に力を入れるべき。全国一食べ物が美味しい県をアピールしたらよい。
- △ 赤ちゃん連れでも楽しめる場所や写真のスポットをパンフレット等で教えてほしい。
- △ ホームページなどの情報が少ないので、計画を立てにくい。観光するところが少ないのでしょうか。おむつ替えや授乳スペース、段差など赤ちゃん連れだと少し不便だった。
- △ バリアフリー情報や地図、パンフレット等の入手ができなかった。
- △ バス運行中止がわかりやすいようディスプレイ、放送等で早めに知らせてほしい。
- △ カツオ等の魚料理以外の食材、トマトや土佐ジローなどの料理店が分かりにくいので、情報がほしい。
- △ 龍河洞はとても良かったです。存在を今回初めて知りました。もっとPRしたらどうでしょうか。
- △ 歴女にとっては魅力的な県でした。しかし、ガイドブックにはあまり載っておらず、もっと岩崎弥太郎、山内一豊などもアピールしてください。
- △ Wi-Fi フリースポット等が整備されていない。巡礼ブームの今、早く整備した方がよい。
- △ どこに行ってもカツオのタタキが食べられるが、魚以外の名物グルメが分かりにくいです。
- △ 瓶ヶ森が通行止めでした。この標識を登山ルートの起点に出してください。
- △ 観光資源は豊富だと思いますが、受け入れ体制とPRが不十分です。
- △ 観光地のイベントが少なく、パンフレットの設置も案内をする人もいませんでした。
- △ 龍馬巡りができるおすすめルート、バスの1日パスなどがあればいいと思います。
- △ 高知競馬をもっとPRしたらよいと思います。

- △ 龍馬パスポートが欲しかったのですが、駅前の案内所に入っただけではどうしたら取得できるのかが良く分からず残念でした。
- △ 龍馬パスポートが使える施設がもっと増えると嬉しいです。道の駅の営業時間がもう少し長いと有難い。
- △ 龍馬パスポートを忘れた場合の救済をお願いしたい。
- △ 龍馬パスポートの提示やパンフレットを関連施設に置いてほしい。アンパンマンミュージアムは分かりにくかった。
- △ 龍馬パスポートのステージアップ受付が、とさてらすか郵送なので、青パスポートに繰り越しできないまま施設を回りました。少し考慮してほしいです。
- △ 龍馬パスポートのサービスはうれしいですが、情報が少なく、今まで知りませんでした。もっとPRすると良いです。参加施設も増やして欲しいです。

<おもてなし>

- 街中で道を聞いたが、大変親切に教えてくれた。駅から市内の旅館へ荷物の配送サービスがあれば観光客には便利です。
- おもてなしの気持ちがあちこちで見受けられました。ホテルや観光地もきれいに清掃されていて、日本一の清流の名に恥じない心遣いの数々が、私達をなごませてくれました。ありがとうございました。
- 施設関係者の方がとても親切で、土佐弁がとてもやわらかく、温かい気持ちになりました。
- 市民の皆さんが観光客をもてなしたいとの思いを強く感じました。何度も行っていますが、また行きたいと思います。
- 高知はとにかく人が温かい。そして優しくて、笑顔が多い。都会の暮らしが辛い時に安心する。
- 宿泊先で、子ども連れのため、朝食を部屋食にしてほしいと言うと、要望に応じてくれて、ゆっくりごはんを食べることができて良かったです。
- 台風とともに上陸してしまい、どうなるかとひやひやしましたが、無事によさこいも楽しめました。水害も大変でしたが、高知の人柄の良さにはびっくりしました。
- 高知城天守閣入り口で、見学者が利用できた冷たいおしぼりはとても暑い日だったのでありがたかく、最適なおもてなしを感じました。
- 不慣れな土地での観光でしたが、皆さんが丁寧に目的地までの説明をしてくれて、楽しい旅になりました。
- △ 赤岡絵金祭りにて、あかおか駅の男性職員に絵金祭りの行事について尋ねたところ、直接関係がないので催しについては分かりませんとの返答。啞然としました。
- △ 巡礼、お寺は良かったのですが、宿泊所におもてなしの気持ちが少ないように思った。
- △ その土地によって違いがあると思いますが、サービスの良いところと悪いところがあります。ホテルもそうだと思います。

<マナー>

- 高知の人はマナーが良かったです。店員さんも親切でした。
- △ 県西部の道の駅売店の接客について、今一度考えていただきたいです。
- △ 飲食店で分煙、又は禁煙店が少なすぎる。店頭で表示するなどしてくれたら利用しやすい。その分マイナスです。ガイドマップ等にも一切表示がないので、表示してほしい。
- △ ほとんどの高知ナンバーの車は法定速度をはるかに超過していました。運転マナーが悪すぎます。
- △ 高知駅～高知城～ひろめ市場で、とにかく歩きタバコやタバコのおいが気になりました。せっかくの美味しい食べ物も台無しになります。もっと禁煙、分煙に力を入れてほしいです。駅構内にハトの巣がたくさんあったのも微妙です。
- △ 高知市中心部の商店街ですが、午前 11 時までには歩行者より搬入車が優先になっていました。ベビーカーやお年寄りにとっても、すごく危ないと思います。また、運転手さんもみんな気性が荒く、歩行者に怒鳴ったりしていて悲しくなりました。

<その他>

- 今年はキャンプを見に行けなかったのが、プレシーズンマッチを観戦しました。間近でプロ野球選手を見る事ができて良かったです。
- 仁淀ブルーに触れられ、自然と食を満喫した旅ができました。
- 4泊5日で高知県を周遊しました。自然もすばらしく、皆さんに親切にいただき、食事も全てが良かったです。何回でも遊びに行きたい、お気に入りのところになりました。
- 高知城や桂浜、足摺岬周辺を含め、県内の町が非常に綺麗で爽やかな印象を受けました。
- 自然が豊かで、日本の原風景を見るようでした。水が豊かで、しかも美しいです。このまま残っていくと良いと思っています。
- 今後も期待しかありません。満足度高いです。高知県、市町村とも頑張っておられると思います。単身赴任で2年目ですが、いろいろと周りたいと思います。
- 天気があまり良くなかったのが、川遊びや星空観察ができませんでしたが、自然を満喫する事ができました。
- 遍路道がよく整備されていて、とてもよかったです。挨拶も清々しい。美しい山、河、海、どれも素晴らしいです。
- 四国は自然、文化、歴史が一体となったすばらしいところです。特に高知県は歴史的にも独特なエリアだと思います。独自の文化の創造を今後ともがんばってください。
- 活気が感じられ、元気な地方都市といった印象を受けました。路面電車の古いところも最高でした。
- 月見山こどもの森で、たくさんのどんぐりと緑色のミミズを見つけて感動しました。4才の子どもが喜んでいました。早く遊具を直してあげてください。
- ごめんまちこさんなど、ごめんなはり線の駅にいるキャラクターが好きです。写真を全部撮りに行きました。

- 徳島からの県境を越えたらビックリするほど、何もかもが明るく感動しました。
- 高知は自然が美しく、年に2回は行っています。ラフティング、海水浴はすごく楽しいです。仁淀川にも行きました。人とのふれあいが楽しいです。今度は、くろしお鉄道のごめん・なはり線に乗ってみたいです。
- △ 馬路村のドリンクは、どこのお土産屋さんで買っても同じ値段だと思ったら、道の駅より高知市内のお土産さんのほうが高くて驚いた。
- △ 珍しいお土産がなく、土産店に展示してあるものも古い感じがしました。
- △ 老若男女が踊れる「正調よさこい鳴子踊り」をもっと広めてください。
- △ 龍馬マラソンの日と重なり、宿の選択肢が少なくて残念でした。
- △ 車で来なくても観光が出来るツアーがもっとあればいいですね。
- ◇ 県全体で観光に取り組んでいる姿勢が伝わりました。地元の方から「なんで、わざわざ高知に…」と言われたのが印象的でした。県と住民でギャップがあるのでしょうか。

V おもてなしの宿アンケート

●概 要

県内 44 の宿泊施設に設置及び配布していただいている「おもてなしの宿アンケートはがき」の返信を、平成 26 年 3 月～平成 27 年 2 月の期間で集計し、報告書にまとめたものです。

返信総数 282 通（内訳：春 99 件、夏 70 件、秋 62 件、冬 51 件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の合計が 100%にならない場合がある。

また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100%以上になる場合がある。

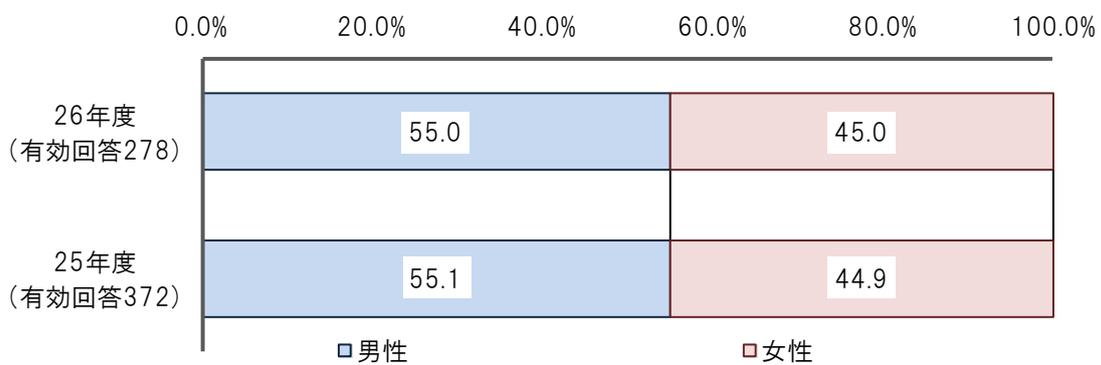
1. 「おもてなしの宿」回答者

1-1. 男女別割合

回答者男女別割合

(注：以下・未回答の数はグラフには含んでいません)

	男性	女性	未回答	合計
26年度	153	125	4	282
25年度	205	167	6	378

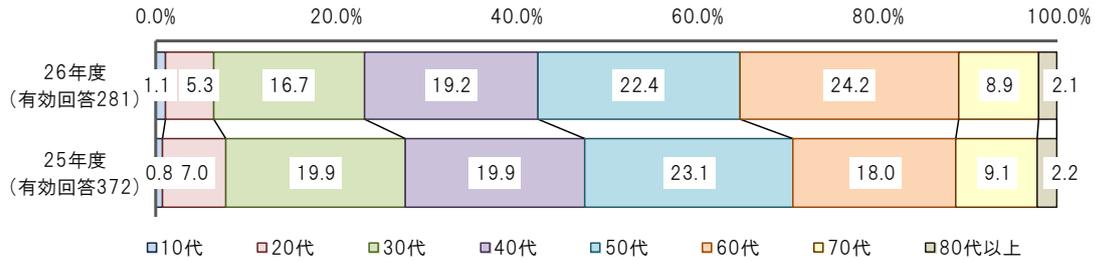


返信された「おもてなしの宿」アンケートの男女別割合は、男性 153 件 (55.0%)、女性 125 件 (45.0%) と前年度と同じく男性の割合が多くなっている。前年と比べると、男性の割合が 0.1 ポイント減となっている。

1-2. 年代別割合

回答者年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
26年度	3	15	47	54	63	68	25	6	1	282
25年度	3	26	74	74	86	67	34	8	6	378



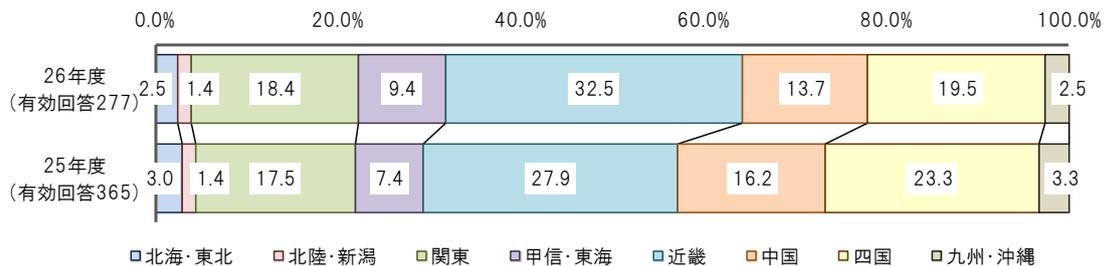
年代別割合は、60代が68件(24.2%)で最も多く、次いで50代が63件(22.4%)、40代が54件(19.2%)、30代が47件(16.7%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、60代が6.2ポイント、10代が0.3ポイント増加し、30代が3.2ポイント、20代が1.7ポイント、40代と50代が0.7ポイントの減少となっている。

1-3. 出発地

出発地ブロック別割合

	北海・東北	北陸・新潟	関東	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
26年度	7	4	51	26	90	38	54	7	5	282
25年度	11	5	64	27	102	59	85	12	13	378

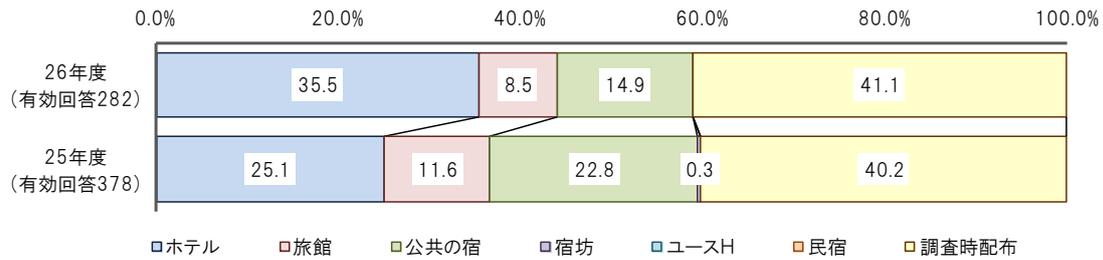


出発地ブロックは近畿が90件(32.5%)で最も多く、次いで四国が54件(19.5%)、関東が51件(18.4%)、中国が38件(13.7%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、近畿が4.6ポイント、甲信・東海が2.0ポイント、関東が0.9ポイント増加し、四国が3.8ポイント、中国が2.5ポイント、九州・沖縄が0.8ポイント減少となっている。

1-4. 返信された封筒の設置箇所

	ホテル	旅館	公共の宿	宿坊	ユースH	民宿	調査時配布	不明	合計
26年度	100	24	42	0	0	0	116	0	282
25年度	95	44	86	1	0	0	152	0	378



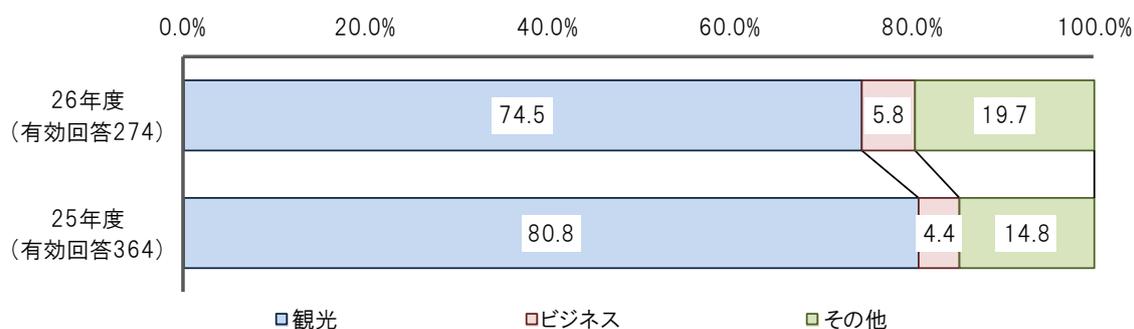
アンケートが返信された設置箇所は、調査時配布が 116 件 (41.1%) で最も多く、次いでホテルが 100 件 (35.5%)、公共の宿が 42 件 (14.9%)、旅館が 24 件 (8.5%)、それ以外はなかった。

前年度と比べると、ホテルが 10.4 ポイント、調査時配布が 0.9 ポイント増加し、公共の宿が 7.9 ポイント、旅館が 3.1 ポイント、宿坊が 0.3 ポイント減少となっている。

返信数を増加させる為、今年度の配布の際に、紙面と口頭でお客様の目に付きやすい所に設置していただくよう、再度ご協力のお願いを継続している。

1-5. 旅行の目的

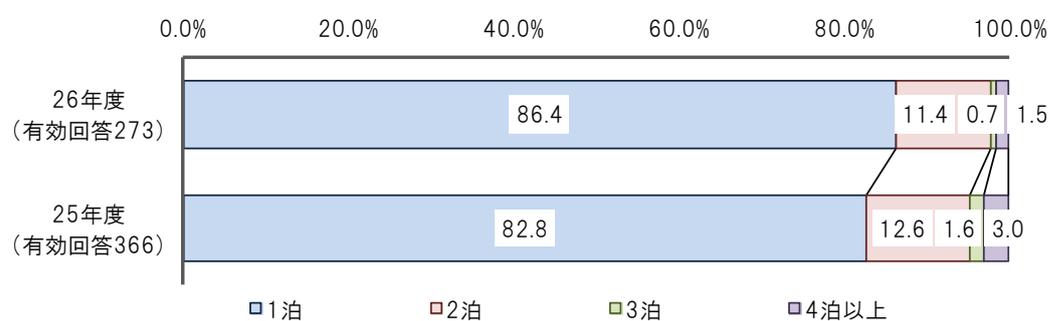
	観光	ビジネス	その他	未回答	合計
26年度	204	16	54	8	282
25年度	294	16	54	13	377



旅行の目的は、観光が204件(74.5%)で最も多く、その他が54件(19.7%)、ビジネスが16件(5.8%)となっている。その他の内容としては「遍路」や「帰省」、「スポーツキャンプ見学」などがあった。前年度と比べ、その他が4.9ポイント、ビジネスが1.4ポイント増加し、観光が6.3ポイント減少となっている。

1-6. 宿泊日数

	1泊	2泊	3泊	4泊以上	未回答	合計	平均宿泊数
26年度	236	31	2	4	9	282	1.19
25年度	303	46	6	11	12	378	1.30



宿泊日数は、1泊が大半を占め236件(86.4%)で最も多く、次いで2泊が31件(11.4%)、3泊や4泊以上は5.0%に満たなかった。

前年度と比べ、1泊が3.6ポイント増加し、4泊以上が1.5ポイント、2泊が1.2ポイント、3泊が0.9ポイント減少となっている。前年度と比べ、平均宿泊数は1.19泊で0.11泊減少となっている。

2. 「おもてなしの宿」 満足度

* 平均点数について

5=大変満足、4=満足、3=やや満足、2=やや不満、1=不満 として算出しています。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなっています。(グラフには未回答は含みません。)

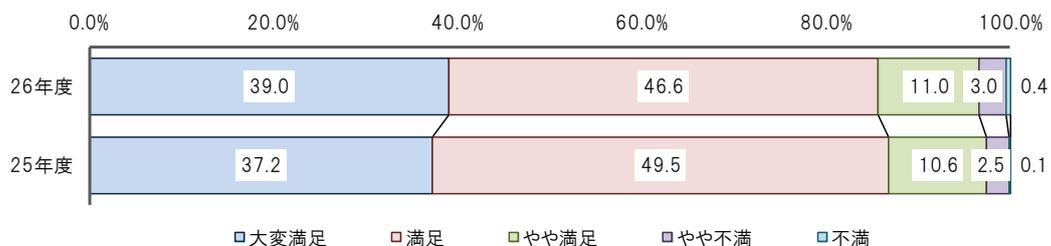
2-1. 予約係・フロント係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	106	136	24	13	2	1	282	4.18	26年度 4.21
挨拶	109	128	32	11	1	1	282	4.19	
言葉づかい	108	132	34	6	1	1	282	4.21	25年度 4.21
身だしなみ	115	127	33	4	1	2	282	4.25	

予約係・フロント係のサービスについては、全ての設問で平均が4点台と、満足度が高い結果となっている。前年度と比べ、“大変満足”の割合が増加しているものの、“満足”の割合が減少しているため、全体平均は4.21点と、前年度と同様の結果となっている。

良いご意見としては、「フロントの方が出迎え、見送りをしてくれて気持ち良かった」「優しく質問に応じてくれた」「笑顔でてきぱきと仕事をしていた」などのご意見があり、どの設問も“大変満足”“満足”の割合が高くなっている。

反面、不満の声として「チェックイン・アウトの集中時間帯の対応が少し雑だった」「もう少し大きな声で説明してほしい」などのご指摘があった。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

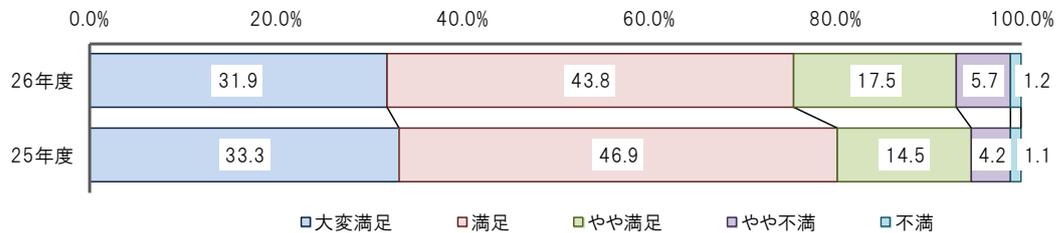
2-2. 客室係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
館内説明	56	91	43	28	6	58	282	3.73	26年度 3.99 25年度 4.07
挨拶	78	96	42	8	1	57	282	4.08	
言葉づかい	76	104	35	8	1	58	282	4.10	
身だしなみ	79	98	39	7	1	58	282	4.10	
気配り	68	101	37	13	4	59	282	3.97	

客室係のサービスについては、他の設問より未回答が多くなり、館内説明と気配りが3点台と低い評価となっている。要因としては、客室係がいない施設では、館内説明がフロントで行われ、客室係としての評価がつけられなかったためと思われる。全体平均は 3.99 点となり、前年度より 0.08 ポイント減少となっている。

客室係のいる施設では、「係の方が笑顔で挨拶をしてくれて嬉しかった」「蚊がいて困っていたら、すぐに殺虫剤を持って来てくれた」「ハーブティーが置いてあるなど、部屋に気配りが感じられた」などのご意見があり、サービスが行き届いているとの回答が多く寄せられた。

館内説明と気配りの設問では、他の設問と比べて“不満”の回答が多く、「客室までの案内が無かった」「説明が高圧的で感じが悪かった」「エレベーター前に回収したシーツを置いていた。踏んでしまい、滑って転びそうになった」「事務的な感じで笑顔がなかった」などのご指摘があった。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

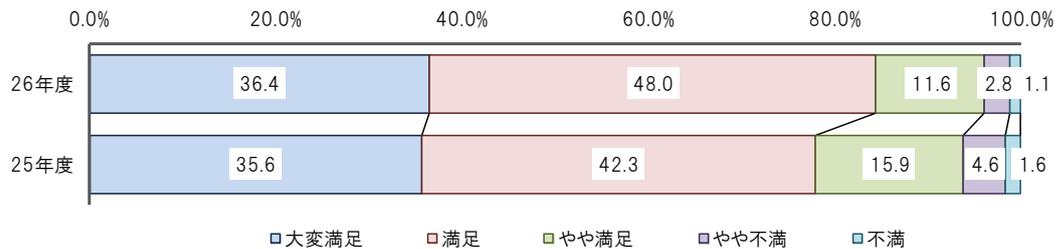
2-3. レストラン・食堂系のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	88	112	25	11	4	42	282	4.12	26年度 4.16 25年度 4.06
挨拶	90	114	30	5	2	41	282	4.18	
言葉づかい	84	122	29	5	1	41	282	4.17	
身だしなみ	89	121	25	6	0	41	282	4.22	
気配り	87	109	31	7	6	42	282	4.10	

レストラン・食堂系のサービスについては、全ての設問で平均が4点台と、満足度が高い結果となっている。前年度と比べ、“満足”の割合が5.7ポイント増加したため、全体平均は4.16点となり、0.1ポイント増加となっている。

良いご意見としては、「子ども向けの配慮が有難かった」「ひとつひとつ丁寧に料理の説明をしてくれた」「食べ終わるタイミングを見て、料理を出してくれた」などのご意見があった。

対応と気配りの設問では、他の設問と比べて“不満”の回答が多く、「案内がモタモタしていた」「食事の予約をしていたのに待たされた」「出された料理が冷めていた」「ご飯のおかわりをお願いすると、嫌そうに対応された」などのご指摘があった。



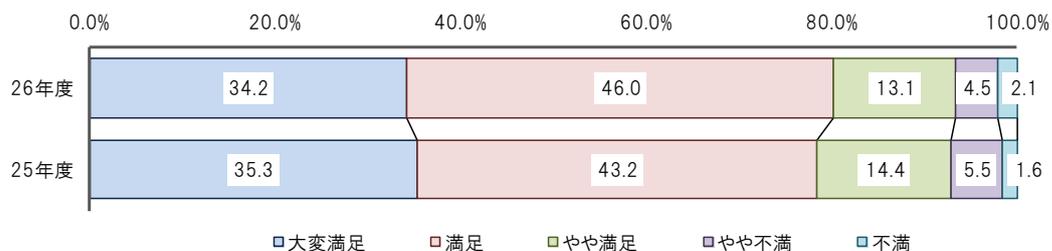
(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

2-4. 施設について

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
雰囲気	89	132	40	15	3	3	282	4.04	26年度 4.03
館内表示	69	148	45	14	3	3	282	3.95	
分煙	86	131	31	14	3	17	282	4.07	
客室の清掃	85	135	33	12	13	4	282	3.96	
食堂の清掃	79	127	28	3	3	42	282	4.15	
サービス	101	132	29	10	4	6	282	4.14	25年度 4.07
食事の量	96	105	28	9	2	42	282	4.18	
食事のお味	101	92	37	7	3	42	282	4.17	
料理の説明	65	81	41	23	11	61	282	3.75	
休息	122	116	28	5	6	5	282	4.24	
音・臭い	90	122	36	18	10	6	282	3.96	

施設については、平均点数が4点台の設問が過半数を占めている。「施設の古さをもてなしでカバーしようとする努力が感じられた」「室内はきれいで、段差もなく使いやすかった」等、全体的に好意的な意見があった。全体平均は4.03点となり、前年度と比べ0.04ポイント減少となっている。

最も平均点の低かった、料理の説明では「食材の説明がいっさい無かった」「苦手な貝類ばかり出て困った。あらかじめ言って欲しい」といったご指摘などがあった。その他評価の低かったご意見としては「ロビー一階のトイレにゴミがあふれていた」「冷暖房機の吹き出し口にホコリがこびりついていた」といった清掃面での不満や、「トイレの流水音が大きくて気になった」「お風呂がカビ臭く、客室全体が臭った」など、音・臭いへの苦情などが多く寄せられている。



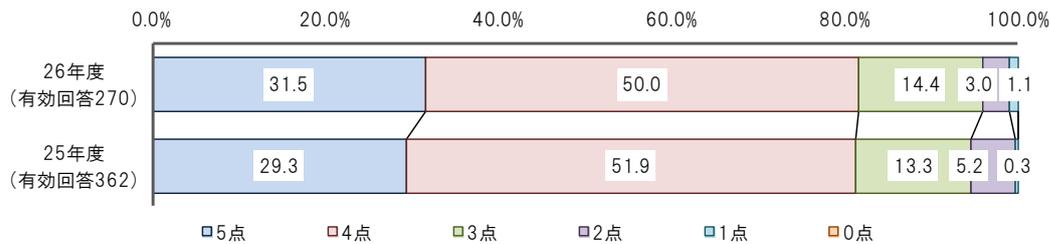
(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

2-5. その他

その他 1. 当該施設を 5 点満点で評価していただくとすれば何点いただけますか？

(4.5 点などの整数ではない回答は小数点以下を切り捨て)

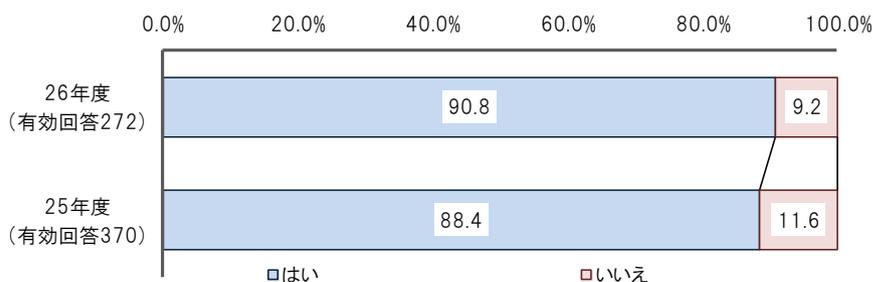
	5点	4点	3点	2点	1点	0点	未回答	合計	平均
26年度	85	135	39	8	3	0	12	282	4.08
25年度	106	188	48	19	1	0	16	378	4.05



本年度の当該施設の評価は、平均 4.08 点と、前年度と比べ 0.03 点増加となっている。“5 点”と“4 点”の評価は合計で 81.5%と高い評価となっている。

その他 2. 機会があれば当宿泊施設を再度ご利用いただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
26年度	247	25	10	282
25年度	327	43	8	378

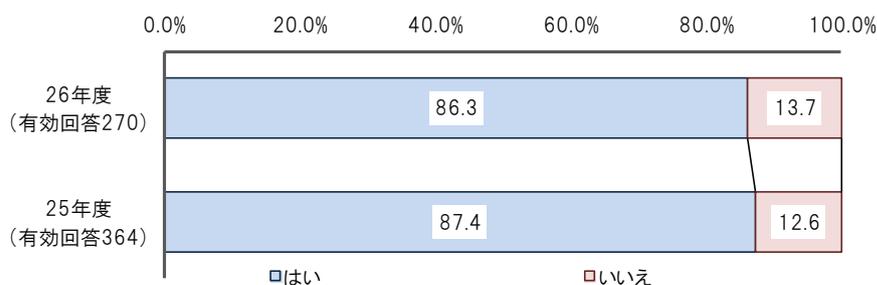


再度ご利用して頂けるお客様が 90.8%を占めている。

“いいえ”を選んだお客様は「換気が悪くなにかと臭いが気になる。もう少し工夫して欲しい」「事務的な対応で、心が感じられなかった」などのご意見があった。前年と比べると“はい”の割合が 2.4 ポイント増加となっている。

その他 3. 当宿泊施設をお知り合いにご紹介していただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
26年度	233	37	12	282
25年度	318	46	14	378



お知り合いにご紹介して頂けるお客様が 86.3%を占め、「再度ご利用」の項目で“いいえ”を選んだお客様が、この項目でも“いいえ”を選択している。

前年度と比べて、“はい”の割合が1.1ポイント減少となっている。また、再度利用はするが、紹介はしないと回答されたお客様からは、「バリアフリーなどの整備が無くて不安」「施設の設備が古く、騒音が気になる」といった施設面に関するご指摘が寄せられている。

一人ひとりのお客様に満足してもらい、おもてなしの宿として評価して頂く為には、お客様から挙がった、ご指摘や問題点をお客様の目線、立場で対応し解決していくことが求められる。

意見の抜粋

(評価できる点=○・改善を望む点や要望など=△・その他=◇)

<接客・対応>

- ネットで格安プランを予約しましたが、当日普通プランの部屋を用意してもらえて嬉しかったです。予約時の質問にも、その日のうちにメールで返事をいただきました。また、夏に宿泊してみたいと思う宿でした。
- 挨拶がしっかりしていて感じが良く、お客さんに対しての思いやりがすごくあると感じました。
- 大雨で土讃線が不通になり、延長滞在した時の対応は帰京できない客の身になってくれてありがたかったです。
- 9月のオンシーズンにも関わらず、よくしていただきました。皆さんのおかげで結婚記念日、夫婦誕生日の良い記念になりました。
- 地域おこし、村おこしが感じられ、対応してくれた人も感じが良かったです。また来たいと思える宿でした。どこにでもあるような宿にはなって欲しくないで、今のままを維持して欲しいです。心からそう思います。
- 近くの美味しいお店を教えて下さり、アットホームな感じのスタッフに好感が持てました。
- どのお店もホテルも温かく受け入れてくれる雰囲気、とても嬉しく思いました。
- スタッフの客に接するマナーがとても気持ち良かった。
- 施設の古さは仕方がないが、それをカバーすべく努力しているのが感じられて好感が持てました。
- 喫煙部屋しか空きがなかった時に、空気清浄機や消臭剤スプレーを貸していただきました。
- 室内の整備として、充電器が置かれていたり、受付でアメニティのサービスがあったりと、大変心遣いを感じました。加湿器付空気清浄機もこの季節にはうれしいサービスです。全体的に素晴らしいサービスだと思いました。
- フロントに入った瞬間に良い香りがしました。また、清潔なスリッパ、加湿器、消臭剤等、欲しい物が揃っていて嬉しいです。特に加湿器は、手入れがされていて安心して使用できました。
- 朝、4時半出発でしたが、朝食におにぎり等を作っていただきました。大変感謝しています。
- △ 布団を敷くときに、テーブルを床に出しており、危険を感じました。ぶつかったり、万が一の避難の際に邪魔になるのではないのでしょうか。
- △ 朝食時に人手が少なく、声をかけるのが躊躇われました。
- △ 宿泊場所周辺のおすすめや、アクティビティなどがあれば予約時に教えてもらいたかったです。
- △ 人手不足なのか、全体的に何か少し足りないと感じました。ゆとりや癒しを感じられず、無機質な街中のビジネスホテルのような感じでした。
- △ 高知は「サービス」という点で、レベルが低い気がします。気遣い、心配りがかなり低いように感じ、残念に思います。人によっての差も大きいですが、もう少し全体のレベルが上がれば「来てよかった！」の満足度が上がる気がします。

<食事>

- 食事がとても美味しく、田舎のおばあちゃん家でごはんを食べているような気分になりました。
- 夕食はカツオ、ウツボ、青さのり、朝食ものり、卵など地元の食材で安心しました。
- お品書きに沿ってそのつど説明があり、それゆえ美味しく味わい深かったです。
- 食べ終わった食器類を時間を置かず、下げてくださいました。
- 朝食時、少し人でごったがえしていましたが、丁寧に対応して下さり、美味しくいただきました。
- 母がご飯を頼んだ際、小声で「軽めでいいかなー」と言っていたのを聞いていたのか、茶碗には少量でとても丁度よい量で盛り付けて下さり、おもてなしの心を感じました。

- 料理は温かい物は温かく、冷たい物は冷たく提供してくれ、スタッフのサービスもつかず離れずでちょうど良かったです。
- 季節感、素材を活かし、ハーブを使ったお料理には感動しました。
- △ 各地域の地酒をいただくのをとても楽しみにしておりますが、300ml で 1,300 円以上の物しかなく、何種類もいただけなかったのが残念でした。
- △ 食事の内容を細かく聞きたかったが、うるさがられそうな気がして聞けなかった。お品書きなどがあればいいと思います。
- △ 朝食の時、牛乳しかないのははじめてのことだった。
- △ 朝食にさわやかさが欲しい。
- △ お正月の宿泊だったので、お雑煮をいただきました。地方によって違うので、毎年それを楽しみに旅行をしています。

<施設>

- 安いし、駐車場が無料で大変満足です。高知城もきれいに見え、静かで寝やすかったです。アメニティがセルフで選べ、不要なものが無くなって良いなと思いました。足の指を広げられるスポンジは、疲れが取れて良かったです。ヒールを履く女性や、お遍路さんにも足を癒すグッズは喜ばれるのではないのでしょうか。
- 風呂などの施設のキャパシティの大きさ、食事の味付けなど、日々の工夫が感じられました。
- 部屋がとても機能的で、街の中心部にあり、どこに行くにも大変便利でした。
- 大浴場があったので、ゆっくりできましたし、お風呂までの案内も丁寧でした。
- 高知市内で温泉が利用できるので、ビックリしました。
- 室内はきれいだし、段差がなく使いやすかったです。素晴らしい景観で、ゆっくりと休ませていただき、宿泊して良かったと思いました。
- そんなに新しい施設ではないと思うが、とてもきれいで大変満足でした。
- 快適に利用させて頂きました。お風呂もジェットバスで気持ち良く、朝食の食器もかわいかったので、女性は嬉しいと思います。
- 観光やビジネス、地元行事等、有効活用されているホテルだと思いました。駐車場混雑時は従業員の誘導もあり、とても親切でした。
- 部屋の直接照明がありがたかったです。老眼には薄暗い部屋は困るのでポイントが高いです。
- 露天風呂からライトアップされた高知城が見えて感動しました。
- お部屋には季節がらコタツがあり、ほっこりと落ち着く場所がありとてもうれしかったです。
- チェックアウトをカードで済ませられるホテルでした。手続きに時間もかからず、立地条件も良く、これならば連泊で利用したいと思いました。
- △ ホテルの洗面台に汚れたタオルがそのままあったのは初めて、不快な思いをしました。
- △ au の電波が悪い。Wi-Fi の導入を希望します。
- △ ロビーにも喫煙コーナーがなくて良かったが、エレベーター内がタバコ臭で不快でした。外で吸ったのか、吸いながら乗ったのかは分かりませんが、しっかりと受動喫煙対策してほしいです。
- △ 洗面所の前の棚も狭く、2人なのにコップが1個しか置いてなくて寂しい限りでした。料理は並べてありましたが、バラバラできちんと並んでおらず、仲居さんが忙しそうに走っていました。落ち着きのないホテルで残念です。
- △ バリアフリーやユニバーサルデザインへの配慮が全くないのはいかかなものかと感じました。恐らく家族連れや高齢者が泊まると、具体的な支障が出るはずですが。
- △ 高知はお遍路さんなどが多そうだから、年配の方にやさしい施設にしたら良いと思います。

- △ 施設内にリンパマッサージのお店があり、利用してみたかったのですが、案内を見つけたのは翌朝で残念に思いました。部屋やフロントに見やすく案内があっても良かったかと思えます。
- △ ドライヤーが使用中で止まることには苛立ちました。
- △ 大浴場の床が滑りやすかったので、きちんと対応をしていただきたいです。利用者の50%以上は年配者だし、飲酒者もいるのが現状なので、看板を設け、「気をつけて」等の対処法では全く意味がないです。
- △ サウナの照明が切れて、チカチカする状態でした。部屋、浴室に換気扇が無いのか臭いがありました。洗面するのにも気分が落ち込みました。
- △ 旅行に行く時は朝風呂が楽しみなのに、朝は男性のみの利用でした。フロントの方に「女性は朝入れないの？」と訪ねると、当然のように「はい」と言われました。こんな男尊女卑の文化が未だにあるのかと驚きました。
- △ 館内は禁煙でしたが、外の喫煙所が玄関先だったので通るたびに臭いがしました。また空気の流れてフロントの所まで煙が入っていました。
- △ 宿泊客が利用できるはずのサウナが故障していて使えませんでした。一時的な故障ではないにもかかわらず、ホームページに告知もなく、予約を入れる際にも知らされることはありませんでした。
- △ お土産コーナーには、どこにでもあるような品物ではなく地元の物だけを売っている方が良いと思います。

<その他>

- 美味しい居酒屋が多くある街なので、食事付の宿に泊まろうとは思いません。利用しているホテルには、クーポン付の居酒屋パンフレットが置いてあるので、それを基に店を探すのも楽しみの一つです。
- 馬路村の駅弁の放送を見て、来てみたいと思い計画しました。自然の豊かな恵みを受けたところで散歩しながら、林業などの歴史をビデオでも見る事ができ、嬉しかったです。良い所なので末永く発展されますようにと思いました。
- ホテルや道の駅、観光施設にも高知県の観光パンフレットが多種置いてあり、とても良かったです。
- 手荷物の移動サービスがあり、身軽になって歩き遍路ができ、一日でも助かりました。
- 車でなくても観光地まで行くことができることが多かったのも、そこを旅行者にアピールしても良いと思います。仕事ができたら観光もできたのでとても満足です。
- 高知は本当に元気になる大好きな場所でパワースポットです。
- ホテル周辺にはおいしい食事処もあり、何より龍馬パスポートの割引が使えるので本当に助かります。
- 龍馬パスポートを楽しみに使用しています。宿泊券も数回いただき、利用させていただきました。
- 色々な宿泊客に合わせた体験ツアーがあり、非常に良かったです。
- 女性のために、シートパックや温泉の素のサービスがあるのが嬉しかったです。
- お家にいるような気持ちにさせていただきました。
- △ 高知県には、昔懐かしい日本人の良さがあります。是非、良い意味で発展して欲しくないです。
- △ ホテルの対応として、何に対してもその場しのぎでは将来の展望が見られないと思います。
- △ 一部の店舗にて対応の悪い店員さんがいたことは少し残念でした。
- △ イベントをたくさんしてください。
- △ 高知県に「おもてなしの宿」制度がある事を初めて知りました。高知県の観光案内とともに、何らかの形でもう少しPRする必要があると思います。
- △ ホテルのレンタサイクルには、幼児用座席が付いていませんでした。1台でもいいので用意して欲しいです。
- △ ホテル周辺の明かりが少なく、夜は出歩くのが不安でした。
- △ サウナ内で、ほとんどの人がカミソリを持ちひげをそっていました。散ったひげが乾燥して舞ったらと思うと不快でした。

- △ 夜に空港バスで来ると、バス停からの道が分かりません。アクセスマップをもう少し詳しくされてはいかがでしょう。
- △ 足摺岬は高知の重要な観光地です。宿泊場所をもっと増やしてください。
- △ 高知は歴史的に有名な人が多くて、銅像も多いのでうらやましいです。次回来県した際には、銅像めぐりをしたいと思います。
- △ 他県より民宿が少ないようです。夕食は民宿のほうが美味しいのもっとあると嬉しいです。
- △ このアンケートに「やや満足」、「やや不満」の間に「ふつう」を加えてほしいです。
- ◇ 高知市内に1泊しました。路面電車でもっといろんな観光施設に行けたら良かったです。子どもが喜びそうな場所があまり見つからず、1日時間がもったいなかったです。大体、大阪にもあるものが多いので、自然の多い仁淀川流域や海水浴場の近くでもう1泊宿泊した方が、子どもが喜んだのかな、と思いました。

VI プロスポーツキャンプ等調査

1. 調査の概要

1-1 はじめに

本業務は、平成 26 年秋季から平成 27 年春季にかけて、県内各所で行われたプロスポーツチームのキャンプ、プレシーズンマッチ等、プロゴルフのツアートーナメントに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

調査精度の均一化を図るため、調査員（2～4名）による対面聞き取り方式でアンケート調査を実施。あわせて1グループにつき、調査対象者を1名（1回答）とするよう徹底している。

1-2 調査スケジュール

季節	スポーツ種別	調査区分	調査日	サンプル数
秋 季	野球	オリックスバファローズ秋季キャンプ	11/8	100
	野球	阪神タイガース秋季キャンプ	11/15	100
	男子ゴルフ	カシオワールドオープン	11/29	100
春 季	サッカー	アルビレックス新潟春季キャンプ	1/31	50
	サッカー	徳島ヴォルティス春季キャンプ	2/1	50
	サッカー	Jリーグプレシーズンマッチ	2/11	100
	野球	埼玉西武ライオンズ春季キャンプ	2/14	100
	野球	阪神タイガース春季キャンプ	2/15	100
	野球	オリックスバファローズ春季キャンプ	2/21	100
	野球	ハンファ・イーグルス春季キャンプ	2/21	50
	サッカー	カターレ富山春季キャンプ	2/21・2/28	19
	野球	プロ野球プレシーズンマッチ	2/27・2/28	300
	女子ゴルフ	ヨコハマタイヤPRGRレディース	3/14	100
			合計	1,269

1-3 調査結果の見方

(1) 図表に記入している構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると100%以上になる。

(2) 図表中、及び本文中の調査区分は以下の通り、簡素化して表記している場合がある。

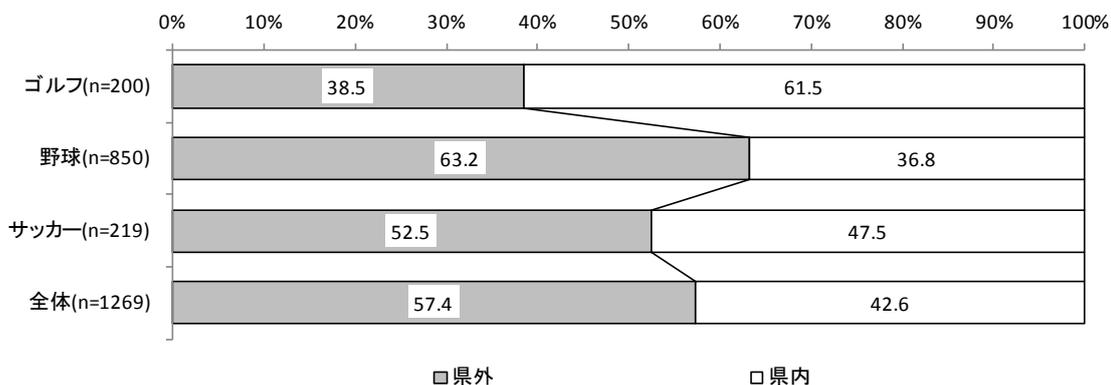
① 阪神タイガース秋季キャンプ	: タイガース秋季
② オリックスバファローズ秋季キャンプ	: オリックス秋季
③ カシオワールドオープン	: カシオ
④ アルビレックス新潟春季キャンプ	: アルビレックス
⑤ 徳島ヴォルティス春季キャンプ	: ヴォルティス
⑥ Jリーグサッカープレシーズンマッチ	: サッカープレシーズン
⑦ 埼玉西武ライオンズ春季キャンプ	: ライオンズ春季
⑧ 阪神タイガース春季キャンプ	: タイガース春季
⑨ オリックスバファローズ春季キャンプ	: オリックス春季
⑩ ハンファ・イーグルス春季キャンプ	: ハンファ
⑪ カターレ富山春季キャンプ	: カターレ
⑫ プロ野球プレシーズンマッチ	: 野球プレシーズン
⑬ ヨコハマタイヤPRGRレディス	: ヨコハマタイヤ

(3) 集計の調査対象者は県内旅行者を含んでいるが、集計項目により特定の調査対象者だけを集計している場合がある。この場合は、図表名に除外した調査対象者を記載している。

1-4 アンケート結果の特徴

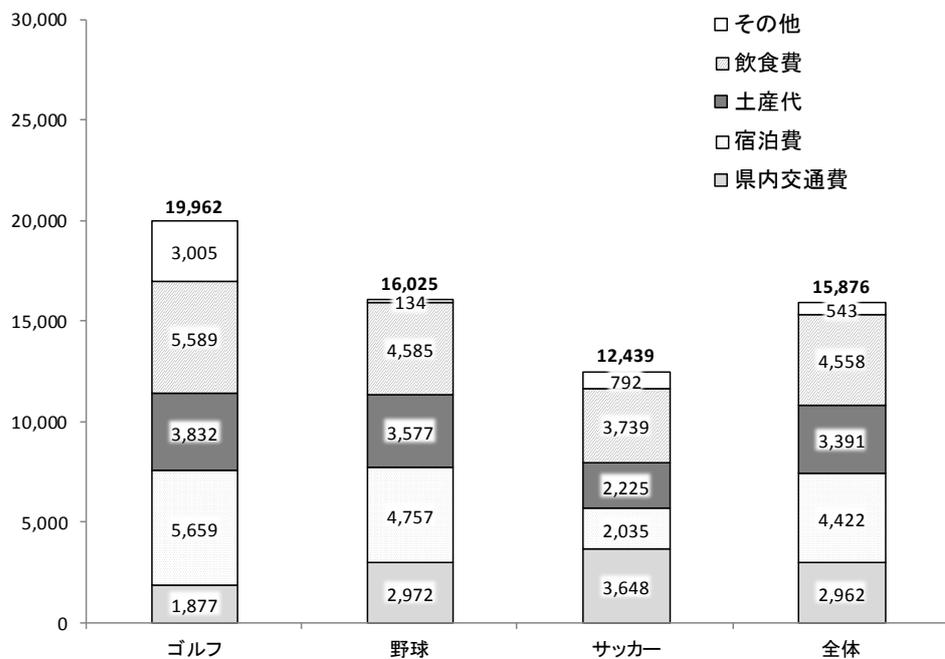
● スポーツ種別でみた県外客割合と県内消費額

(参考1) スポーツ種別県外客・県内客割合(%)



県外客・県内客の割合をスポーツ種別にみると、プロ野球とJリーグサッカーでは、県外客の割合が多くなっているが、ゴルフは県内客が6割以上を占めている(参考1)。

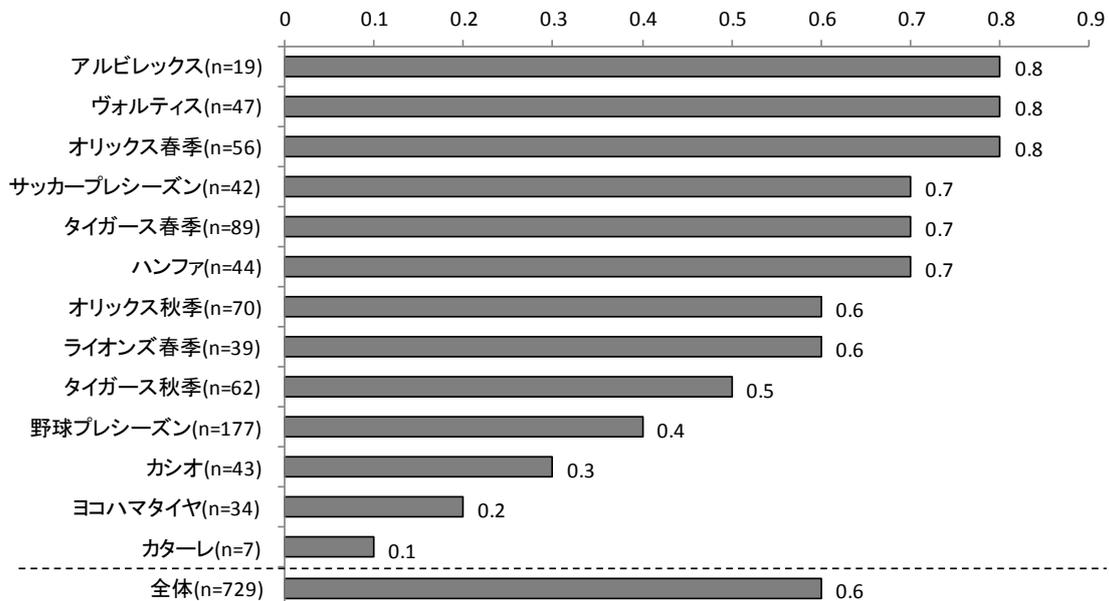
(参考2) 県内平均消費額(円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



県内平均消費額をスポーツ種別にみると、ゴルフが19,962円で最も高く、次いで野球が16,025円で続き、サッカーが12,439円で最も低くなっている(参考2)。

● 立寄観光スポット平均件数

(参考 3)立寄観光スポット平均件数(件) ※県内容を除く



県外客の立寄観光スポット平均件数は 0.6 件となっている。調査区分別にみると、集客の多いプロ野球プレシーズンマッチとゴルフの2大会で観光スポットへの立寄が少なくなっている(参考 3)。

● 主なご意見・ご感想

アンケート調査時に観戦客から寄せられたご意見・ご感想の主だったものに以下のような、情報が不足していることに対する不満の声があった。

- 「高知の特産品などを買いたいけど、どこで売っているかよくわからない」
- 「(キャンプ開催地・試合会場等の)周辺で観光や買い物ができるスポットをまとめた町歩きMAPを作って、入場者に配布してほしい」
- 「(キャンプ開催地・試合会場等)周辺の公共交通機関のMAPと、中休み時間にちょっと行けるスポットの情報があると嬉しい」

また、観戦客は購買意欲があるにも関わらず、キャンプ開催地・試合会場等において対応できていない状況について、以下のような意見があった。

- 「(キャンプ開催地・試合会場等)の周辺に、高知の地元グルメや物産などの屋台・出店があれば良いと思う」
- 「ご当地グルメを楽しみにしていたが、時間が遅くなって食べられなかった。キャンプ期間だけでも(キャンプ開催地)の近くに出店してほしい」

県内平均消費額(P99:参考2)や立寄観光スポット平均件数(P100:参考3)で見られるように、土産代などの消費額が低いこと、観光スポットへの立寄りが少ないことは、観戦客への広報不足も一つの要因として考えられる。

しかし、その一方で、以下のようなご感想もあった。

- 「キャンプ見学がきっかけで高知に来始めた。訪れた時には、お土産の購入や食事を楽しむために、ひろめ市場には必ず寄って帰る」
- 「昨年、初めて高知に来ましたが、本当に良いところだと感じて、今年の高知キャンプが楽しみだった」

このように、プロスポーツキャンプ等での来県をきっかけに高知のファンになる、リピーターになる観戦者も少なからず存在している。観戦者の88.5%がキャンプ見学・スポーツ観戦のみ(P122:表5-3)を目的に来県している現状を考えると、わざわざ高知へ足を運んでくれた観戦者へ向け、地道な広報活動を行うことが、今後の観光振興の観点からも重要であると考えられる。

以上、アンケート結果の主な傾向と、寄せられた主なご意見・ご感想を挙げた。

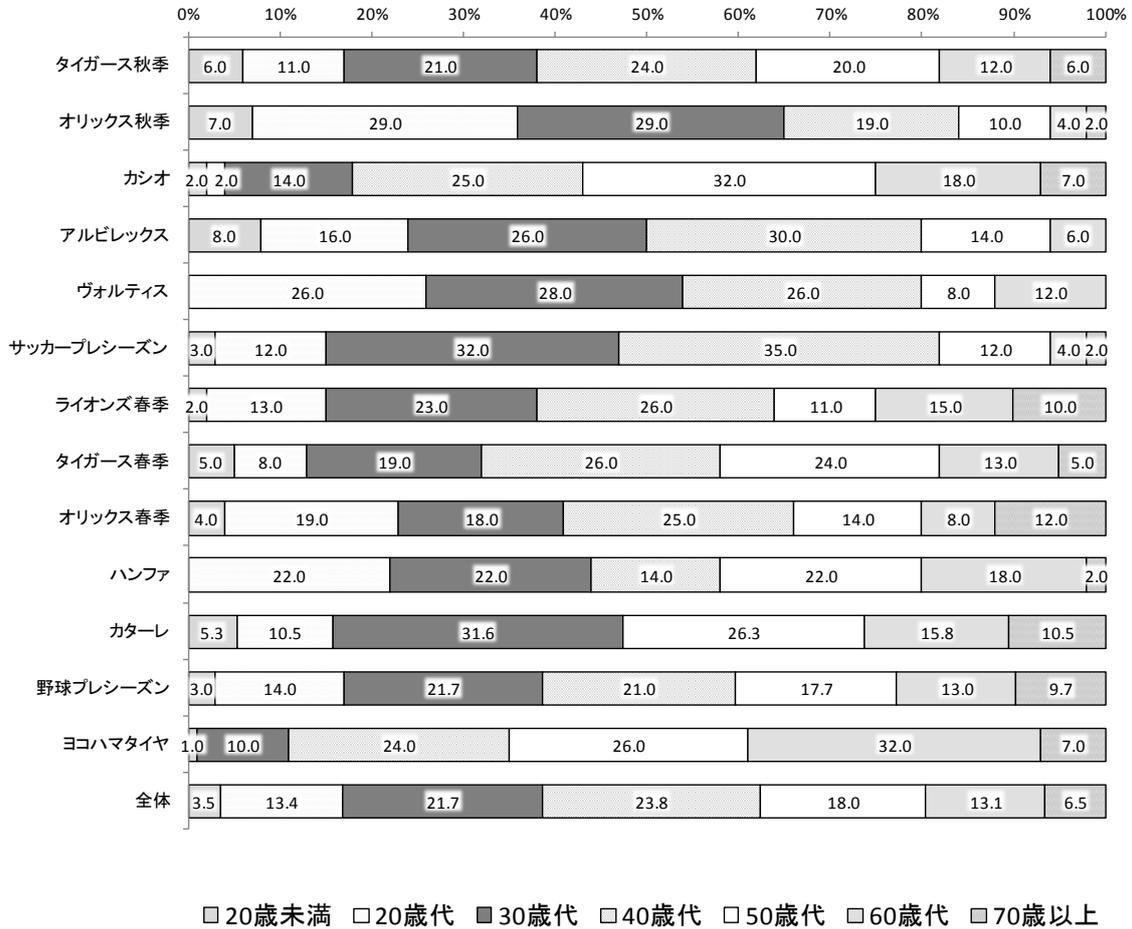
2. 年代

2-1 年代割合

(表 2-1) 観戦者年代割合 (上段 : 件 下段 : %)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
タイガース秋季	6	11	21	24	20	12	6	100
	6.0	11.0	21.0	24.0	20.0	12.0	6.0	100.0
オリックス秋季	7	29	29	19	10	4	2	100
	7.0	29.0	29.0	19.0	10.0	4.0	2.0	100.0
カシオ	2	2	14	25	32	18	7	100
	2.0	2.0	14.0	25.0	32.0	18.0	7.0	100.0
アルビレックス	4	8	13	15	7	3	0	50
	8.0	16.0	26.0	30.0	14.0	6.0	0.0	100.0
ヴォルティス	0	13	14	13	4	6	0	50
	0.0	26.0	28.0	26.0	8.0	12.0	0.0	100.0
サッカープレシーズン	3	12	32	35	12	4	2	100
	3.0	12.0	32.0	35.0	12.0	4.0	2.0	100.0
ライオンズ春季	2	13	23	26	11	15	10	100
	2.0	13.0	23.0	26.0	11.0	15.0	10.0	100.0
タイガース春季	5	8	19	26	24	13	5	100
	5.0	8.0	19.0	26.0	24.0	13.0	5.0	100.0
オリックス春季	4	19	18	25	14	8	12	100
	4.0	19.0	18.0	25.0	14.0	8.0	12.0	100.0
ハンファ	0	11	11	7	11	9	1	50
	0.0	22.0	22.0	14.0	22.0	18.0	2.0	100.0
カターレ	1	2	6	0	5	3	2	19
	5.3	10.5	31.6	0.0	26.3	15.8	10.5	100.0
野球プレシーズン	9	42	65	63	53	39	29	300
	3.0	14.0	21.7	21.0	17.7	13.0	9.7	100.0
ヨコハマタイヤ	1	0	10	24	26	32	7	100
	1.0	0.0	10.0	24.0	26.0	32.0	7.0	100.0
全体	44	170	275	302	229	166	83	1,269
	3.5	13.4	21.7	23.8	18.0	13.1	6.5	100.0

(図 2-2) 観戦者年代割合 (%)



全体の年代をみると、「40歳代」の割合が23.8%で最も多く、次いで「30歳代」が21.7%、「50歳代」が18.0%、「20歳代」が13.4%と続いている。

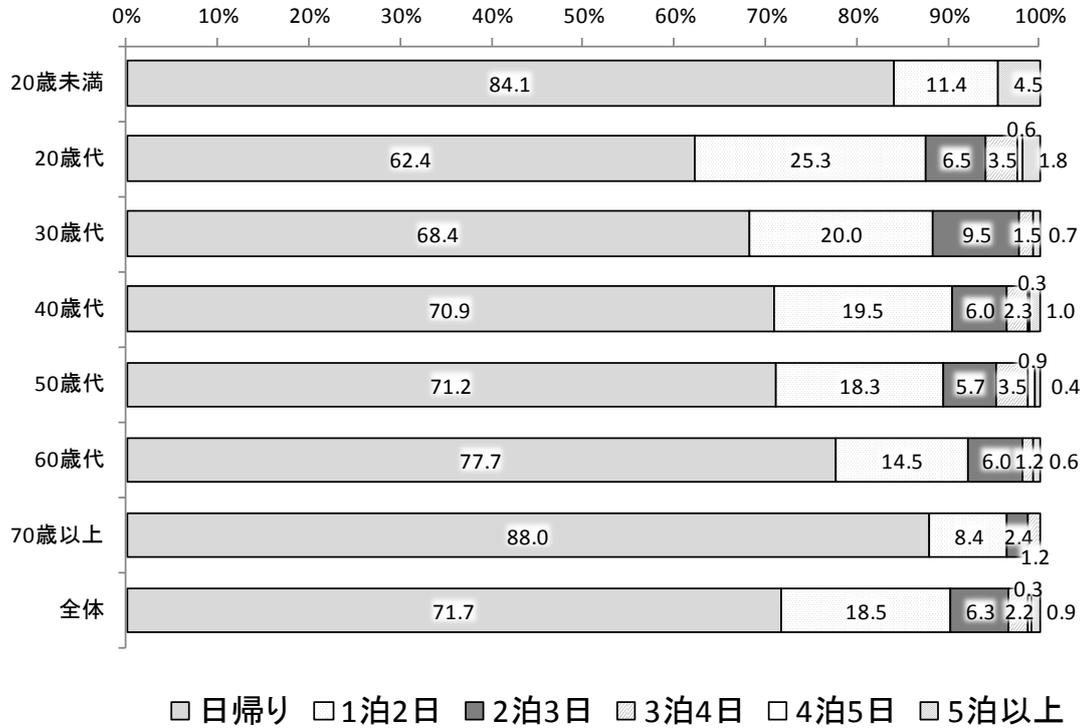
調査区分ごとにみると、ゴルフで40歳代以上の年代が目立って多くなっており、ヨコハマタイヤPRGRレディスで89.0%、カシオワールドオープンで82.0%を占めている。また、オリックスバファローズ秋季キャンプやサッカーの観戦は30歳代以下の年代が多くなっている。

2-2 年代別旅行日数

(表 2-3) 年代別旅行日数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満	37	5	0	0	0	2	44
	84.1	11.4	0.0	0.0	0.0	4.5	100.0
20歳代	106	43	11	6	1	3	170
	62.4	25.3	6.5	3.5	0.6	1.8	100.0
30歳代	188	55	26	4	0	2	275
	68.4	20.0	9.5	1.5	0.0	0.7	100.0
40歳代	214	59	18	7	1	3	302
	70.9	19.5	6.0	2.3	0.3	1.0	100.0
50歳代	163	42	13	8	2	1	229
	71.2	18.3	5.7	3.5	0.9	0.4	100.0
60歳代	129	24	10	2	0	1	166
	77.7	14.5	6.0	1.2	0.0	0.6	100.0
70歳以上	73	7	2	1	0	0	83
	88.0	8.4	2.4	1.2	0.0	0.0	100.0
全体	910	235	80	28	4	12	1,269
	71.7	18.5	6.3	2.2	0.3	0.9	100.0

(図 2-4) 年代別旅行日数割合(%)



全体の旅行日数は、「日帰り」の割合が71.7%で最も多く、次いで「1泊2日」が18.5%、「2泊3日」が6.3%となっている。

年代別にみると、20代未満、70歳以上で「日帰り」の割合が80%を超え、他の年代に比べて宿泊の割合が少なくなっている。

2-3 年代別旅行形態割合

(表 2-5) 年代別旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
20歳未満	16	0	9	3	14	0	0	1	1	44
	36.4	0.0	20.5	6.8	31.8	0.0	0.0	2.3	2.3	100.0
20歳代	50	6	9	17	80	5	0	0	3	170
	29.4	3.5	5.3	10.0	47.1	2.9	0.0	0.0	1.8	100.0
30歳代	58	43	95	12	57	9	0	1	0	275
	21.1	15.6	34.5	4.4	20.7	3.3	0.0	0.4	0.0	100.0
40歳代	52	70	101	16	45	10	2	0	6	302
	17.2	23.2	33.4	5.3	14.9	3.3	0.7	0.0	2.0	100.0
50歳代	69	73	22	25	30	8	0	1	1	229
	30.1	31.9	9.6	10.9	13.1	3.5	0.0	0.4	0.4	100.0
60歳代	45	57	14	12	30	5	0	1	2	166
	27.1	34.3	8.4	7.2	18.1	3.0	0.0	0.6	1.2	100.0
70歳以上	43	24	2	6	7	1	0	0	0	83
	51.8	28.9	2.4	7.2	8.4	1.2	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	333	273	252	91	263	38	2	4	13	1,269
	26.2	21.5	19.9	7.2	20.7	3.0	0.2	0.3	1.0	100.0

全体の旅行形態割合は、「1人」の割合が26.2%で最も多く、次いで「夫婦」が21.5%、「友人・知人」が20.7%、「子供連れ家族」が19.9%と続いている。

年代別にみると、20歳未満と20歳代は「1人」や「友人・知人」、30歳代は「子供連れ家族」や「1人」、40歳代は「子供連れ家族」や「夫婦」、50歳代と60歳代は「夫婦」や「1人」、70歳以上は「1人」や「夫婦」が多くなっている。

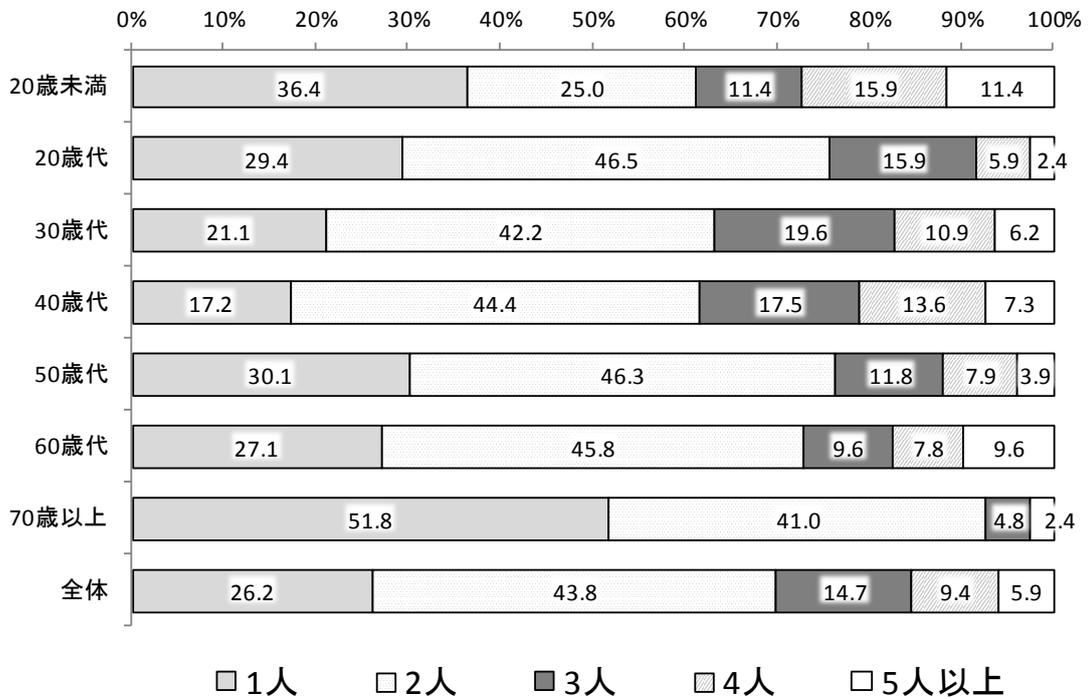
旅行形態別にみると、「1人」は70歳以上で最も多く、「夫婦」は50歳代から70歳以上で、「友人・知人」は20歳代で、「子供連れ家族」は30歳代、40歳代でそれぞれ多くなっている。

2-4 年代別同行者数割合

(表 2-6) 年代別同行者数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計	平均人数
20歳未満	16	11	5	7	5	44	3.5
	36.4	25.0	11.4	15.9	11.4	100.0	
20歳代	50	79	27	10	4	170	2.1
	29.4	46.5	15.9	5.9	2.4	100.0	
30歳代	58	116	54	30	17	275	2.6
	21.1	42.2	19.6	10.9	6.2	100.0	
40歳代	52	134	53	41	22	302	2.7
	17.2	44.4	17.5	13.6	7.3	100.0	
50歳代	69	106	27	18	9	229	2.2
	30.1	46.3	11.8	7.9	3.9	100.0	
60歳代	45	76	16	13	16	166	2.6
	27.1	45.8	9.6	7.8	9.6	100.0	
70歳以上	43	34	4	0	2	83	1.6
	51.8	41.0	4.8	0.0	2.4	100.0	
全体	333	556	186	119	75	1,269	2.5
	26.2	43.8	14.7	9.4	5.9	100.0	

(図 2-7)年代別同行者数割合(%)



全体の同行者数をみると、「2人」の割合が43.8%で最も多く、次いで「1人」が26.2%、「3人」が14.7%、「4人」が9.4%、「5人以上」が5.9%となっている。

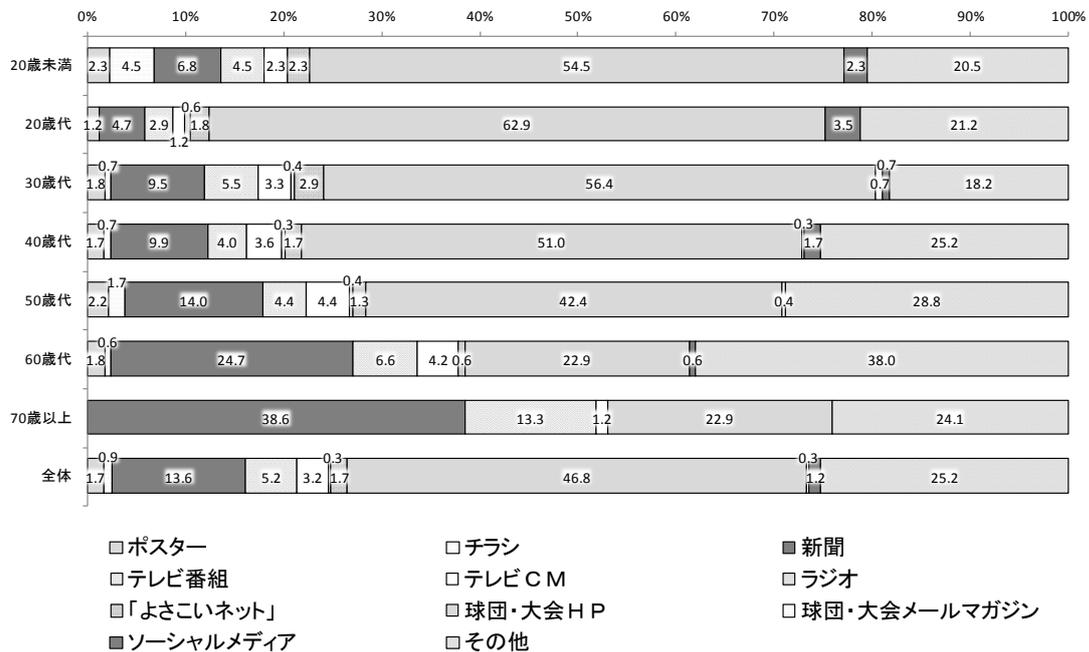
年代別にみると、20歳未満と70歳以上は「1人」の割合が最も多く、その他の年代は「2人」が最も多くなっている。

2-5 年代別情報源割合

(表 2-8) 年代別情報源割合 (上段 : 件 下段 : %)

	ポスター	チラシ	新聞	テレビ番組	テレビCM	ラジオ	よさこい ネット	球団・ 大会HP	球団・大会 メール マガジン	ソーシャル メディア (Twitter、 Facebook)	その他	合計
20歳未満	1	2	3	2	1	0	1	24	0	1	9	44
	2.3	4.5	6.8	4.5	2.3	0.0	2.3	54.5	0.0	2.3	20.5	100.0
20歳代	2	0	8	5	2	1	3	107	0	6	36	170
	1.2	0.0	4.7	2.9	1.2	0.6	1.8	62.9	0.0	3.5	21.2	100.0
30歳代	5	2	26	15	9	1	8	155	2	2	50	275
	1.8	0.7	9.5	5.5	3.3	0.4	2.9	56.4	0.7	0.7	18.2	100.0
40歳代	5	2	30	12	11	1	5	154	1	5	76	302
	1.7	0.7	9.9	4.0	3.6	0.3	1.7	51.0	0.3	1.7	25.2	100.0
50歳代	5	4	32	10	10	1	3	97	1	0	66	229
	2.2	1.7	14.0	4.4	4.4	0.4	1.3	42.4	0.4	0.0	28.8	100.0
60歳代	3	1	41	11	7	0	1	38	0	1	63	166
	1.8	0.6	24.7	6.6	4.2	0.0	0.6	22.9	0.0	0.6	38.0	100.0
70歳以上	0	0	32	11	1	0	0	19	0	0	20	83
	0.0	0.0	38.6	13.3	1.2	0.0	0.0	22.9	0.0	0.0	24.1	100.0
全体	21	11	172	66	41	4	21	594	4	15	320	1,269
	1.7	0.9	13.6	5.2	3.2	0.3	1.7	46.8	0.3	1.2	25.2	100.0

(図 2-9) 年代別情報源割合 (%)



全体の情報源をみると、「球団・大会HP」の割合が46.8%で最も多く、次いで「その他」が25.2%、「新聞」が13.6%となっている。

年代別にみると、20歳未満から50歳代は「球団・大会HP」が占める割合が最も多く、「その他」、「新聞」なども多くなっている。60歳代は「その他」が最も多く、「新聞」、「球団・大会HP」も多くなっている。70歳以上は「新聞」が最も多く、「その他」、「球団・大会HP」も多くなっている。

また、「よさこいネット」と「球団・大会HP」、「球団・大会メールマガジン」、「ソーシャルメディア（Twitter、Facebook）」を合わせた割合は、20歳代で68.2%、30歳代で60.7%、20歳未満で59.1%、40歳代で54.7%と若い年代でインターネットの利用が目立っている。

その他の情報源として挙げられた回答としては、「毎年恒例の事なので知っている」「家族や友人から誘われた」「他の用件で訪れて偶然知った」などが多かった。

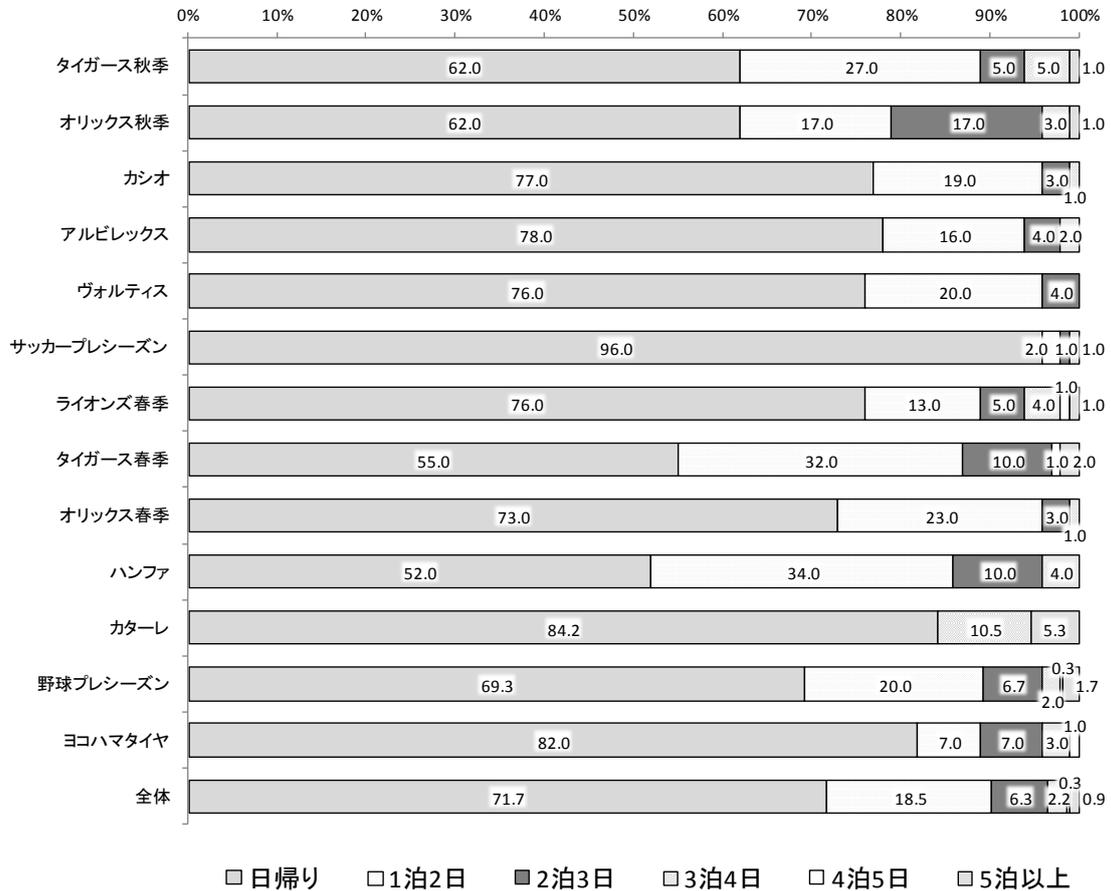
3. 日帰り客と宿泊客

3-1 日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-1) 日帰り客と宿泊客の割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
タイガース秋季	62	27	5	5	0	1	100
	62.0	27.0	5.0	5.0	0.0	1.0	100.0
オリックス秋季	62	17	17	3	0	1	100
	62.0	17.0	17.0	3.0	0.0	1.0	100.0
カシオ	77	19	3	1	0	0	100
	77.0	19.0	3.0	1.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	39	8	2	1	0	0	50
	78.0	16.0	4.0	2.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス	38	10	2	0	0	0	50
	76.0	20.0	4.0	0.0	0.0	0.0	100.0
サッカープレシーズン	96	2	1	0	0	1	100
	96.0	2.0	1.0	0.0	0.0	1.0	100.0
ライオンズ春季	76	13	5	4	1	1	100
	76.0	13.0	5.0	4.0	1.0	1.0	100.0
タイガース春季	55	32	10	0	1	2	100
	55.0	32.0	10.0	0.0	1.0	2.0	100.0
オリックス春季	73	23	3	1	0	0	100
	73.0	23.0	3.0	1.0	0.0	0.0	100.0
ハンファ	26	17	5	2	0	0	50
	52.0	34.0	10.0	4.0	0.0	0.0	100.0
カターレ	16	0	0	2	0	1	19
	84.2	0.0	0.0	10.5	0.0	5.3	100.0
野球プレシーズン	208	60	20	6	1	5	300
	69.3	20.0	6.7	2.0	0.3	1.7	100.0
ヨコハマタイヤ	82	7	7	3	1	0	100
	82.0	7.0	7.0	3.0	1.0	0.0	100.0
全体	910	235	80	28	4	12	1,269
	71.7	18.5	6.3	2.2	0.3	0.9	100.0

(図 3-2) 日帰り客と宿泊客の割合(%)



全体の日帰り客と宿泊客をみると、日帰り客の割合が71.7%、宿泊客が28.3%となっている。

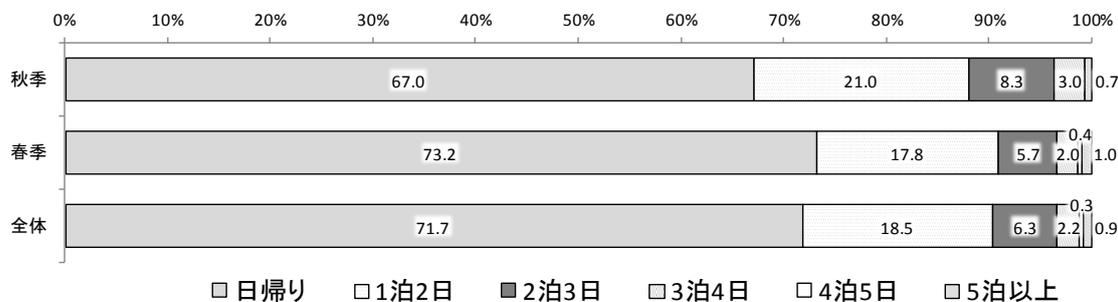
調査区分別にみると、宿泊客の割合は、ハンファ・イーグルス春季キャンプが48.0%で最も多くなっており、Jリーグサッカープレシーズンマッチが4.0%で最も少なくなっている。なお、2泊3日以上は、オリックスバファローズ秋季キャンプ、カターレ富山春季キャンプ、ハンファ・イーグルス春季キャンプの順で多くなっている。

3-2 季節別日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-3) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
秋季	201	63	25	9	0	2	300
	67.0	21.0	8.3	3.0	0.0	0.7	100.0
春季	709	172	55	19	4	10	969
	73.2	17.8	5.7	2.0	0.4	1.0	100.0
全体	910	235	80	28	4	12	1,269
	71.7	18.5	6.3	2.2	0.3	0.9	100.0

(図 3-4) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (%)



季節別に日帰り客と宿泊客の割合をみると、秋季は日帰り客が 67.0%、宿泊客が 33.0%、春季は日帰り客が 73.2%、宿泊客が 26.8%で秋季の宿泊客の割合が多くなっている。

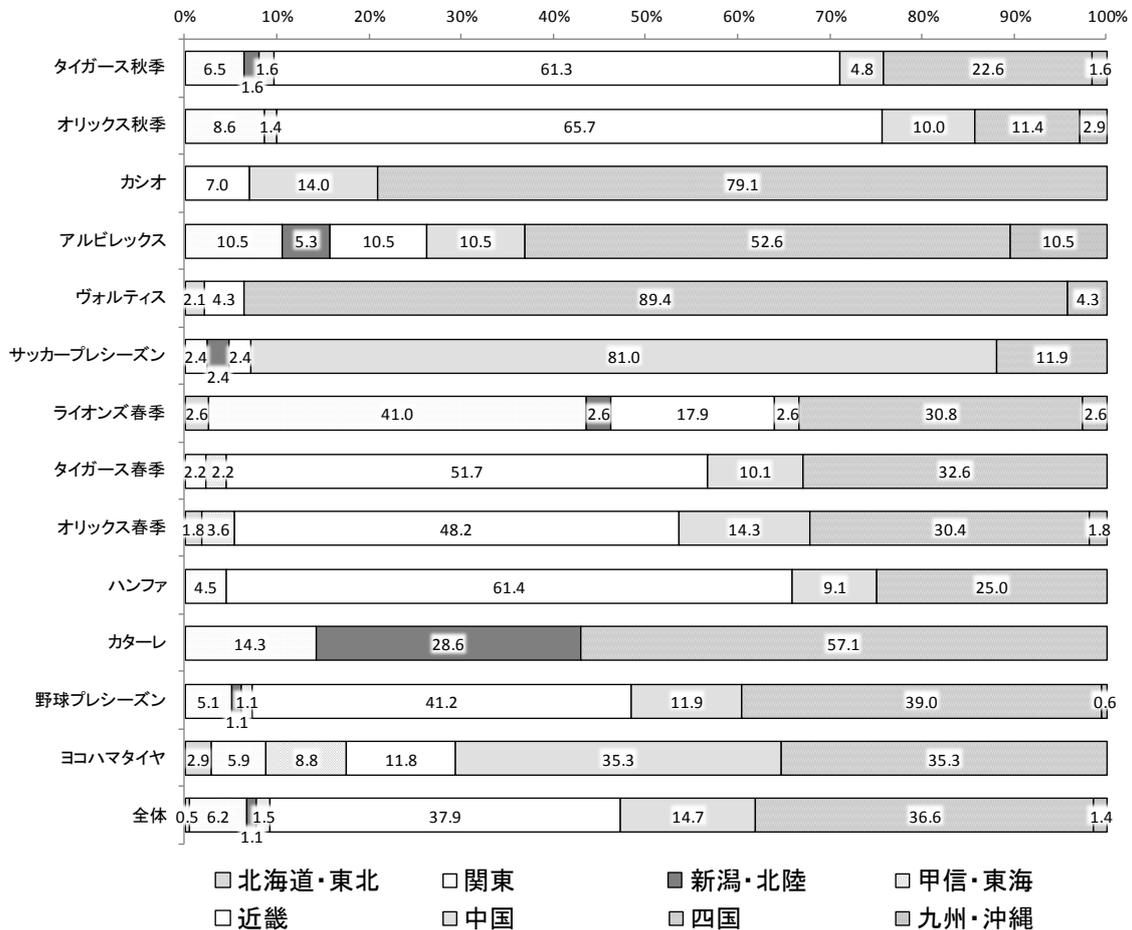
4. 出発地

4-1 出発地ブロック割合

(表 4-1) 出発地ブロック割合 (上段 : 件 下段 : %) ※県内客を除く

	北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	合計
タイガース秋季	0	4	1	1	38	3	14	1	0	62
	0.0	6.5	1.6	1.6	61.3	4.8	22.6	1.6	0.0	100.0
オリックス秋季	0	6	0	1	46	7	8	2	0	70
	0.0	8.6	0.0	1.4	65.7	10.0	11.4	2.9	0.0	100.0
カシオ	0	0	0	0	3	6	34	0	0	43
	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	14.0	79.1	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	0	2	1	0	2	2	10	2	0	19
	0.0	10.5	5.3	0.0	10.5	10.5	52.6	10.5	0.0	100.0
ヴォルティス	1	0	0	0	2	0	42	2	0	47
	2.1	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	89.4	4.3	0.0	100.0
サッカープレシーズン	0	1	1	0	1	34	5	0	0	42
	0.0	2.4	2.4	0.0	2.4	81.0	11.9	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	1	16	1	0	7	1	12	1	0	39
	2.6	41.0	2.6	0.0	17.9	2.6	30.8	2.6	0.0	100.0
タイガース春季	0	2	0	2	46	9	29	0	1	89
	0.0	2.2	0.0	2.2	51.7	10.1	32.6	0.0	1.1	100.0
オリックス春季	1	0	0	2	27	8	17	1	0	56
	1.8	0.0	0.0	3.6	48.2	14.3	30.4	1.8	0.0	100.0
ハンファ	0	2	0	0	27	4	11	0	0	44
	0.0	4.5	0.0	0.0	61.4	9.1	25.0	0.0	0.0	100.0
カターレ	0	1	2	0	0	0	4	0	0	7
	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	0	9	2	2	73	21	69	1	0	177
	0.0	5.1	1.1	1.1	41.2	11.9	39.0	0.6	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	1	2	0	3	4	12	12	0	0	34
	2.9	5.9	0.0	8.8	11.8	35.3	35.3	0.0	0.0	100.0
全体	4	45	8	11	276	107	267	10	1	729
	0.5	6.2	1.1	1.5	37.9	14.7	36.6	1.4	0.1	100.0

(図 4-2) 出発地ブロック割合 ※県内容・海外客を除く



県内容を除いた全体の発地ブロック割合は、近畿が 37.9%で最も多く、次いで四国が 36.6%、中国が 14.7%となっている。

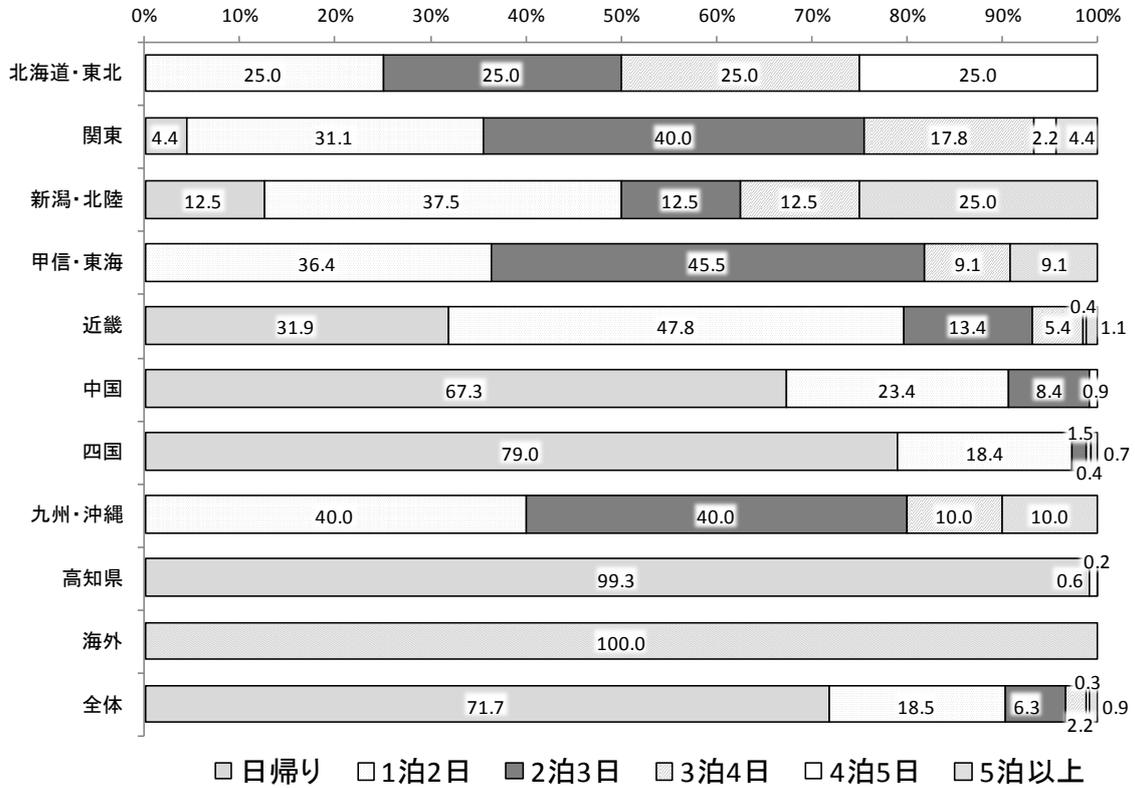
出発地別の主な傾向をみると、近畿の割合は、オリックスバファローズ秋季キャンプが 65.7%で最も多く、次いでハンファ・イーグルス春季キャンプが 61.4%、阪神タイガース秋季キャンプが 61.3%となっている。四国は徳島ヴォルティス春季キャンプが 89.4%で最も高く、次いでカシオワールドオープン、カタレ富山春季キャンプなどが高くなっている。中国はJリーグサッカープレシーズンマッチが 81.0%で最も多く、次いでヨコハマタイヤPRGRレディス、オリックスバファローズ春季キャンプなどが高くなっている。

4-2 出発地ブロック別県内旅行日数割合

(表 4-3) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北	0	1	1	1	1	0	4
	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	100.0
関東	2	14	18	8	1	2	45
	4.4	31.1	40.0	17.8	2.2	4.4	100.0
新潟・北陸	1	3	1	1	0	2	8
	12.5	37.5	12.5	12.5	0.0	25.0	100.0
甲信・東海	0	4	5	1	0	1	11
	0.0	36.4	45.5	9.1	0.0	9.1	100.0
近畿	88	132	37	15	1	3	276
	31.9	47.8	13.4	5.4	0.4	1.1	100.0
中国	72	25	9	0	1	0	107
	67.3	23.4	8.4	0.0	0.9	0.0	100.0
四国	211	49	4	1	0	2	267
	79.0	18.4	1.5	0.4	0.0	0.7	100.0
九州・沖縄	0	4	4	1	0	1	10
	0.0	40.0	40.0	10.0	0.0	10.0	100.0
高知県	536	3	1	0	0	0	540
	99.3	0.6	0.2	0.0	0.0	0.0	100.0
海外	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
全体	910	235	80	28	4	12	1,269
	71.7	18.5	6.3	2.2	0.3	0.9	100.0

(図 4-4) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (%)



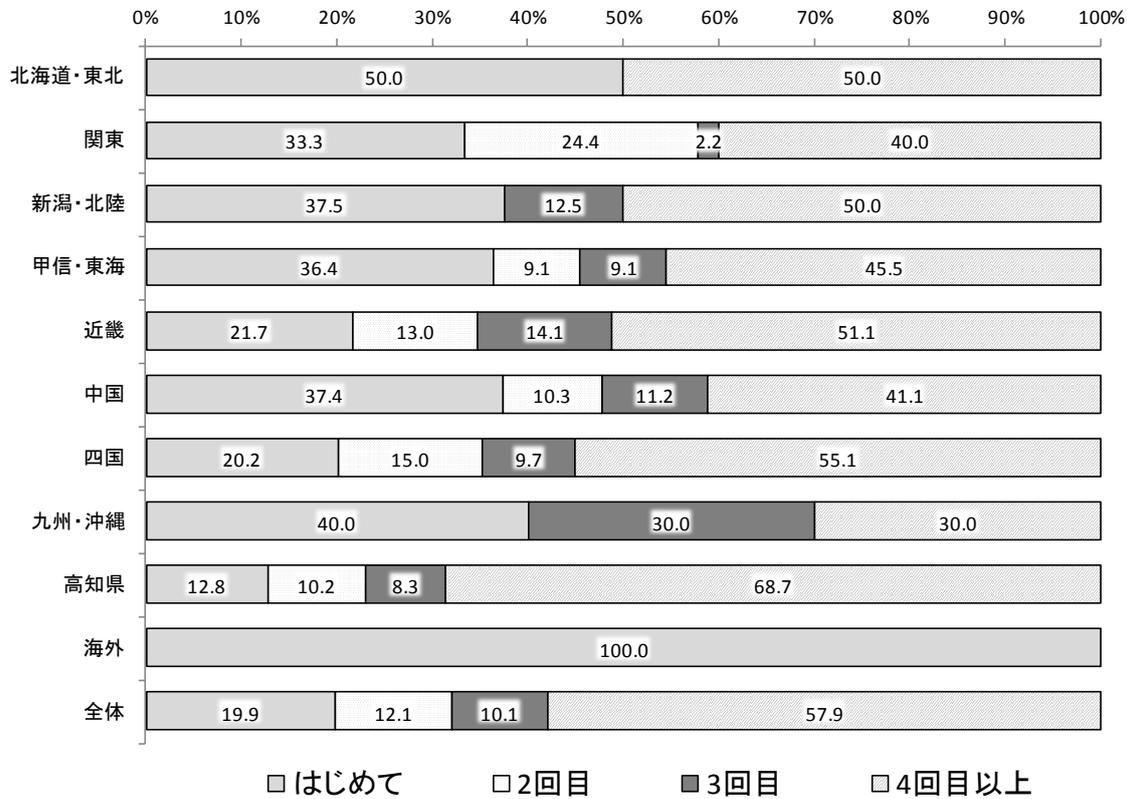
出発地別に県内旅行日数をみると、近畿は「1泊2日」の割合が47.8%で最も多く、次いで「日帰り」が31.9%、「2泊3日」が13.4%となっている。四国は「日帰り」が79.0%と大半を占めており、次いで「1泊2日」が18.4%、「2泊3日」が1.5%となっている。中国は「日帰り」が67.3%で最も多く、次いで「1泊2日」が23.4%、「2泊3日」が8.4%となっている。

4-3 出発地ブロック別観戦回数割合

(表 4-5) 出発地ブロック別観戦回数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北	2	0	0	2	4
	50.0	0.0	0.0	50.0	100.0
関東	15	11	1	18	45
	33.3	24.4	2.2	40.0	100.0
新潟・北陸	3	0	1	4	8
	37.5	0.0	12.5	50.0	100.0
甲信・東海	4	1	1	5	11
	36.4	9.1	9.1	45.5	100.0
近畿	60	36	39	141	276
	21.7	13.0	14.1	51.1	100.0
中国	40	11	12	44	107
	37.4	10.3	11.2	41.1	100.0
四国	54	40	26	147	267
	20.2	15.0	9.7	55.1	100.0
九州・沖縄	4	0	3	3	10
	40.0	0.0	30.0	30.0	100.0
高知県	69	55	45	371	540
	12.8	10.2	8.3	68.7	100.0
海外	1	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	252	154	128	735	1,269
	19.9	12.1	10.1	57.9	100.0

(図 4-6) 出発地ブロック別観戦回数割合(%)



全体の観戦回数をみると、「4回目以上」の割合が57.9%で半数を超えており、次いで「はじめて」が19.9%、「2回目」が12.1%、「3回目」が10.1%となっている。

主な出発地別に観戦回数をみると、近畿は「4回目以上」の割合が51.1%で最も多く、次いで「はじめて」が21.7%、「3回目」が14.1%となっている。四国は「4回目以上」が55.1%で最も多く、次いで「はじめて」が20.2%、「2回目」が15.0%となっている。中国は「4回以上」が41.1%で最も多く、次いで「はじめて」が37.4%、「3回目」が11.2%となっている。

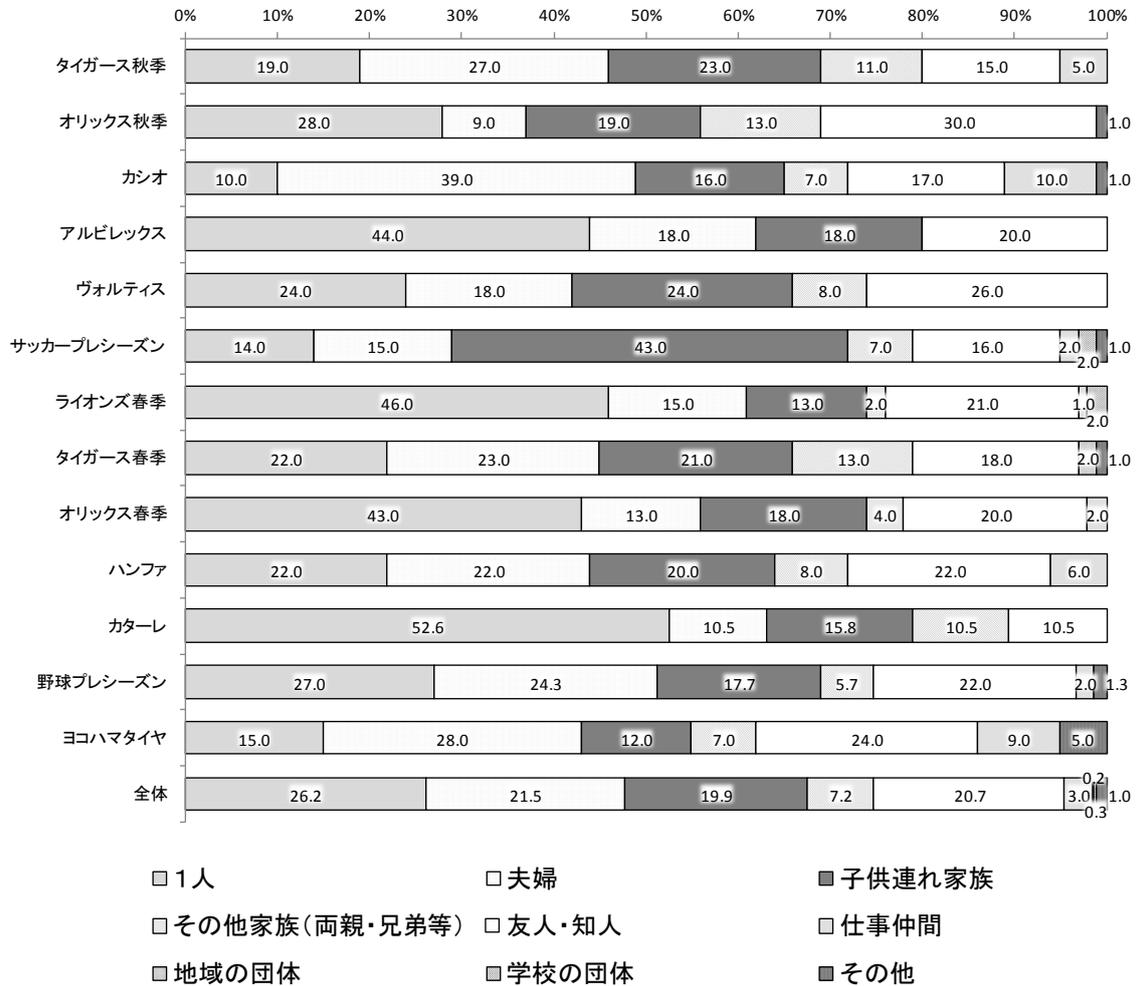
5. 旅行形態

5-1 旅行形態割合

(表 5-1) 旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
タイガース秋季	19	27	23	11	15	5	0	0	0	100
	19.0	27.0	23.0	11.0	15.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	28	9	19	13	30	0	0	0	1	100
	28.0	9.0	19.0	13.0	30.0	0.0	0.0	0.0	1.0	100.0
カンオ	10	39	16	7	17	10	0	0	1	100
	10.0	39.0	16.0	7.0	17.0	10.0	0.0	0.0	1.0	100.0
アルビレックス	22	9	9	0	10	0	0	0	0	50
	44.0	18.0	18.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス	12	9	12	4	13	0	0	0	0	50
	24.0	18.0	24.0	8.0	26.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
サッカープレシーズン	14	15	43	7	16	2	0	2	1	100
	14.0	15.0	43.0	7.0	16.0	2.0	0.0	2.0	1.0	100.0
ライオンズ春季	46	15	13	2	21	1	0	2	0	100
	46.0	15.0	13.0	2.0	21.0	1.0	0.0	2.0	0.0	100.0
タイガース春季	22	23	21	13	18	0	2	0	1	100
	22.0	23.0	21.0	13.0	18.0	0.0	2.0	0.0	1.0	100.0
オリックス春季	43	13	18	4	20	2	0	0	0	100
	43.0	13.0	18.0	4.0	20.0	2.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ハンファ	11	11	10	4	11	3	0	0	0	50
	22.0	22.0	20.0	8.0	22.0	6.0	0.0	0.0	0.0	100.0
カターレ	10	2	3	2	2	0	0	0	0	19
	52.6	10.5	15.8	10.5	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	81	73	53	17	66	6	0	0	4	300
	27.0	24.3	17.7	5.7	22.0	2.0	0.0	0.0	1.3	100.0
ヨコハマタイヤ	15	28	12	7	24	9	0	0	5	100
	15.0	28.0	12.0	7.0	24.0	9.0	0.0	0.0	5.0	100.0
全体	333	273	252	91	263	38	2	4	13	1,269
	26.2	21.5	19.9	7.2	20.7	3.0	0.2	0.3	1.0	100.0

(図 5-2) 旅行形態割合 (%)



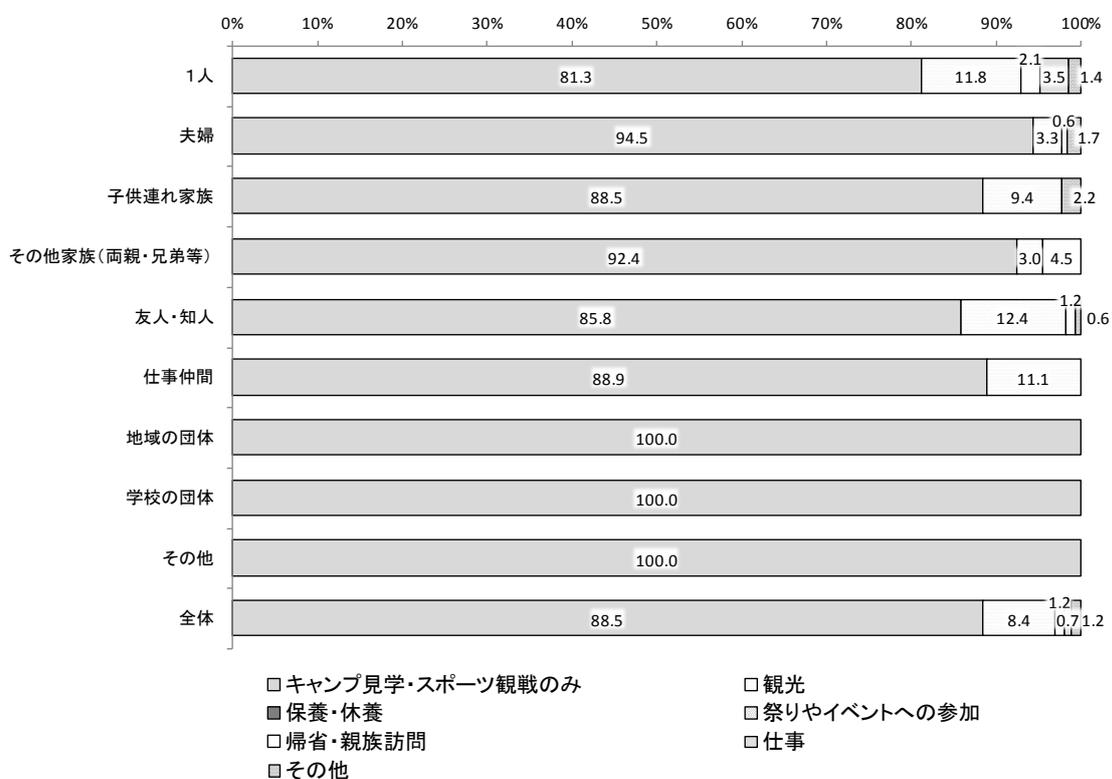
旅行形態の項目ごとに最も割合が多くなった調査区分をみると、「1人」はカターレ富山春季キャンプ、「夫婦」はカシオワールドオープン、「友人・知人」はオリックスバファローズ秋季キャンプ、「子供連れ家族」はJリーグサッカープレシーズンマッチ、「その他家族」とはオリックスバファローズ秋季キャンプと阪神タイガース春季キャンプとなっている。

5-2 旅行形態別来県目的割合

(表 5-3) 旅行形態別来県目的割合（上段：件 下段：％） ※県内容を除く

	スポーツ 観戦のみ	観光	保養・休養	祭りや イベント	帰省・ 親族訪問	仕事	その他	合計
1人	117	17	0	0	3	5	2	144
	81.3	11.8	0.0	0.0	2.1	3.5	1.4	100.0
夫婦	171	6	0	0	1	0	3	181
	94.5	3.3	0.0	0.0	0.6	0.0	1.7	100.0
子供連れ家族	123	13	0	0	0	0	3	139
	88.5	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	100.0
その他家族	61	2	0	0	3	0	0	66
	92.4	3.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	100.0
友人・知人	145	21	0	0	2	0	1	169
	85.8	12.4	0.0	0.0	1.2	0.0	0.6	100.0
仕事仲間	16	2	0	0	0	0	0	18
	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
地域の団体	2	0	0	0	0	0	0	2
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
学校の団体	2	0	0	0	0	0	0	2
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	8	0	0	0	0	0	0	8
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	645	61	0	0	9	5	9	729
	88.5	8.4	0.0	0.0	1.2	0.7	1.2	100.0

(図 5-4) 旅行形態別来県目的割合 (%) ※県内容を除く



全体の来県目的割合は、「スポーツ観戦のみ」が 88.5%で大半を占め、次いで「観光」が 8.4%、他の項目は少数となっている。

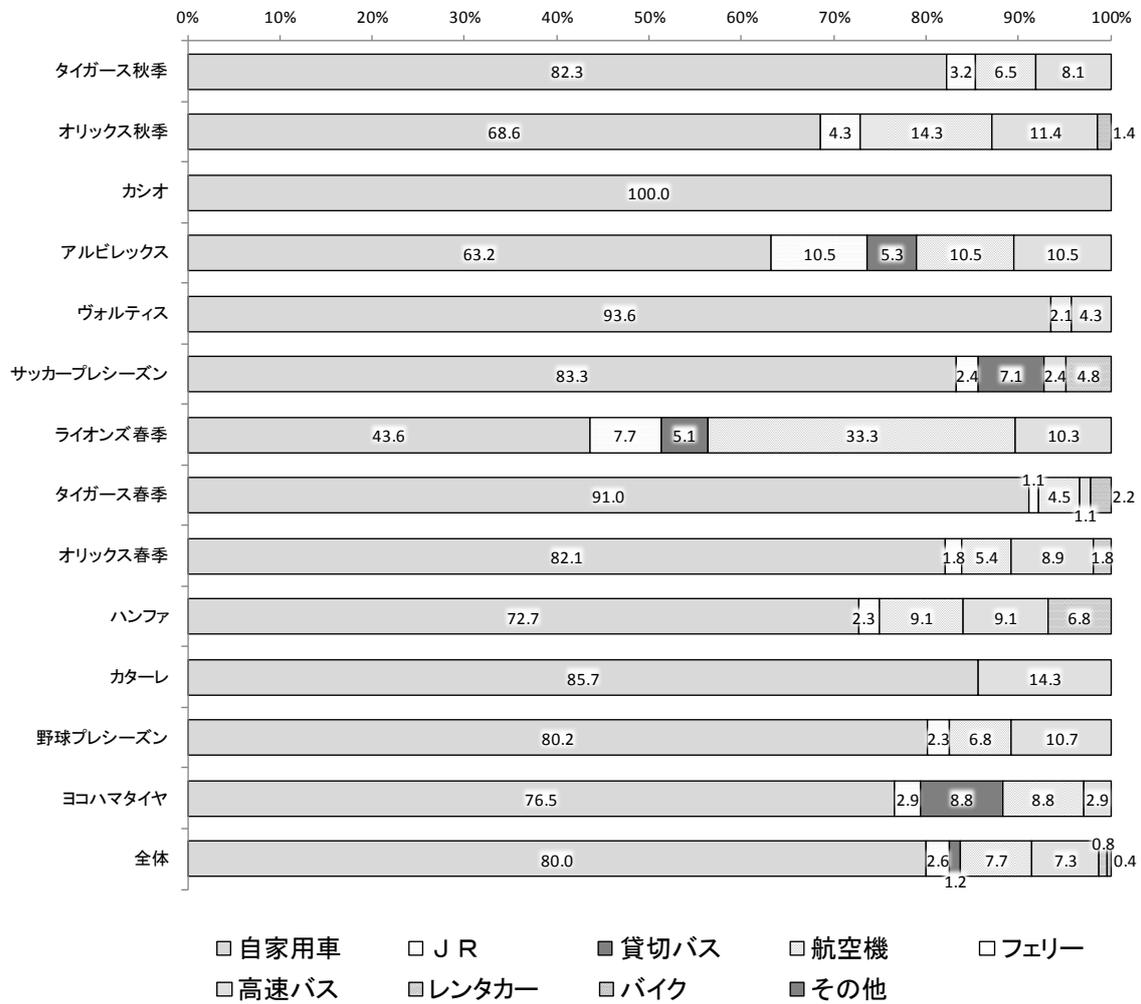
6. 入込利用交通機関

6-1 入込利用交通機関割合

(表 6-1) 入込利用交通機関割合 (上段 : 件 下段 : %) ※県内容を除く

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他	合計
タイガース秋季	51	2	0	4	0	5	0	0	0	62
	82.3	3.2	0.0	6.5	0.0	8.1	0.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	48	3	0	10	0	8	0	1	0	70
	68.6	4.3	0.0	14.3	0.0	11.4	0.0	1.4	0.0	100.0
カンオ	43	0	0	0	0	0	0	0	0	43
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	12	2	1	2	0	2	0	0	0	19
	63.2	10.5	5.3	10.5	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス	44	0	0	1	0	2	0	0	0	47
	93.6	0.0	0.0	2.1	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	100.0
サッカープレシーズン	35	1	3	0	0	1	2	0	0	42
	83.3	2.4	7.1	0.0	0.0	2.4	4.8	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	17	3	2	13	0	4	0	0	0	39
	43.6	7.7	5.1	33.3	0.0	10.3	0.0	0.0	0.0	100.0
タイガース春季	81	1	0	4	0	1	0	2	0	89
	91.0	1.1	0.0	4.5	0.0	1.1	0.0	2.2	0.0	100.0
オリックス春季	46	1	0	3	0	5	1	0	0	56
	82.1	1.8	0.0	5.4	0.0	8.9	1.8	0.0	0.0	100.0
ハンファ	32	1	0	4	0	4	3	0	0	44
	72.7	2.3	0.0	9.1	0.0	9.1	6.8	0.0	0.0	100.0
カターレ	6	0	0	0	0	1	0	0	0	7
	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	142	4	0	12	0	19	0	0	0	177
	80.2	2.3	0.0	6.8	0.0	10.7	0.0	0.0	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	26	1	3	3	0	1	0	0	0	34
	76.5	2.9	8.8	8.8	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	583	19	9	56	0	53	6	3	0	729
	80.0	2.6	1.2	7.7	0.0	7.3	0.8	0.4	0.0	100.0

(図 6-2) 入込利用交通機関割合 ※県内客を除く



全体の入込利用交通機関をみると、「自家用車」の割合が 80.0%で大半を占めており、次いで「航空機」が 7.7%、「高速バス」が 7.3%、「J R」が 2.6%と続いている。

7. 県内消費額

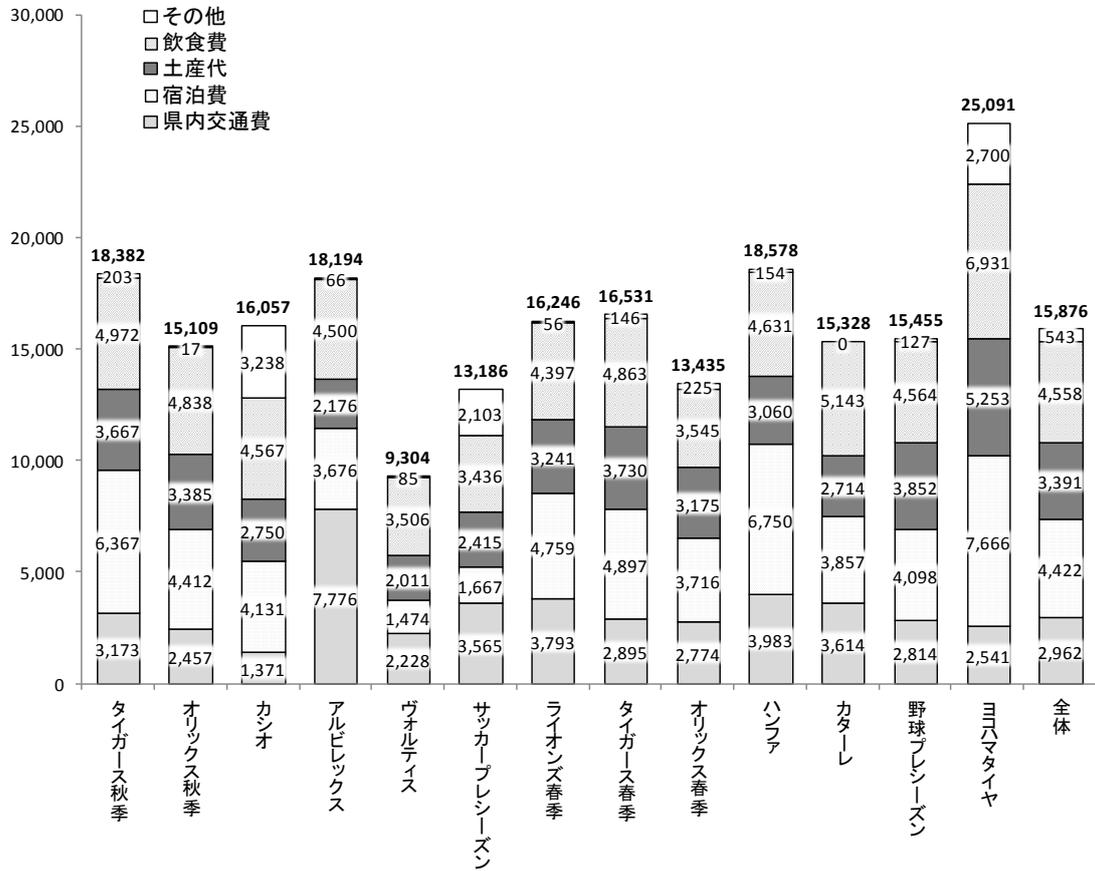
7-1 県内消費額

(表 7-1) 県内平均消費額・同割合（上段：円 下段：％）

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
タイガース秋季	3,173	6,367	3,667	4,972	203	18,382
	17.3	34.6	19.9	27.0	1.1	100.0
オリックス秋季	2,457	4,412	3,385	4,838	17	15,109
	16.3	29.2	22.4	32.0	0.1	100.0
カンオ	1,371	4,131	2,750	4,567	3,238	16,057
	8.5	25.7	17.1	28.4	20.2	100.0
アルビレックス	7,776	3,676	2,176	4,500	66	18,194
	42.7	20.2	12.0	24.7	0.4	100.0
ヴォルティス	2,228	1,474	2,011	3,506	85	9,304
	23.9	15.8	21.6	37.7	0.9	100.0
サッカープレシーズン	3,565	1,667	2,415	3,436	2,103	13,186
	27.0	12.6	18.3	26.1	15.9	100.0
ライオンズ春季	3,793	4,759	3,241	4,397	56	16,246
	23.3	29.3	19.9	27.1	0.3	100.0
タイガース春季	2,895	4,897	3,730	4,863	146	16,531
	17.5	29.6	22.6	29.4	0.9	100.0
オリックス春季	2,774	3,716	3,175	3,545	225	13,435
	20.6	27.7	23.6	26.4	1.7	100.0
ハンファ	3,983	6,750	3,060	4,631	154	18,578
	21.4	36.3	16.5	24.9	0.8	100.0
カターレ	3,614	3,857	2,714	5,143	0	15,328
	23.6	25.2	17.7	33.6	0.0	100.0
野球プレシーズン	2,814	4,098	3,852	4,564	127	15,455
	18.2	26.5	24.9	29.5	0.8	100.0
ヨコハマタイヤ	2,541	7,666	5,253	6,931	2,700	25,091
	10.1	30.6	20.9	27.6	10.8	100.0
全体	2,962	4,422	3,391	4,558	543	15,876
	18.7	27.9	21.4	28.7	3.4	100.0

(図 7-2) 県内平均消費額 (円) ※県内容、及び県外パック利用客を除く



全体の県内平均消費額は 15,876 円となり、費目別では県内交通費 2,962 円 (18.7%)、宿泊費 4,422 円 (27.9%)、土産代 3,391 円 (21.4%)、飲食費 4,558 円 (28.7%)、その他 543 円 (3.4%) となっている。

調査項目別にみた県内平均消費額は、ヨコハマタイヤPRGRレディスが 25,091 円で最も高く、次いでハンファ・イーグルス春季キャンプが 18,578 円、阪神タイガース秋季キャンプ 18,382 円となっている。一方で、徳島ヴォルティス春季キャンプが 9,304 円で最も低くなっている。

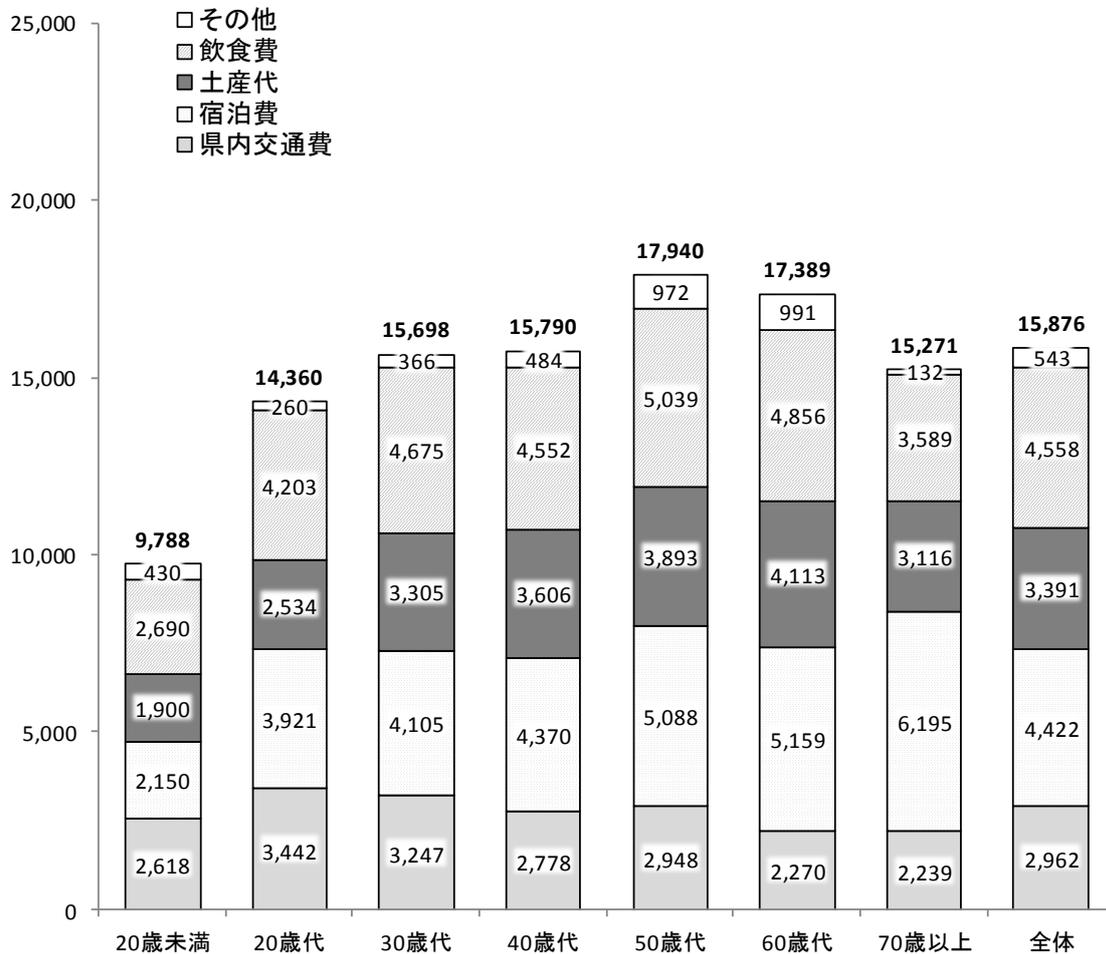
7-2 年代別県内消費額

(表 7-3) 年代別県内平均消費額・同割合 (上段：円 下段：%)

※県内容、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満	2,618	2,150	1,900	2,690	430	9,788
	26.7	22.0	19.4	27.5	4.4	100.0
20歳代	3,442	3,921	2,534	4,203	260	14,360
	24.0	27.3	17.6	29.3	1.8	100.0
30歳代	3,247	4,105	3,305	4,675	366	15,698
	20.7	26.1	21.1	29.8	2.3	100.0
40歳代	2,778	4,370	3,606	4,552	484	15,790
	17.6	27.7	22.8	28.8	3.1	100.0
50歳代	2,948	5,088	3,893	5,039	972	17,940
	16.4	28.4	21.7	28.1	5.4	100.0
60歳代	2,270	5,159	4,113	4,856	991	17,389
	13.1	29.7	23.7	27.9	5.7	100.0
70歳以上	2,239	6,195	3,116	3,589	132	15,271
	14.7	40.6	20.4	23.5	0.9	100.0
全体	2,962	4,422	3,391	4,558	543	15,876
	18.7	27.9	21.4	28.7	3.4	100.0

(図 7-4) 年代別県内平均消費額・同割合（円） ※県内容、及び県外パック利用客を除く



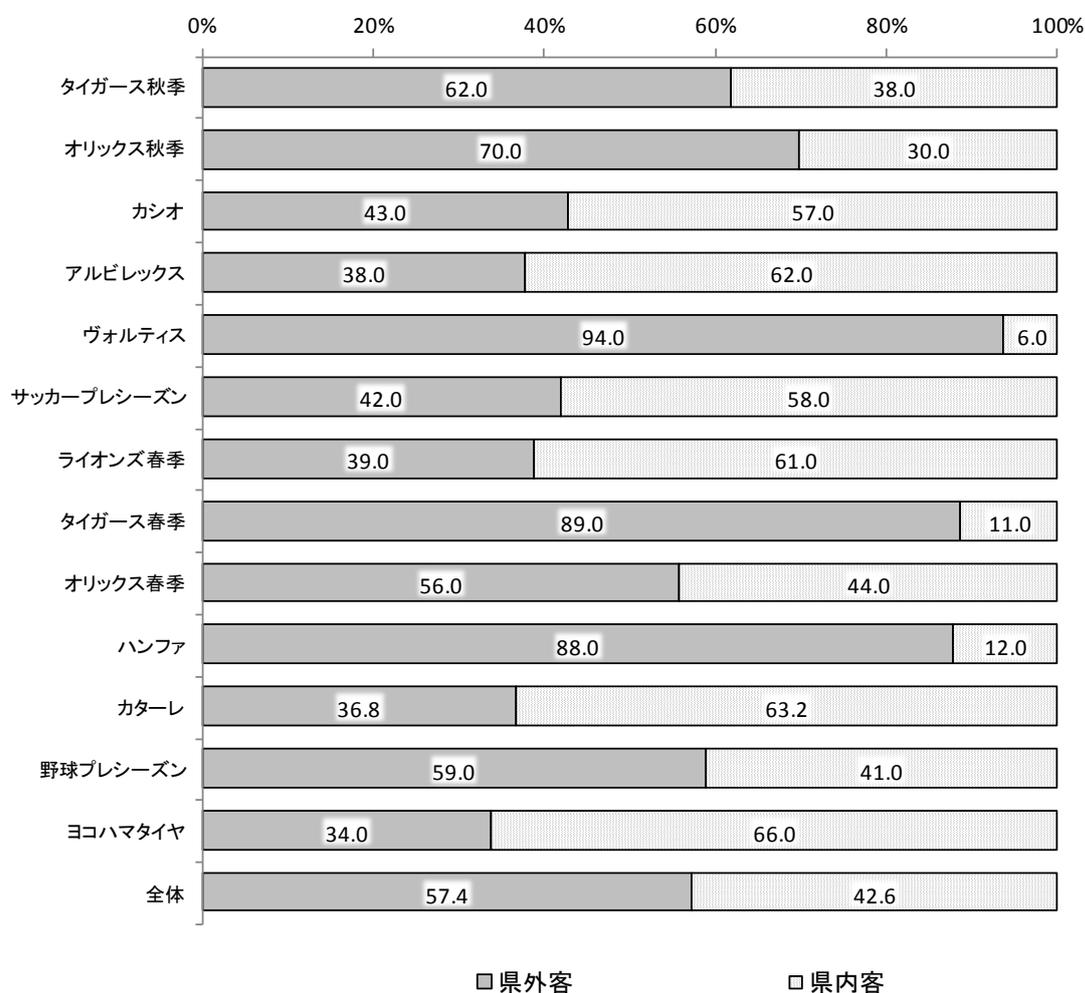
年代別にみた県内平均消費額は、50歳代が17,940円で最も高く、次いで60歳代が17,389円、40歳代が15,790円となっている。一方で、20歳未満が9,788円で最も低くなっている。

費目別に最も高くなった年代と平均額をみると、県内交通費は20歳代が3,442円、宿泊費は70歳以上が6,195円、土産代は60歳代が4,113円、飲食費は50歳代が5,039円、その他は60歳代が991円となっている。

8. 県内容・県外客

8-1 県内容・県外客割合

(図 8-1) 県内容・県外客割合 (%)



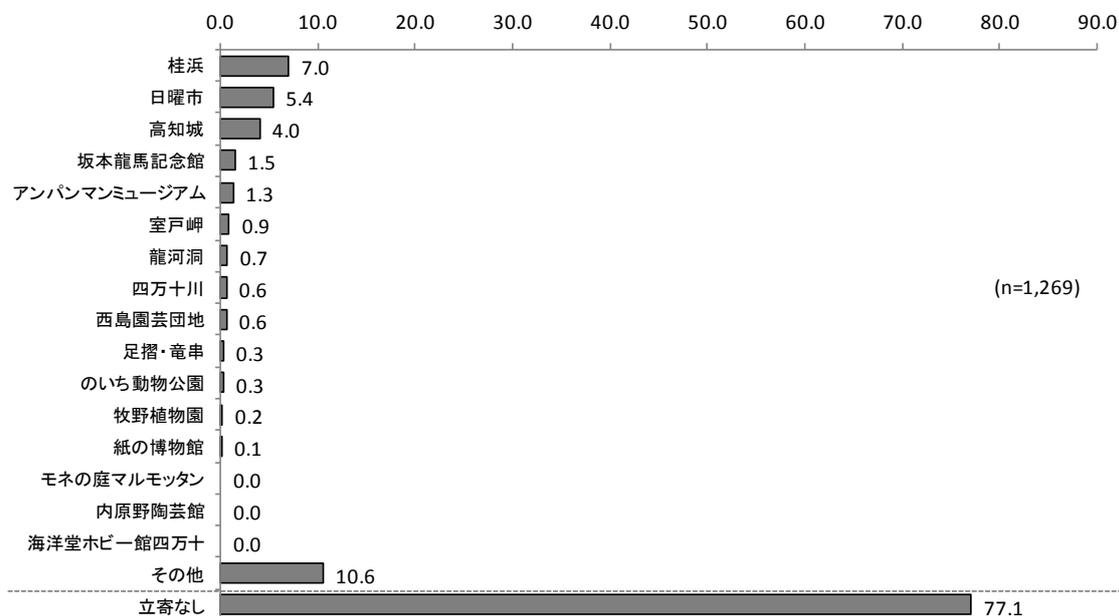
全体の県内容・県外客をみると、県外客の割合が57.4%、県内容が42.6%と、やや県外客が多くなっている。

県外客が多くなった調査項目をみると、徳島ヴォルティス春季キャンプが94.0%で最も高く、次いで阪神タイガース春季キャンプが89.0%、ハンファ・イーグルス春季キャンプが88.0%と続いている。一方で、ヨコハマタイヤPRGRレディスが34.0%で最も低くなっている。

9. 立寄観光スポット

9-1 立寄観光スポット割合

(図 9-1)立寄観光スポット割合(%)



注) 複数回答あり。

立寄観光スポットは、スポーツ観戦のみの「立寄なし」の割合が 77.1%と大半を占めている。立ち寄った（立ち寄る予定）と回答された観光スポットでは、桂浜が 7.0%で最も高く、次いで日曜市が 5.4%、高知城が 4.0%、坂本龍馬記念館が 1.5%と続いている。

その他の観光スポットとして挙げられた主な回答としては、“ひろめ市場”の 85 件、“道の駅”の 8 件、“温泉”と“高知市内”の 4 件などがあった。

VII 観光動態調査ルート分析

1. はじめに

● 報告書について

この報告書は平成 26 年度に行われた観光統計調査のデータを基に、旅行者が立ち寄った県内市町村の割合を発地別、年齢別、旅行形態別、旅行目的別に作成した（P133：2. 立寄り市町村割合）。また、それらを参考にして周遊性の特に高いルートを抽出、分析した（P141：3. 周遊ルート分析）ものである。

● 調査地点について

高知県内の観光地（10 地点：室戸岬、桂浜、足摺岬、高知城、龍河洞、土佐和紙工芸村、モネの庭、アンパンマンミュージアム、黒潮本陣、四万十川観光開発遊覧船乗場）でアンケート調査を実施している。

● 発地ブロックについて

- 旅行者の居住都道府県を地域ブロック単位でまとめ、発地ブロックと表している。各発地ブロックは以下の通りである。

北海道・東北	：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸・新潟	：新潟県、富山県、石川県、福井県
甲信・東海	：山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
近畿	：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国	：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国	：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄	：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
海外	：すべての海外旅行者

2. 立寄市町村割合

● 集計方法について

- 立寄市町村割合では、調査時に旅行者から回答のあった「訪問した（する予定の）観光地」のうち、観光入込客統計に関する共通基準を満たした地点を、市町村地域別に集計した。

※観光入込客統計に関する共通基準

- 非日常利用が多いと判断される地点であること。
 - 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
 - 前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込数5千人以上であること。
- すべての割合データ（%表記）は、小数点以下2位で四捨五入した数値を使用している。そのため、合計が100%にならない場合がある。
 - 立寄市町村の16地域は以下の通りである。

01 東洋・室戸	: 東洋町、室戸市
02 奈半利・田野等	: 奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村
03 安芸・芸西	: 安芸市、芸西村
04 香南	: 香南市
05 南国・香美	: 南国市、香美市
06 本山・大豊等	: 本山町、大豊町、土佐町、大川村
07 高知	: 高知市
08 いの	: いの町
09 土佐・日高	: 土佐市、日高村
10 佐川・越知等	: 佐川町、越知町、仁淀川町
11 須崎・中土佐	: 須崎市、中土佐町
12 梶原・津野	: 梶原町、津野町
13 四万十町	: 四万十町
14 黒潮・四万十市	: 黒潮町、四万十市
15 宿毛・三原	: 宿毛市、三原村
16 土佐清水・大月	: 土佐清水市、大月町

● 立寄市町村の傾向、および特徴

平成 26 年度観光動態調査の立寄市町村割合について、その傾向や特徴を記載する。

立寄市町村の延べ件数は、前年度の 10,388 件から今年度は 9,299 件と減少している。

県内 16 地域の立寄数をみると、最も多かったのは「高知」の 3,425 件（36.8%）で、高知県観光の中心になっている。次いで、「南国・香美」の 1,248 件（13.4%）、「東洋・室戸」の 874 件（9.4%）、「黒潮・四万十市」の 848 件（9.1%）、「土佐清水・大月」の 711 件（7.6%）と続いている。この上位 5 地域で全体の 76.3%と大半を占めている。

発地ブロック別（P135：表 2-1-2）をみると、すべてのブロックで「高知」への立寄割合が最も多くなっているが、2 番目に多い地域は“北海道・東北”、“北陸・新潟”、“近畿”、“中国”、“四国”が「南国・香美」、「関東”、“甲信・東海”、“九州・沖縄”が「黒潮・四万十市」、「海外」が「奈半利・田野等」と傾向が分かれている。

年代別（P137：表 2-2-2）をみると、10 代は「高知」、「黒潮・四万十市」への集中度が高く、20 代から 40 代は「高知」と「南国・香美」での立寄りが多くなっている。50 代と 60 代以上は「高知」への集中度が低くなる一方で、「東洋・室戸」、「奈半利・田野等」の県東部で全体平均を上回っている。

旅行形態別（P138：表 2-3-2）の傾向として、家族旅行は「高知」以外では「南国・香美」での立寄りが多くなっている。友人・知人との旅行では「高知」、「黒潮・四万十市」で全体平均を上回っている。団体旅行は立寄市町村が限られており、主に「高知」に集中し、「南国・香美」も多くなっている。一人旅では、他の旅行形態に比べて「高知」が少なく、「東洋・室戸」、「いの」、「黒潮・四万十市」が多くなっている。

主な旅行目的別（P139：表 2-4-2）の傾向として、大半の項目で「高知」が目立って多くなっている。上位 5 項目の旅行目的をみると“名所旧跡”は「高知」、「南国・香美」を合計した割合が 7 割を超えている。“自然見物”は「高知」の割合が若干少なく、「土佐清水・大月」、「東洋・室戸」とその周辺地域が多くなっている。“食べ物”は「高知」、「須崎・中土佐」の割合が多くなっており、「須崎・中土佐」は全体平均を大きく上回っている。“帰省”は全体平均と似ており、特に目立った傾向は無かった。“なんとなく”は「高知」が全体平均より少ないのが特徴で、その一方で「東洋・室戸」の割合が多くなっている。

2-1. 発地別立寄市町村割合

(表 2-1-1) 発地別立寄市町村割合 (件) [発地ブロック別]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=41)	13	4			17		68	1			1		1	12	1	11	129	1.4	3.1
関東 (n=387)	86	38	3	17	113	4	603	29		2	44	6	14	133	6	122	1,220	13.1	3.2
北陸・新潟 (n=20)	6	4	1	1	9		20	2			1	1				4	53	0.6	2.7
甲信・東海 (n=168)	33	16	2	8	44		235	4			17	4	13	58	3	54	491	5.3	2.9
近畿 (n=766)	173	50	10	22	261	5	917	72		3	95	10	34	232	10	198	2,092	22.5	2.7
中国 (n=428)	79	43	5	17	165		507	41		2	64	10	19	91	6	66	1,115	12.0	2.6
四国 (n=2,079)	462	434	38	108	617	9	916	352		17	325	11	65	280	25	225	3,884	41.8	1.9
九州・沖縄 (n=105)	22	9	1	3	22	1	148	11			6	3	3	38	1	31	299	3.2	2.8
海外 (n=6)		3		1			11	1									16	0.2	2.7
全体 (n=4,000)	874	601	60	177	1,248	19	3,425	513		24	553	45	149	848	52	711	9,299	100.0	2.3

(表 2-1-2) 発地別立寄市町村割合 (%) [発地ブロック別]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=41)	10.1	3.1			13.2		52.7	0.8			0.8		0.8	9.3	0.8	8.5			
関東 (n=387)	7.0	3.1	0.2	1.4	9.3	0.3	49.4	2.4		0.2	3.6	0.5	1.1	10.9	0.5	10.0			
北陸・新潟 (n=20)	11.3	7.5	1.9	1.9	17.0		37.7	3.8			1.9	1.9		7.5		7.5			
甲信・東海 (n=168)	6.7	3.3	0.4	1.6	9.0		47.9	0.8			3.5	0.8	2.6	11.8	0.6	11.0			
近畿 (n=766)	8.3	2.4	0.5	1.1	12.5	0.2	43.8	3.4		0.1	4.5	0.5	1.6	11.1	0.5	9.5			
中国 (n=428)	7.1	3.9	0.4	1.5	14.8		45.5	3.7		0.2	5.7	0.9	1.7	8.2	0.5	5.9			
四国 (n=2,079)	11.9	11.2	1.0	2.8	15.9	0.2	23.6	9.1		0.4	8.4	0.3	1.7	7.2	0.6	5.8			
九州・沖縄 (n=105)	7.4	3.0	0.3	1.0	7.4	0.3	49.5	3.7			2.0	1.0	1.0	12.7	0.3	10.4			
海外 (n=6)		18.8		6.3			68.8	6.3											
全体 (n=4,000)	9.4	6.5	0.6	1.9	13.4	0.2	36.8	5.5		0.3	5.9	0.5	1.6	9.1	0.6	7.6			

※ 白抜き は都道府県・ブロックで1位、太字 は同2位

(表 2-1-3) 発地別立寄市町村割合 (%) [四国]

	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月
徳島県 (n=211)	19.1	7.4	0.6	1.6	17.3	0.2	38.9	2.1			3.1	0.2	1.4	2.3	0.6	5.1
香川県 (n=332)	7.9	8.3	0.5	4.7	19.3	0.4	31.2	5.3			7.0	0.3	2.1	5.3	1.2	6.4
愛媛県 (n=419)	5.2	6.3	0.1	3.5	15.1	0.2	30.8	9.9		0.1	8.6	0.7	0.8	8.8	0.8	9.1
高知県 (n=1,117)	14.8	15.8	1.7	2.0	14.5	0.2	12.8	12.1		0.9	10.2	0.1	2.0	8.6	0.3	4.1
四国 (n=2,079)	11.9	11.2	1.0	2.8	15.9	0.2	23.6	9.1		0.4	8.4	0.3	1.7	7.2	0.6	5.8

・立寄観光地の延べ件数

すべての旅行者が立寄った観光地は全体で 9,299 ヶ所となっている。その内訳を発地ブロック別にみると、四国が延べ 3,884 ヶ所（41.8%）と最も多く、次いで近畿が 2,092 ヶ所（22.5%）、関東が 1,220 ヶ所（13.1%）、中国が 1,115 ヶ所（12.0%）となっている。

・上位を占めた立寄観光地の市町村

すべての旅行者が立寄った観光地を市町村別でみると、全体では「高知」が 3,425 件（36.8%）と最も多く、次いで「南国・香美」が 1,248 件（13.4%）、「東洋・室戸」が 874 件（9.4%）、「黒潮・四万十市」が 848 件（9.1%）、「土佐清水・大月」が 711 件（7.6%）となっている。

・発地ブロックごとの立寄市町村の傾向

立寄市町村を発地ブロック別でみると、すべてのブロックで「高知」への立寄り件数が最も多くなっている。2番目に立ち寄りが多かった市町村は、“北海道・東北”、“北陸・新潟”、“近畿”、“中国”、“四国”が「南国・香美」、「関東」“甲信・東海”“九州・沖縄”が「黒潮・四万十市」、「海外」が「奈半利・田野等」と発地ブロックにより傾向が分かれている。

なお、県内旅行者は「奈半利・田野等」、「東洋・室戸」、「南国・香美」、「高知」、「いの」の順で割合が多くなっている（P135：表 2-1-3）。

2-2. 年代別立寄市町村割合

(表 2-2-1) 年代別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=41)	7	4	0	2	9	0	34	3	0	0	5	0	0	13	1	7	85	0.9	2.1
20代 (n=621)	115	84	7	27	237	3	566	50	0	4	65	7	19	150	1	109	1,444	15.5	2.3
30代 (n=909)	145	95	8	54	382	3	777	77	0	5	117	10	43	211	7	168	2,102	22.6	2.3
40代 (n=870)	188	113	9	54	294	3	791	134	0	4	138	15	38	186	8	160	2,135	23.0	2.5
50代 (n=689)	186	139	15	21	149	5	593	93	0	5	112	5	26	133	16	128	1,626	17.5	2.4
60代以上 (n=870)	233	166	21	19	177	5	664	156	0	6	116	8	23	155	19	139	1,907	20.5	2.2
全体 (n=4,000)	874	601	60	177	1,248	19	3,425	513	0	24	553	45	149	848	52	711	9,299	100.0	2.3

(表 2-2-2) 年代別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=41)	8.2	4.7		2.4	10.6		40.0	3.5			5.9			15.3	1.2	8.2			
20代 (n=621)	8.0	5.8	0.5	1.9	16.4	0.2	39.2	3.5		0.3	4.5	0.5	1.3	10.4	0.1	7.5			
30代 (n=909)	6.9	4.5	0.4	2.6	18.2	0.1	37.0	3.7		0.2	5.6	0.5	2.0	10.0	0.3	8.0			
40代 (n=870)	8.8	5.3	0.4	2.5	13.8	0.1	37.0	6.3		0.2	6.5	0.7	1.8	8.7	0.4	7.5			
50代 (n=689)	11.4	8.5	0.9	1.3	9.2	0.3	36.5	5.7		0.3	6.9	0.3	1.6	8.2	1.0	7.9			
60代以上 (n=870)	12.2	8.7	1.1	1.0	9.3	0.3	34.8	8.2		0.3	6.1	0.4	1.2	8.1	1.0	7.3			
全体 (n=4,000)	9.4	6.5	0.6	1.9	13.4	0.2	36.8	5.5		0.3	5.9	0.5	1.6	9.1	0.6	7.6			

※ **白抜き** は年代で1位、**太字** は同2位

・年代別にみた立寄観光地の延べ件数

年代別に立寄った観光地をみると、40代の旅行者が870組で2,135ヶ所(平均2.5ヶ所)と全体の23.0%となっている。次いで30代が909組で2,102ヶ所(平均2.3ヶ所)、60代以上が870組で1,907ヶ所(平均2.2ヶ所)、50代が689組で1,626ヶ所(平均2.4ヶ所)、20代が621組で1,444ヶ所(平均2.3ヶ所)、10代が41組で85ヶ所(平均2.1ヶ所)となっている。

・年代による立寄観光地の傾向

- 10代: 「高知」の40.0%が年代別で最も多い割合となっている。「高知」に次いで多くなった「黒潮・四万十市」は年代別で最も多くなっている。
- 20代: 「高知」の39.2%が年代別で2番目に多くなっており、次いで多くなった「南国・香美」も16.4%と全体平均を上回っている。
- 30代: 「高知」に次いで多くなった「南国・香美」は、18.2%と全体平均を上回り、年代別で最も多くなっている。一方、「東洋・室戸」や「奈半利・田野等」は年代別で最も少なくなっている。
- 40代: 全体と良く似た傾向になっている。
- 50代・60代以上: 「東洋・室戸」や「奈半利・田野等」などで全体平均を上回っている。一方で、「高知」、「南国・香美」などで全体平均を下回っている。

2-3. 旅行形態別立寄市町村割合

(表 2-3-1) 旅行形態別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,772)	547	438	49	145	984	13	2,385	357	0	16	385	22	78	545	25	452	6,441	69	2
友人・知人 (n=725)	149	119	6	19	186	1	671	61	0	6	108	12	35	193	8	162	1,736	19	2
団体 (n=46)	9	4	2	0	15	0	77	0	0	0	8	1	2	13	0	4	135	1	3
その他 (n=25)	6	5	1	0	4	0	16	2	0	0	1	1	2	5	2	4	49	1	2
一人 (n=432)	163	35	2	13	59	5	276	93	0	2	51	9	32	92	17	89	938	10	2
全体 (n=4,000)	874	601	60	177	1,248	19	3,425	513	0	24	553	45	149	848	52	711	9,299	100	2

(表 2-3-2) 旅行形態別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,772)	8.5	6.8	0.8	2.3	15.3	0.2	37.0	5.5		0.2	6.0	0.3	1.2	8.5	0.4	7.0			
友人・知人 (n=725)	8.6	6.9	0.3	1.1	10.7	0.1	38.7	3.5		0.3	6.2	0.7	2.0	11.1	0.5	9.3			
団体 (n=46)	6.7	3.0	1.5		11.1		57.0				5.9	0.7	1.5	9.6		3.0			
その他 (n=25)	12.2	10.2	2.0		8.2		32.7	4.1			2.0	2.0	4.1	10.2	4.1	8.2			
一人 (n=432)	17.4	3.7	0.2	1.4	6.3	0.5	29.4	9.9		0.2	5.4	1.0	3.4	9.8	1.8	9.5			
全体 (n=4,000)	9.4	6.5	0.6	1.9	13.4	0.2	36.8	5.5		0.3	5.9	0.5	1.6	9.1	0.6	7.6			

※ 白抜き は旅行形態で1位、太字 は同2位

・旅行形態別にみた立寄観光地の延べ件数

旅行形態別に立寄った観光地をみると、集計対象の多い“家族”が2,772組で6,441ヶ所(平均2.3ヶ所)と全体の69.3%を占めている。次いで“友人・知人”が725組で1,736ヶ所(平均2.4ヶ所)、“一人”が432人で938ヶ所(平均2.2ヶ所)、“団体”が46組で135ヶ所(平均2.9ヶ所)、“その他”が25組で49ヶ所(平均2.0ヶ所)となっている。

・旅行形態による立寄市町村の傾向

すべての旅行形態で「高知」が最も多い割合を占めている。特に“団体”が57.0%と多くなっている。2番目に多くなった市町村は、“家族”と“団体”が「南国・香美」、「一人」と“その他”が「東洋・室戸」、「友人・知人」が「黒潮・四万十市」となっている。

- 家族：集計対象の大半を占めているため、全体平均に近くなっており、「南国・香美」も多くなっている。
- 友人・知人：「高知」に次いで多い「黒潮・四万十市」で全体平均を上回っており、一方で「南国・香美」などが少なくなっている。
- 団体：「高知」が旅行形態別で最も多く、「南国・香美」なども多くなっている。
- その他：「高知」に次いで多い「東洋・室戸」が旅行形態別で最も多くなっている。一方、「南国・香美」で全体平均を下回っている。
- 一人：「東洋・室戸」、「いの」、「黒潮・四万十市」、「土佐清水・大月」などで多くなっている。一方、「南国・香美」、「高知」、「須崎・中土佐」などで全体平均を下回っている。

2-4. 旅行目的別立寄市町村割合

(表 2-4-1) 旅行目的別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒湖 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
自然見物 (n=687)	220	201	18	32	157	4	504	65		9	29	12	12	202	1	227	1,693	18.2	2.5
休養 (n=172)	43	43	5	7	37	1	83	30			54	1	8	21		18	351	3.8	2.0
祭り (n=57)			1	1	13		29	19		3	8	1	3	17		10	105	1.1	1.8
アウトドア (n=112)	30	9		3	19	2	33	28			18	6	7	42	1	31	229	2.5	2.0
スポーツ (n=16)	8	3					11	2			2			6		1	33	0.4	2.1
食べ物 (n=618)	93	47	3	18	145	3	721	59		2	232	7	21	119		81	1,551	16.7	2.5
神仏霊場 (n=127)	44	7		1	37		61	2		3	2	37	20	47	71		332	3.6	2.6
買い物 (n=186)	61	20	5		6		85	51		39			7	69	1	1	345	3.7	1.9
名所旧跡 (n=1,161)	162	159	14	83	646	2	1,463	42		2	35	6	20	172		141	2,947	31.7	2.5
なんとなく (n=398)	149	64	10	15	69	3	128	125		5	38	7	11	65		56	745	8.0	1.9
観光・その他 (n=27)	7	6	4		1		23	7			5	1	1	4		3	62	0.7	2.3
帰省・仕事 (n=412)	56	38		17	115	4	264	72		3	89	2	20	106	2	70	858	9.2	2.1
その他 (n=27)	1	4			3		20	11			1		2	5		1	48	0.5	1.8
全体 (n=4,000)	874	601	60	177	1,248	19	3,425	513		24	553	45	149	848	52	711	9,299	100.0	2.3

(表 2-4-2) 旅行目的別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒湖 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
自然見物 (n=687)	13.0	11.9	1.1	1.9	9.3	0.2	29.8	3.8		0.5	1.7	0.7	0.7	11.9	0.1	13.4			
休養 (n=172)	12.3	12.3	1.4	2.0	10.5	0.3	23.7	8.6			15.4	0.3	2.3	6.0					5.1
祭り (n=57)			1.0	1.0	12.4		27.6	18.1		2.9	7.6	1.0	2.9	16.2					9.5
アウトドア (n=112)	13.1	3.9		1.3	8.3	0.9	14.4	12.2			7.9	2.6	3.1	18.3	0.4				13.5
スポーツ (n=16)	24.2	9.1					33.3	6.1			6.1			18.2					3.0
食べ物 (n=618)	6.0	3.0	0.2	1.2	9.4	0.2	46.5	3.8		0.1	15.0	0.5	1.4	7.7					5.2
神仏霊場 (n=127)	13.3	2.1		0.3	11.1		18.4	0.6			0.9	0.6	11.1	6.0	14.2	21.4			
買い物 (n=186)	17.7	5.8	1.5		1.7		24.6	14.8			11.3		2.0	20.0	0.3	0.3			
名所旧跡 (n=1,161)	5.5	5.4	0.5	2.8	21.9	0.1	49.6	1.4		0.1	1.2	0.2	0.7	5.8					4.8
なんとなく (n=398)	20.0	8.6	1.3	2.0	9.3	0.4	17.2	16.8		0.7	5.1	0.9	1.5	8.7					7.5
観光・その他 (n=27)	11.3	9.7	6.5		1.6		37.1	11.3			8.1	1.6	1.6	6.5					4.8
帰省・仕事 (n=412)	6.5	4.4		2.0	13.4	0.5	30.8	8.4		0.4	10.4	0.2	2.3	12.4	0.2	8.2			
その他 (n=27)	2.1	8.3			6.3		41.7	22.9			2.1		4.2	10.4		2.1			
全体 (n=4,000)	9.4	6.5	0.7	1.9	13.4	0.2	36.8	5.5		0.3	6.0	0.5	1.6	9.1	0.6	7.7			

※ 白抜き は旅行目的で1位、太字 は同2位

・旅行目的別にみた立寄観光地の延べ件数

旅行目的別に立寄った観光地をみると、“名所旧跡”が1,161組で2,947ヶ所(平均2.5ヶ所)と全体の31.7%となっている。次いで“自然見物”が687組で1,693ヶ所(平均2.5ヶ所)、“食べ物”が618組で1,551ヶ所(平均2.5ヶ所)、“帰省・仕事”が412組で858ヶ所(平均2.1ヶ所)、“なんとなく”が398組で745ヶ所(平均1.9ヶ所)、“休養”が172組で351ヶ所(平均2.0ヶ所)となっている。

・旅行目的による立寄市町村の傾向

大半の旅行目的で「高知」が最も多い割合を占めたが、“なんとなく”は「東洋・室戸」、
“神仏霊場”は「土佐清水・大月」、
“アウトドア”は「黒潮・四万十市」が最も多くなっている。
2番目に多くなった市町村は、“名所旧跡”と“帰省・仕事”は「南国・香美」、
“自然見物”は「土佐清水・大月」、
“食べ物”と“休養”は「須崎・中土佐」、
“なんとなく”と“神仏霊場”、“アウトドア”は「高知」、
“買い物”は「黒潮・四万十市」、
“祭り”と“観光・その他”と“その他”は「いの」、
“スポーツ”と“観光・その他”は「東洋・室戸」となっている。

- 名所旧跡：「高知」が49.6%と多く、「南国・香美」も21.9%と目立って多くなっている。
- 自然見物：名所旧跡と正反対の傾向で、「高知」や「南国・香美」が少なくなっている。
一方、「東洋・室戸」、「奈半利・田野等」、「黒潮・四万十市」、「土佐清水・大月」などが全体平均を超えて多くなっている。
- 食べ物：「須崎・中土佐」が15.0%と全体平均を大きく上回っている。
- なんとなく：「高知」が17.2%と少ないのが特徴で、その一方、「東洋・室戸」、「いの」が多くなっている。
- 帰省・仕事：「いの」、「須崎・中土佐」が全体平均を上回っている一方、「高知」、「東洋・室戸」、「奈半利・田野等」が少なくなっている。
- 休養：「須崎・中土佐」が旅行目的別で最も多く、「東洋・室戸」、「奈半利・田野等」も多くなっている。
- アウトドア：「黒潮・四万十市」、「高知」、「土佐清水・大月」、「東洋・室戸」、「いの」の5地域が10%を超えている。
- 買い物：「高知」、「黒潮・四万十市」、「東洋・室戸」の3地域が20%前後を占め、その合計は62.3%となっている。
- 祭り：「高知」が27.6%と多く、「いの」、「黒潮・四万十市」が全体平均を超えて多くなっている。
- 神仏霊場：「土佐清水・大月」、「宿毛・三原」、「四万十町」は旅行目的別で最も多くなっている。一方で「香南」、「いの」、「須崎・中土佐」、は旅行目的別で最も少なくなっている。

3. 周遊ルート分析

- 報告内容について

この項目では、平成 26 年観光統計調査で得られた、「訪問した（する予定の）観光地」データを基に、旅行者（発地ブロック別、旅行形態別）がどのような順序でどの県内地域を観光したか、その周遊性の高いルートを分析している。

- 集計方法について

- ・ 「訪問した（する予定の）観光地」を下記の周遊7エリアで集計し、傾向の似通ったルートを抽出している。
- ・ 周遊ルートの傾向をより分かりやすくするため、訪問した周遊エリアで連続したデータは省略している。
※例 「高知市」-「高知市」-「東部」の場合、「高知市」-「東部」として集計。
- ・ 発地ブロック別分析では、北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外の5ブロックからは入込が少数のため、この5ブロックを合計し、“その他”として集計している。
- ・ 県内旅行者の周遊ルートは居住地や調査地等の影響を強く受けているため、全体および四国ブロックから除外し、単独で集計している。

- 周遊7エリア

東部 : 東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、安田町、北川村、安芸市、芸西村、馬路村
物部川 : 香南市、南国市、香美市
高知市 : 高知市
仁淀川 : いの町、土佐市、日高村、佐川町、越知町、仁淀川町
高幡 : 須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町
幡多 : 四万十市、黒潮町、宿毛市、三原村、土佐清水市、大月町
嶺北 : 本山町、大豊町、土佐町、大川村

● 周遊ルートの傾向、および特徴

平成 26 年度の周遊ルート分析について、その傾向や特徴を記載する。

すべての県外旅行者の周遊ルート（P144：表 3-1-1-1）をみると、「高知市」エリアのみで観光を終える割合が 16.8%と最も多くなっている。また、上位 4 位は単一エリア内で観光を終えた周遊ルートが占めている。

主な発地ブロック別で傾向をみると、四国ブロック（P146：表 3-1-2-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが多くなっている。広範囲に移動するルートでは、「高知市」と「物部川」を含むルートが上位になっている。

近畿ブロック（P148：表 3-1-3-1）は「高知市」エリアのみの単一ルートが最も多く、「幡多」のみも上位になっている。広範囲に移動するルートでは、四国ブロックと同様に、「高知市」と「物部川」を含むルートが上位になっている。

中国ブロック（P150：表 3-1-4-1）は「高知市」エリアのみの単一ルートが最も多くなっており、一方で、「幡多」のみ、「東部」のみが全体平均を下回っている。

関東ブロック（P152：表 3-1-5-1）とその他ブロック（P154：表 3-1-6-1）は、「高知市」のみの単一ルートが最も多くなっている。広範囲に移動するルートでは、「高知市」と「幡多」のルートが上位になっている。

県内旅行者（P156：表 3-1-7-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位を占めているのが特徴で、「東部」のみが 1 位となっている。

旅行形態別で傾向をみると、家族旅行（P158：表 3-2-1-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位 6 位を占め、「高知市」のみ、「物部川」のみ、「東部」のみ、「幡多」のみ、「高幡」のみ、「仁淀川」のみの順で多くなっており、「東部」のみと「物部川」のみの割合は全体平均を大きく上回っている。

友人・知人との旅行（P160：表 3-2-2-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位を占め、「幡多」のみ、「高知市」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみの順で多くなっている。また、全体平均と比べ、「幡多」のみ、「東部」のみの割合が目立って多くなっている。

団体旅行（P162：表 3-2-3-1）は、「高知市」のみ、「幡多」のみ、「東部」のみが多くなっている。広範囲に移動するルートでは、「高知市」と「物部川」、「高知市」と「幡多」を含むルートが多くなっている。

一人旅（P164：表 3-2-4-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位 6 位を占め、「東部」のみ、「幡多」のみ、「仁淀川」のみ、「高知市」のみ、「高幡」のみ、「物部川」のみの順で多くなっており、その中でも「東部」のみ、「仁淀川」のみは全体平均を大きく上回っている。エリアを越える周遊ルートの割合は、少なくなっている。

3-1. 発地別周遊ルート

3-1-1. 県外旅行者全体

すべての県外旅行者 2,883 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-1-1)周遊ルート (件・%) [周遊エリア3まで]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					485	16.8%
幡多					342	11.9%
東部					227	7.9%
物部川					214	7.4%
物部川	→	高知市			198	6.9%
高幡					132	4.6%
高知市	→	物部川			131	4.5%
幡多	→	高知市			106	3.7%
仁淀川					84	2.9%
高知市	→	幡多			83	2.9%

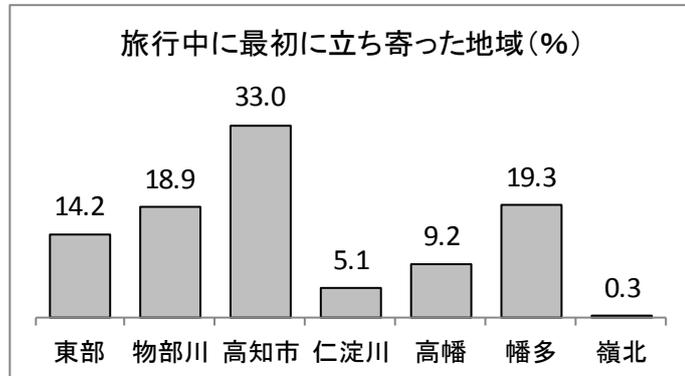
・上位を占めた周遊ルート

県外旅行者 2,883 組の周遊ルートを見ると、単一エリア内で観光を終えた周遊ルートが上位 4 位までを占めている。

占める割合の多い順で周遊ルートを見ると、「高知市」を訪問し、他エリアに立寄りがない旅行者が 485 組 (16.8%) で最も多くなっている。次いで、「幡多」のみが 342 組 (11.9%)、「東部」のみが 227 組 (7.9%)、「物部川」のみが 214 組 (7.4%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄ったエリアは、「高知市」が最も多く 33.0%、次いで「幡多」が 19.3%、「物部川」が 18.9%、「東部」が 14.2%、「高幡」が 9.2%、「仁淀川」が 5.1%、「嶺北」が 0.3%となっている。

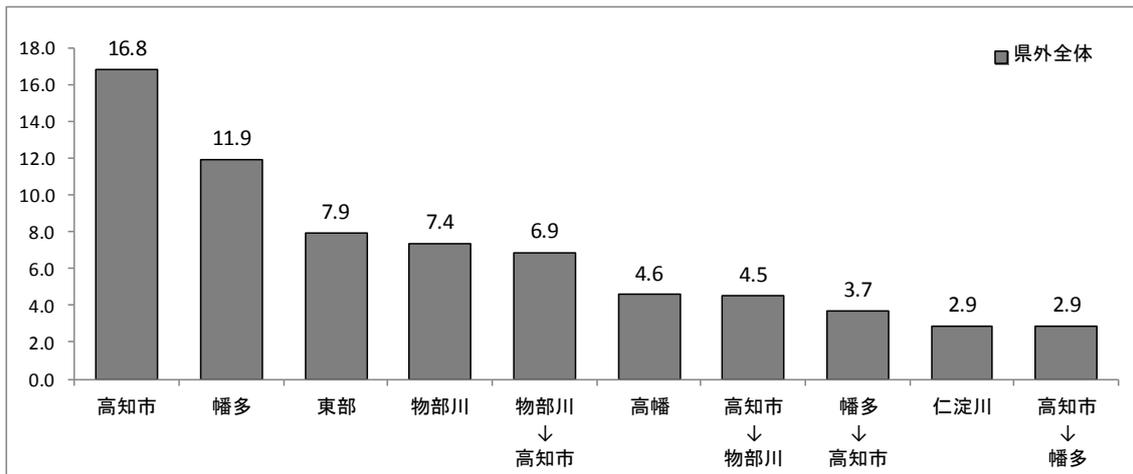


・周遊ルートの傾向

他エリアへの移動を伴う周遊ルートに限って上位をみると、「物部川」から「高知市」の 6.9%、「高知市」から「物部川」の 4.5%、「幡多」から「高知市」の 3.7%などが多くなっている (図 3-1-1-2)。

このように「高知市」を含む他エリアへの移動を伴う周遊ルートが多くなっている。

(図 3-1-1-2) 主な周遊ルート割合(%) [上位 10 位まで]



3-1-2. 四国

高知県をのぞく四国3県からの旅行者962組の周遊ルートの上位10位は以下の通りになっている。

(表 3-1-2-1) 発地別周遊ルート (件・%) [周遊エリア3まで]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					139	14.4%
幡多					138	14.3%
物部川					127	13.2%
東部					117	12.2%
物部川	→	高知市			72	7.5%
高幡					64	6.7%
仁淀川					52	5.4%
高知市	→	物部川			27	2.8%
高幡	→	幡多			19	2.0%
物部川	→	東部			19	2.0%

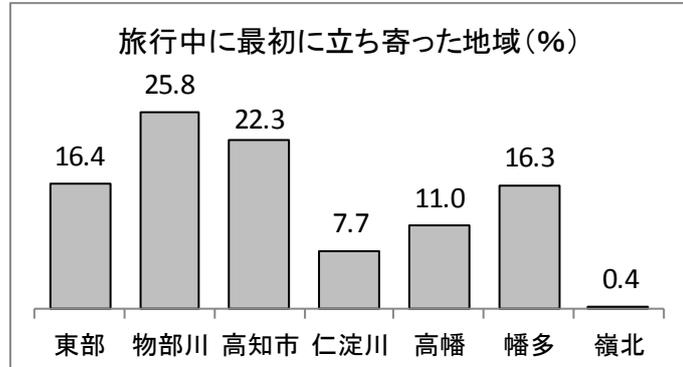
・上位を占めた周遊ルート

四国3県の旅行者962組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が139組(14.4%)と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが138組(14.3%)、「物部川」のみが127組(13.2%)、「東部」のみが117組(12.2%)と続いている。このように、上位を単一エリア内で観光を終える周遊ルートが占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートの上位をみると、「物部川」から「高知市」の72組(7.5%)、「高知市」から「物部川」の27組(2.8%)が多くなっている。

・周遊ルート of 玄関口

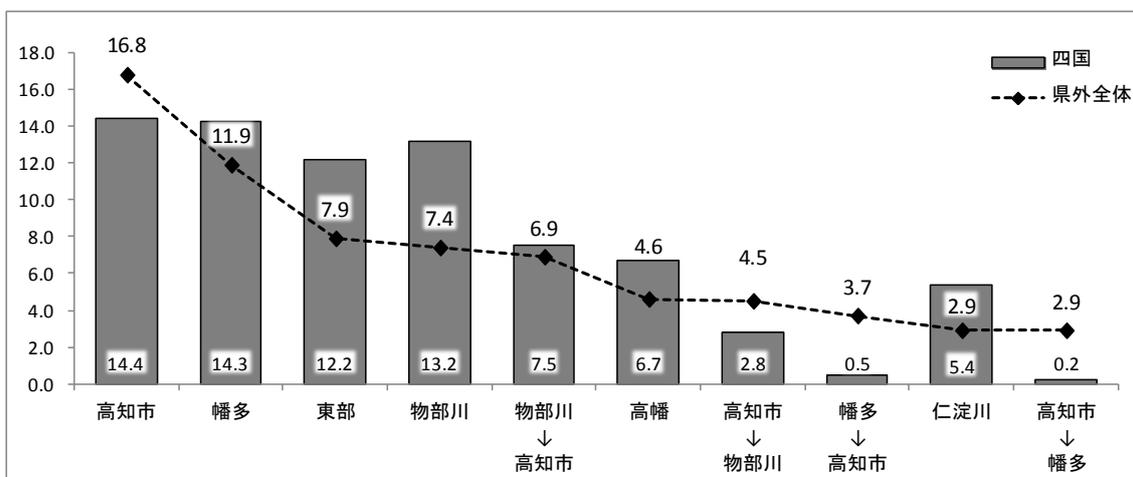
旅行中に最初に立ち寄った周遊エリアは、「物部川」が最も多く25.8%、次いで「高知市」が22.3%、「東部」が16.4%、「幡多」が16.3%、「高幡」が11.0%、「仁淀川」が7.7%、「嶺北」が0.4%となっている。



・周遊ルートの傾向

他のブロックや県外全体と比べ、「高知市」を含む周遊ルートの割合が少なくなっている。特に、県外全体では最も多い「高知市」のみで観光を終えた割合は2.4ポイント少ない14.4%となっている。その他のルートでは、「幡多」から「高知」、「高知」から「幡多」、「高知」から「物部川」が目立って少なくなっている（図3-1-2-2）。

(図3-1-2-2) 主な周遊ルート割合(%) [県外旅行者全体の上位10位との比較]



3-1-3. 近畿

近畿ブロックからの旅行者 766 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-3-1) 発地別周遊ルート (件・%) [周遊エリア3まで]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					120	15.7%
幡多					91	11.9%
東部					54	7.0%
物部川	→	高知市			51	6.7%
高知市	→	物部川			47	6.1%
幡多	→	高知市			42	5.5%
物部川					35	4.6%
高幡					34	4.4%
高知市	→	幡多			27	3.5%
高幡	→	幡多			22	2.9%

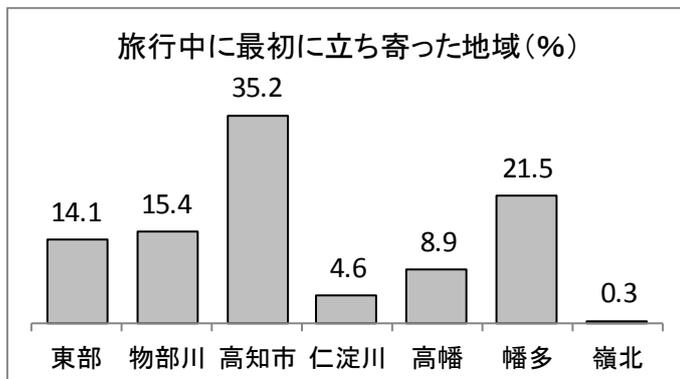
・上位を占めた周遊ルート

近畿ブロックの旅行者 766 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 120 組 (15.7%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 91 組 (11.9%)、「東部」のみが 54 組 (7.0%) と続いている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートの上位を見ると、「物部川」から「高知市」の 51 組 (6.7%)、「高知市」から「物部川」の 47 組 (6.1%)、「幡多」から「高知市」の 42 組 (5.5%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

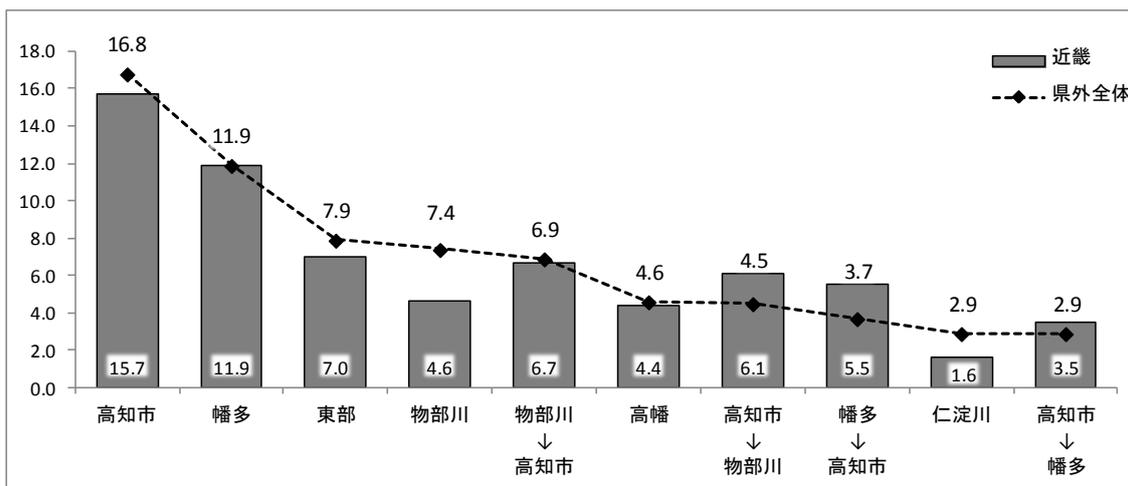
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 35.2%、次いで「幡多」が 21.5%、「物部川」が 15.4%、「東部」が 14.1%、「高幡」が 8.9%、「仁淀川」が 4.6%、「嶺北」が 0.3%となっている。



・周遊ルートの傾向

主な周遊ルートでは、「高知市」のみ、「東部」のみ、「物部川」のみ、「仁淀川」のみで観光を終えた割合が、県外全体より下回っている。その他では、「高知市」を含む、「物部川」、「幡多」へのルートが多くなっている（図 3-1-3-2）。

（図 3-1-3-2）主な周遊ルート割合(%) [県外旅行者全体の上位 10 位との比較]



3-1-4. 中国

中国ブロックからの旅行者 428 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-4-1) 発地別周遊ルート (件・%) [周遊エリア3まで]

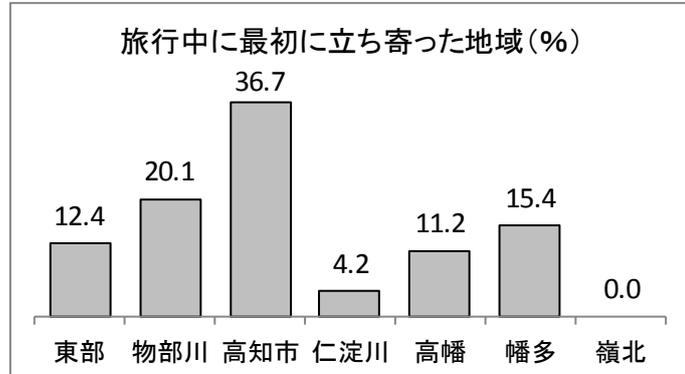
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					85	19.9%
幡多					42	9.8%
物部川	→	高知市			38	8.9%
物部川					28	6.5%
東部					26	6.1%
高知市	→	物部川			21	4.9%
高幡					17	4.0%
高幡	→	幡多			16	3.7%
物部川	→	東部			11	2.6%
東部	→	高知市			10	2.3%

・上位を占めた周遊ルート

中国ブロックの旅行者 428 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 85 組 (19.9%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 42 組 (9.8%)、「物部川」から「高知市」が 38 組 (8.9%)、「物部川」のみが 28 組 (6.5%) と続いている。

・周遊ルート of 玄関口

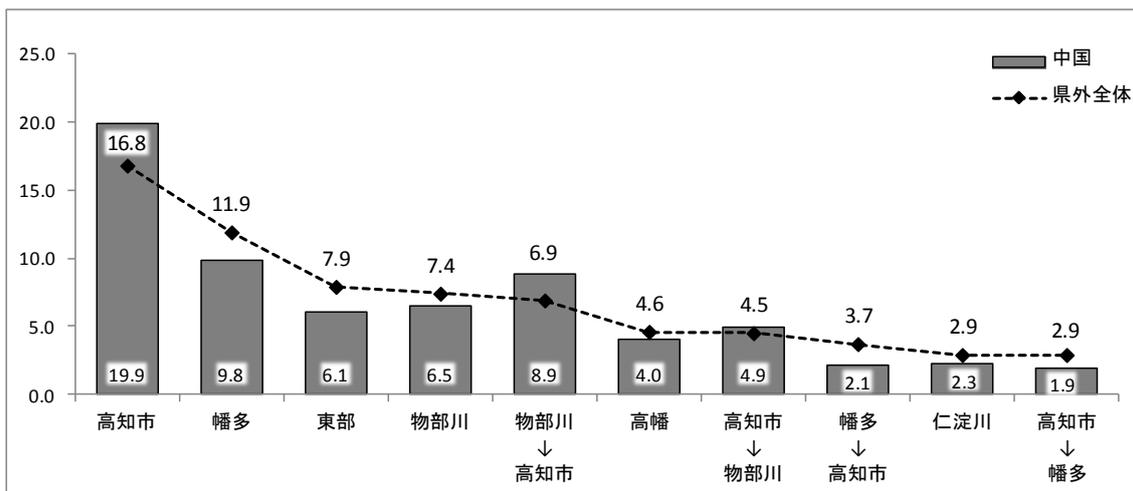
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 36.7%、次いで「物部川」が 20.1%、「幡多」が 15.4%、「東部」が 12.4%、「高幡」が 11.2%、「仁淀川」が 4.2%となっている。



・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「高知市」のみ以外の単一ルートで、観光を終えた割合が少なくなっている。その他のルートでは、「物部川」から「高知市」を含むルートが多い傾向となっている (図 3-1-4-2)。

(図 3-1-4-2) 主な周遊ルート割合 (%) [県外旅行者全体の上位 10 位との比較]



3-1-5. 関東

関東ブロックからの旅行者 387 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-5-1) 発地別周遊ルート (件・%) [周遊エリア3まで]

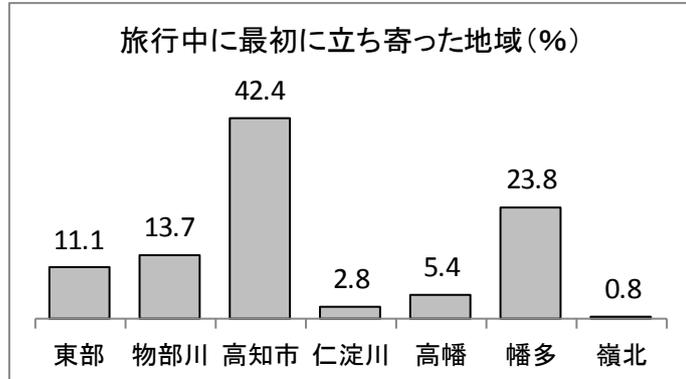
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					63	16.3%
幡多					33	8.5%
幡多	→	高知市			32	8.3%
高知市	→	幡多			27	7.0%
物部川	→	高知市			21	5.4%
高知市	→	物部川			19	4.9%
東部					18	4.7%
物部川					13	3.4%
高知市	→	東部			12	3.1%
高幡					9	2.3%

・上位を占めた周遊ルート

関東ブロックの旅行者 387 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 63 組 (16.3%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 33 組 (8.5%)、「幡多」から「高知市」が 32 組 (8.3%)、「高知市」から「幡多」が 27 組 (7.0%)、「物部川」から「高知市」が 21 組 (5.4%) と続いている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 42.4%、次いで「幡多」が 23.8%、「物部川」が 13.7%、「東部」が 11.1%、「高幡」が 5.4%、「仁淀川」が 2.8%、「嶺北」が 0.8%となっている。

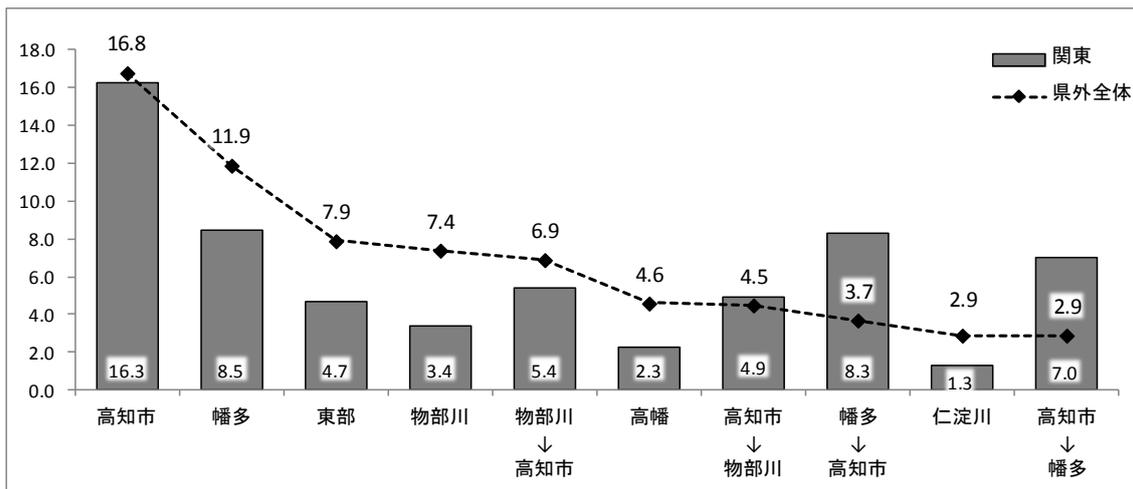


・周遊ルートの傾向

単一エリア内で観光を終えている周遊ルートの割合が、県外全体と比べ少なくなっているのが目立っている。

一方、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「幡多」から「高知市」、「高知市」から「幡多」が多くなっている。(図 3-1-5-2)。

(図 3-1-5-2) 主な周遊ルート割合(%) [県外旅行者全体の上位 10 位との比較]



3-1-6. その他(北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外)

その他 5 ブロックからの旅行者 340 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-6-1) 発地別周遊ルート (件・%) [周遊エリア3まで]

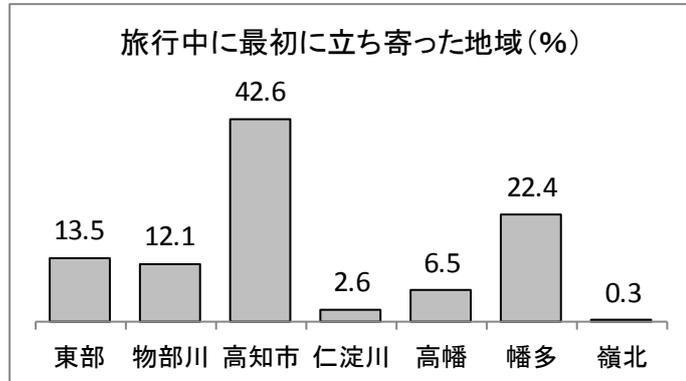
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					78	22.9%
幡多					38	11.2%
高知市	→	幡多			19	5.6%
幡多	→	高知市			18	5.3%
高知市	→	物部川			17	5.0%
物部川	→	高知市			16	4.7%
東部					12	3.5%
高知市	→	東部			12	3.5%
物部川					11	3.2%
東部	→	高知市	→	幡多	11	3.2%

・上位を占めた周遊ルート

その他 5 ブロックの旅行者 340 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 78 組 (22.9%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 38 組 (11.2%)、「高知市」から「幡多」が 19 組 (5.6%)、「幡多」から「高知市」が 18 組 (5.3%)、「高知市」から「物部川」のルートが 17 組 (5.0%) と続いている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 42.6%、次いで「幡多」が 22.4%、「東部」が 13.5%、「物部川」が 12.1%、「高幡」が 6.5%、「仁淀川」が 2.6%、「嶺北」が 0.3%となっている。

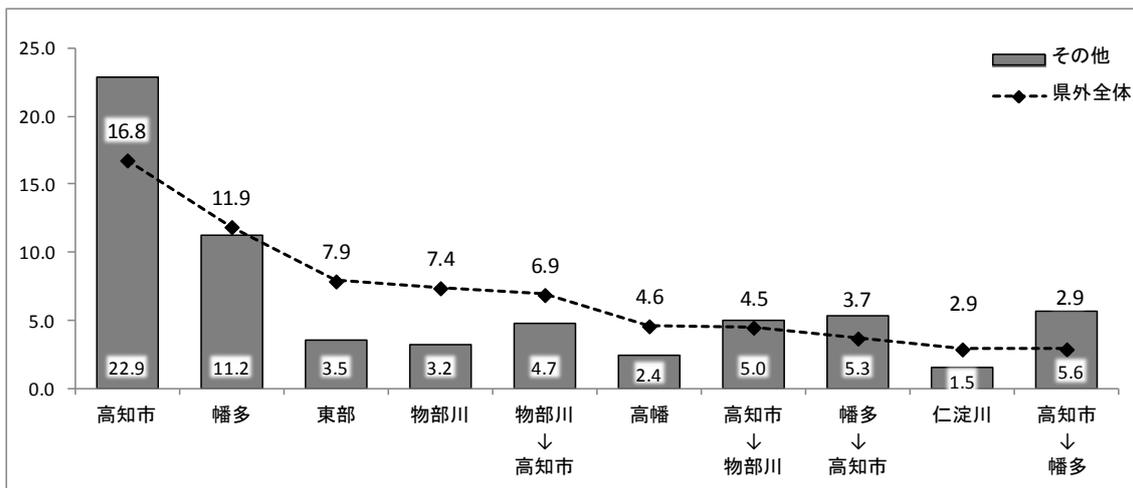


・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「高知市」のみの割合が目立って多くなっており、一方で「東部」のみ、「物部川」のみ、「高幡」のみが少なくなっている。

その他のルートでは、「高知市」から「物部川」、「幡多」から「高知市」などが多くなっており、高知県観光の中心が「高知市」という傾向になっている (図 3-1-6-2)。

(図 3-1-6-2) 主な周遊ルート割合 (%) [県外旅行者全体の上位 10 位との比較]



3-1-7. 高知県

高知県からの旅行者 1,117 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-7-1) 発地別周遊ルート (件・%) [周遊エリア3まで]

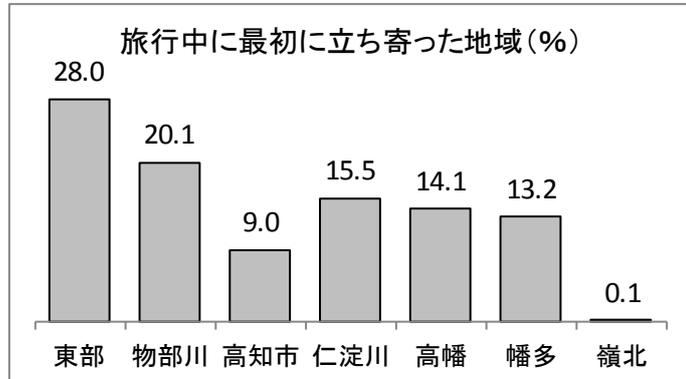
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
東部					297	26.6%
物部川					191	17.1%
仁淀川					165	14.8%
幡多					141	12.6%
高幡					136	12.2%
高知市					94	8.4%
物部川	→	高知市			19	1.7%
物部川	→	東部			14	1.3%
高幡	→	幡多			12	1.1%
東部	→	物部川			10	0.9%

・上位を占めた周遊ルート

県内旅行者 1,117 組の周遊ルートを見ると、「東部」のみを訪問した旅行者が 297 組 (26.6%) と最も多くなっている。次いで「物部川」のみが 191 組 (17.1%)、「仁淀川」のみが 165 組 (14.8%)、「幡多」のみが 141 組 (12.6%)、「高幡」のみが 136 組 (12.2%)、「高知市」のみが 94 組 (8.4%) と上位 6 位まで単一エリア内で観光を終える周遊ルートが占めている。

・周遊ルート of 玄関口

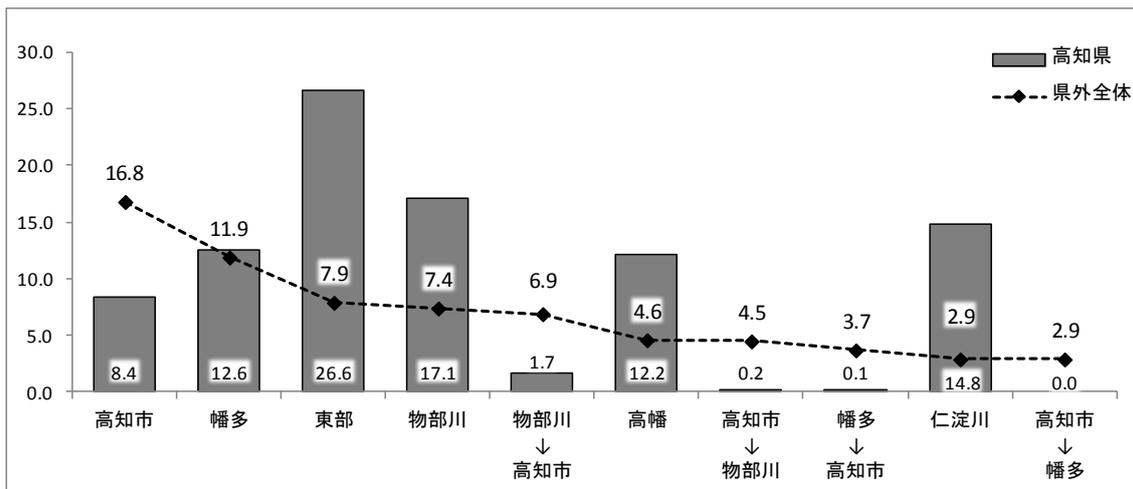
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「東部」が最も多く 28.0%、次いで「物部川」が 20.1%、「仁淀川」が 15.5%、「高幡」が 14.1%、「幡多」が 13.2%、「高知」が 9.0%、「嶺北」が 0.1%となっている。



・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「東部」のみ、「物部川」のみ、「仁淀川」のみ、「高幡」のみの単一エリアの割合が目立って多くなっている。一方で、「高知市」のみで観光を終える割合は少なくなっている。また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートも県外全体と比べ、少なくなっていることが目立っている（図 3-1-7-2）。

(図 3-1-7-2) 主な周遊ルート割合(%) [県外旅行者全体の上位 10 位との比較]



3-2. 旅行形態別周遊ルート

3-2-1. 家族

家族旅行 2,772 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-1-1) 旅行形態別周遊ルート (件・%) [周遊エリア3まで]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					415	15.0%
物部川					349	12.6%
東部					336	12.1%
幡多					298	10.8%
高幡					190	6.9%
仁淀川					168	6.1%
物部川	→	高知市			165	6.0%
高知市	→	物部川			104	3.8%
幡多	→	高知市			69	2.5%
高知市	→	幡多			51	1.8%

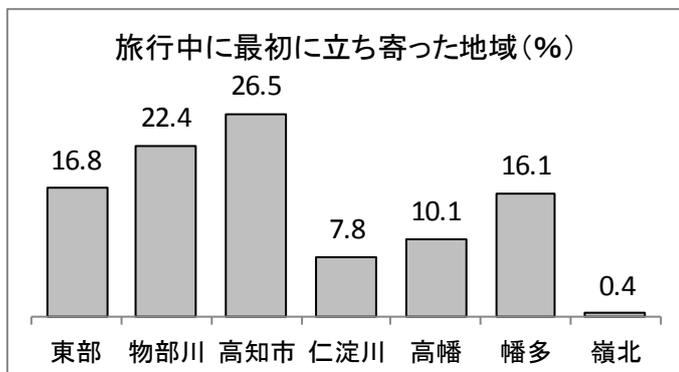
・上位を占めた周遊ルート

家族旅行 2,772 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 415 組 (15.0%) と最も多くなっている。次いで「物部川」のみが 349 組 (12.6%)、「東部」のみが 336 組 (12.1%)、「幡多」のみが 298 組 (10.8%)、「高幡」のみが 190 組 (6.9%)、「仁淀川」のみが 168 組 (6.1%) と続いている。このように、単一エリアだけで観光を終える周遊ルートで上位 6 位までを占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川」から「高知市」の 165 組 (6.0%)、「高知市」から「物部川」の 104 組 (3.8%)、「幡多」から「高知市」の 69 組 (2.5%)、「高知市」から「幡多」の 51 組 (1.8%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 26.5%、次いで「物部川」が 22.4%、「東部」が 16.8%、「幡多」が 16.1%、「高幡」が 10.1%、「仁淀川」が 7.8%、「嶺北」が 0.4%となっている。

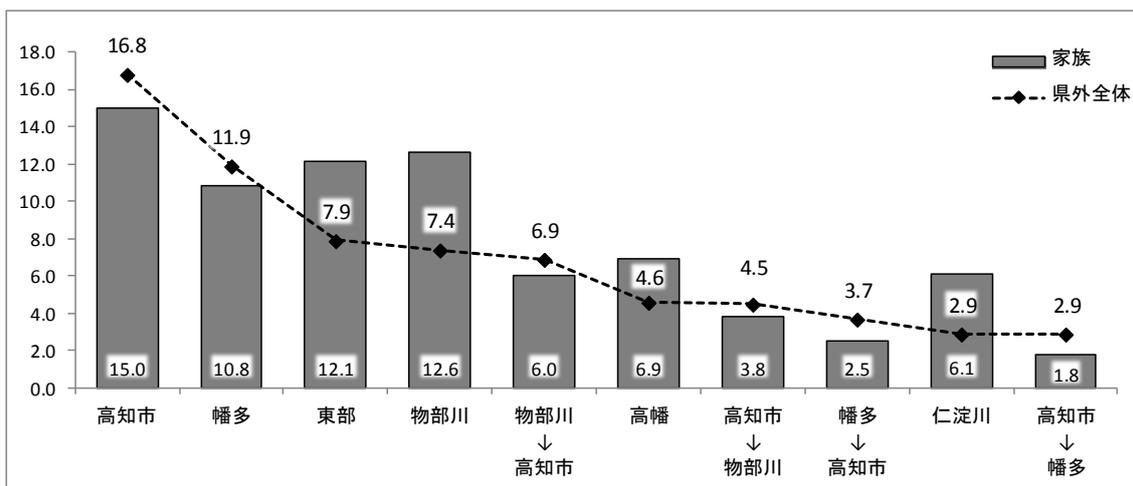


・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「東部」のみ、「物部川」のみ、「高幡」のみの割合が多くなっており、「高知市」のみ、「幡多」のみで観光を終える割合が少なくなっている (図 3-2-1-2)。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートは、県外全体と似た傾向となっている。単一のエリアを目的にした訪問が、家族旅行の人気を集めていることが推測される。

(図 3-2-1-2) 主な周遊ルート割合(%) [旅行者全体の上位 10 位との比較]



3-2-2. 友人・知人

友人・知人との旅行者 725 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-2-1) 旅行形態別周遊ルート (件・%) [周遊エリア3まで]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
幡多					112	15.4%
高知市					103	14.2%
東部					96	13.2%
高幡					46	6.3%
物部川	→	高知市			40	5.5%
物部川					38	5.2%
仁淀川					24	3.3%
高幡	→	幡多			24	3.3%
幡多	→	高知市			22	3.0%
高知市	→	幡多			21	2.9%

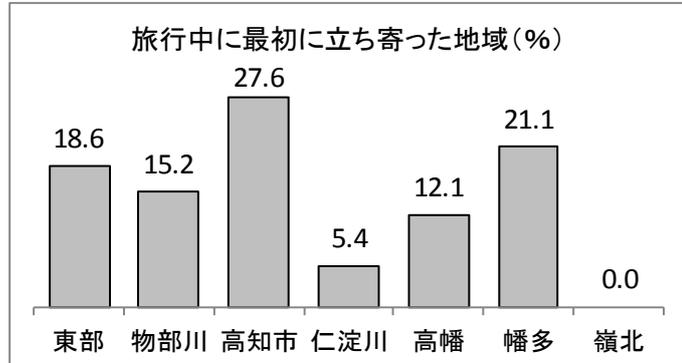
・上位を占めた周遊ルート

友人・知人との旅行者 725 組の周遊ルートを見ると、「幡多」のみを訪問した旅行者が 112 組 (15.4%) と最も多くなっている。次いで「高知市」のみ 103 組 (14.2%)、「東部」のみが 96 組 (13.2%)、「高幡」のみが 46 組 (6.3%) と続いている。単一エリアだけで観光を終える周遊ルートで上位 4 位までを占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川」から「高知市」の 40 組 (5.5%)、「高幡」から「幡多」の 24 組 (3.3%)、「幡多」から「高知市」の 22 組 (3.0%)、「高知市」から「幡多」の 21 組 (2.9%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

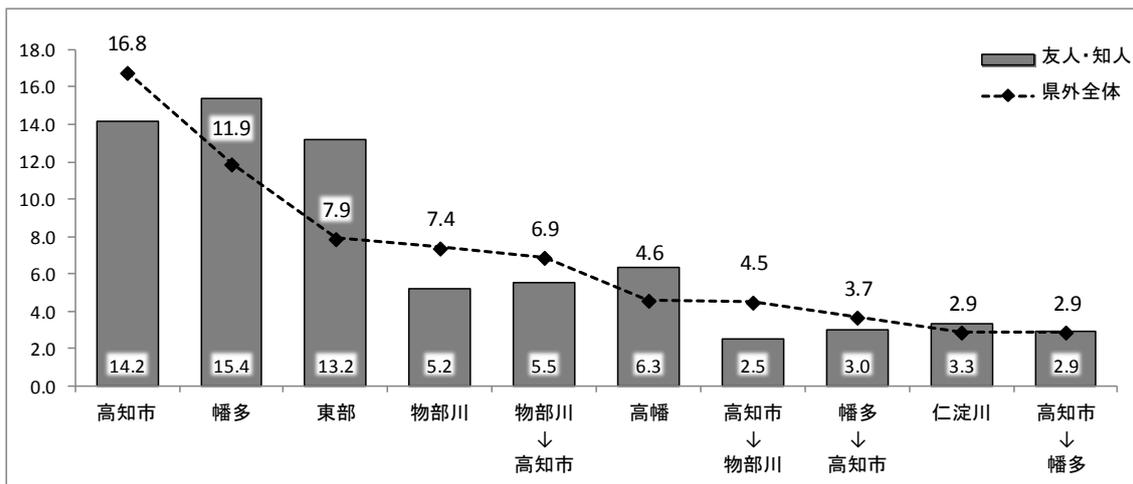
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 27.6%、次いで「幡多」が 21.1%、「東部」が 18.6%、「物部川」が 15.2%、「高幡」が 12.1%、「仁淀川」が 5.4% となっている。



・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「幡多」のみ、「東部」のみの割合が目立って多く、「高幡」のみ、「仁淀川」のみも多くなっている一方で、「高知市」や「物部川」を含む観光ルートは、県外全体と比べ下回っている (図 3-2-2-2)。

(図 3-2-2-2) 主な周遊ルート割合 (%) [旅行者全体の上位 10 位との比較]



3-2-3. 団体

団体旅行 46 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-3-1) 旅行形態別周遊ルート (件・%) [周遊エリア3まで]

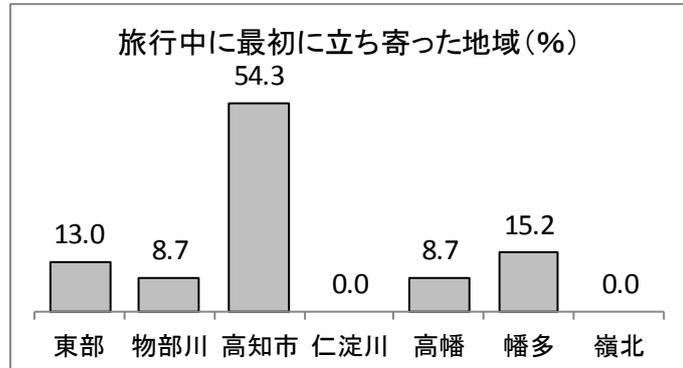
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					12	26.1%
幡多					5	10.9%
東部					5	10.9%
物部川	→	高知市			3	6.5%
高知市	→	物部川			3	6.5%
高幡					2	4.3%
幡多	→	高知市			2	4.3%
高知市	→	幡多			2	4.3%
物部川					1	2.2%
(※対象多数のため略)						

・上位を占めた周遊ルート

団体旅行 46 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した団体旅行が 12 組 (26.1%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみと「東部」のみがそれぞれ 5 組 (10.9%)、「物部川」から「高知市」が 3 組 (6.5%)、「高知市」から「物部川」が 3 組 (6.5%) と続いている。

・周遊ルート of 玄関口

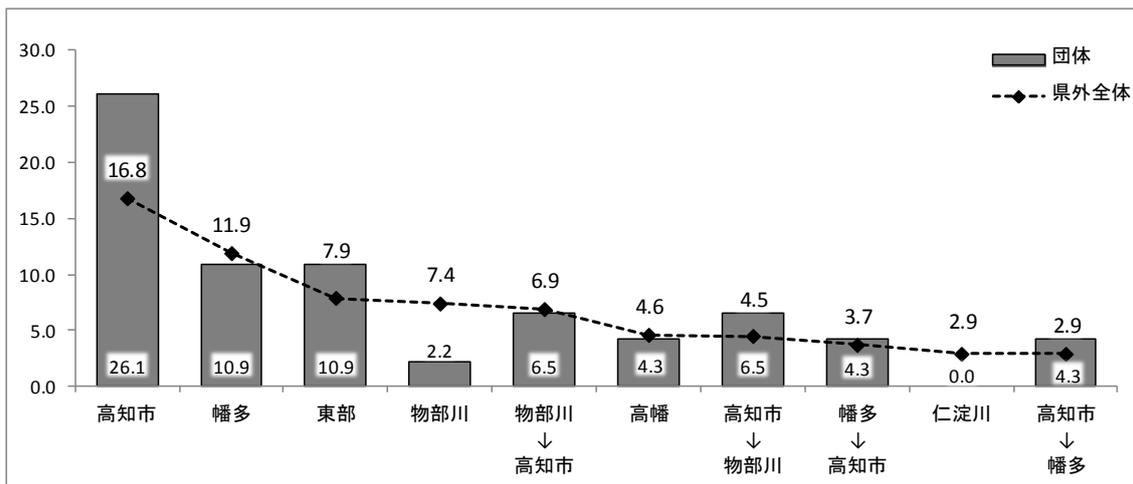
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 54.3%、次いで「幡多」が 15.2%、「東部」が 13.0%、「物部川」と「高幡」がそれぞれ 8.7%となっている。



・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「高知市」のみ、「東部」のみのルートが目立って多くなっている。他エリアへの移動を伴う周遊ルートでは、「高知市」と「物部川」、「高知市」と「幡多」を含むルートが多くなっている (図 3-2-3-2)。

(図 3-2-3-2) 主な周遊ルート割合 (%) [旅行者全体の上位 10 位との比較]



3-2-4. 一人

一人旅の旅行者 432 人の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-4-1) 旅行形態別周遊ルート (件) [周遊エリア3まで]

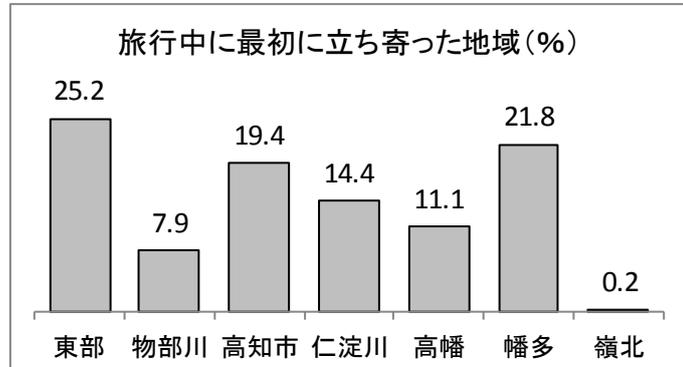
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	人数	割合
東部					82	19.0%
幡多					64	14.8%
仁淀川					55	12.7%
高知市					44	10.2%
高幡					29	6.7%
物部川					15	3.5%
幡多	→	高知市			14	3.2%
高知市	→	東部			11	2.5%
高幡	→	幡多			10	2.3%
物部川	→	高知市			9	2.1%

・上位を占めた周遊ルート

一人旅の旅行者 432 人の周遊ルートを見ると、「東部」のみを訪問した旅行者が 82 人 (19.0%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 64 人 (14.8%)、「仁淀川」のみが 55 組 (12.7%)、「高知市」のみが 44 人 (10.2%)、「高幡」のみが 29 人 (6.7%)、「物部川」のみが 15 人 (3.5%) と続いている。このように単一エリアだけで観光を終える周遊ルートで上位 6 位までを占めている。

・周遊ルート of 玄関口

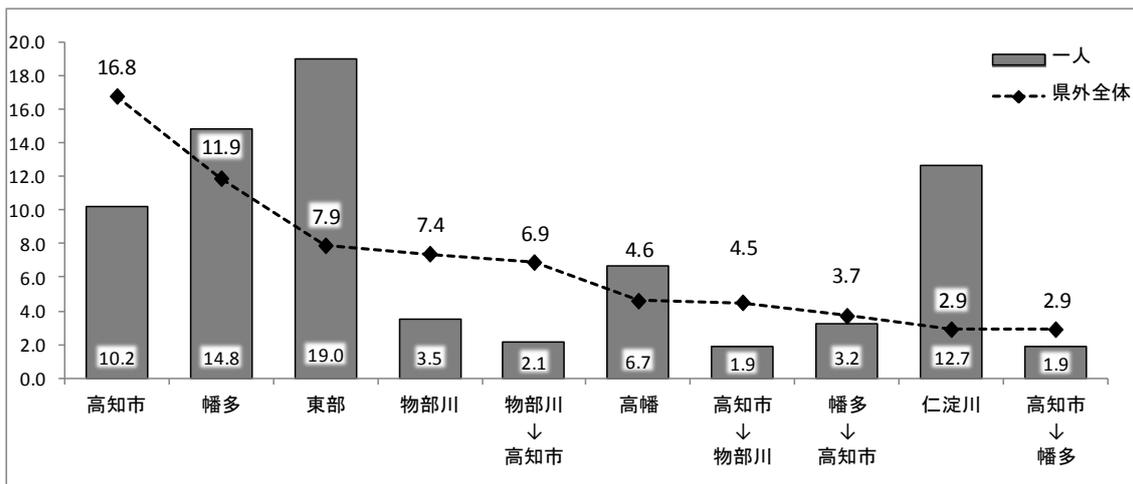
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「東部」が最も多く 25.2%、次いで「幡多」が 21.8%、「高知」が 19.4%、「仁淀川」が 14.4%、「高幡」が 11.1%、「物部川」が 7.9%、「嶺北」が 0.2%となっている。



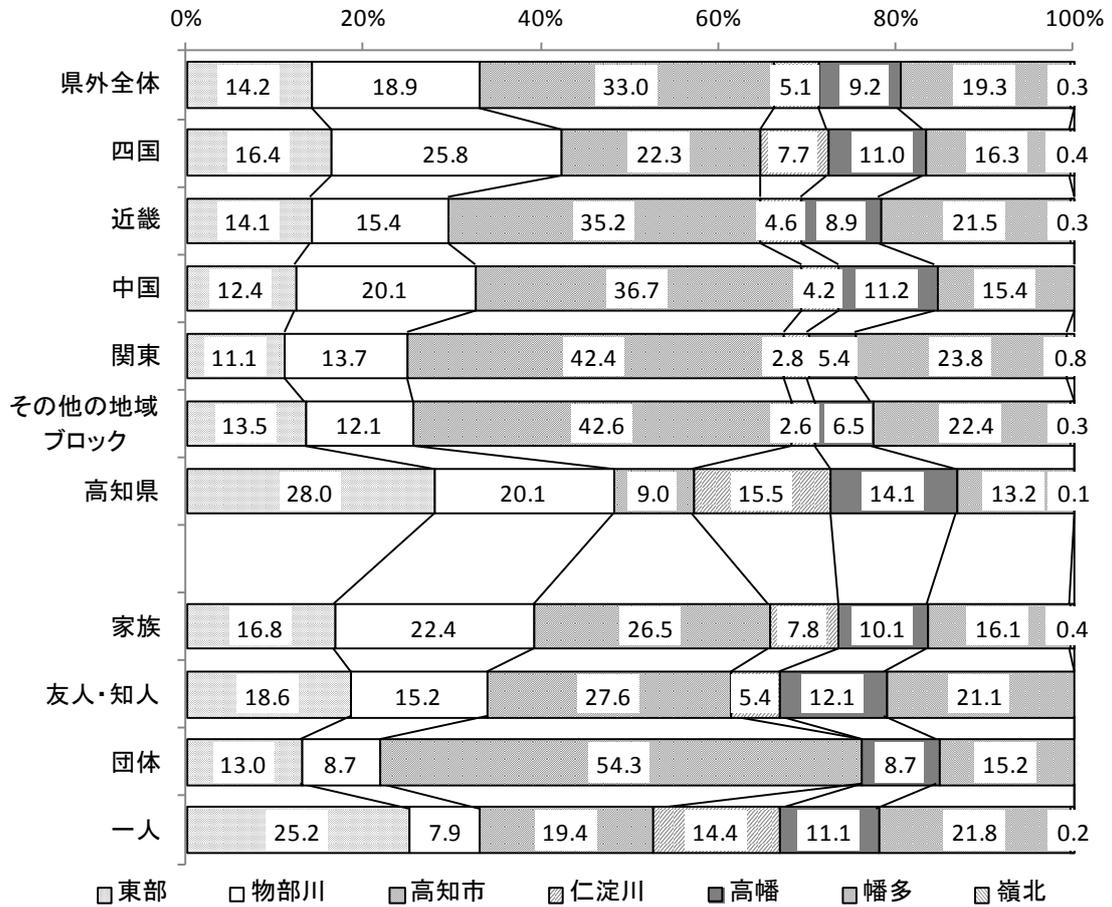
・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「東部」のみ、「幡多」のみ、「仁淀川」のみの割合が目立って多くなっている。一方、「高知市」のみの割合は県外全体を大きく下回っており、単一エリアだけの観光で傾向が分かれている。また、一人旅でエリアを越える周遊ルートの割合も少なくなっている (図 3-2-4-2)。

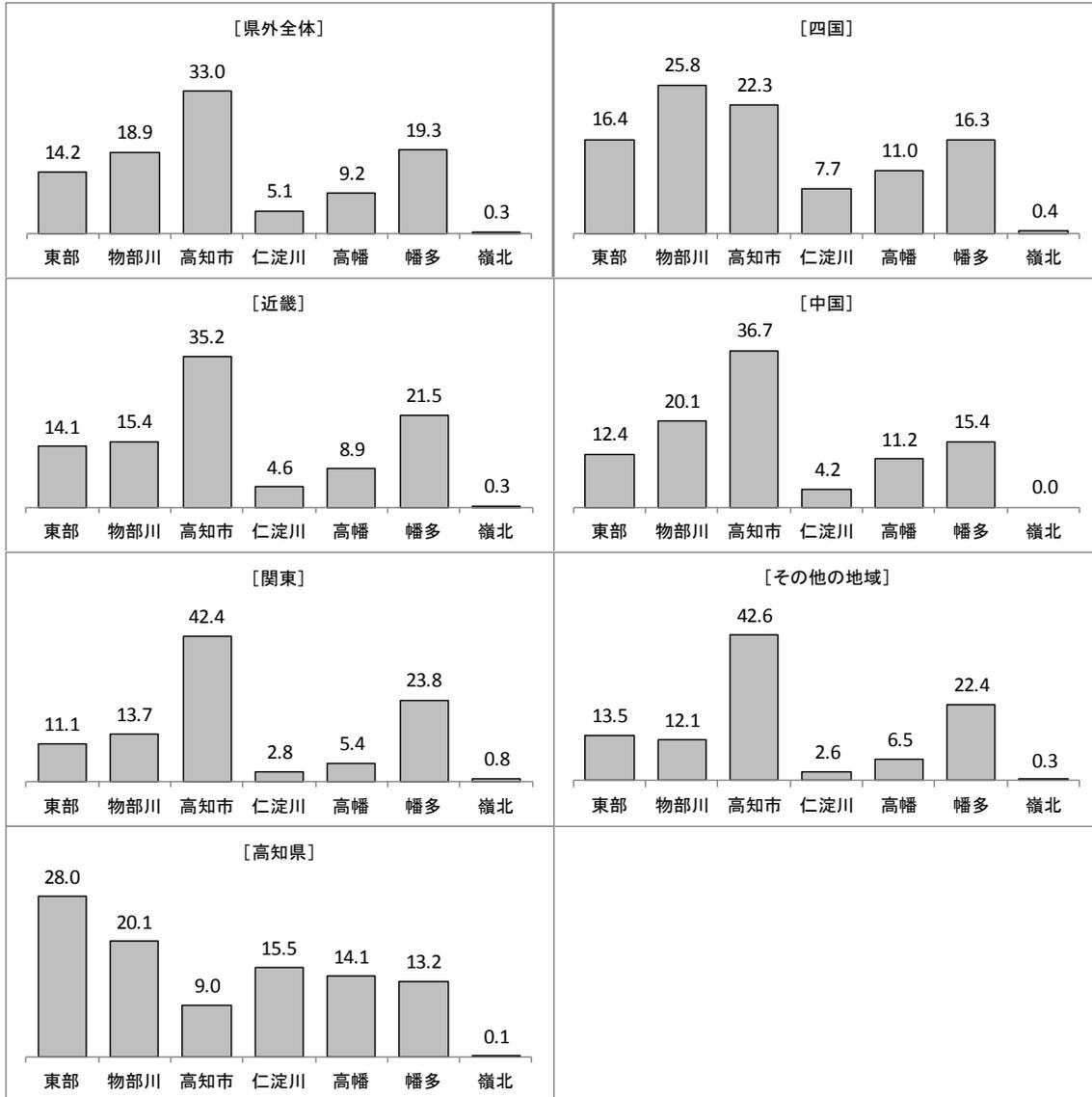
(図 3-2-4-2) 主な周遊ルート割合(%) [旅行者全体の上位 10 位との比較]



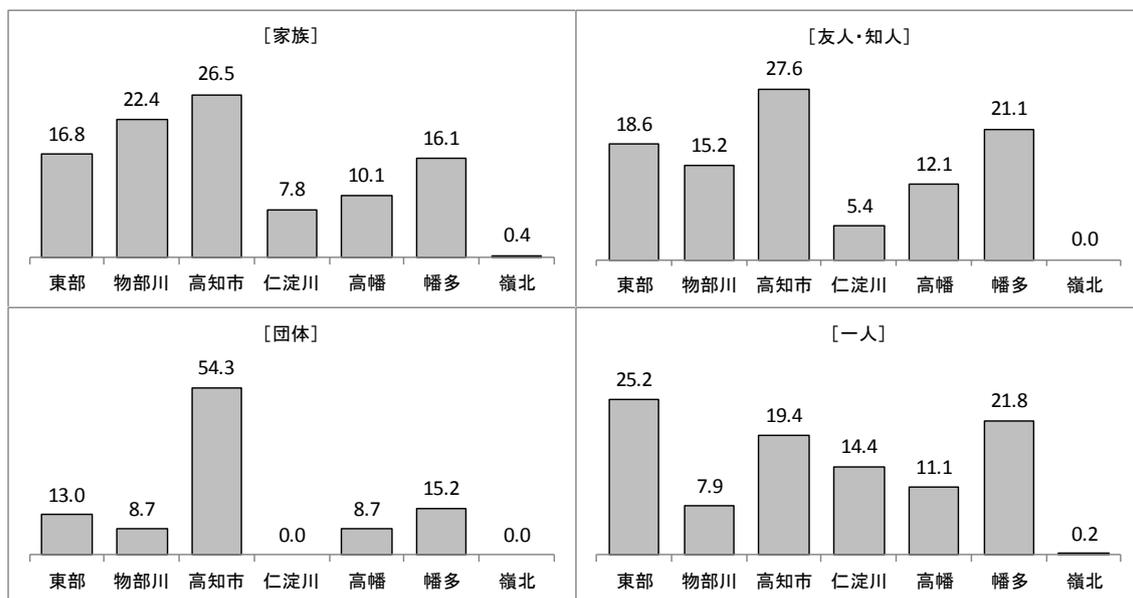
(参考 1)発地ブロック別・旅行形態別旅行中に最初に立寄った地域(%)



(参考 2)発地ブロック別旅行中に最初に立寄った地域(%)



(参考 3)旅行形態別旅行中に最初に立寄った地域(%)



IX 参考資料（市町村報告分）

1 祭り・イベントの入込状況

市町村名	祭り・イベント名	平成26年開催日	平成26年入込数(単位:人)
高知市	南国土佐皿鉢祭	3/2	30,000
	高知城花回廊	4/4～4/6	59,000
	こうち春花まつり	5/3～5/5	204,764
	よさこい祭り	8/10～8/12 8/9前夜祭中止	1,000,000
	高知市納涼花火大会	8/13	58,000
	龍馬まつり	11/16	8,500
	梅まつり	2/26～3/16	5,367
室戸市	ふるさと室戸まつり	7/20	3,000
	室戸市産業祭	11/2	1,500
	灯台まつり	11/1～11/2	1,070
安芸市	手づくり登り窯フェスタ	4/26～4/27	3,000
	安芸市納涼市民祭	9/6	7,000
南国市	菊人形・菊花展つらゆき時代まつり	11/7～11/9	2,500
	土佐の食1グランプリ	4/5～4/6	10,000
	第9回ごめんの軽トラ市	2/9	1,500
	第10回ごめんの軽トラ市	6/8	1,600
土佐市	宇佐大鍋まつり	12/14	1,300
	蓮池ハスまつり	7/13	1,500
	宇佐港まつり	9/20	8,000
	大綱まつり	8/16	18,000
	ふれあいフェスタ2011 in TOSA City	11/9	2,000
須崎市	桑田山雪割桜	2～3月	10,000
	須崎まつり	8/1～8/3	17,000
	須崎市ドラゴンカヌー大会	8/17	1,200
	くろしおフェアinすさき	9/6～9/7	14,500
	海の駅・須崎の魚祭り	未実施	
宿毛市	市民祭宿毛まつり	11/1	2,000
	寒蘭の里 とさ宿毛展示大会	11/8～11/9	450
土佐清水市	あしずり祭	8/16	50,000
	産業祭	12/6	5,815
四万十市	四万十川花絵巻～桜の巻～	3/15～4/6	10,000
	納涼花火大会	8/30	40,000
	大文字送り火	8/11	2,000
	不破八幡宮大祭	10/11～10/12	15,000
	一條神社大祭	11/22～11/24	35,000
	観光カヌー開き	4/19	1,000
香南市	どろめ祭り	4/27	8,000
	絵金祭り	7/19～7/20	17,000
	冬の夏祭り	11/30～12/1	6,500
	香南市みなこい港まつり	7/27	26,000
	手結盆踊り	8/15	12,000
	マリンフェスティバルYASU	7/20	10,000
	海辺のイルミネーション	12/1～12/30	23,000

市町村名	祭り・イベント名	平成26年開催日	平成26年入込数(単位:人)
香 美 市	桜まつり	3/21～4/6	5,000
	土佐山田まつり	荒天のため中止	0
	刃物まつり	10/18～10/19	30,000
	川上様夏祭り	7/27	3,500
	川上様秋祭り	11/3	2,000
	奥物部湖水祭	8/14	10,000
東 洋 町	東洋町納涼祭	7/26	2000
奈 半 利 町	奈半利町港まつり	8/17	10,000
田 野 町	みんなの夏まつり	中止	
安 田 町	唐浜駅まつり	7/5	600
	安田の夢まつり	中止	
	なかやま山芋まつり	12/14	1300
芸 西 村	琴ヶ浜松原観月の宴	10/4	
	芸西フェスタ	11/23	約1,500
	カシオワールドオープン	11/27～11/30	15,459
本 山 町	もとやま花まつり	3/22～5/6	8500
大 豊 町	福寿草まつり	2/8～3/8	3,570
土 佐 町	やまびこカーニバル	中止	
大 川 村	謝肉祭	11/3	1500
い の 町	仁淀川紙のこいのぼり	5/3～5/5	15,000
	いの大国様春大祭	2/16	80,000
	ほのほの王国もみじまつり	11/11	400
仁 淀 川 町	秋葉まつり	2/11	10,000
	茶霧湖まつり	8/16	300
中 土 佐 町	かつお祭	5/18	18,000
	久礼八幡宮大祭	9/7～9/8	15,000
	上ノ加江黒潮ふれあい祭り	11/23	500
佐 川 町	さくらまつり	3/23～4/6	3,000
越 知 町	によどかあにばる	7/26	10,000
	コスモスまつり	10/4～10/13	60,000
日 高 村	目高大池アジサイ祭り	6/8	500
	ひだか茂平マラソン	11/23	3,000
津 野 町	津野町ふれあい特産市	5/25	2,000
	津野町夏まつり	8/15	2,000
	津野町産業祭	11/2	1,500
四 万 十 町	台地まつり・谷干城まつり	11/8～11/9	1,800
	米・こめフェスタ	11/3	14,000
	四万十大正あゆまつり	中止	
	こいのぼりの川渡し	4/20～5/16	20,000
	「よってこい四万十」こいのぼり交流の集い	5/3	3,000
大 月 町	大月まつり	8/30	1,000
	大月町産業祭	11/3	5,000
三 原 村	つつじまつり	4/19	500
	清流まつり	7/20	450
	みはら祭り	8/15	1,500
	ニッポンの田舎あそび運動会(どろんこ運動会)	9/7	600
	ヒメノボタンの里めぐり	9/13	2,500
	どぶろく祭り	11/3	6,500
黒 潮 町	とさ佐賀のもどりガツオ祭	10/18	10,000
	Tシャツアート展	5/3～5/7	20,217
	高知大方シーサイドはだしマラソン全国大会	5/3	1,148
	シーサイドギャラリー夏(花火大会他)	8/15	12,000

2 道の駅・朝市・市場利用状況

※朝市・市場は地元以外からの集客が見込まれるもので、観光の対象として取り扱っているもの。

(道の駅) (単位:人)

市町村名	名称	平成26年	平成25年	対前年比(%)
室戸市	道の駅「キラメッセ室戸」	235,317	241,823	97.3
安芸市	道の駅「大山」	28,349	57,898	49.0
南国市	道の駅「南国」	343,650	357,326	96.2
須崎市	道の駅「かわうその里すさき」	408,375	426,489	95.8
宿毛市	道の駅「すくも(サニーサイドパーク)」	75,440	72,520	104.0
土佐清水市	道の駅「メジカの里土佐清水」	19,134	24,386	78.5
香南市	道の駅「やす」	314,083	340,231	92.3
東洋町	海の駅 東洋町	149,082	—	—
田野町	道の駅「田野駅屋」	220,444	211,679	104.1
大豊町	道の駅「大杉」	19,825	19,886	99.7
土佐町	道の駅「土佐さめうら」	34,272	37,905	90.4
いの町	道の駅「木の香」	47,589	53,032	89.7
	道の駅「633美の里」	128,362	116,465	110.2
	道の駅「土佐和紙工芸村」	84,461	90,004	93.8
梶原町	道の駅「ゆすはら(太郎川公園)」	96,389	118,567	81.3
津野町	道の駅「布施ヶ坂」	152,891	169,039	90.4
四万十町	道の駅「あぐり窪川」	406,877	504,088	80.7
	道の駅「四万十大正」	11,738	20,340	57.7
	道の駅「四万十とおわ」	137,258	157,024	87.4
黒潮町	道の駅「ビオスおおがた」	393,148	427,834	91.9
	道の駅「なぶら土佐佐賀」	308,420	—	—

(朝市・市場) (単位:人)

市町村名	名称	平成26年	平成25年	対前年比(%)
高知市	日曜日	875,000	1,013,000	86.4
南国市	土曜日	12,500	15,000	83.3
土佐市	日曜日	12,500	15,000	83.3
香南市	道の駅やす「やすらぎ市」	213,847	219,220	97.5
香美市	奥物部ふるさと市	53,864	62,121	86.7
芸西村	かっぱ市	132,732	124,217	106.9
本山町	本山さくら市	143,045	149,700	95.6
越知町	おち産市	94,485	92,795	101.8
中土佐町	久礼大正町市場	152,151	173,666	87.6
四万十町	道の駅「ふるさと市」	1,000	1,000	100.0
大月町	ふれあい市	143,120	140,781	101.7

3 キャンプ場・海水浴場利用状況

市町村からの報告により掲載。

(キャンプ場)

(単位:人)

	名 称	平成26年	平成25年	対前年比(%)
室戸市	夕陽ヶ丘キャンプ場	560	932	60.1
宿毛市	笹平キャンプ場	1,400	1,400	100.0
	白岩岬キャンプ場	2,000	2,000	100.0
四万十市	とまるっと	13,962	15,801	88.4
	四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ	5,022	8,442	59.5
	四万十ひろば	771	1,653	46.6
香南市	舞川キャンプ場	109	74	147.3
香美市	日ノ御子キャンプ場	6,094	6,633	91.9
	べふキャンプ場	135	281	48.0
東洋町	白浜キャンプ場	1,544	1,889	81.7
安田町	安田川アユおどる清流キャンプ場	1,096	2,952	37.1
馬路村	魚梁瀬オートキャンプ場	631	752	83.9
本山町	白髪山ふれあいの村休養センター	208	390	53.3
大豊町	ゆとりすとパークおおとよ	1,932	2,045	94.5
土佐町	さめうら森林公園	433	425	101.9
大川村	白滝の里オートキャンプ場	43	156	27.6
いの町	グリーンパークほどの	3,269	3,316	98.6
中土佐町	天満宮前キャンプ場	1,000	1,500	66.7
梶原町	太郎川公園	6,094	9,036	67.4
四万十町	リバーパーク轟キャンプ場	209	354	59.0
	ウェル花夢	4,241	6,212	68.3
	ふるさと交流センター	1,582	2,085	75.9
	三島キャンプ場	566	859	65.9
大月町	大月エコロジーキャンプ場	1,975	2,627	75.2
	檜西キャンプ場	1,900	2,000	95.0
黒潮町	松原キャンプ場	2,228	2,292	97.2

(海水浴場)

(単位:人)

市町村名	名 称	平成26年	平成25年	対前年比(%)
宿毛市	沖の島久保浦	1,400	1,400	100.0
	沖の島うどの浜	2,000	2,000	100.0
土佐清水市	大岐浜	17,871	16,064	111.2
	桜浜海水浴場	1,918	3,008	63.8
香南市	ヤ・シイパーク	245,470	296,870	82.7
東洋町	白浜海水浴場	4,591	6,509	70.5
四万十町	興津海水浴場	16,552	32,085	51.6
大月町	檜西海水浴場	3,300	5,500	60.0
黒潮町	浮津海水浴場	4,075	5,535	73.6
	入野海水浴場	—	—	—

4 温泉施設利用状況

※地元以外の集客が多く見込まれ、物品販売等の観光のサービスが集積しているもので、市町村から報告のあったもの。

(単位:人)

市町村名	温泉施設				備考
	名称	平成26年	平成25年	対前年比(%)	
高知市	三翠園・水哉閣	39,346	101,000	39.0	宿泊含む
	温泉RIO	28,680	28,056	102.2	温泉利用者のみ
安芸市	温泉こまどり	8,249	9,404	87.7	食事含む
須崎市	山里温泉	1,000	1,500	66.7	宿泊含む
土佐清水市	足摺テルメ	15,145	31,574	48.0	宿泊含む
四万十市	四万十いやしの里	95,478	99,519	95.9	宿泊含む
	山村ヘルスセンター	6,355	5,466	116.3	宿泊含む
	ホテル星羅四万十	588	7,724	7.6	宿泊含む
香美市	夢の温泉	5,955	6,319	94.2	宿泊含む
	べふ峡温泉	12,300	15,918	77.3	宿泊含む
北川村	森林センター北川温泉	22,404	23,962	93.5	宿泊含む
馬路村	馬路温泉	20,402	25,393	80.3	宿泊含む
芸西村	よさこい温泉(土佐ロイヤルホテル)	116,850	110,517	105.7	宿泊含む
いの町	蘇鶴温泉	9,380	11,024	85.1	温泉利用者のみ
	かんぼの宿伊野(仁淀川伊野温泉)	70,394	75,858	92.8	温泉利用者のみ
	木の香温泉	30,265	53,032	57.1	温泉利用者のみ
	吾北むささび温泉	39,511	41,845	94.4	温泉利用者のみ
仁淀川町	中津溪谷ゆの森	27,109	29,447	92.1	温泉利用者のみ
中土佐町	黒潮本陣	34,761	37,311	93.2	温泉利用者のみ
梶原町	雲の上の温泉	41,823	52,909	79.0	温泉利用者のみ
四万十町	松葉川温泉	48,816	55,956	87.2	温泉利用者のみ